

平成 30 年度

佐賀大学授業アンケート・授業改善に関する報告書

令和 2 年 2 月

佐賀大学教育委員会
教育質保証専門委員会

はじめに

平成18年10月1日から施行された「佐賀大学学生による授業評価実施要領」に基づき、学部・大学院の全授業科目で授業評価アンケートが実施されるようになってから平成30年度で13年目を迎えました。本年度の実施率は、医学部を除く学部が100%、医学部は97.1%であり、研究科では100%でした。この数値はアンケート実施開始時から比べると大きく増加しており、授業評価アンケートの実施が当たり前のようになってきたことを意味します。

また、本学は平成18年度より授業評価結果を用いた授業改善を実施するために、各学部等に組織別授業評価を行うことを義務付けてきました。各学部等は、評価の高かった科目の選考や授業改善への取り組み状況、次年度へ向けた授業改善の目標などを教育委員会に報告するようになっていました。また、各教員には授業点検・改善報告書の提出が義務づけられ、その作成率も100%でした。

さらに、平成27年度からは、授業アンケートを「評価」のためでなく、「教育の質の改善・向上」のために実施することを「佐賀大学学生による授業評価実施要領」に明示するとともに、アンケート項目も大幅に見直し、名称も「授業アンケート」とし、授業アンケートそのものの改善も図っております。

本学では、平成23年度にポートフォリオ学習支援統合システムを導入し、その際に教員の教育改善を支援する仕組みとして簡易版ティーチング・ポートフォリオ（TP）作成機能も組み込みました。平成27年度には、簡易版TP作成率100%を達成し、授業の1回目で教員は自身の教育理念や教育方法について説明することにいたしました。平成28年度からは、本学のすべての教員公募要領において、教育業績評価に標準版ティーチング・ポートフォリオを活用することを明記しています。このように全学的な教育改善システムは整って参りましたので、今後は、各部局および教員が、これらの仕組みを十分に活用し、さらなる教育改善に結びつけることを希望します。

本学の教職員の方々には今まで以上にご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

佐賀大学教育委員会委員長

山下 宗利

目次

はじめに	……………	2
目次	……………	3
I.経過	……………	4
II.回答状況	……………	5
III.授業評価アンケートの結果と分析		
III-（1）教育学部の結果と分析	……………	22
III-（2）文化教育学部の結果と分析	……………	29
III-（3）学校教育学研究科の結果と分析	……………	36
III-（4）芸術地域デザイン学部の結果と分析	……………	47
III-（5）地域デザイン研究科の結果と分析	……………	53
III-（6）経済学部の結果と分析	……………	59
III-（7）理工学部・工学系研究科の結果と分析	……………	71
III-（8）農学部・農学研究科の結果と分析	……………	85
III-（9）全学教育機構の結果と分析	……………	103
おわりに	……………	115
資料1 佐賀大学学生による授業評価実施要領	……………	116
資料2 授業評価結果を用いた授業改善実施要領	……………	118
資料3 学生による授業アンケート様式	……………	120
資料4 共通様式以外のアンケート様式	……………	122
資料5 項目の基礎集計表	……………	125

I. 経過

佐賀大学では平成 12 年度前学期の「学生による授業評価」の試行的実施を経て、同年度の大学教育委員会で承認された「授業評価実施要領」に基づき平成 13 年度より授業アンケートの本格導入に至っている。さらに佐賀医科大学との統合後には、佐賀大学大学教育委員会（平成 15 年 11 月 26 日開催）で「学生に対する授業評価システムに対応する専門委員会」の設置が承認され、継続的に実施する体制が整えられた。法人化後の平成 17 年度には「授業評価実施要領」を一部改訂し、従来の教員による選択的实施を改め、講義科目（演習、実験、少人数ゼミを除く）を対象に共通アンケートによる 100%の実施を目標に活動を続けてきた。また、翌平成 18 年度後学期より全ての授業科目（大学院も含む）を対象に授業評価を実施することを定めた「佐賀大学学生による授業評価実施要領」（以下、授業評価実施要領とする）（平成 18 年 10 月 1 日施行）（資料 1）が新たに制定された。これにより佐賀大学の全ての授業科目において、基本的に共通アンケートもしくは独自アンケートによって学生の意見を聴く機会が設けられたと言える。また、アンケート結果の教員へのフィードバックについても全学平均や学部平均との比較をレーダーチャートに示し、自らの授業改善に活かせるような工夫が施された。さらに、「授業評価結果を用いた授業改善実施要領」（平成 18 年 12 月 22 日施行）（資料 2）が制定され、この授業評価アンケート結果に基づき、各教員は自らの授業の改善点について授業点検・評価報告書を提出することが義務づけられた。平成 22 年度後学期からはそれまでの共通アンケート用紙に変わり、LiveCampus を利用した共通アンケート形式が導入され、ウェブ上でアンケートが実施された。一方、この授業評価アンケートと並行して学生対象アンケートも実施され、佐賀大学の教育目的、施設、教育システム全般にわたって広く学生の声を取り入れようとする試みも行われた。さらには教員対象アンケートや卒業生対象アンケートも実施され、佐賀大学における教育活動を多面的に分析する準備を整備しつつある。

平成 27 年度からは、授業アンケートを「評価」のためでなく、「教育の質の改善・向上」のために実施することを「佐賀大学学生による授業評価実施要領」に明示するとともに、アンケート項目も大幅に見直し、名称も「授業アンケート」とした。

本報告では平成 30 年度に実施した授業評価アンケートの結果および授業評価結果を用いた授業改善実施要領に基づいた佐賀大学の授業改善への取り組みについて述べる。なお、医学部および e ラーニングで受講するネット授業については、授業形態の差異に配慮し、本報告書では扱っていない。

Ⅱ. 回答状況

平成 30 年度に佐賀大学で行われた授業アンケートは、本学の統合型オンラインコミュニケーションシステム Live Campus 上の共通アンケートシステムを用いて行った。また、科目によっては共通様式を用いない授業アンケートの実施も認めている。そこで、授業アンケートの結果を述べる前にアンケートの実施方法及び実施状況について示す。

本年度に実施した授業評価アンケートは以下の 3 つに大別される。

- 1) 授業アンケートシステム (資料 3)
- 2) 個別授業アンケート
- 3) 医学部授業評価アンケート (資料 4)

このうち本報告書では授業アンケートシステムの結果について取り扱う。医学部は統合前の佐賀医科大学時代から先進的な FD 活動を展開しており、授業評価アンケートも科目種毎に分けて通年で実施し、詳しい分析が行われているので本報告では扱わない。ネット授業は授業形態が異なるため質問内容が異なっているため別項とし、概要をまとめ分析を行った。

次に、本年度の授業アンケートの回答率について述べる。表 1 に部局毎の回答率をまとめた。回答率の高い部局は、学部課程では医学部、理工学部、全学教育機構で、研究科では医学系研究科、学校教育学研究科であった。学部での回答率は医学部の 97.1% が最も大きく、科目数では 132 科目に達する。また、大学院では医学系研究科の実施率が 100% に達している。共通アンケートシステムの導入によりアンケートの実施に教員の関与が無くなったため、例年報告している「個別授業評価に係わる情報が一切無い授業科目名」について、平成 22 年度より掲載していない。

(1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

教育学部・学校教育学研究科、文化教育学部

平成 30 年度は引き続き新組織への移行期間であり、教育学部と文化教育学部の読み替え科目や同時開講科目、過年度生のための開講科目などが存在するため、高い評価を得ている授業科目を統一的な基準の元で選定することは困難である。また、教育学部のみで検討する場合も、受講人数のばらつきが大きいため比較が難しい。以上のことから選定を行わなかった。学校教育学研究科は対象科目が少ないため選定を行わなかった。

芸術地域デザイン学部・地域デザイン研究科

特に実施していない。

経済学部

現在のところ経済学部では「学生から高い評価を得ている授業科目」を選定しておらず、その選考基準も作成していない。

理工学部・工学系研究科

(1) 学士課程

数理科学科

以前は、授業評価アンケートの「満足度」を利用して、学生から高い評価を得ている授業科目を選考していたが、授業評価アンケートを web で収集するようになってから回収率が悪く、参考にならないため、現在、学生から高い評価を得ている授業科目の選考を中止している。

物理科学科

履修者が多く統計的に意味があると思われる必修科目の中から、満足度を中心に、アンケート結果から総合的に判断する。

知能情報システム学科

D-1（学生の満足度）の高い科目を一応の目安としているが、単に易しいだけで満足度が上がっているケースもあるのではないかとということで、難易度や負荷度のアンケートと合わせて評価をおこなっている。

機能物質化学科

満足度を中心にアンケート結果も参考にしているが、基本的には、卒業予定者を対象とした学科独自のアンケートを行い、在学中の講義・演習・実験・研究等の中から最も優れていると判断される科目を調査している。

機械システム工学科

特に実施していない

電気電子工学科

平成 29 年度のアンケート回答数が 30 以上の専門科目を対象として、以下の 4 項目について平均評価が 1 位、2 位の科目を選出した。B-3（教員の意欲や熱意）、C-1（目標の達成度）、C-4（学生自身が考えることを促す配慮）、D-1（満足度）の 4 項目である。前期科目と後期科目のそれぞれについて、1 位、2 位の科目を選出した。選出した科目の授業参観を実施するので、前年度のアンケート結果を使って評価の高い科目を選出している。平成 30 年度後期は学生実験の学生プレゼンテーションも参観科目として試行した。

都市工学科

特に実施していない。

(2) 博士前期課程

数理科学専攻

以前は、授業評価アンケートの「満足度」を利用して、学生から高い評価を得ている授業科目を選考していたが、授業評価アンケートを web で収集するようになってから回収率が悪く、参考にならないため、現在、学生から高い評価を得ている授業科目の選考を中止している。

物理科学専攻

履修者が多く統計的に意味があると思われる必修科目の中から、満足度を中心に、アンケート結果から総合的に判断する。

知能情報システム学専攻

学士課程に準じるが、平成 29 年度には独自のアンケートをおこない具体的な意見を募った。

循環物質化学専攻

満足度を中心にアンケート結果も参考にしているが、基本的には、修了予定者を対象とした専攻独自のアンケートを行い、在学中の講義・演習・実習・研究等の中から最も優れていると判断される科目を調査している。

機械システム工学専攻

特に実施していない

電気電子工学専攻

専攻内で学生から高い評価を得ている授業科目の選考は行っていない。

都市工学専攻

特に実施していない。

先端融合工学専攻

特に実施していない。

(3) 博士後期課程

博士後期課程は講座毎では学生の人数が少なく、講義の履修者数も少ないため、講座毎の組織別授業評価は行っていない。

農学部・農学研究科

授業評価アンケートの回答結果を用いて比較を行うことは困難であると判断した。特に、農学研究科では1科目の受講者数が少ないため、授業科目を選択することは適切ではないと考えられる。

全学教育機構

全学教育機構では、この項目に対する明確な選考基準の確定に至っていないが、佐賀大学教育功績等表彰（2号表彰）の選考時には授業アンケート結果も利用しており、平成30年度は教員1名が2号表彰を受けた。

(2) 授業改善の取組状況に係る優れた点及び改善を要する点

教育学部・学校教育学研究科、文化教育学部

平成 30 年度は教育学部，学校教育学研究科，文化教育学部の 3 組織に対する組織別授業評価を実施した。平成 29 年度の改善目標を基に平成 30 年度の優れた点と改善を要する点を報告する。

【優れた点】

1) ティーチング・ポートフォリオ作成・更新率の維持と向上

H30 年度の標準版ティーチング・ポートフォリオ作成・更新率は 15.9 %と昨年度より 0.7%上昇し、目標の 13 %を達成した。簡易版ティーチング・ポートフォリオに関しても、H30 年度も更新率を 100 %を維持できた。また、標準版ティーチング・ポートフォリオワークショップに参加された教員に学部 FD 講演会にて、標準版ティーチング・ポートフォリオの作成や利用法、授業・研究での活用法を講演していただき学部での情報共有をしている。ティーチング・ポートフォリオワークショップの参加や FD 講演会を通して、教員が各自授業の見直し、授業改善を行っている。その結果、学生の授業アンケートの満足度の高さに繋がっている。

【改善を要する点】

1) 学生による授業評価アンケートの回答率

近年、教員は講義で学生にアンケートの記入するようにアナウンスしているが、回答率は上昇していない。H30 年度は学生のアンケート回答率を上昇させるため FD 委員から教員にアナウンスだけでなく、講義中にアンケート記入の時間をとっていただくよう依頼した。しかし、H29 年度よりも回答率が教育学部で 4.3 %，学校教育学研究科で 2.3 %低下した。アンケートが意味あるものするために、引き続き回答率の向上させる努力が必要である。

芸術地域デザイン学部・地域デザイン研究科

芸術地域デザイン学部では、ラーニング・ポートフォリオを導入し、学生が自らの学習活動について振り返ることによって、また、チューターの学修・生活指導の一助として、単位の実質化に役立っている。地域デザイン研究科では、研究指導実施計画書を学生と指導教員が作成し、副指導教員 2 名がチェックし、研究進捗を把握している。

また、平成 30 年度末に学部の全学生と全教員を対象とした学部独自の WEB アンケート

調査を実施し、教育全般にわたる課題抽出をおこない、令和元年に大幅なカリキュラム改定に取り組んでいる。

経済学部

授業改善の取り組み状況に係る優れた点は、第1に、4年間の学習成果を測定することを目的とした「コア科目群確認試験」を、平成30年度卒業予定者を対象として実施したことである。経済学部では、専門教育を伝統的な経済学・経営学・法学の体系として教育すると同時に、そのような専門教育の入門科目を低学年次に受けさせ、高学年次では自らの進路希望に添ったコア科目群を履修させることによって、専門教育と総合教育のバランスのとれた教育を行っている。こうした学習成果の最終的な測定が「コア科目群確認試験」であり、同試験を同一日時における一斉試験として、平成28、29年度と同様に4年次後学期(11月)に実施した。コア科目群確認試験の測定結果については、4年演習の担当教員が確認し、各教員は測定結果にもとづいたより充実したチューター指導に結びつけることができた。平成30年度において特筆すべき点は、前年度に引き続いて各コア科目群における試験結果ならびに得点分布が、FD会議の実施によって各教員に周知され、科目群間の難易度調整の観点から試験問題の再点検が実施されたことである。

第2に、学部全体において計5回のFD活動を平成30年度に実施したことである。「コア科目群確認試験の検証および改善」、「教育におけるICTの活用」、「発達障害特性と気になる学生の支援」、「ティーチング・ポートフォリオの活用」、「ビジネススクールを通じた大学の英知の活かし方」などをテーマとして、ほぼ全ての教員の参加の下でFD会議が開催され、活発な意見交換ならびに情報の共有化が行われた。また、経済・経営・経済法の各学科においても学科FD会議が開催され、授業改善・望ましい授業カリキュラムのあり方が複数回にわたり議論および検討された。

第3にこれまでのFD活動やシラバス・授業点検の効果が、平成30年度の授業アンケートに反映されつつある点である。詳細は授業評価(別紙)に譲るが、授業に対する不満度が前年度に比べ低下している。

第4に、令和元年後学期より留学生(SPACE-E)を対象に、英語による授業科目の導入を新規に決定した点である。現在、国際化が叫ばれているにもかかわらず、本学部は教員の減少などを背景に、一部の科目を除き留学生を対象とした英語による授業を展開してこなかった。平成30年度はこの反省を踏まえて、ワーキンググループを立ち上げ、英語による授業科目の設置を検討した。その結果、オムニバス形式で日本の経済事情に関して15回分の講義(“Contemporary Social and Economic Issues in Japan”)を英語で行う運びとなった。

改善すべき点としては、前年度に引き続いて学部改組の成果の検証をすべくより活発なFD活動等が求められることである。また上記の優れた点として学習成果の測定を目的とした「コア科目群確認試験」についても継続的にFD活動を実施し、試験問題の範囲や難易度等について各教員間での調整や情報共有を行い、同試験がよりよく4年間の学習成果を測定できるものとなるように、継続的に議論していく必要がある。

理工学部・工学系研究科

理工学部

(1) 学士課程

数理科学科

学科として組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから授業改善にもれなく取り組んでいる。

物理科学科

学科として、個別の授業の改善は行っていないが、教員各自が共通および独自アンケート等の情報から、授業改善に取り組んでいる。

知能情報システム学科

(優れた点)

- ・eラーニングや紙での独自アンケート・コミュニケーションカード・小テスト時の自由記述欄などで学生の意見を吸い上げ、授業改善を行っている。
- ・一部科目では、毎回の小テスト・宿題により講義内容の理解度・出席率を高めるとともに、採点結果を返却し復習に役立たせた。
- ・学習アドバイザー（プログラミング系・数学系）による学習支援を行っている。成績不振の学生を優先して指定しており、成績に反映させている。
- ・プログラミング演習支援システムによるプログラミングの自学自習（問題数200題程度、回答し正解した問題総数が半期で約1000題ほど、1人平均で年間30問ぐらい解いている）。
- ・eラーニングシステムを活用することで課題提出の管理を向上させた。
- ・一部演習の電子化により、フィードバックが多少改善された。
- ・毎回の授業後にMoodle小テストを用いた「確認テスト」を実施した。これにより学生の理解度を把握するとともに、学生が確実に復習を行うように工夫した。小テストの答案

は自動採点され、学生にフィードバックされるとともに、成績にも反映される。

- ・「Moodle 版大福帳」を活用して、学生の質問やコメントを毎回の授業後に収集し、次の授業までに教員が回答する仕組みを運用している。教官室を訪問するのと比較すると、学生が質問する際のハードルは低い。また、教員の側も、質問を収集することで学生の理解状況が分かる。

- ・PowerPoint スライドで授業をしているが、一部を空欄にして学生に書き取りをさせる方法は、学生の評判も良い。居眠りを減らす効果もある。

- ・提示資料を講義終了後にホームページにアップロードしたことで、講義中にノートを取る学生が多くいるなど、意欲を高める効果があったと考える。

- ・授業の難易度が多少高くても、意味のある内容であることをきちんと説明すれば、学生は納得もするし、ついてもきている。

(改善を要する点)

- ・数学科目では、なかなか学習到達目標の達成を実感させるのが難しいが、内容を精査し、講義順序も再検討して「わかった」ことを実感させられるように講義設計を見直したい。

- ・時間外学習の課題を与えているが、その進行状況の把握が十分ではなかった。時間外の学習に関する改善方法を検討する。

- ・学習到達目標の達成や、学生自身が考えることを促す配慮の項目の評価がやや低くなっている科目があった。学生にシラバスや到達目標をしっかりと意識させ、学生が考えるよう配慮していくよう授業の改善を行っていききたい。

- ・学生による授業評価アンケートの回答率が低い。一部学生の意見のみで授業を変更するのは、必ずしも望ましくないため、回答率の向上を図りたい。

- ・学生の学力低下や学習意欲の低下が目立つため、できるだけ学生に作業を行わせ、手を動かすことを通じて授業内容を理解させることに努めたい。

- ・自学自習があまり行われなかった。自学自習を促す方法としてレポート課題などを再検討する。

- ・グループ学習・アクティブ・ラーニングを導入する。教員側から質問するなどし、より講義に参加する形を作る。

- ・講義の難易度が上がると学生の興味が薄れる傾向にある。これを克服すべく、改善が必要と考える。

機能物質化学科

学生による授業アンケートの結果を基に、各教員が授業点検・改善を実施し、ポートフォリオ学習支援統合システムで報告を行っている。また、実験科目や卒業研究等の実験や

実習に対する授業評価において、平成 19 年度より独自形式アンケートを作成・実施している。学科内における教育点検システムとして設置している教育プログラム委員会、分野別教員会議および教育 FD 委員会にて授業科目を複数の教員でチェックし、点検・改善を行っている。平成 23 年度からは教育改善委員会を新たに設置し、要改善の科目については、次年度の授業改善を担当教員に報告してもらい、教育改善委員会でその妥当性についてチェックしている。

機械システム工学科

学期ごとに提出する FD レポートにおいて各教員が各講義の改善点をあげ、改善に取り組んでいる。また FD 委員が FD レポートを取りまとめ、学科内で合格率等の低い講義に関しては改善を行うようにしている。

電気電子工学科

学生による授業評価の高い授業を選出し、その授業を公開してもらって学科教員が参観している。参観した教員はその授業の良い点などを書いた報告書を FD 委員に提出し、FD 委員が取りまとめている。これによって、学科の全教員に対して、評価の高い授業の授業方法を参考にして自身の授業を改善する機会を提供している。

都市工学科

学科内で教育システム委員会を開催し、学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。また、教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでいる。

なお、JABEE を実施している 4 学科に関しては、JABEE の基準に従い、定期的に教育の改善に関する会議を開催し、逐次、教育改善を進めているはずである。

(2) 博士前期課程

数理科学専攻

学科として組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから授業改善にもれなく取り組んでいる。

物理科学専攻

専攻として、個別の授業の改善は行っていないが、教員各自が共通および独自アンケート等の情報から、授業改善に取り組んでいる。

知能情報システム学専攻

学士課程での工夫は博士前期課程でも用いられている。平成29年度に独自のアンケートをおこない、本年度に改善活動をおこなった。

循環物質化学専攻

母体とする機能物質化学科と同様に、学生による授業アンケートの結果を基に、各教員が授業点検・改善を実施し、ポートフォリオ学習支援統合システムで報告を行っている他、分野別教員会議や教育FD委員会において、専門の近い教員グループにより授業の改善を続けている。

機械システム工学専攻

専攻として組織的には行なっておらず、各教員がライブキャンパスから個別に次年度の授業改善目標を設定している。

電気電子工学専攻

授業点検・改善報告による授業改善が行われている。

都市工学専攻

専攻内で教育システム委員会を開催し、学部から大学院までの体系的な教育方法の検討などを行っている。また、教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでいる。

先端融合工学専攻

各教員により、ライブキャンパスを利用した授業点検・改善報告による授業改善が行われている。

(3) 博士後期課程

優れた点	授業アンケートの回答があった科目に関しては、よい評価を得ている。
改善すべき点	授業アンケートの回答率が低い。

農学部・農学研究科

出席率は、出席率80%以上の学生が、前期、後期とも90%以上と高く、教員の授業に対

する意欲や熱意、並びに授業の全体としての満足度も良好であった。授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮があったかという問いに関しては、比較的良好な結果が得られたが、アクティブ・ラーニングをより浸透させる点から、この割合を今後も一層高めている努力が必要であると考えられる。一方、授業時間外学習については、全くしていない、あるいは1時間未満と答えた学生が、依然として一定数存在することが明らかになった。大学院が自ら学ぶ場であることを考えた場合、この割合は満足できる値とはいえないため、今後も引き続き時間外学習を促すような指導を行っていく必要があると考えられる。シラバスの活用状況は前年度より改善が見られた。今後も活用に関する周知を呼びかけ、更なる改善を図ることが必要であると考えられる。

全学教育機構

各開講科目分野の平均値を表に示す。平均値が「4以上」の項目を赤字、「2以下」の科目を青字表記としている。

H30年度前期	A-1	A-2	A-3	A-4	B-1	B-2	B-3	C-1	C-2	C-3	C-4	D-1
外国語科目	4.80	2.91	2.60	3.81	3.91	3.63	4.21	3.59	3.47	3.99	4.21	4.09
健康・スポーツ科目	4.92	1.99	2.18	3.73	4.03	3.52	4.42	3.73	3.33	3.68	4.08	4.47
情報処理科目	4.93	2.44	2.37	3.55	3.74	3.43	3.95	3.45	3.37	3.94	3.47	3.91
自然科学と技術の分野	4.83	2.54	2.67	3.73	3.90	3.25	4.16	3.53	3.56	3.90	3.53	4.10
文化の分野	4.81	2.49	2.68	3.73	3.88	3.45	4.20	3.58	3.62	3.96	3.87	4.19
現代社会の分野	4.86	2.48	2.63	3.70	3.93	3.37	4.16	3.66	3.52	3.89	3.70	4.16
環境コース	4.87	2.40	2.79	3.86	4.05	3.75	4.03	3.95	3.72	4.02	4.14	4.11
文化と共生コース	4.87	2.64	2.97	3.83	3.86	3.55	4.28	3.78	3.70	4.03	4.34	4.20
生活と科学コース	4.85	2.76	2.66	3.70	3.90	3.40	4.15	3.62	3.51	4.04	4.05	4.15
医療・福祉と社会コース	4.70	2.63	2.36	3.67	3.62	3.61	4.02	3.48	3.43	3.85	4.15	4.03
地域・佐賀学コース	4.79	2.15	2.17	3.37	3.55	2.97	3.90	3.24	3.17	3.74	3.44	3.79

H30年度後期	A-1	A-2	A-3	A-4	B-1	B-2	B-3	C-1	C-2	C-3	C-4	D-1
外国語科目	4.90	2.97	2.67	3.97	4.14	3.82	4.32	3.78	3.78	4.09	4.22	4.23
健康・スポーツ科目	4.94	2.04	2.27	3.87	4.05	3.44	4.35	3.95	3.47	3.74	4.12	4.34
情報処理科目	4.93	2.93	3.01	3.82	3.93	3.50	4.08	3.63	3.77	4.09	3.53	4.01
自然科学と技術の分野	4.67	2.44	2.50	3.56	3.72	3.08	4.01	3.31	3.46	3.81	3.51	4.00
文化の分野	4.75	2.59	2.87	3.86	3.94	3.38	4.25	3.80	3.87	4.08	3.85	4.26
現代社会の分野	4.77	2.39	2.94	3.84	3.94	3.19	4.18	3.72	3.84	3.99	3.58	4.20
環境コース	4.89	2.57	2.70	3.83	4.12	3.84	4.50	3.89	3.65	3.94	4.42	4.57
文化と共生コース	4.90	2.91	3.09	4.02	4.12	4.20	4.43	3.96	3.90	4.19	4.53	4.39
生活と科学コース	4.82	2.90	2.71	3.86	4.08	3.61	4.23	3.62	3.57	4.15	4.03	3.93
医療・福祉と社会コース	4.97	2.98	2.78	4.05	4.12	3.80	4.32	3.79	3.78	3.91	4.45	4.20
地域・佐賀学コース	4.95	2.63	2.59	3.70	4.07	3.16	4.32	3.63	3.70	4.23	4.10	4.45

優れた点：

表から分かるように、前後期ともに A-1（出席率）、B-3（教員の熱意）、D-1（満足度）が高い。昨年度結果と比較すると、B-1（教育方法の説明）、C-3（教材）、C-4（グループワーク）の評点の伸びが著しい。シラバス内容の説明や、教材の準備、アクティブ・ラーニングの導入など、あらゆる面での教育改善が行われていることをうかがわせる。また、2以下も本年度は「健康・スポーツ科目」の A-2 のみであったことから、全学教育機構は全分野において満足のいく教育を行った結果であると評価できる。

改善すべき点：

組織的な授業改善に対する取り組みとして、シラバス組織的な点検、非常勤講師を対象としたシラバス作成と授業評価に関する FD 講演会、教員会議における FD 講演会の開催、授業評価アンケートの実施、TA 実施報告書の作成、および授業点検・改善報告書のオンライン入力を行った。改善の兆候は見られるものの、やはり項目 A-2（授業時間外学習時間）や A-3（シラバスの活用）の数値が低いため、時間外学習を促す課題設定や講義内ガイダンスでのシラバス説明の徹底などに取り組む必要がある。また、全体的に授業評価結果の向上が見られてはいるものの、否定的な評価がなくなっているわけではない点は無視できない。適切に状況を分析して、教育改善のサイクルを継続して行っていく。

(3) 次年度の授業改善目標

教育学部・学校教育学研究科、文化教育学部

1) 学生による授業評価アンケートの回答率の向上

講義で学生にアンケートの記入するようにアナウンスし、教員に授業中にアンケート回答時間を確保していただくよう依頼をしたが、大きな効果は見られない。今後も、授業に対する客観的な評価を得るため、回答率を向上させる努力を続ける必要がある。

2) シラバスの活用度の向上

授業評価アンケートでシラバスがあまり活用されていない結果となった。教員が学生にシラバスの活用を促す必要がある。

芸術地域デザイン学部、地域デザイン研究科

平成 30 年度末に実施した学部の全学生と全教員を対象とした学部独自のWEBアンケート調査の結果を整理して教育に関する課題を抽出し、改善の4つ方針を立てている。その方針をもとに学部の教務委員会では既にカリキュラムの見直しに取り組んでおり、令和2年度から大幅改定されたカリキュラムの実践を目標とする。

また一方で学部・研究科ともラーニング・ポートフォリオの入力率向上に取り組み、学生および各教員に対してラーニング・ポートフォリオのより積極的な活用を促すことを目標とする。さらにルーブリック評価の導入を図る。

経済学部

第1に、上記の「授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点」に示された改善を要する点の改善を目標とする。

第2に、学生による授業評価アンケートの回答率が低水準にあることから、学生への周知の徹底などにより授業評価アンケートの入力率向上に取り組むことを目標とする。また学生アンケートの自由記述欄に書かれた意見を適宜取り入れ、これまで以上に学生にとって意義のある授業内容を提供していきたい。

第3に、ラーニング・ポートフォリオの入力率向上に取り組み、学生および各教員に対してラーニング・ポートフォリオのより積極的な活用を促すことを目標とする。また簡易版ティーチング・ポートフォリオの更新も適宜、実施する。ルーブリック評価についてはこの評価を実施している教員から意見を伺い、この評価がもたらす教育効果を検証しながら、今後の改善点や反省点を明らかにしていく。

理工学部・工学系研究科

(1) 学士課程

数理科学科

学科として組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから次年度の授業改善目標をもれなく設定している。

物理科学科

定期的に教育点検委員会を開催し、物理科学科および物理科学専攻での科目の教育点検を行う。カリキュラム編成とともに授業改善も検討している。

知能情報システム学科

学生による授業評価アンケートの回答率が低い。一部学生の意見のみで授業を変更するのは、必ずしも望ましくないため、回答率の向上を図りたい。

機能物質化学科

教育プログラム委員会、分野別教員会議、教育 FD 委員会および教育改善委員会による授業点検結果と改善指針に基づき、学科全体で継続的に行う。

機械システム工学科

個別の授業改善目標というよりは、専攻・学科内で組織的な授業改善が行えるよう、専攻内の教務・JABEE グループ会議で検討を行う。

電気電子工学科

平成 28 年度から授業参観を授業評価の高い授業を参観する形にしたので、具体的に参考になる優れた授業方法を見つけて来年度以降も蓄積してゆき、学科内に周知するようにする。

都市工学科

前年度に掲げた目標である「授業点検・改善報告に入力することにより、各教員が授業の改善に取り組む」は実施できている。今後も授業の改善を継続的に行う。また、定期的に教育システム委員会を開催することにより教員間で教育内容等の情報共有を図り、授業内容の改善に努める。

(2) 博士前期課程

数理科学専攻

学科として組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから次年度の授業改善目標をもれなく設定している。

物理科学専攻

定期的に教育点検委員会を開催し、物理科学科および物理科学専攻での科目の教育点検を行う。カリキュラム編成とともに授業改善も検討している。

知能情報システム学専攻

学生による授業評価アンケートの回答率が低い。一部学生の意見のみで授業を変更するのは、必ずしも望ましくないため、回答率の向上を図りたい。

循環物質化学専攻

母体とする機能物質化学科と同様に、教育プログラム委員会、分野別教員会議、教育 FD 委員会および教育改善委員会による授業点検結果と改善指針に基づき、専攻全体で継続的に行う。

機械システム工学専攻

個別の授業改善目標というよりは、専攻・学科内で組織的な授業改善が行えるよう、専攻内の教務・JABEE グループ会議で検討を行う。

電気電子工学専攻

授業点検・改善報告に入力することにより、各教員が授業の改善に取り組む。

都市工学専攻

前年度に掲げた目標である「授業点検・改善報告に入力することにより、各教員が授業の改善に取り組む」は実施できている。今後も授業の改善を継続的に行う。また、2019 年度に開講される新カリキュラムの科目に関する情報（問題点及び優れた点）を収集し、定期的に教育システム委員会を開催することにより教員間で教育内容等の情報共有を図り、授業の改善に努める。

先端融合工学専攻

各教員により、ライブキャンパスを利用した授業点検及び改善目標の設定が行われている。

る。

(3) 博士後期課程

授業評価アンケートに基づいて授業改善を進める。

農学部・農学研究科

上記に示した改善を要する点の改善を目標とする。また、授業評価アンケートの入力率向上とポートフォリオシステム（研究指導実施報告）の効果的活用に取り組む。また、該当する科目（特別研究）について、引き続きルーブリック評価の導入・定着を図る。

全学教育機構

平成 31 年度には、教員の退職や新しく設置されたサブスペシャルティコースが開講されるため、これらに伴って開講科目が大幅に変更される予定である。十分な開講数を確保するとともに、質の高い授業を提供できるよう、必要に応じて開講数や担当者の調整を図りながら継続的な教育改善を実施する。

表1 部局別の授業アンケート回答率(独自形式アンケートは除く)

	平成30年度前学期			平成30年度後学期			合計
	回答	対象数	回答率	回答数	対象数	回答率	回答率
教育学部	180	216	83.3%	151	196	77.0%	80.3%
文化教育学部	41	93	44.1%	54	113	47.8%	46.1%
芸術地域デザイン学部	80	92	87.0%	78	94	83.0%	84.9%
経済学部	91	122	74.6%	130	171	76.0%	75.4%
理工学部	215	221	97.3%	220	246	89.4%	93.1%
農学部	93	115	80.9%	91	101	90.1%	85.2%
全学教育機構	329	364	90.4%	270	313	86.3%	88.5%
学士課程全体	1,029	1,223	84.1%	994	1,234	80.6%	82.3%
学校教育学研究科	27	28	96.4%	44	55	80.0%	85.5%
地域デザイン研究科	40	63	63.5%	37	61	60.7%	62.1%
工学系研究科	144	191	75.4%	118	148	79.7%	77.3%
農学研究科	66	86	76.7%	71	108	65.7%	70.6%
大学院課程全体	277	368	75.3%	270	372	72.6%	73.9%

通年の講義については後期に含めている。

受講者が一人でも回答していれば回答している科目数とする。

表2 医学部の授業アンケート実施率(独自形式アンケートは除く)

	平成30年度		
	実施数	対象数	実施率
医学部	132	136	97.1%
医学系研究科	91	91	100%

表3 部局別の独自形式アンケート実施科目数

	前学期	後学期
経済学部	2	2
理工学部	1	5
全学教育機構	1	2
工学系研究科	1	2
全体	5	11

おわりに

平成30年度も、授業評価アンケートはLive Campusによる共通アンケートシステムを用いて実施された。全学平均を俯瞰すると、B2「質問や相談への対応」、B3「担当教員の熱意」の項目が昨年度よりも向上しており、各教員が授業改善に熱意をもって取り組んでいる様子が伺える。結果としてD1「授業の満足度」も上昇傾向である。しかしながら、授業改善が教員個人任せになっており、組織的な点検が行われていない組織が幾つか見受けられるため、教育の内部質保証の観点からも全部局が組織的な点検を実施するよう、早急に体制を構築する必要がある。また、平成22年度よりLiveCampusによるアンケート実施体制に移行したが、各部局とも「改善すべき事項」として取り上げているように、全学的にアンケート回答率の向上に喫緊の課題として取り組まなければならない。

平成20年度から義務化されたFD活動においても、単なるFD講演会の開催・聴講に留まらず、平成24年度のティーチング・ポートフォリオ実施要項および実施要領の策定や参加型FDワークショップの開催など、FD活動全般の改善を図っている。しかしながら、佐賀大学の全教員がその趣旨を理解し、授業改善に利用しているかと問われれば、まだまだ不十分であると言わざるを得ない。数字だけ見れば、簡易版ティーチング・ポートフォリオの作成率については、平成28年度末時点で100%を達成し、「授業評価結果を用いた授業改善実施要領」に基づき実施されている「授業点検・評価報告書」の作成率も100%となっているが、この数字が実質的なものとなるよう、これらの活動を有機的に結び付け、大学全体として教育力の向上を図る必要がある。

これらの課題に取り組み、「教育の内部質保証」体制を整えるために、「佐賀大学教育コーディネーター制度実施規程」が平成31年3月27日に施行され、組織的な教学マネジメント体制の構築が始まった。次年度からは、教育コーディネーターを中心とした組織的教育点検が行われていくであろうことを期待している。

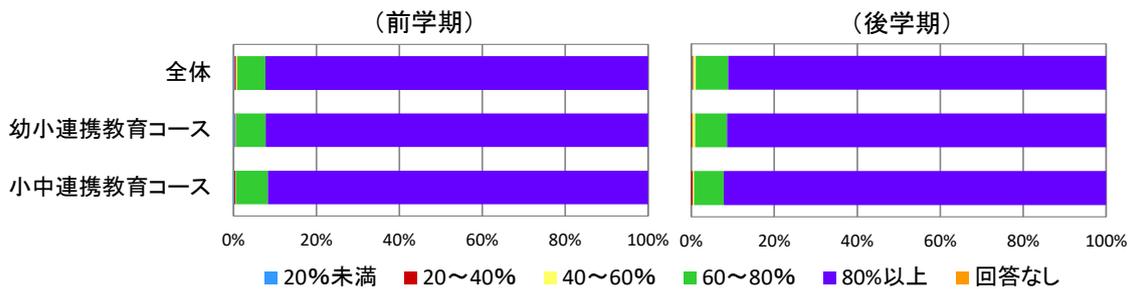
佐賀大学教育学部
平成 30 年度「学生による授業評価アンケート」
組織別分析結果報告

<分析の仕方>

教育学部は1つの学校教育課程の中に、幼少連携教育コースと小中連携教育コースの2コースがある。アンケート結果は、各コースのみに開講されている科目と両コース共通の科目（全体）として示した。教育学部は平成28年に発足しており、アンケート対象学年は第1学年、第2学年、第3学年のみとなっている。

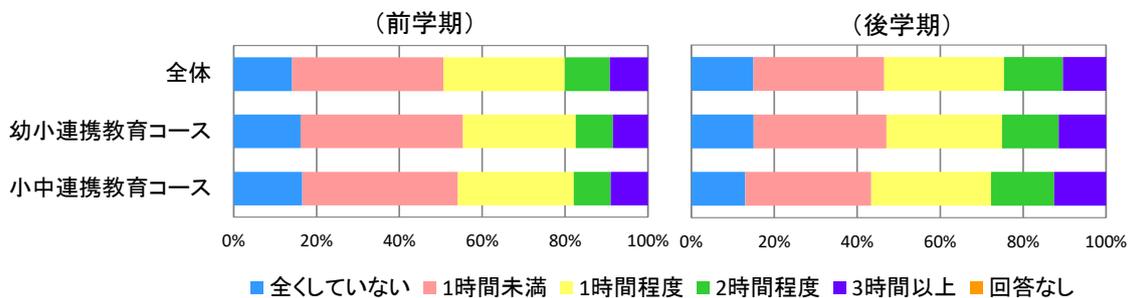
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



いずれも「出席率80%以上」が90%以上となっている。学年が進行し、出席率の低下が懸念されたが、昨年度と同様に高い出席率を示した。おそらく、教育学部になって教員免許や卒業要件に必要な必修・選択必修の科目が増加したためと考えられる。一方、「出席率20%未満」「出席率20-40%」と答えた学生が、前期全体0.6%、前期幼少連携教育コース0.6%、前期小中連携教育コース0.4%、後期全体0.5%、後期幼少連携教育コース0.3%、後期小中連携コース0.4%存在する。このような学生には丁寧な指導や対応が必要である。

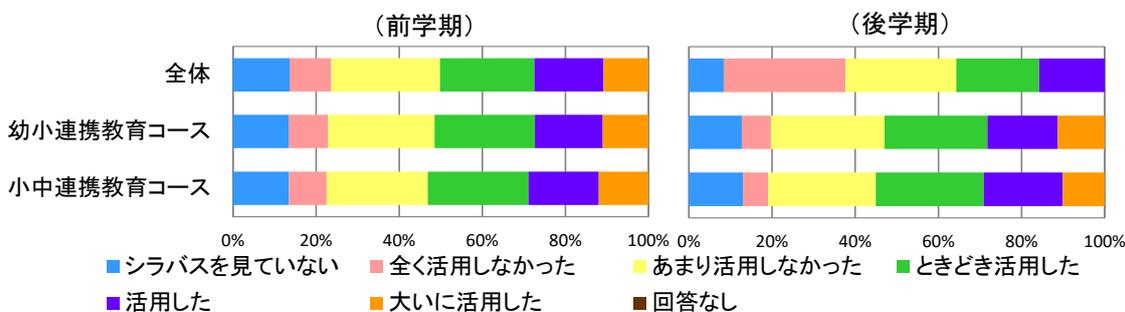
A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



時間外学習を何かしらしている学生はいずれも約85%おり、概ね良好である。しかし、時間外学習を「全くしていない」と回答した学生は、前期全体14.1%、前期幼少連携教育コース16.1%、前期小中連携教育コース16.6%、後期全体14.9%、後期幼少連携教育コ

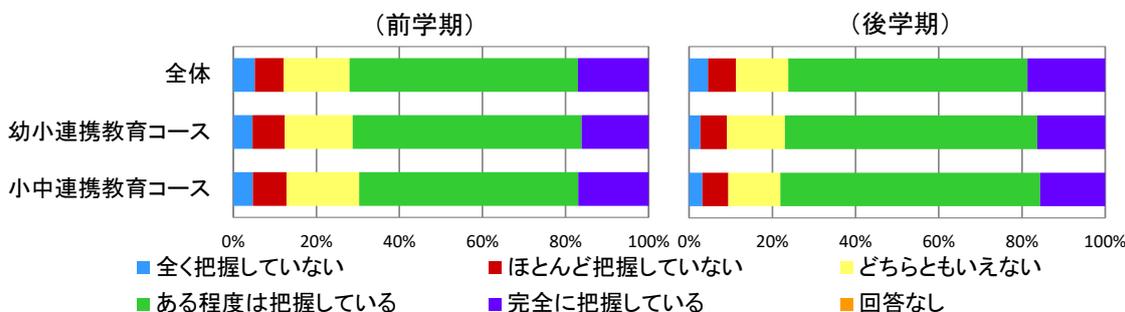
ース 15.0 %，後期小中連携教育コース 13.0 %となっている。また，回答の割合が多いのが「1時間未満」となっており，時間外学習に割く時間が少ないようである。教員が学生に時間外学習の重要性を説明する必要があるだろう。

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



「シラバスを見ていない」「全く活用しなかった」と回答した割合は，前期全体 23.6 %，前期幼少連携教育コース 22.9 %，前期小中連携教育コース 22.5 %，後期全体 37.7 %，後期幼少連携教育コース 19.8 %，後期小中連携教育コース 19.0 %となっており，昨年度と同程度の割合である。この状況はシラバスが十分に活用されておらず，教員は学生にシラバスの活用を促す必要がある。

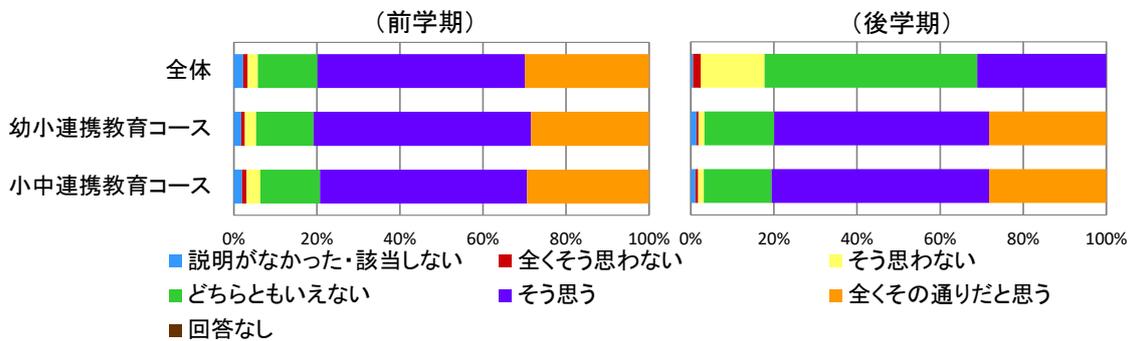
A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか



「完全に把握している」「ある程度は把握している」と回答した学生は，前期で約 70 %，後期で約 75 %となっており，大部分の学生は学習到達目標や成績評価基準を把握している。しかし，「全く把握していない」「ほとんど把握していない」と回答した学生も，前期約 10 %，後期約 10 %おり，教員が講義の間に，学習到達目標や成績評価基準について丁寧に説明をしたり，シラバスを見るように促す必要がある。

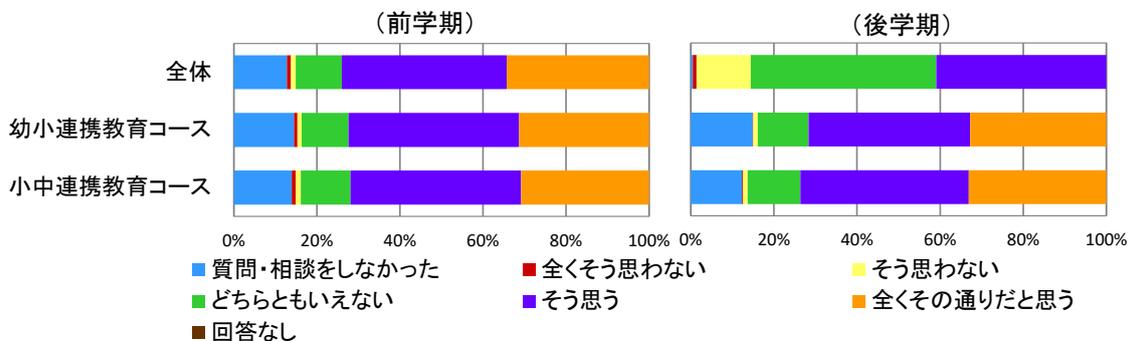
B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



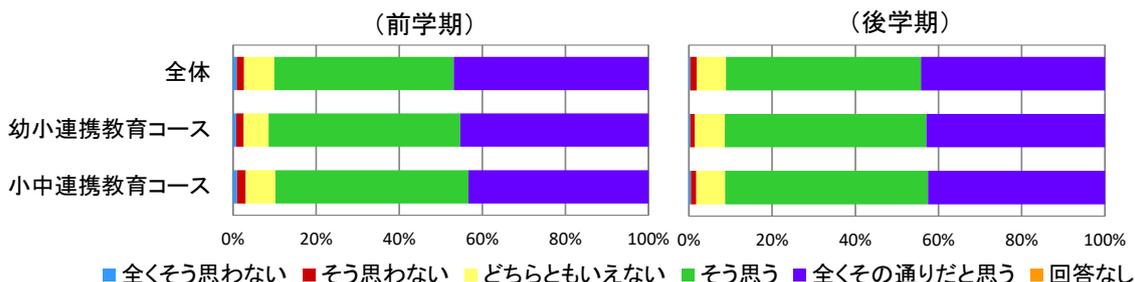
「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答した学生は、前期全体 64.3 %、前期幼小連携教育コース 66.2 %、前期小中連携教育コース 64.2 %、後期全体 31.1 %、後期幼小連携教育コース 79.9 %、後期小中連携教育コース 80.5 %となっており、概ね有益であることがわかる。ただし、後期全体では昨年同様に低い割合を示し、改善が求められる。また、「説明がなかった・該当しない」「全くそう思わない」と回答した学生もいることから、適切な教育方法や成績評価方法等の説明が必要である。

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答した学生は、後期全体以外は約 70 %と成っており、概ね教員は適切に学生に対して対応していると考えられる。後期全体は肯定的な回答は他のコースと比較すると低い (40.9 %) が、昨年度よりは上昇している。「質問・相談をしなかった」「全くそう思わない」と回答した学生は、前期全体 13.8 %、前期幼小連携教育コース 15.3 %、前期小中連携教育コース 14.9 %、後期全体 1.3 %、後期幼小連携教育コース 15.1 %、後期小中連携教育コース 12.5 %となっており、一定数いることが分かる。教員は質問・相談しやすい環境を整える必要があるだろう。

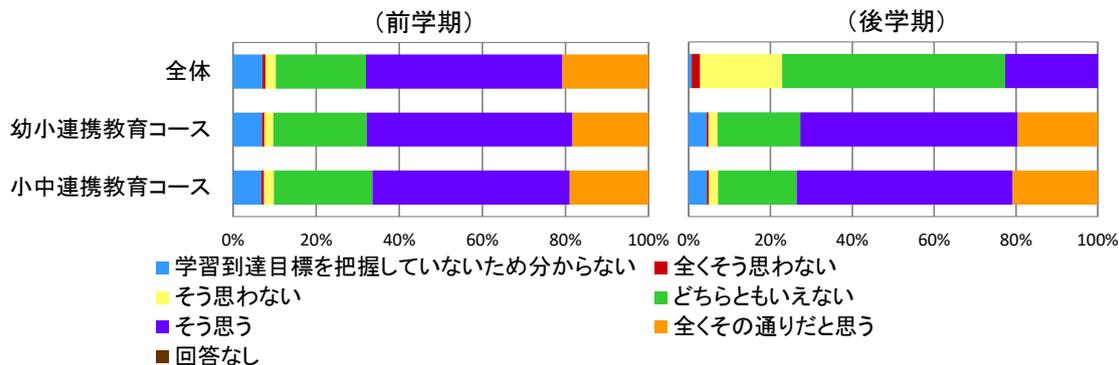
B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか



「全くその通りだと思う」「そう思う」と答えた学生は、前期全体 90.1%，前期幼少連携教育コース 91.5%，前期小中連携教育コース 89.8%，後期全体 91.1%，後期幼少連携教育コース 91.3%，後期小中連携教育コース 91.3%と肯定的な意見が多く、教員は意欲や熱意を持って講義等に臨んでいることがわかる。

C. 授業内容および授業方法について

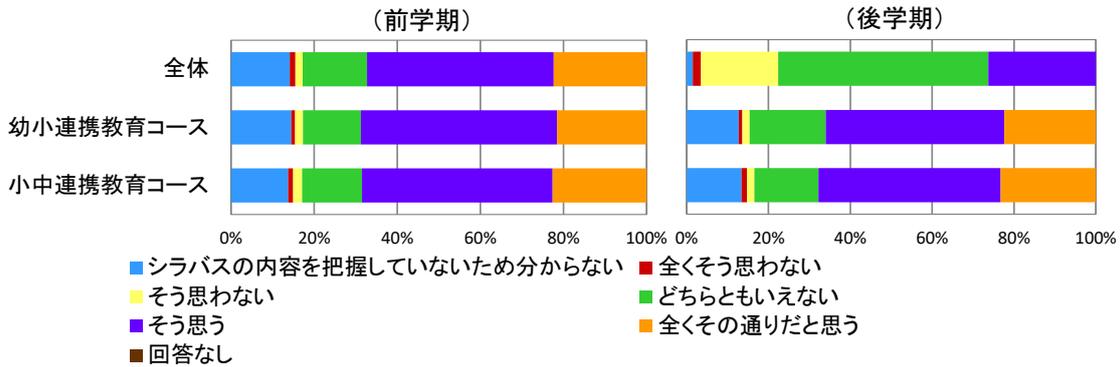
C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか



「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答した学生の割合は、後期全体以外では約 70% となっており、概ね学習到達目標を達成しているといえる。しかし、「全くそう思わない」「そう思わない」と回答した学生は、前期全体 3.2%，前期幼少連携教育コース 2.8%，前期小中連携教育コース 3.1%，後期全体 22.1%，後期幼少連携教育コース 2.7%，後期小中連携教育コース 2.6%となっている。特に後期全体の学習到達目標の達成度は低くなっている。

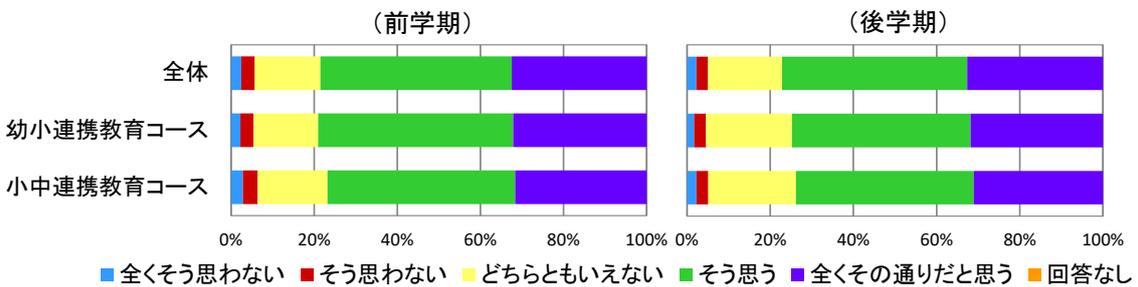
また、「学習到達目標を把握していないため分からない」という学生もいることから、講義内での説明やシラバスを見るように促すことが必要である。

G-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



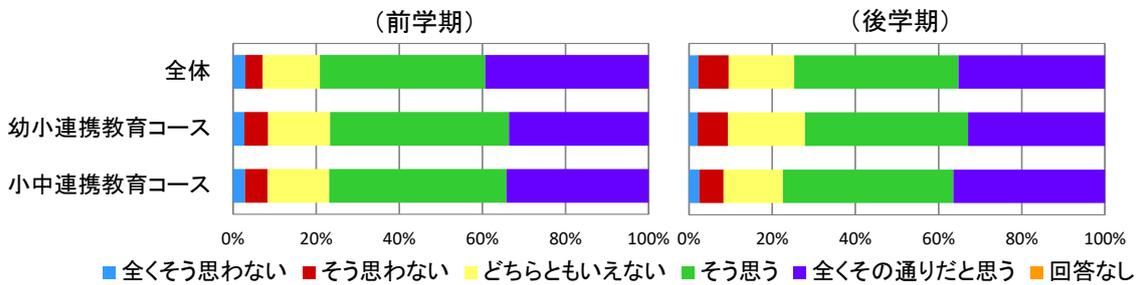
「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答した学生は、後期全体以外約70%となっており、教員はシラバスに沿って講義等を行っているといえる。「シラバスの内容を把握していないため分からない」と回答した学生も一定数いることから、教員側からシラバスを見るように促すか、講義で丁寧に説明する必要があるだろう。

G-3 教材（教科書、配布資料）やICT環境（LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど）は授業の理解に役立ちましたか



「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答した学生は、前期全体78.1%、前期幼小連携教育コース79.0%、前期中連携教育コース76.7%、後期全体77.2%、後期幼少連携教育コース74.7%、後期小中連携教育コース73.8%となっており、教員は適切な資料配布やICT環境を整えていると考えられる。

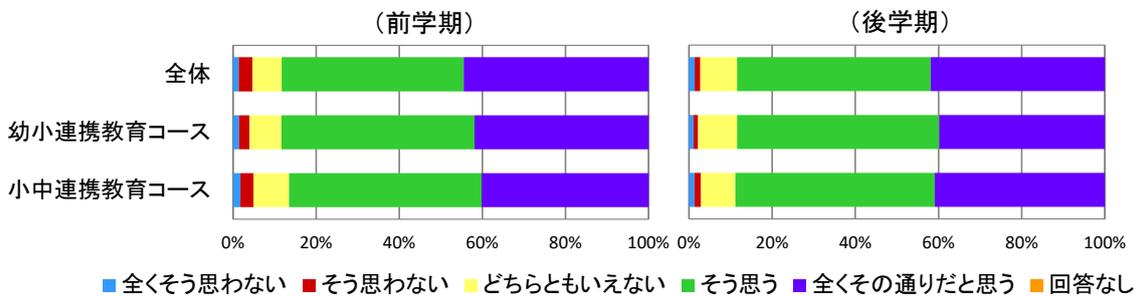
C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか



「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答した学生は、前期全体 79.0 %、前期幼小連携教育コース 76.6 %、前期小中連携教育コース 76.9 %、後期全体 74.7 %、後期幼小連携教育コース 72.1 %、後期小中連携教育コース 77.4 %となっており、大部分の講義等でアクティブラーニングが行われていることがわかる。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答した学生は、前期全体 88.3 %、前期幼小連携教育コース 88.3 %、前期小中連携教育コース 86.5 %、後期全体 88.4 %、後期幼小連携教育コース 88.4 %、後期小中連携教育コース 88.8 %となっており、学生は概ね教育学部の講義等に満足しているようである。しかし、「全くそう思わない」「そう思わない」と回答している学生もいることから、教員はその割合を減少させる努力が必要である。

佐賀大学文化教育学部
平成 30 年度「学生による授業評価アンケート」
組織別分析結果報告

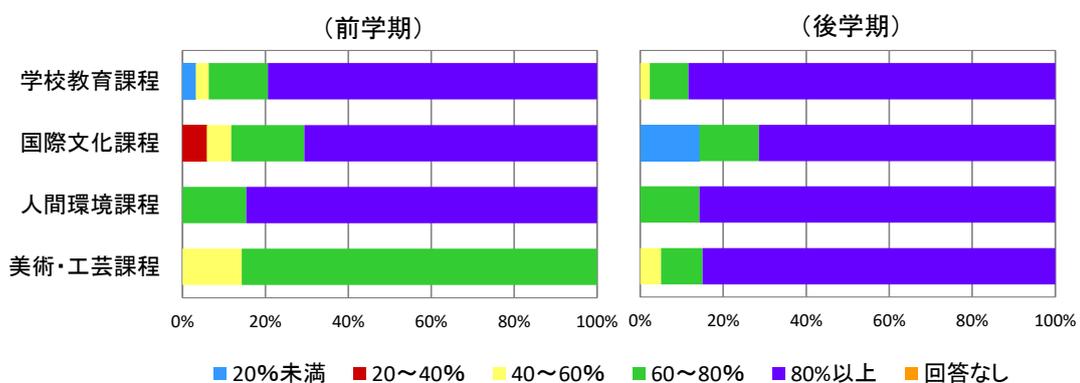
分析の仕方

H30年度は文化教育学部最終入学年度の学生が4年生である。本年度は4年生のみとなり卒業研究のみという学生も多く、授業アンケートの対象科目も減少している。

文化教育学部には、学校教育課程、国際文化課程、人間環境課程、美術・工芸課程の4課程がある。本分析ではこれらの課程のアンケート結果を比較して、課程ごとの特徴を抽出した。課程ごとの差異が認められない場合はすべての課程に見られる特徴を述べた。

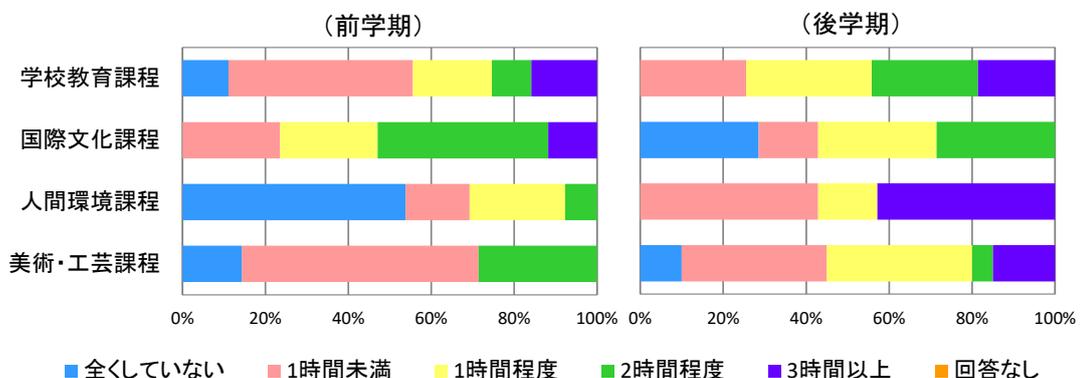
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



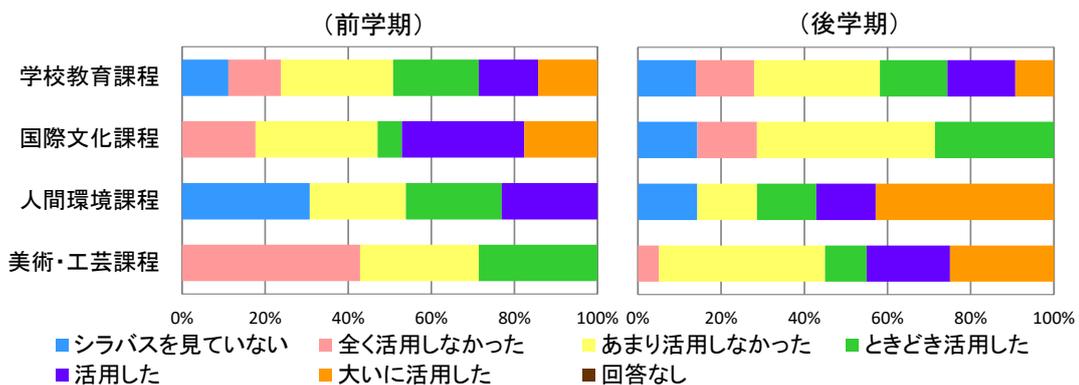
学校教育課程、国際文化課程、人間環境課程は前学期・後学期とも出席率は概ね高い。美術・工芸課程においては他の3課程と比較すると、前期の出席率が非常に低くなっている。特に今年は4年生のみとなっているため、学生は授業よりも卒業研究や美術作品の制作を優先することが考えられる。しかし、後学期の出席率は他の3課程と同等になっている。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



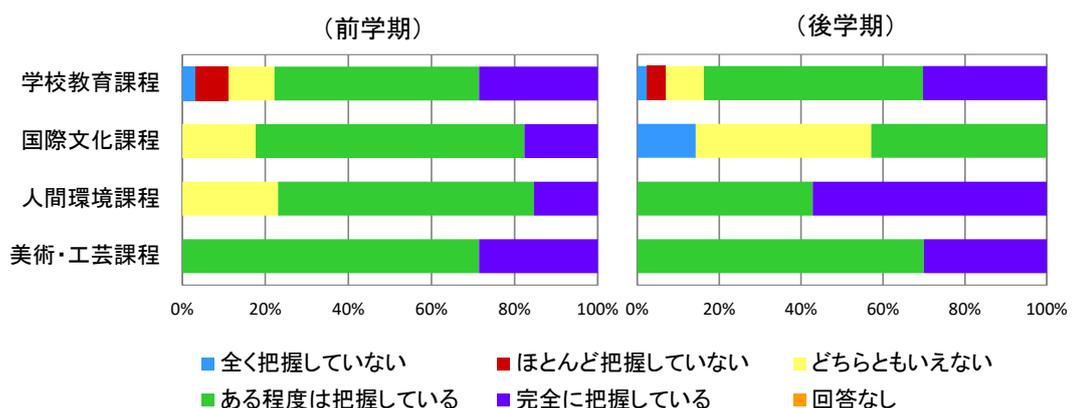
「全くしていない」と回答した学生は、前期において学校教育課程 11.1%，人間環境課程 53.8%，美術・工芸課程 14.3%，後期において国際文化課程 28.6%，美術・工芸課程 10.0%となっている。課程ごとの特徴があるわけではなく、講義形式や教員の違いを反映していると考えられる。教員は今後も継続的に予習・復習を促すことが重要である。

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



「シラバスを見ていない」「全く活用しなかった」の割合が昨年度より若干増加しているが、最終学年で再履修が多いためと考えられる。ただし、前期に関して美術工芸以外は約半数がシラバスを活用している。後期は人間環境課程と美術・工芸課程の学生のシラバスの理利用が顕著である。

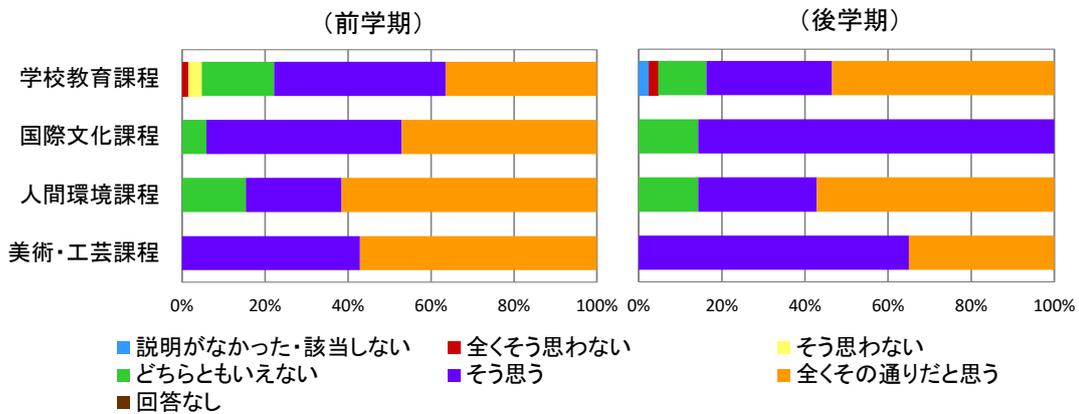
A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか



大部分の学生は学習到達目標や成績評価基準を把握しているといえる。質問 A-3 でシラバスがあまり活用されていないのにも関わらず高い割合であるということは、教員が講義等で説明していることが考えられる。

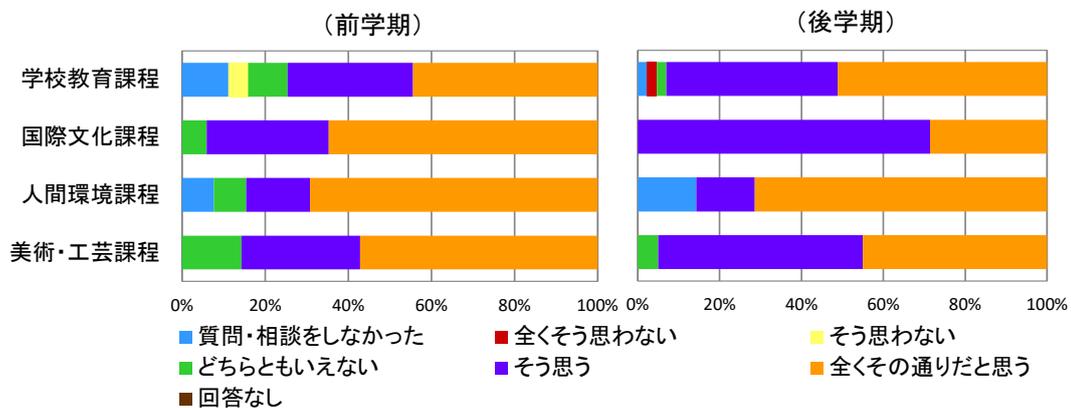
B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



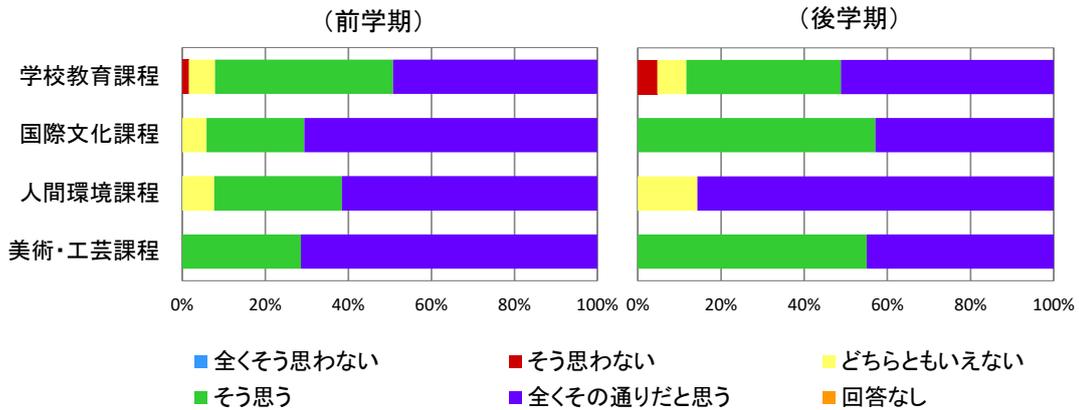
前期の学校教育課程以外は「全くその通りだと思う」「そう思う」の割合が80%以上となっており、特に美術・工芸課程では100%となっている。教員が教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明について適切に説明していることが伺える。しかし学校教育課程において、前期「全くそう思わない」「そう思わない」の割合が4.8%、後期「説明がなかった」「全くそう思わない」の割合が4.6%となっており、この割合を減少していく必要がある。

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



学校教育課程の前期以外で、「全くその通りだと思う」「そう思う」の割合が80%以上となっており、教員の細やかな指導が行われていることがわかる。学校教育課程の前期で「そう思わない」4.8%、後期「全くそう思わない」2.3%となっており、教員の対応に不満を抱いている学生が少なからず存在する。また、「質問・相談をしなかった」学生もおり、学生の理解度を上昇させるためには、相談や質問をしやすい環境を作ることが重要である。

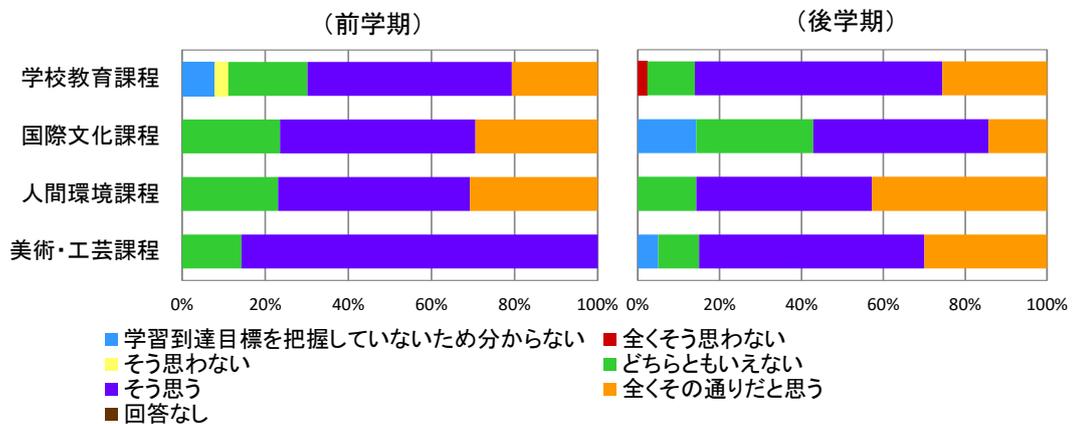
B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか



学校教育課程においては若干「そう思わない」（前期 1.6 % 後期 4.7 %）と答えた学生がいるものの、それ以外の課程では「全くその通りだと思う」「そう思う」の割合が 90 % 程度と肯定的回答をしており、高い評価を得ている。教員の意欲や熱意が学生に伝わっていると考えられる。

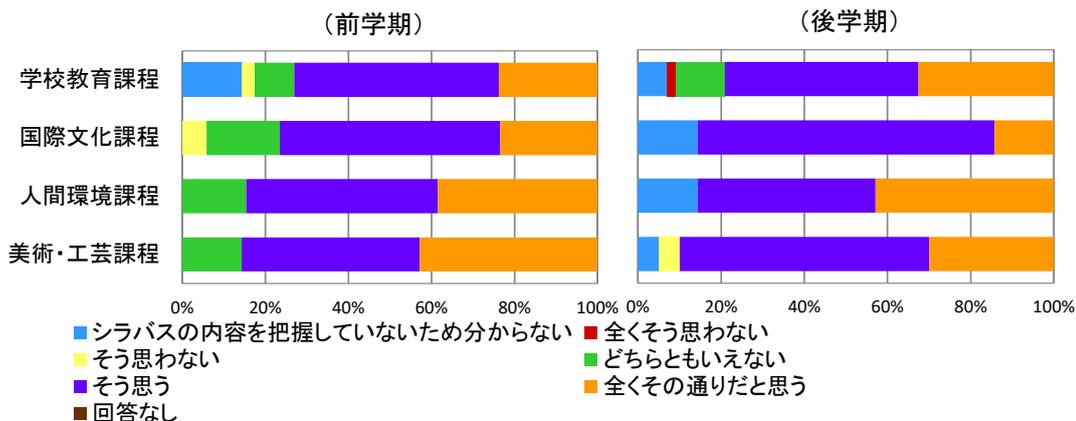
G. 授業内容および授業方法について

G-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか



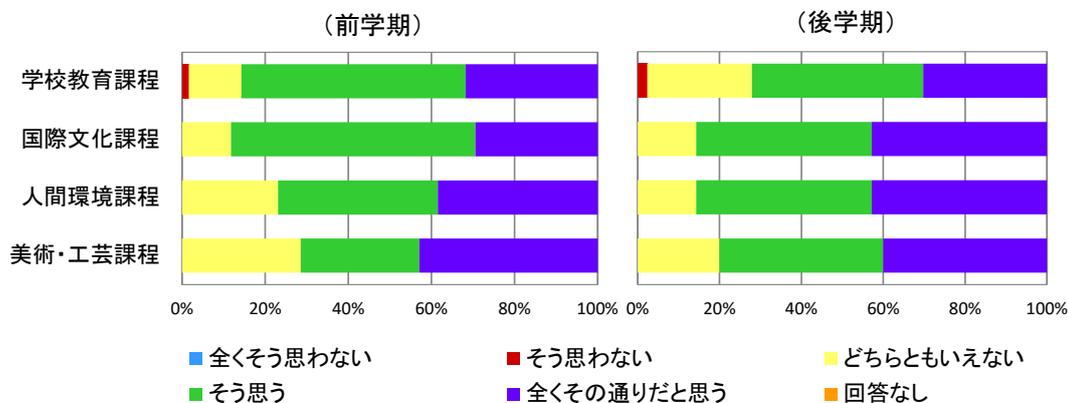
課程や学期によって異なるが、概ね学習目標を達成できているようである。しかし、若干、「全くそう思わない」と答えた学生もおり、そのような学生にはさらに指導が必要だと思われる。また、「学習到達目標を把握していないため分からない」と答えた学生には、シラバスを見るように促すか、講義等で説明する必要がある。

G-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



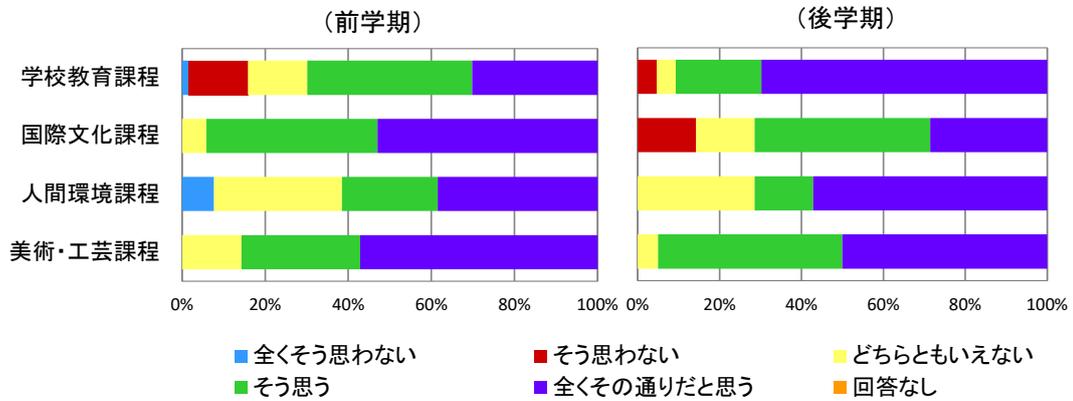
「全くその通りだと思う」「そう思う」の割合がいずれも 80 %程度と高くなっている。教員はシラバスに沿って講義等を行っていると考えられる。後期は「シラバスの内容を把握していないため分からない」と回答した学生が 10 %程度存在し、そのような学生にはシラバスを見るように促す必要があるだろう。

G-3 教材（教科書、配布資料）や I C T 環境（LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用 Web ページ、ネット授業、e ラーニングなど）は授業の理解に役立ちましたか



いずれの課程でも「全くその通りだと思う」「そう思う」の割合が概ね 70 %以上となっているため、教員は講義の理解を助ける環境を整えていると考えられる。しかし、「そう思わない」「どちらともいえない」と回答した学生も存在していることから、教員は現状に満足することなく、適切な資料作成や改善などを行っていくことが必要である。

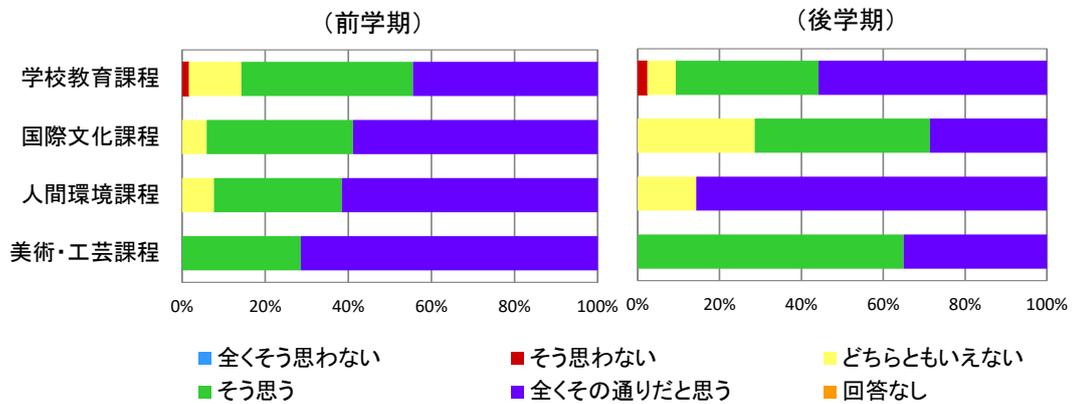
C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか



いずれの学期・課程でも「全くその通りだと思う」「そう思う」の割合が60%以上となっている。また、90%以上を示す課程もあり、多くの教員がアクティブラーニングを取り入れていることが伺える。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



概ね「全くその通りだと思う」「そう思う」の割合が高く、特に美術・工芸課程においては2つ合わせて100%となっている。これは学生が講義等に高い満足感を感じていることが分かる。しかし、美術・工芸課程以外では「そう思わない」「どちらともいえない」と回答した学生もおり、教員は引き続きこの割合を低下される努力が求められる。

佐賀大学大学院学校教育学研究科(教職大学院)

平成 30 年度「学生による授業評価アンケート」

組織別分析結果報告

概要

大学院学校教育学研究科（教職大学院）は平成 28 年度に新設され、今回の報告書の対象となった平成 30 年度の授業は研究科としては 3 年目である。また、従来の大学院とは異なり専門職大学院ということで、教員も研究者教員と実務家教員から構成され、1 人の教員単独で行われる授業もあるが、多くはティームティーチングを採用し、複数名の教員で担当している。また、近年の教育政策の動向や学びのスタイルの変容に伴って、学校教育学研究科でも多くの授業でアクティブ・ラーニングや ICT の利活用を通じた授業が行われている。

学校教育学研究科は、教育実践探究専攻の下、授業実践探究コース、子ども支援探究コース、教育経営探究コースの 3 つのコースから構成される。所属院生数は、一般院生（大学卒業後、教員になることなく大学院に進学した院生）と佐賀県教育委員会より派遣された現職教員院生から構成されており、コース、一般・現職、修士 1・2 年別の人数は次に示す図のようになっている。修士 1 年・修士 2 年ともに 20 名ずつ、計 40 名である（表 1）。

表 1 各コース、一般・現職、修士 1・2 年ごとの大学院生の構成

コース名	一般/現職	修士 1 年	修士 2 年
授業実践探究コース	一般	9	9
	現職	2	2
子ども支援探究コース	一般	1	1
	現職	3	3
教育経営探究コース	現職	5	5

報告書作成者作成

授業数は実習を除いて、共通必修科目が前学期 6 後学期 4（1 年次）、授業実践探究コースの専門科目が前学期 1 後学期 5、子ども支援探究コースが前学期 5 後学期 4、教育経営探究コースが前学期 3 後学期 4 となっている。実習は 1 年次・2 年次それぞれ通年で 5 単位分、時間にして事前事後指導 40 時間、実習 160 時間、計 200 時間となっている今回アンケートの対象となっているのは、所属する大学院 1 年生全員の共通必修科目 10 科目である。アンケート回答率は、本報告書作成に際して提供された資料からは特定できない。

アンケートの質問項目は、学生の受講態度についての自己評価に関するものと授業担当教員に対する評価に分かれる。学生自身の評価では、予習・復習の時間、授業の目的の把握、成績基準の把握、授業内容の理解、内容への興味、満足度などが項目として挙げられている。一方、教員への評価では、教材や ICT 環境の使用の適切性、シラバスの有効活用、適切な授業の進み方、質問への適切な対応などが項目に挙げられている。サンプル数の少なさはあるが、いずれの項目も大変良好な結果を得たと考えている。

以下の報告は、授業アンケートの各質問項目についての結果のデータとそれにもとづく分析とコメントである。

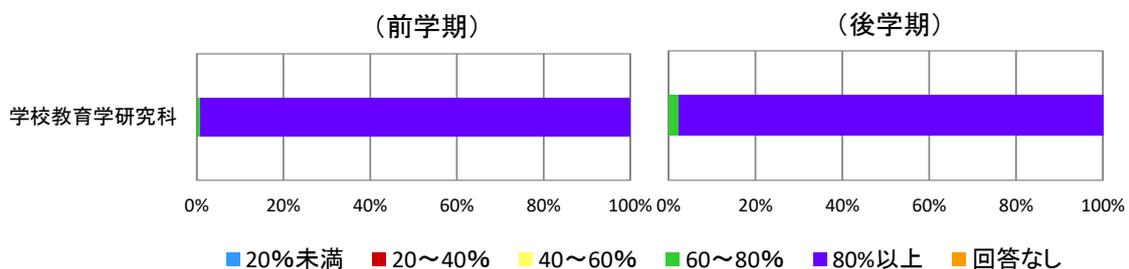
学校教育学研究科組織別授業評価分析

分析の仕方

上述の通り、学校教育学研究科は3つのコースから構成されるが、それらは「教育実践探究専攻」という形で同じ専攻組織に組み込まれている。院生数や授業数が学部と比べると非常に少ないため、報告書作成の際に提供された資料にコースごとの評価結果がなかったこともあり、ここでは教育実践探究専攻全体としての評価結果の分析を行った。

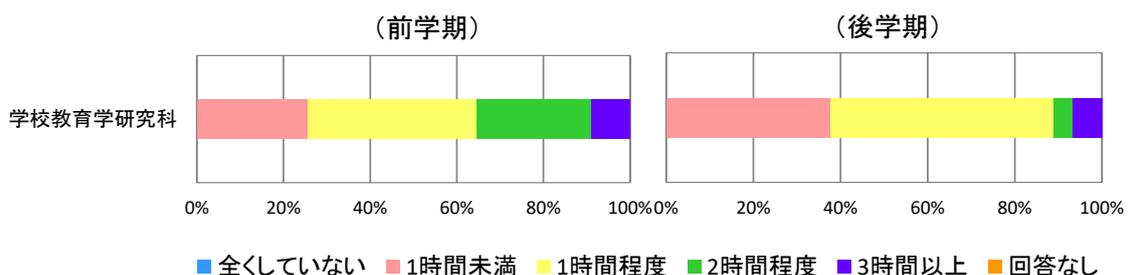
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



前学期 80%以上出席が 99.1%、60~80%が 0.9%、後学期が順に 97.8%、2.2%という出席率であり、院生数が少ないということもあるが、大変良好な結果を得た。

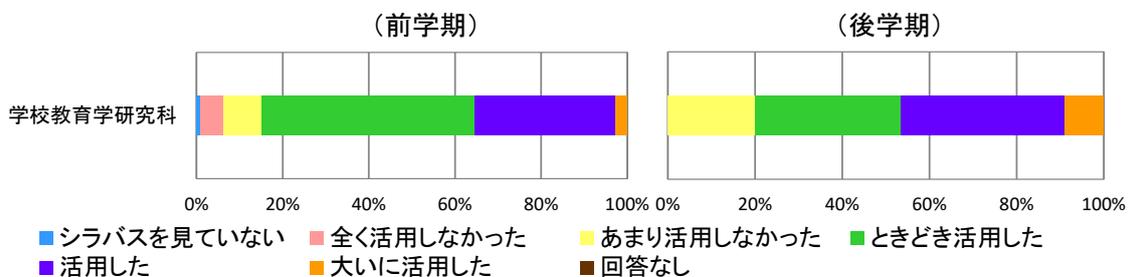
A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



授業時間外学習時間としては前学期が1回の授業につき1時間未満が25.7%（前年度7.1%・前々年度30.2%、以下同）、1時間程度が38.9%（37.8%、42.7%）、2時間程度が26.5%（31.5%、11.5%）、3時間以上が8.8%（23.6%、14.6%）であり、後学期がそれぞれ37.8%（17.9%、36.5%）、51.1%（28.2%、28.8%）、4.4%（41.0%、15.4%）、6.7%（12.8%、7.7%）ということであった。上述の通り教職大学院は、院生の半数を占める現職教員院生が1年目は年間を通して大学院に通学し研究することができるが、2年目は週

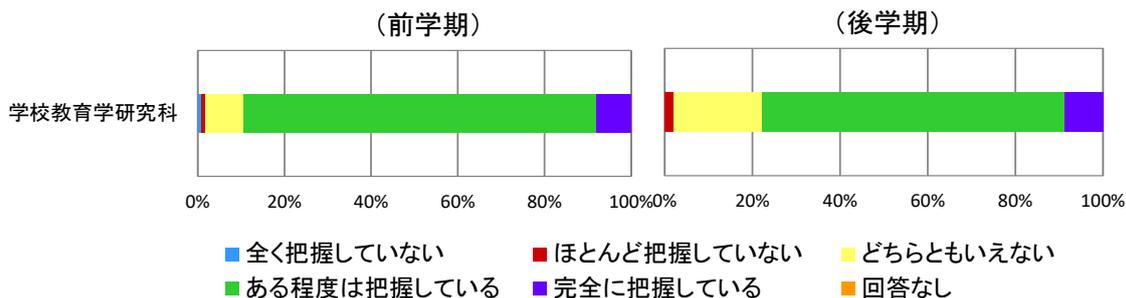
1日しか通学できないため、必然的に必修科目は1年次に集中することとなる。また、1年次の共通必修科目数は、前学期で8つ、後学期で2つであるが、必修以外にもコース科目もコースごとに履修しなければならない。故に、数値だけを見ると従来の大学院生と比べた場合、やや学習時間が短いようには感じられるが、それは院生の熱意の低さの反映というよりは、授業そのもののコマ数が多いため予習復習等に割く時間が物理的に限定されると解釈すべきだろう。ただし、前年度と比べた場合の当該年度の特徴としては、学習時間1時間以下の回答率が増加し、2時間以上の回答率が減少している点である。つまり、授業時間外の学習時間が総じて減少しているということである。この点については学生と意見交換をしたのちに、改善策を検討する必要がある。なお、大学院であるため当たり前と言われるかもしれないが、前後期ともに時間外学習を「全くしていない」とした回答率はゼロである。

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



シラバスの活用率に関しては、前 (85%)・後学期 (80%) とともに 80%以上が肯定的な回答をしている。後学期に若干割合が減少しているのは、大学院の授業にも慣れてきたということが理由として考えられる。しかし、上述の通り全員習得が求められる共通必修の授業は3コースに跨って開講され、教員も各学生の所属コースの教員ではない場合も多いこと、他方で後期の授業はその多くがコース別の授業となっており、そこでは所属コースの教員による指導を受けることになっていることから、シラバスを参考にする以外に担当教員との直接的コンタクトを通じた情報の入手が多かったためと考えられる。それは小所帯の教職大学院の特色であり、それだけ懇切丁寧な指導を行っているという解釈も可能であろう。いずれにせよ、数値そのものとしては良好なものと考えられる。

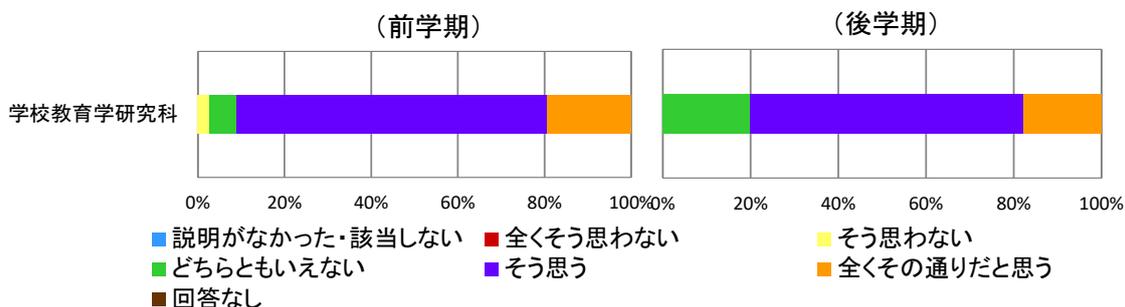
A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか



学習到達目標や成績評価基準の把握度としては、前学期は肯定的な回答をしている者が80%を大きく超えている反面、後学期は若干80%に満たない数値となっている。これは、上述の通り後学期はコースごとの授業が多く組まれており、それは各コースの専門性がより高い授業が展開されていることを意味している。そのため前学期に比べ到達目標や成績評価基準に対する理解度が若干下がっているということが考えられるが、他方で1年次一般院生のほとんどが教育学部以外の学部を卒業しており、教科専門領域（数学や理科、体育など）の専門性の高さに比べると、いわゆる教員養成学部卒業生が有している専門性が若干低めに出たのかもしれない。しかしそれは今後高めていくことが十分可能であるし、現時点でも決して低い数値ではない、むしろ数値としては高くでていることは、言明しておきたい。

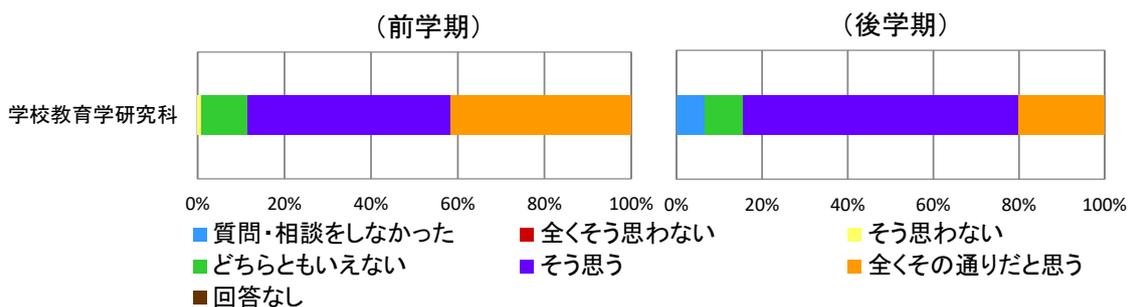
B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



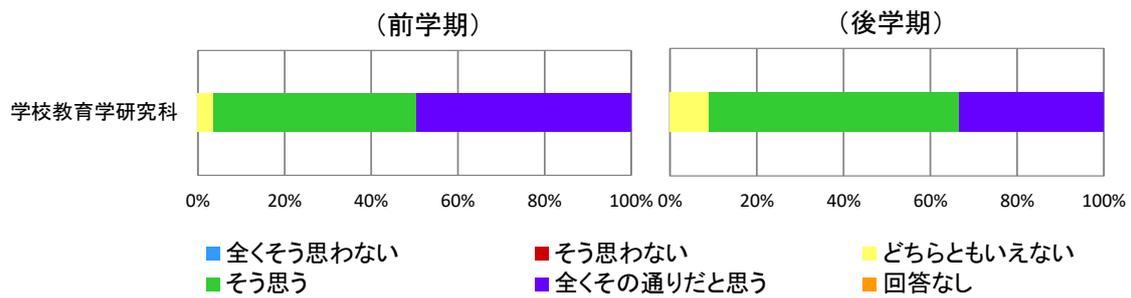
この質問項目に対しては、前学期が 91.5%、後学期も 80%が肯定的な回答をしている。前年度は前学期は 80%以上が肯定的だったのに対し、後学期は肯定的な回答が 60%を下回る結果であった。その意味で、大きく改善された点であると言える。

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



この質問についても、前・後学期で肯定的な回答が 88.5%・84.4%と高い結果を示している。前年度は前学期は 85%超の回答者が肯定的な回答を寄せていたが、後学期にはそれが 60%台に下がっていたのに対し、大幅な改善点である。

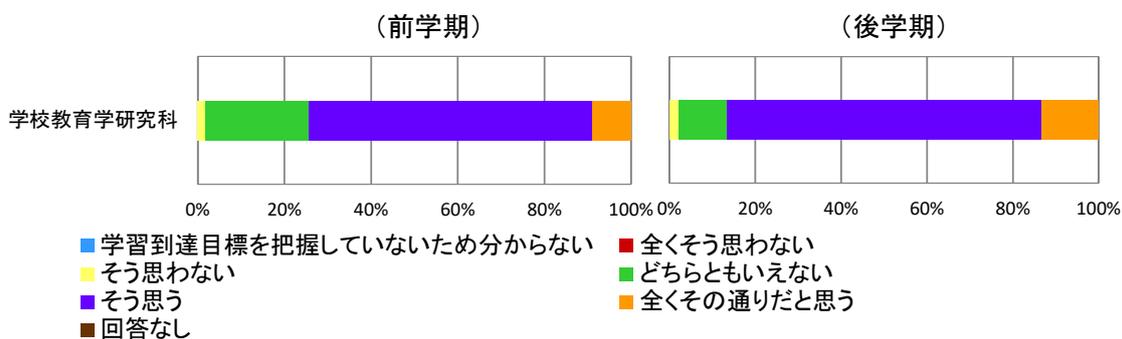
B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか



教員の意欲等についても、肯定的な回答が前学期で96.5%、後学期で91.1%と、ともに高い比率を占めている。前年度の肯定的な回答が前学期では95%以上あったものの、後学期ではそれが60%に下がっていたことから、大きな改善を示していると言えよう。

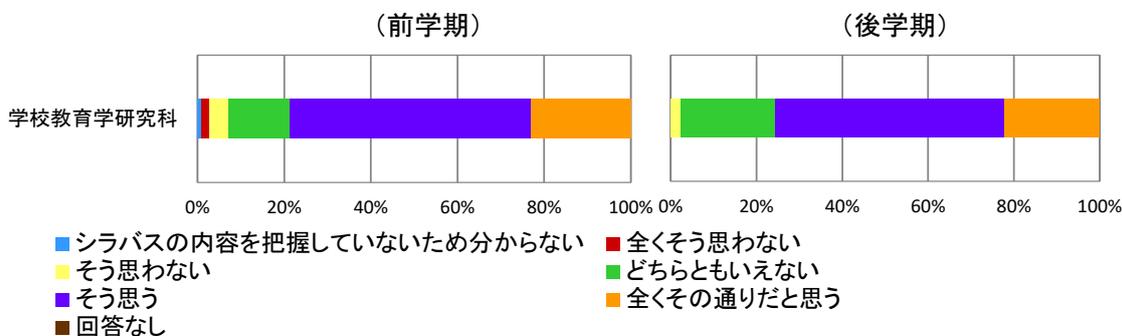
C. 授業内容および授業方法について

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか



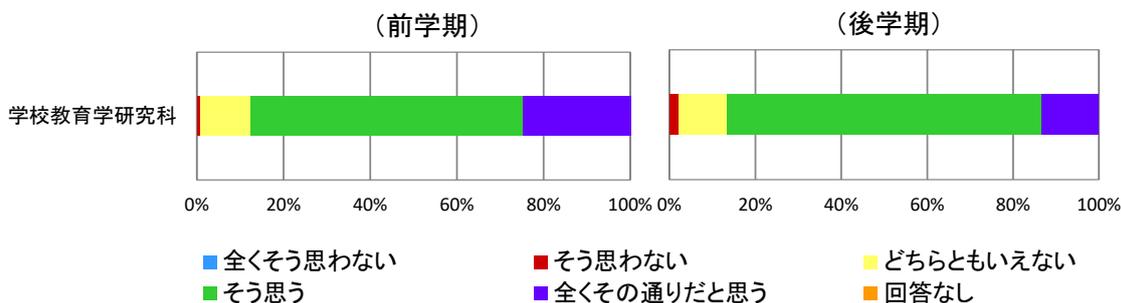
学習到達目標達成に関する自己認識として、肯定的な回答が前学期は 74.3%、後学期は 86.6%と高い比率を示している。前年度・前々年度ともに前学期より後学期の方が低かったことに鑑みると、改善されていると言えよう。その理由としては、上述の通り前学期はコース共通の必修科目が多く、それ故に自分の専門とは異なる領域の学修に多く従事することとなり、結果として到達目標達成度に関する自己認識が低かったが、後学期は自分の専門領域の授業が多いため、達成度が高く自己認識されたということが挙げられよう。

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



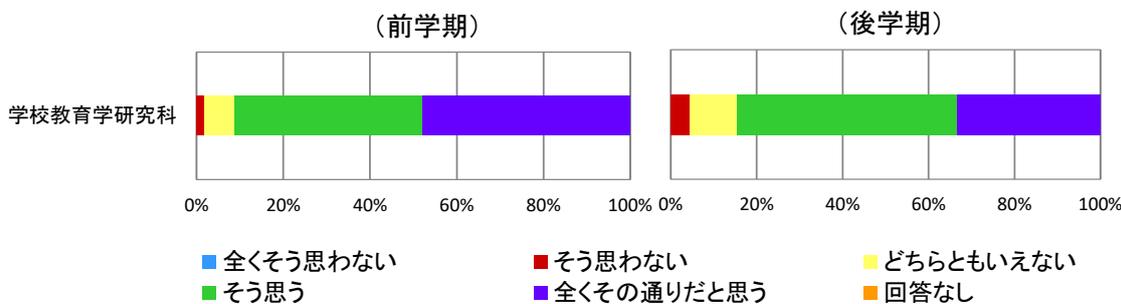
授業内容とシラバスの関係について、前・後学期ともに肯定的な回答が 70%台後半を占めている。前年度は、前学期では 70%台後半だったのが後学期では 60%台半ばに減少していた点に鑑みると、改善された点であると言えよう。教職大学院も 3 年目に入り、現職教員学生と一般学生が同じ教室内で共に学ぶという、人生経験・教職経験共に大きな違いがある学生に同時に教育を行うという、通常の大学院とは極めて異なる状況に適したシラバスや授業のあり様というものが、教員・学生双方に浸透しつつあることの 1 つの証左であるということができよう。

C-3 教材（教科書、配布資料）やICT環境（LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど）は授業の理解に役立ちましたか



教材等の有効度についても、今年度は肯定的な回答の割合が前学期で 87.6%、後学期で 86.6%と、双方において高かった。前年度は前学期で 80%台半ば、後学期で 60%台半ばが肯定的に回答しており、前学期から後学期にかけて減少していたのと比較すると、改善されていると言えよう。教職大学院ではスマートボード（電子黒板）や調べ学習のためのコンピュータやタブレット端末、スマートフォン等を活用した授業を多く行っている。受講者による発表でも ICT の活用を推進しているため、高い割合で肯定的な回答を得たと思われる。

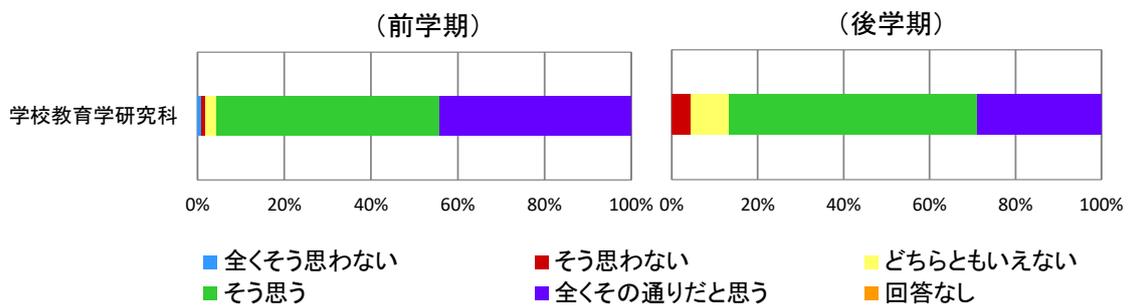
C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか



肯定的な回答は、前年度は前学期で 90%台、後学期で 70%台後半であった。今年度は前学期 91.2%、後学期 84.4%と、前年度同様前学期から後学期にかけて減少はしているものの減少率は少なくなっており、またいずれにせよ 80%半ば以上が肯定的な回答を示している点は、前年度からの改善点であると言えよう。上述の通り教職大学院の授業ではアクティブ・ラーニングの手法を導入している場合が多いため、このような高い肯定的回答率を得たものと思われる。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

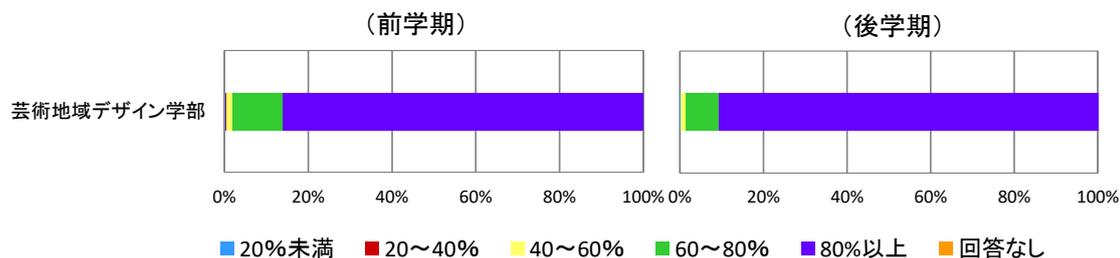


満足度に関しては、前年度は前学期でほぼ90%、後学期で60%台半ばが肯定的な回答であった。対して今年度は前学期が95.5%、後学期が86.7%と、前年度前学期から後学期にかけての減少率が大幅に改善されている。また、前・後学期にわたって85%以上という高い割合の学生が肯定的に回答していることも、注目に値する。この点も大きな改善点であると言えよう。

芸術地域デザイン学部
平成 30 年度「学生による授業評価アンケート」
組織別分析結果報告

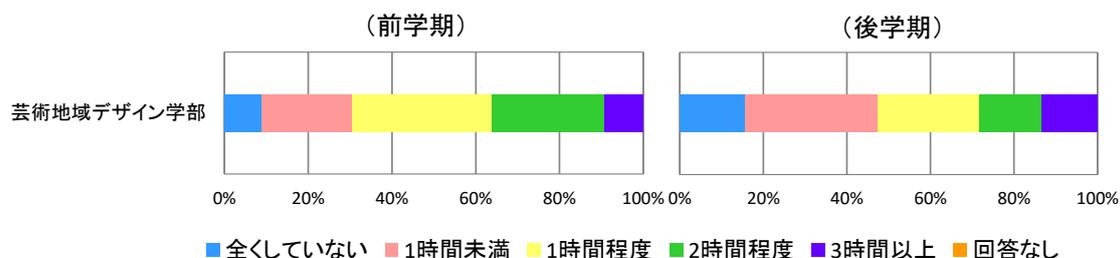
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



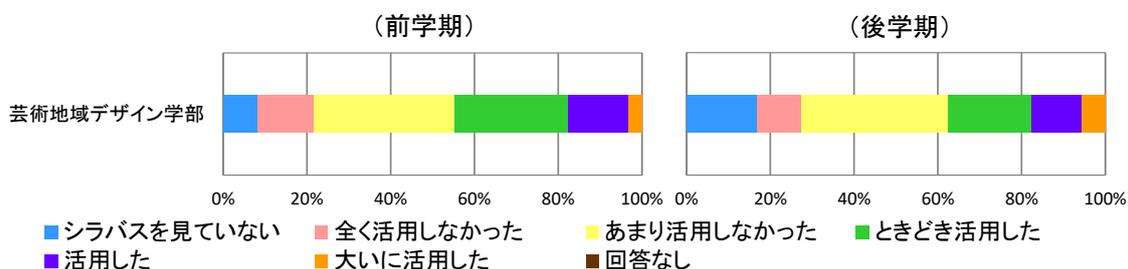
概ね出席しており、良好である。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



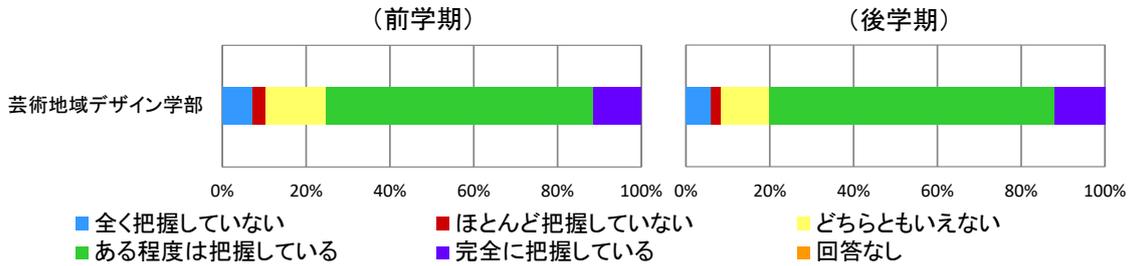
前期・後期ともに授業時間学習については8割近くが実施しており、概ね良好である。昨年度に比べ、前期では「全くしていない」の回答割合が減少している。

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



シラバスの活用に関してみると、前期における「シラバスをみていない」「全く活用しなかった」「あまり活用しなかった」の合計が昨年度の前期の割合よりも少なく、やや改善が見られた。しかし引き続きの改善が求められる。

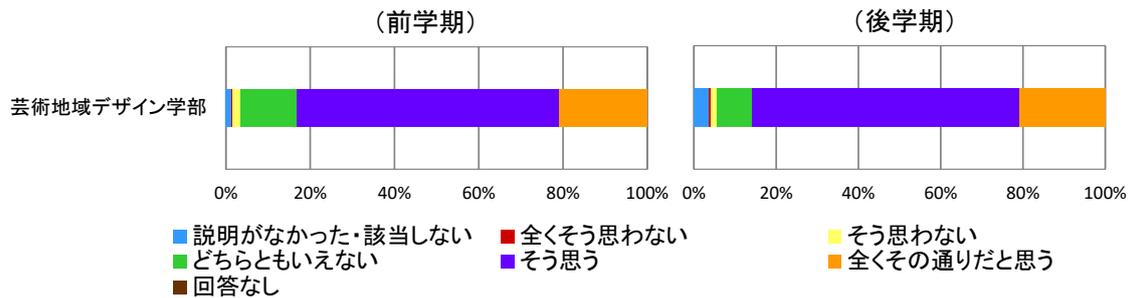
A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか



「完全に把握している」「ある程度は把握している」の割合が8割近くを占めており、概ね良好と言えるが、その一方で「全く把握していない」という学生も僅かながら見られ、目標や評価基準の周知が必要である。

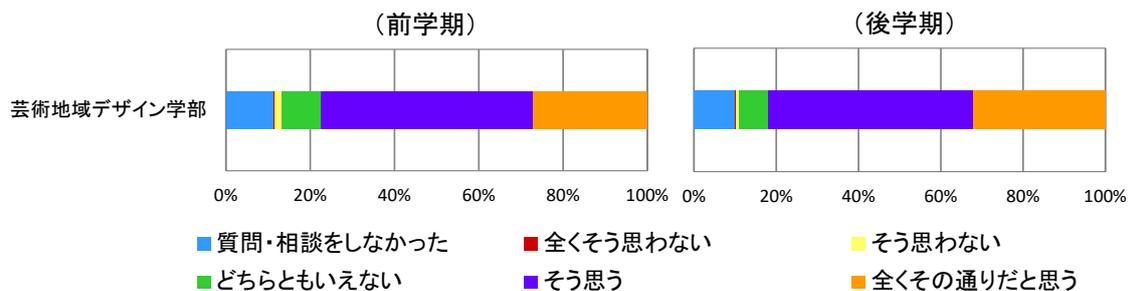
B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



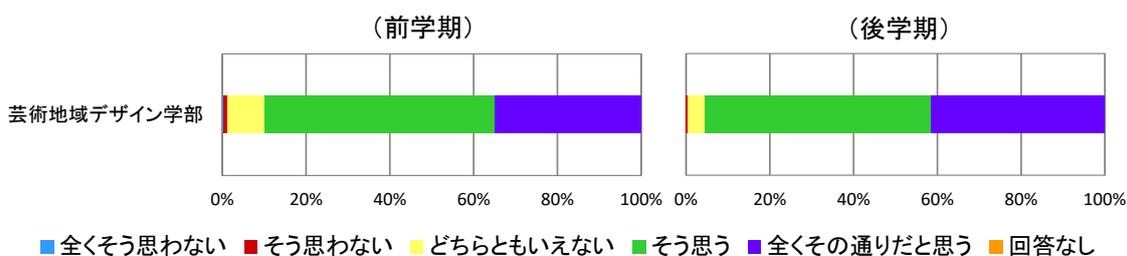
「全くその通りだと思う」「そう思う」の計が概ね8割近くあり、教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は学生に評価されていると言える。評価は良好と言える。

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



「全くその通りだと思う」「そう思う」の計が概ね8割近くあり、担当教員は学生に対して適切に相談に応じていた実態が明らかになっている。評価は良好であると言える。

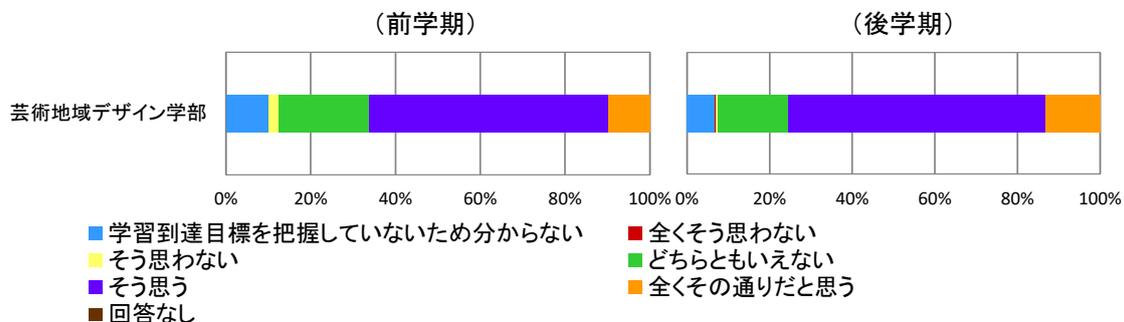
B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか



「全くその通りだと思う」「そう思う」の計が概ね9割近くあり、他の質問項目と比較しても教員の授業に対する意欲や熱意は学生に高い評価を得ていると言える。

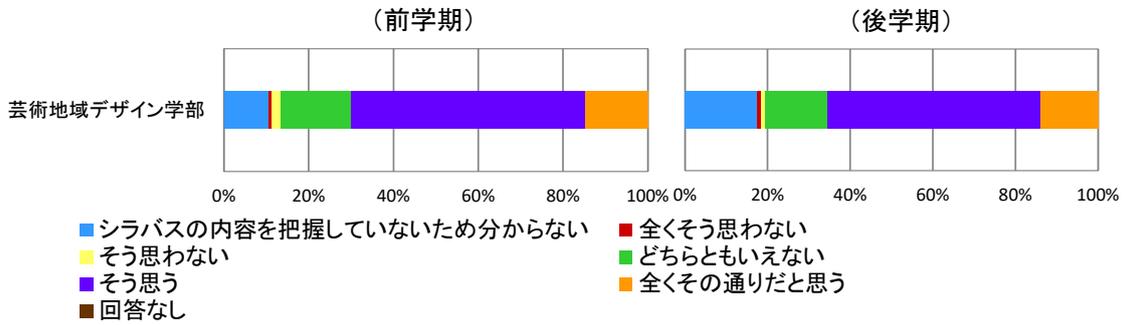
C. 授業内容および授業方法について

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか



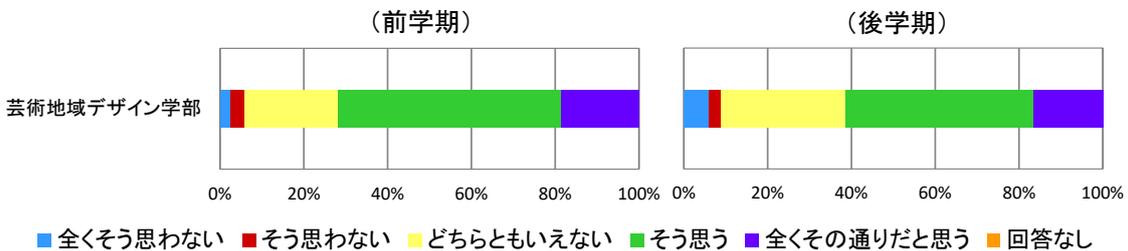
「全くその通りだと思う」「そう思う」の計が概ね7割近くあり、7割近くは授業の目標を達成できていると言えるが、残りの3割近くは、学習達成目標に対して否定的な回答をしている。また前期科目の「学習達成目標を把握していないため分からない」の回答は昨年度の2割から1割程度に減少し、改善が見られた。

G-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



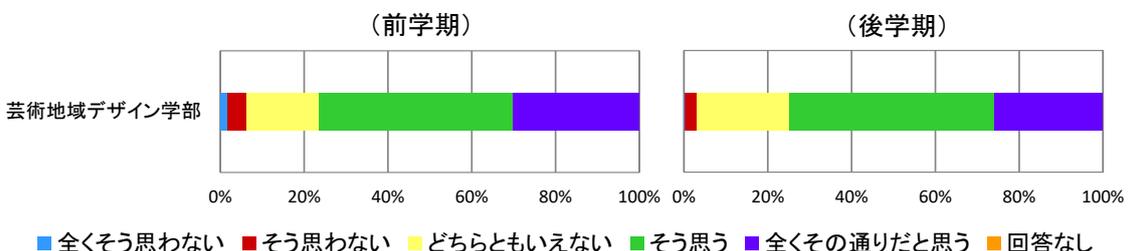
「全くその通りだと思う」「そう思う」の計が概ね7割近くあり、授業内容については多くの科目についてシラバスに基づいた授業が行われていたと言えるであろう。その一方で、「シラバス内容を把握していないため分からない」の回答が前期は1割程度に減少しており、改善がみられた。

G-3 教材（教科書、配布資料）やICT環境（LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど）は授業の理解に役立ちましたか



「全くその通りだと思う」「そう思う」の計が前期は概ね7割近く、後期は6割あり、教材（教科書、配布資料）やICT環境（LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど）の活用が学生に評価されている。しかしこのような傾向は昨年度と変わらない。もう少し改善に向けた取り組みが必要である。

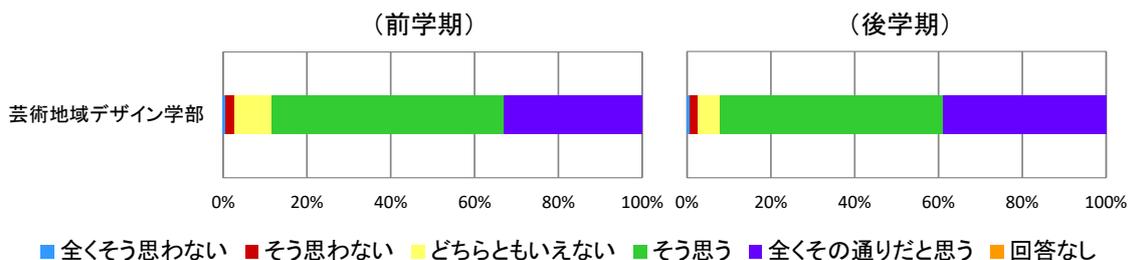
G-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか



「全くその通りだと思う」「そう思う」の計が前期は概ね8割、後期は7割近くあり、アクティブラーニングを多くの科目で実施している実態を反映している結果であると言える。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



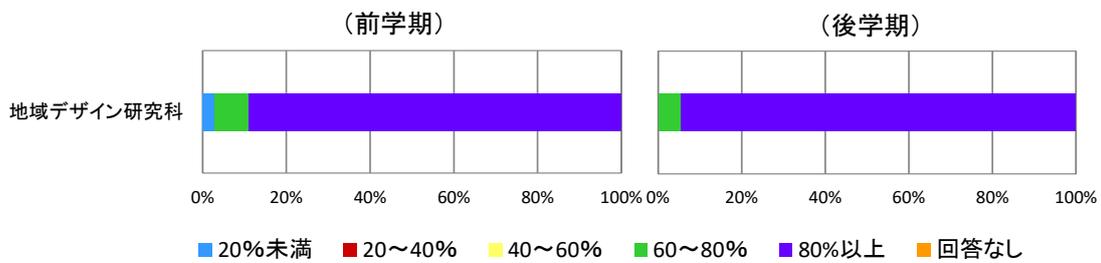
「全くその通りだと思う」「そう思う」の計が概ね9割近くある、昨年度よりも値は向上し良い評価を得ている。概ね良好であると言える。

佐賀大学大学院地域デザイン研究科
平成 30 年度「学生による授業評価アンケート」
組織別分析結果報告

規模の小さな研究科であるため、アンケート回答数が少なく統計的に表現することに不安な面もあるが、ある程度の傾向はつかめたと考えられる。

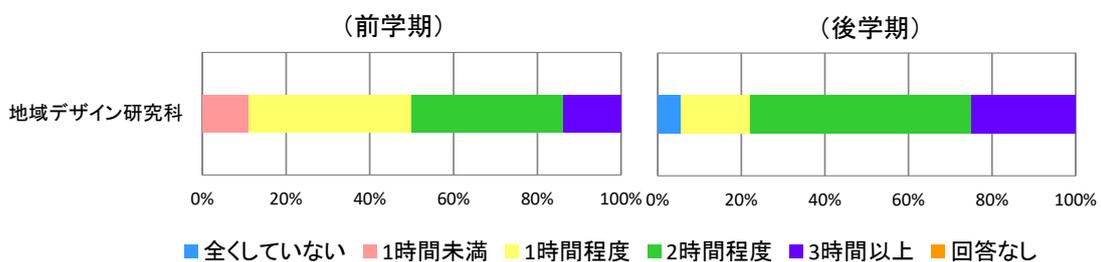
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



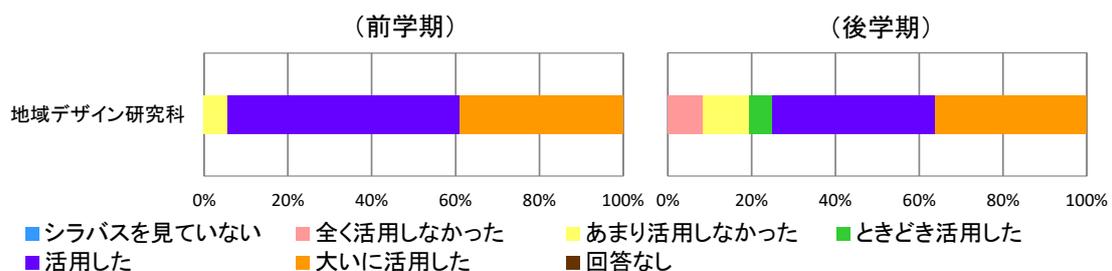
・概ね出席しており、良好である。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



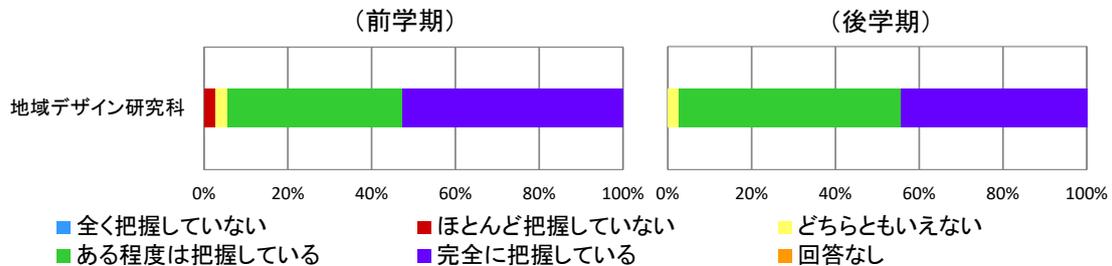
・前期・後期とも2時間以上と答えた割合が前期は約5割程度、後期は約8割と高く、前期の改善が必要である。

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



・昨年度のデータに比べてみると、昨年度年よりも「大いに活用した」「活用した」の割合が増加しており、年々改善が図られている。

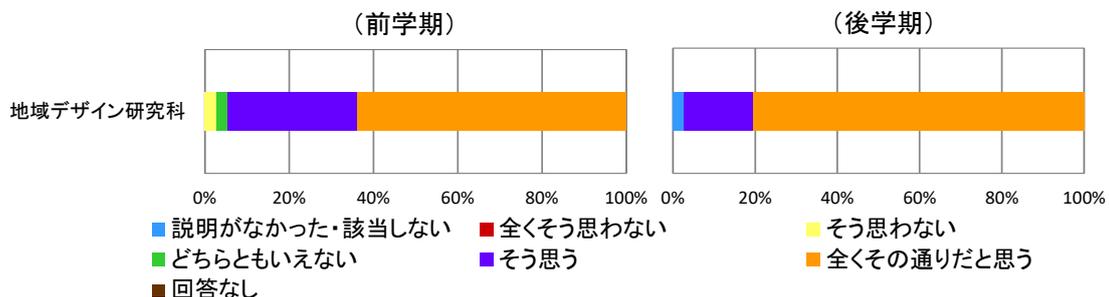
A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか



・「完全に把握している」「ある程度は把握している」の割合が高く、概ね良好と言える。

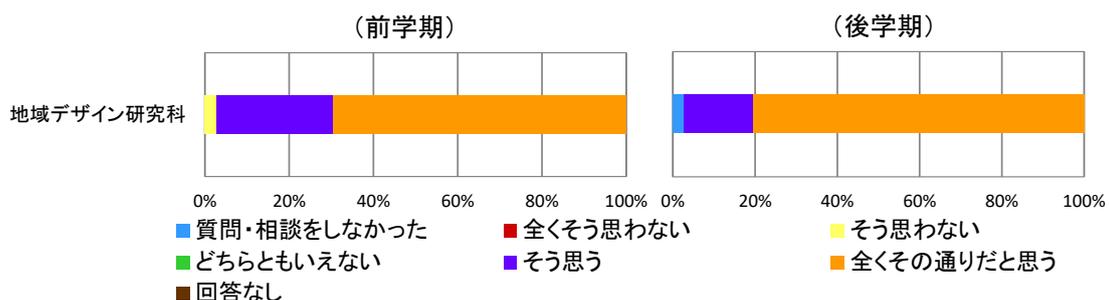
B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



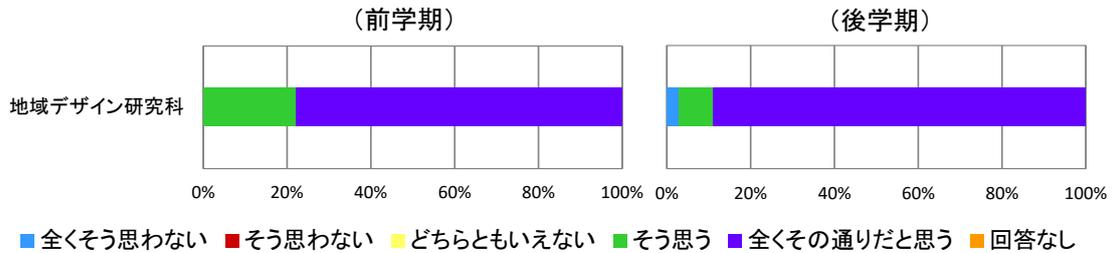
・「全くその通りだと思う」と「そう思う」の計が概ね9割以上であることから、評価は良好と言える。前年度と比較すると、前期・後期とも「全くその通りだと思う」が増加しており、改善がみられる。

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



・「全くその通りだと思う」と「そう思う」の計が概ね9割以上であることから、評価は良好と言える。

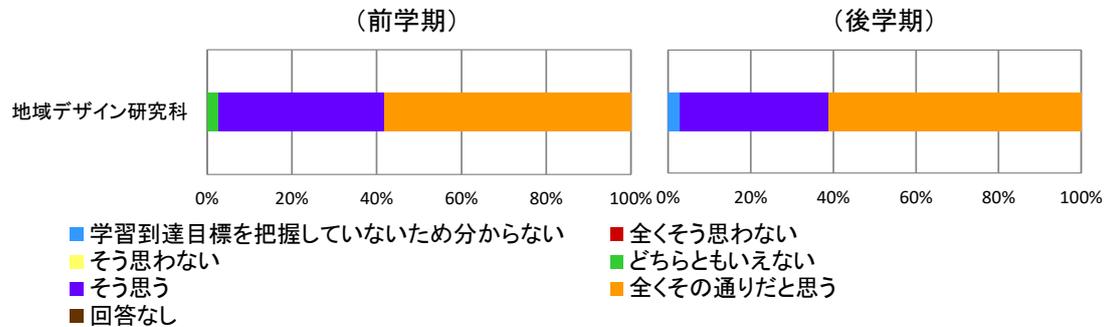
B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか



・「全くその通りだと思う」と「そう思う」の計が概ね9割以上であることから、評価は良好と言える。前年度と比較すると、前期・後期ともに「全くその通りだと思う」の割合が増加している。

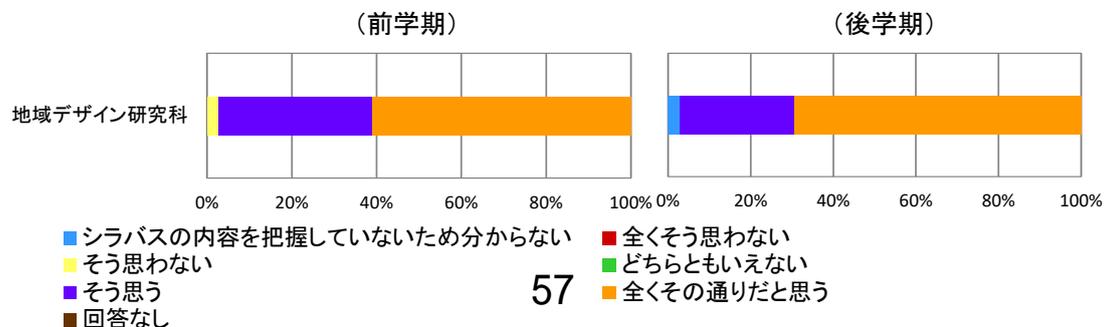
C. 授業内容および授業方法について

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか



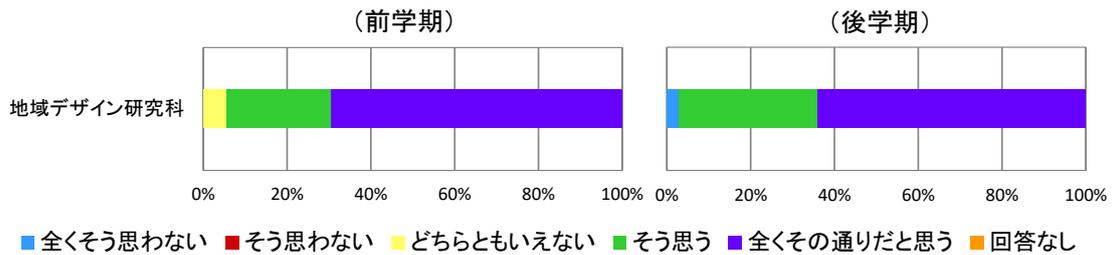
・「全くその通りだと思う」と「そう思う」の計が概ね9割以上であることから、評価は良好と言える。前年度と比較して、評価は改善されている。

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



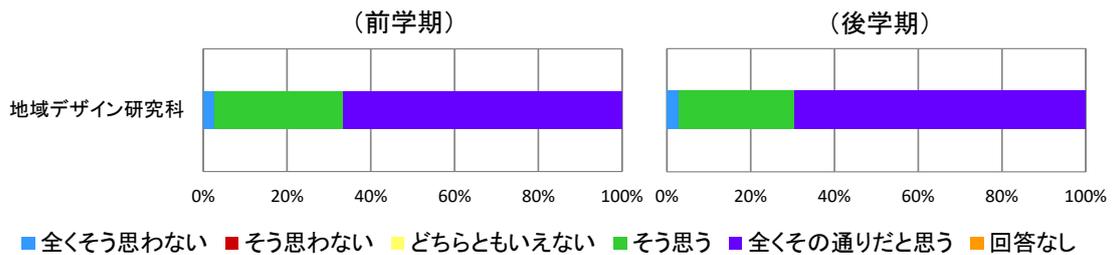
・「全くその通りだと思う」と「そう思う」の計が概ね9割以上であることから、評価は良好と言える。前年度と比較すると、評価は改善されている。

G-3 教材（教科書、配布資料）やICT環境（LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど）は授業の理解に役立ちましたか



・前年度と比較すると、前期・後期ともに「全くその通りだと思う」の割合が減少しており、改善が必要である。

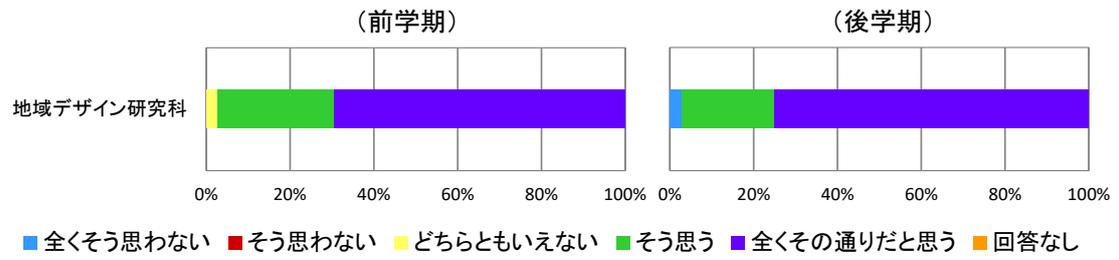
G-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか



・前年度と比較すると、前期・後期ともに「全くその通りだと思う」の割合が減少しており、改善が必要である。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



佐賀大学経済学部

平成 30 年度「学生による授業評価アンケート」

組織別分析結果報告

経済学部組織別授業評価分析結果

経済学部では、授業を学年および学科別に1年次科目（全学科）、2年次以上の科目（経済学科科目、経営学科科目、経済法学科科目）に分けるとともに、科目分類別に入門科目（1年次科目）、基礎科目（2年次科目）、展開科目（3・4年次科目）、コア科目（2年次後学期以上の科目）に分けて、アンケートを集計している。学科別の集計結果は前・後学期において多少の差異が現れていたが、前・後学期を平均すると差異は顕著ではなかった。他方で科目分類別（学年別）では、やや大きな違いが観察されるケースもあった。以下では各アンケート項目の結果について平成29年度と比較分析を行い、評価すべき点と改善すべき点を明らかにしていく。

A. あなた自身について

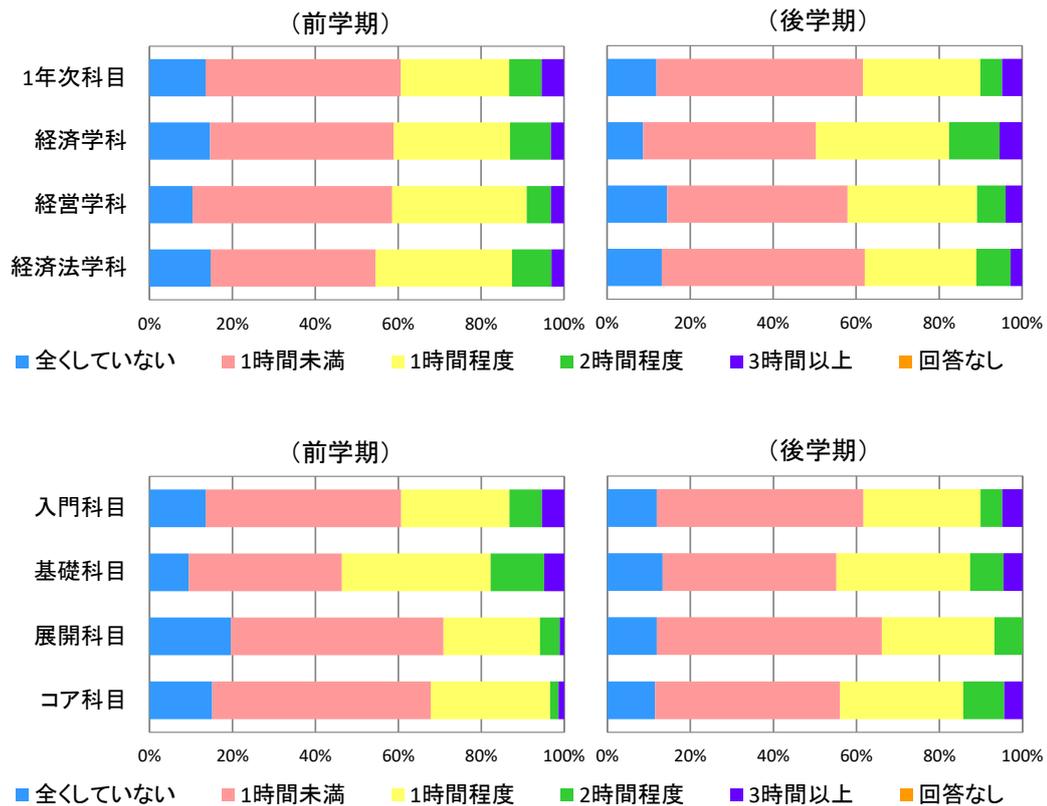
A-1 出席率はどのくらいですか



上記の上半分のグラフは、1年次科目から経済法学科の前・後学期を通じた出席率を示している。このグラフをみるかぎり、80%以上出席している学生がほとんどであり、前年度（平成29年度）と比較して、大きな違いは観察されていない。下半分のグラフは科目別にみた出席率である。入門科目については出席率が80%以上の学生が8割以上を占め、前年度とほぼ同じ傾向がみられている。しかし基礎科目、展開科目、コア科目において前・後学期を

通して 60～80%しか出席していない学生が前年度よりもやや増えている。展開科目やコア科目の対象者は 2 年生以上であり、彼らの出席率が前年度よりもやや低下している可能性がある。特に後学期の展開科目において 20～40%以上の出席率の学生が増加しており、前年度に引き続き出席を促す取り組みを考える必要がある。

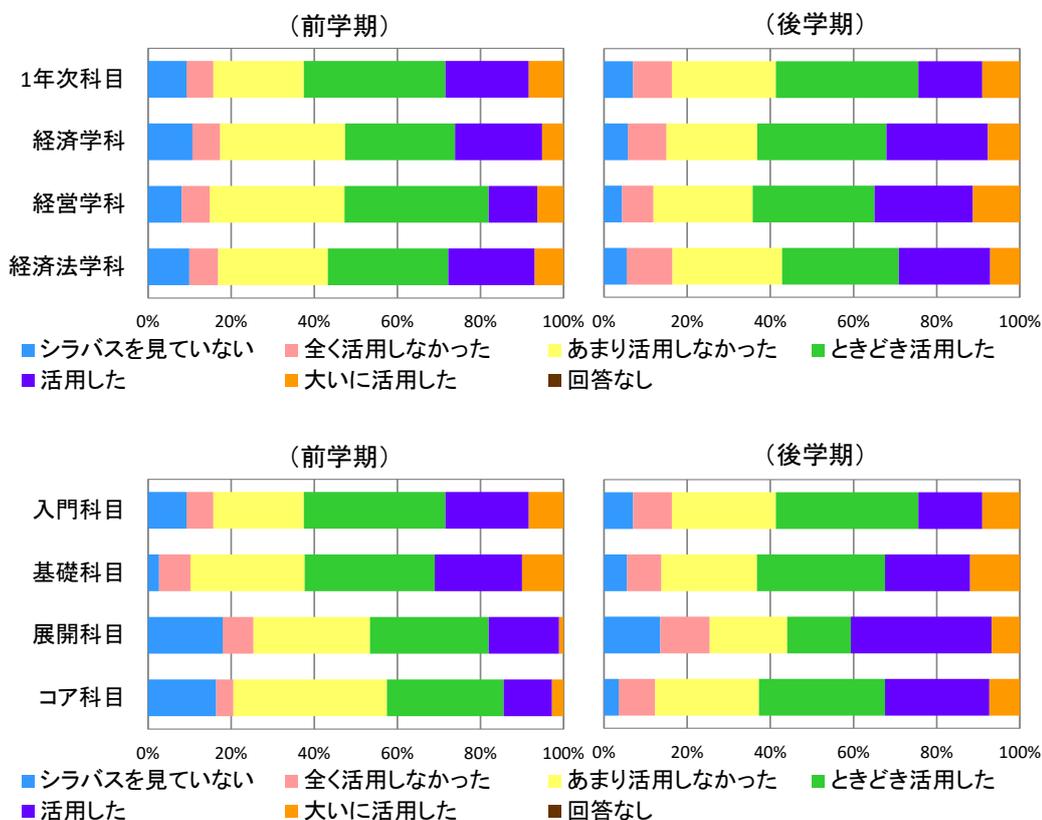
A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1 回の授業ごとにどの程度しましたか



1 年次科目の授業時間外学習の内訳は、前・後学期を通して前年度と大きく変化していなかった。しかし 1 年生を対象とした入門科目に着目すると、授業外学習が「1 時間未満」である学生は前年度と比べ平均的にやや増加している。したがって、1 年生の頃から授業外学習を習慣づける工夫について検討する必要がある。

他方で学科全体（経済・経営・経済法）でみると、授業時間外学習を「全くしていない」学生は前年度よりも減少している。「全くしていない学生」と時間外学習が「1 時間未満」の学生を合計すると、その割合は 60%程度と前年度をやや下回っている。つまり 1 時間以上時間外学習をする学生の割合は、学部全体で増加傾向にあると考えられる。さらに科目別にみると、基礎科目、展開科目、コア科目において授業時間外学習を 1 時間以上割く学生の割合は 4 割近くを占め、前年度よりも増加している。この理由として、授業時間外学習を促す取り組み（レポートなど）がなされていることが考えられる。このような学生が増加したことは、今年度の改善点として評価できる。

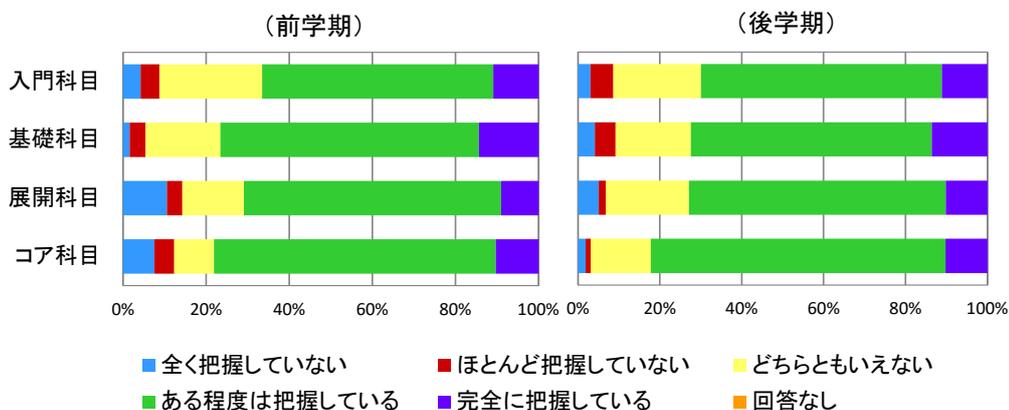
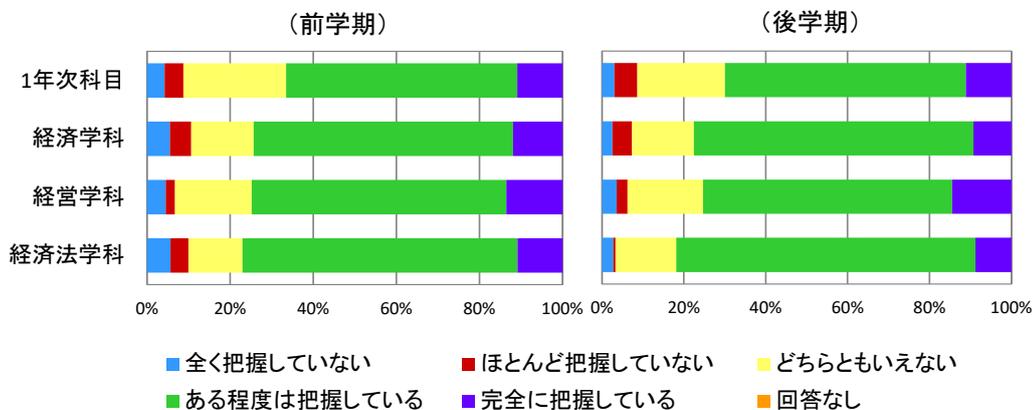
A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



最初に学科全体および1年次科目に注目すると、「シラバスをみていない」、「全く活用しなかった」、「あまり活用しなかった」学生の割合は前・後学期平均して4割を占め、概ね前年度と同様の結果が得られた。

しかし科目別にみると、前期のコア科目と前・後学期の展開科目において、先述の学生の割合は6割に上っており、授業の選択や予習・復習のためにシラバスが使われていなかった。この背景には、科目の位置づけや時間割の影響があると予想される。まずコア科目は必修科目であり、展開科目についても卒業までに必要な単位数が決められている。さらに時間割の関係で、学生は特定のコア・展開科目しか選択できなかった可能性も否定できない。これらが遠因となって、学生は科目の履修自体を重視する必要があったとともに、シラバス内容を十分に吟味できず、積極的な予習・復習をしなかったと考えられる。この反省として、学生が履修しやすい時間割の作成に時間を割く必要がある。またシラバスの活用頻度を高める取り組みやシラバス点検によるシラバス内容の充実といった活動も継続していくべきである。

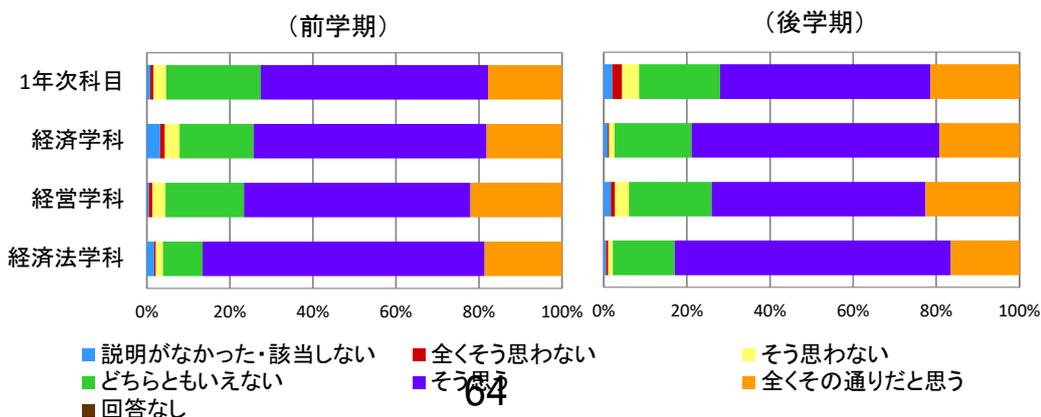
A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

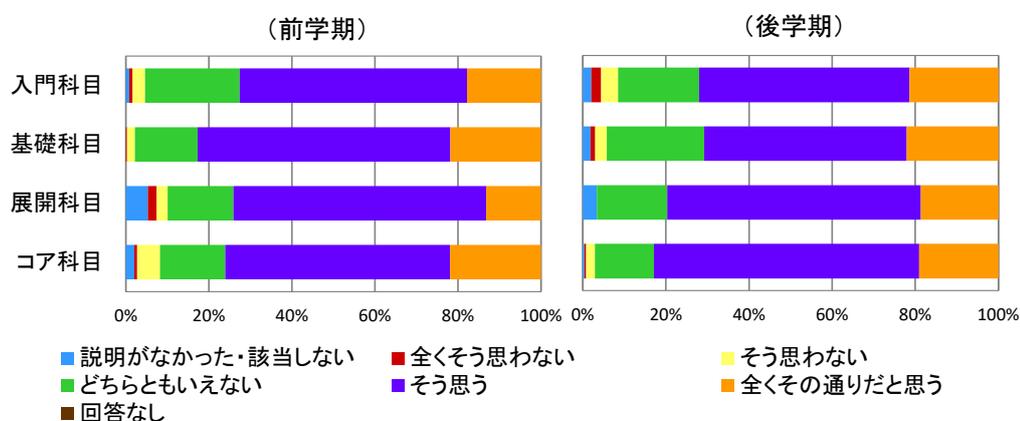


平成 30 年度において、学習到達目標や成績評価基準を「完全に把握している」、あるいは「ある程度は把握している」学生は 1 年次科目、学科全体を通して 4 分の 3 を超えていることが確認できる。特に基礎科目、展開科目、コア科目において「全く把握していない」、あるいは「ほとんど把握していない」と回答した学生は前年度よりも減少している。この傾向は前年度からも続いており、シラバス点検によるシラバス内容の改善や授業点検が奏功していると考えられる。今後もシラバス点検や授業点検を継続し、学生にとってイメージしやすい授業を提供していきたい。

B. 教員の対応

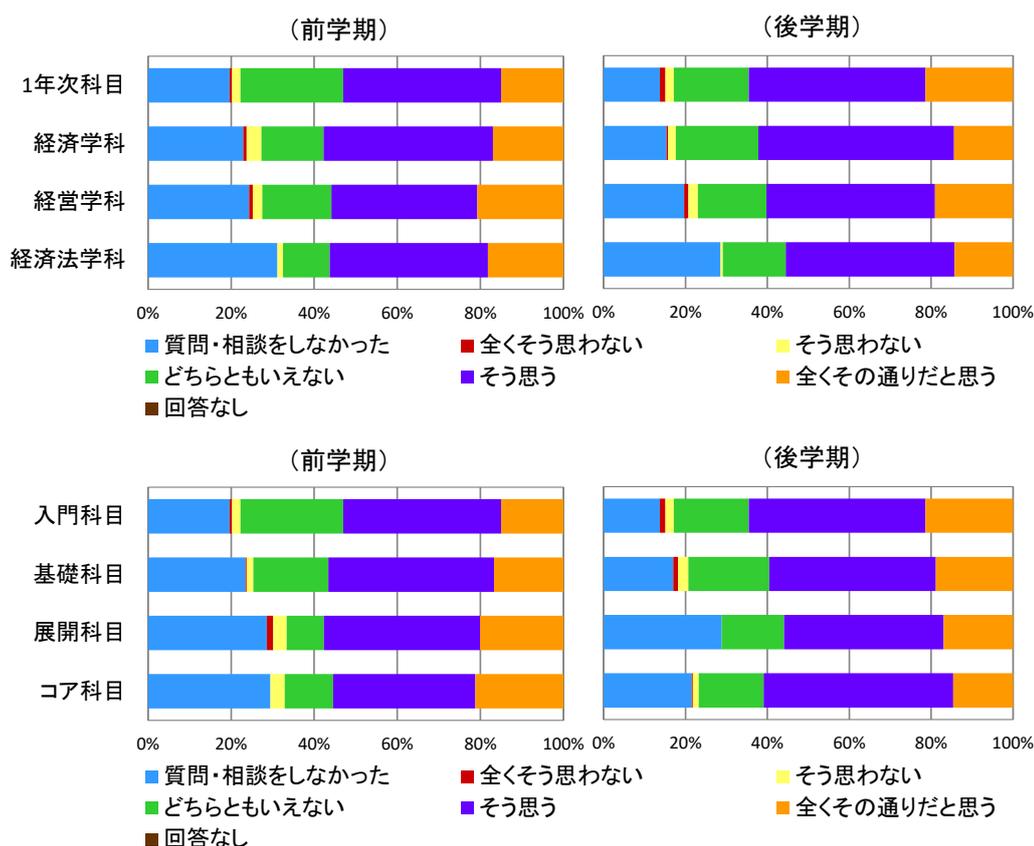
B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか





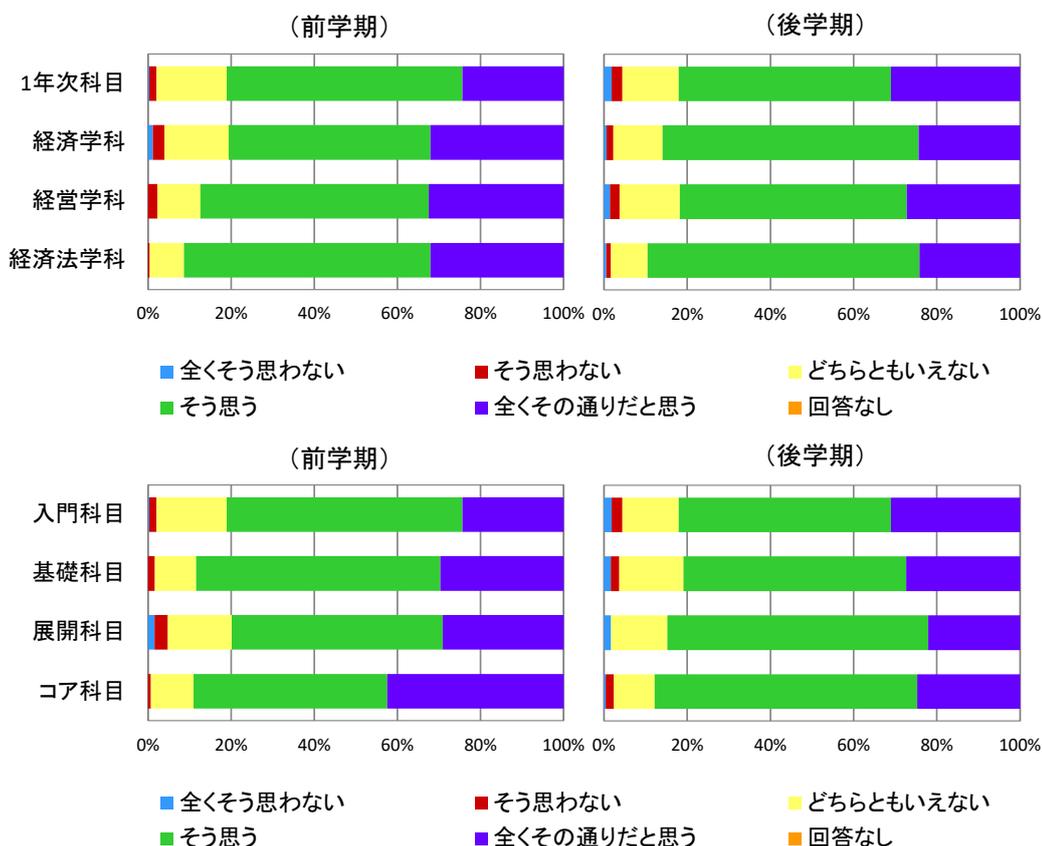
平成 30 年度において、教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法などの説明が有益だったかという質問に対し、学科別に見て「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答した学生は前・後学期を通して 70%超であった。科目別においても同様の傾向が観察されており、シラバスや授業時間内での説明が多く of 学生にとって好意的に受け取られていると考えられる。ただ前年度と同じように「どちらともいえない」、「そう思わない」、「全くそう思わない」、「説明がなかった・該当しない」と回答する学生も存在している。これらの学生に教育方法や成績評価方法などを理解してもらえるように、教員がシラバスや授業時間内に説明を徹底していくことが重要となる。

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



担当教員が質問や相談に適切に対応したかという質問に対し、「全くその通り」、「そう思う」と回答した学生は6割近く存在し、前年度と比べ「そう思う」と回答した学生は総じて増加していた。さらに「質問・相談をしなかった」と回答する学生の割合も前年度よりも低下していた。特にこの傾向はコア科目や基礎科目で顕著に表れていた。これらの点は、授業点検の効果が出ていることの証左であり、改善点として評価すべきである。しかし「質問・相談をしなかった」と回答する学生は一定数観察され、「どちらともいえない」と回答した学生を含めると4割を占めている。学生の当該科目の理解を深めてもらうためには、質問・相談は非常に重要である。教員が中心となって、学生が授業中・授業前後に質問・相談をしやすいような環境を作っていくべきである。

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

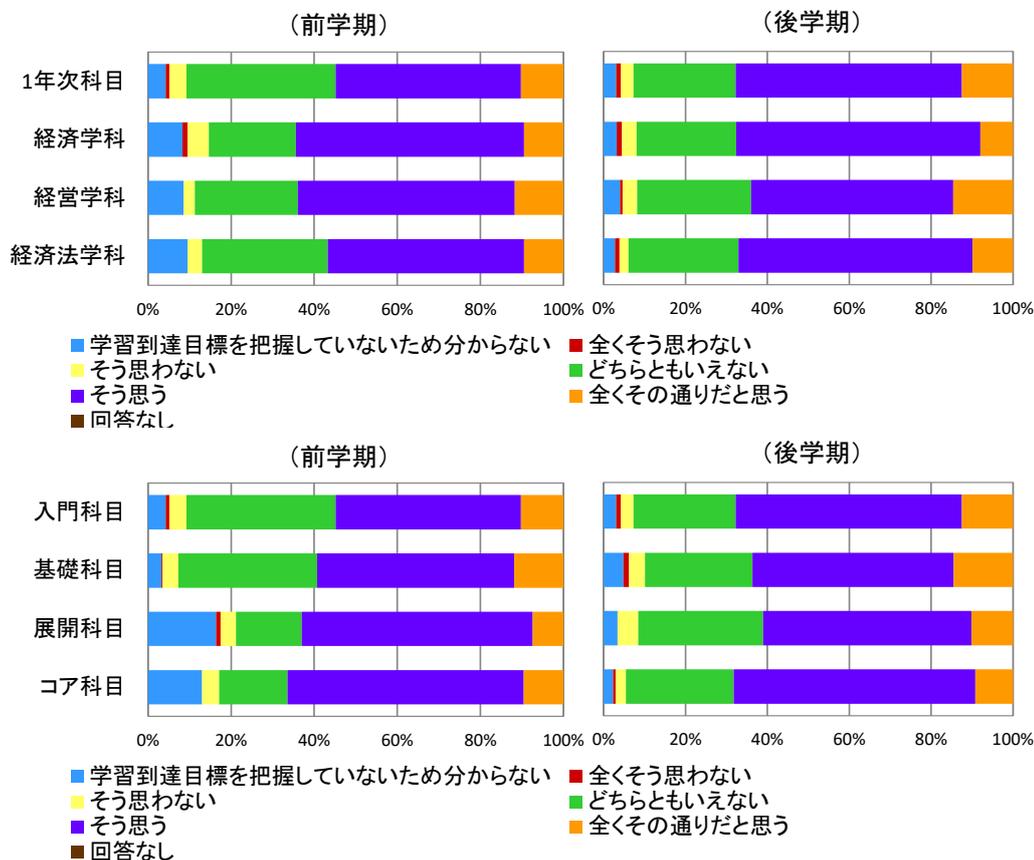


平成30年度において、教員の授業に対する意欲や熱意を感じたかという質問に対し、「全くその通りだと思う」、「そう思う」と答えた学生は学科全体で8割に上っている。この傾向は前年度と変わっておらず、学生が前年度に引き続き肯定的な回答を寄せている。とりわけ基礎科目、展開科目、コア科目といった2年次を主な対象とした授業で、肯定的な回答が得られており、この点は授業点検の効果が好影響をもたらしていると予想される。しかし「そ

う思わない」または「どちらともいえない」と回答する学生は 20%弱存在しており、教員の熱意や意欲が伝わるように授業改善に努める必要がある。

C. 授業内容および授業方法について

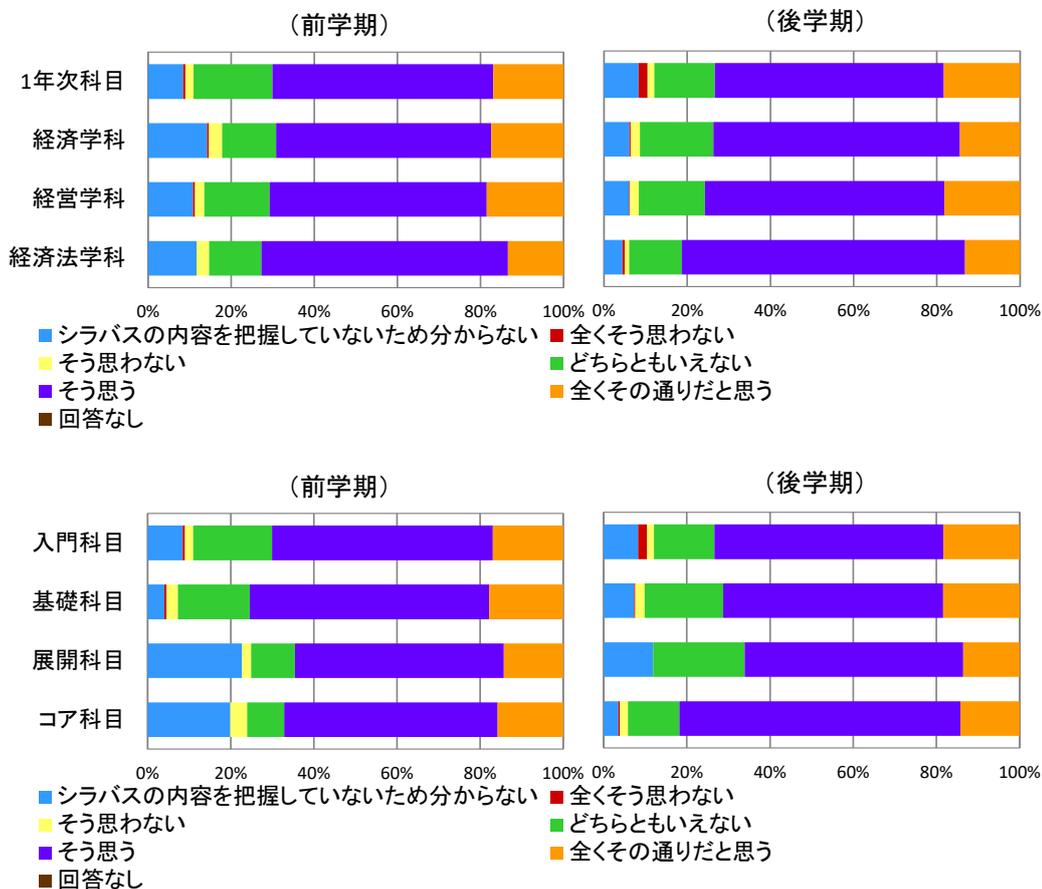
C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか



平成 30 年度の 1 年次科目については、学習目標を達成できたかという問いに対し、肯定的な回答（「全くその通りだと思う」、「そう思う」）をした学生は 6 割近くを占める。また下段のグラフより入門科目の受講者の約 6 割は、上記の問いに対し肯定的な回答を出している。しかし否定的な回答（「学習到達目標を把握していない」、「そう思わない」）や「どちらともいえない」という回答をした学生は 20%強いることが確認できる。学科全体で見ると、前年度と同様に 60%以上の学生から肯定的な回答が得られた。さらに科目別に検討すると、基礎科目、展開科目、コア科目の受講者の 5 分の 3 超が肯定的な回答を寄せ、特に「そう思う」と回答した学生の割合は前年度よりも微増している。ただ学科全体および科目別の結果において、4 割以上の学生が否定的、あるいは「どちらともいえない」と回答している。

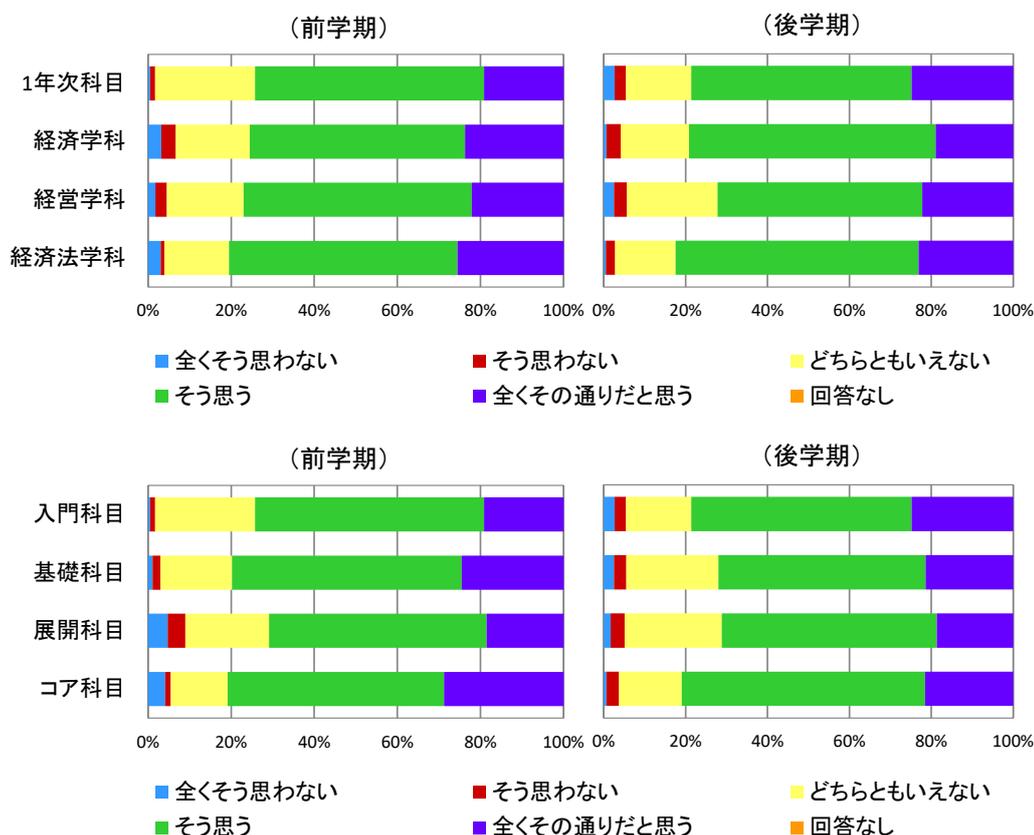
上記の結果を受けて、今後は学部 1 年生の頃から学習目標とその達成を意識した授業を心掛ける必要がある。また 2 年次以上の学生からも肯定的な回答が得られるように、達成目標を明確にした課題に取り組みさせるだけでなく、授業点検の継続を怠らなく行っていくべきである。

G-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



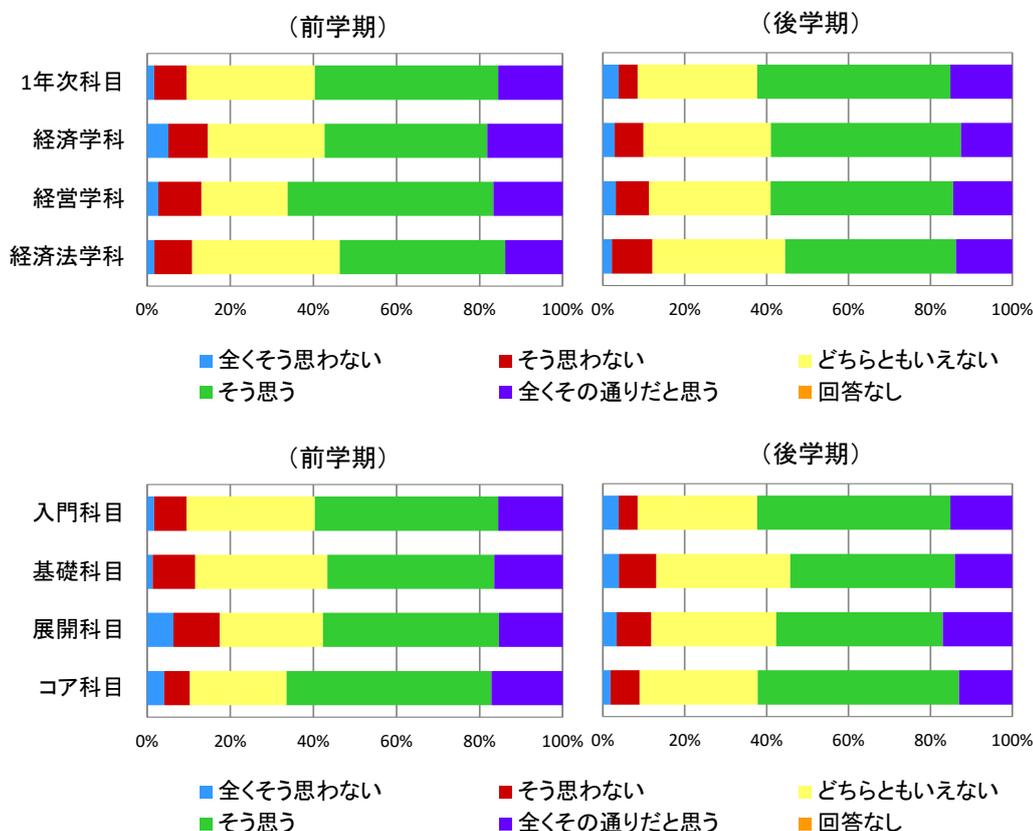
平成30年度において、シラバスに基づいて授業を行っているかという質問について肯定的に（「全くその通りだと思う」、「そう思う」）回答した学生は7割を超えており、前年度と変化はみられなかった。しかし「シラバスの内容を把握していただいたため分からない」と回答する学生の割合は学科全体で見ると前年度よりも低下しており、授業改善の効果が表れていると解釈できる。ただし展開科目や基礎科目で、「シラバス内容を把握していないため分からない」という回答は前年度よりも伸びていた。これらの科目は、経済学・経営学・法学を修めるうえで基礎となる科目であり、その理解を深めるためにシラバスが作成されている。この点を学生に周知させるためにも、授業中に再度シラバスを提示するなどの工夫が求められる。

C-3 教材（教科書、配布資料）やICT環境（LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど）は授業の理解に役立ちましたか



平成 30 年度において学科全体を平均すると、教材や ICT 環境が授業の理解に役立ったかという設問に対し、8 割以上の学生が「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答している。この傾向は科目別に焦点を当てても大きくは変わっていないとともに、平成 29 年度から引き続き観察されている。しかし裏を返せば、2 割近くの学生が教材や ICT 環境は授業の理解に役立っていない、あるいは役立っているのかわからないと考えている。実際に前述の設問に対し、「全くそう思わない」、「そう思わない」、「どちらともいえない」とした回答者は学科全体および科目別に検討しても、およそ 5 分の 1 を占めている。今後は授業中に教材や ICT 環境の活用方法についても説明し、学生にその方法をしっかり理解させることが重要になると考える。

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

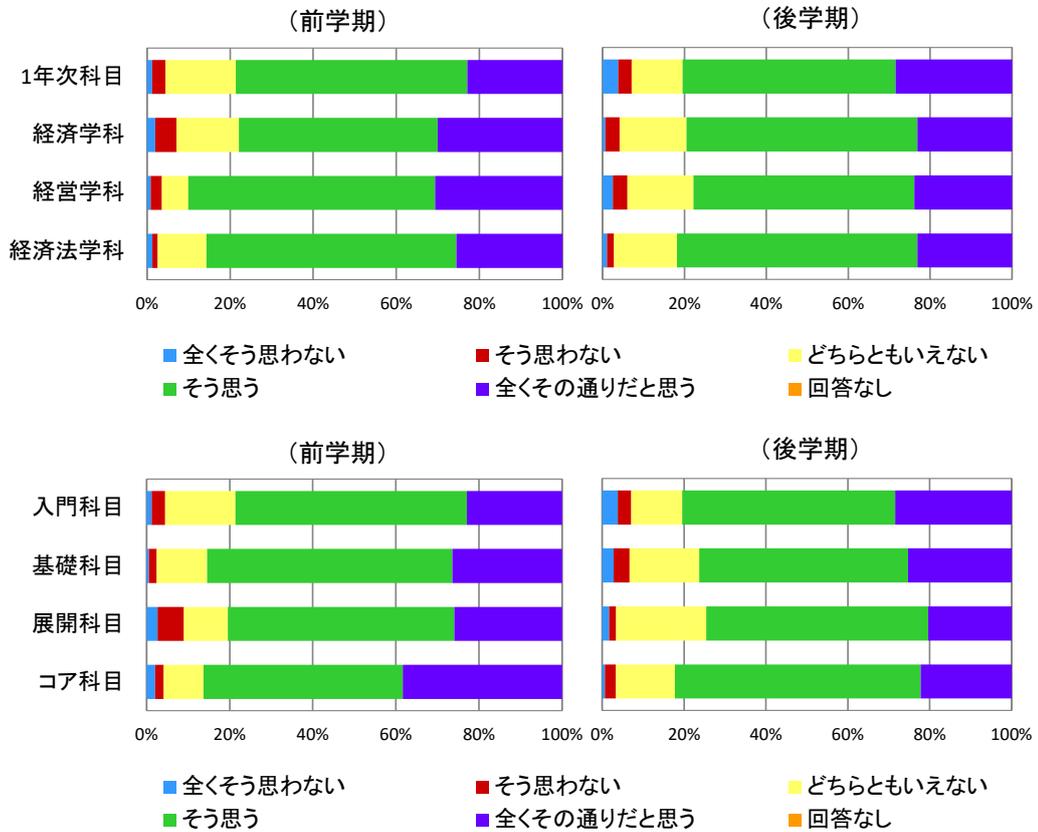


1年次科目や入門科目については、C-4の問いに対し「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答した受講者の割合は前年度と大きく変化していない。この背景には、この科目の一部がアクティブラーニング（授業中の発言、グループワーク、ディスカッション）を中心に授業を組み立てていることがある。しかし「全くそう思わない」、「そう思わない」、「どちらともいえない」とする回答も依然として半数近く見受けられるので、アクティブラーニングの導入をいっそう進める必要がある。

学部全体では、C-4の問いに対し「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答した受講者の割合は6割程度である。科目別にみると、コア科目でアクティブラーニングの導入が前年度よりもやや進み、「全くそう思わない」、「そう思わない」と回答した学生の割合も低下している。この結果は、学部FDの効果を反映していると考えられる。しかし「どちらともいえない」とした回答者の割合は前年度と平均的に見るとほとんど変わっていない。この対策として基礎科目、展開科目、コア科目においてアクティブラーニングの導入を今以上に促進し、受講者に明確に意識づけていくべきである。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



学科全体でみると、D-1 の設問に対し肯定的な回答（「全くその通りだと思う」、「そう思う」）が得られた受講者は前・後学期を通じて 80%強であった。また前年度と比べ、「そう思わない」とした回答者の割合は若干減っている。科目別では、基礎科目とコア科目で肯定的な回答が平均的に増加している一方で、「そう思わない」とする回答は微減している。これらの結果は、学科 FD や授業点検が奏功していることを示唆している。ただ展開科目に関しては前年度よりも「そう思わない」と回答した受講生の割合は若干減っているものの、肯定的に回答した受講者の割合に変化が表れていない。入門科目についても全体として、展開科目と同様に大きな変化は見受けられていない。今後は学科 FD や授業点検を強化し、学生の満足度を高める努力を継続していくことが求められる。

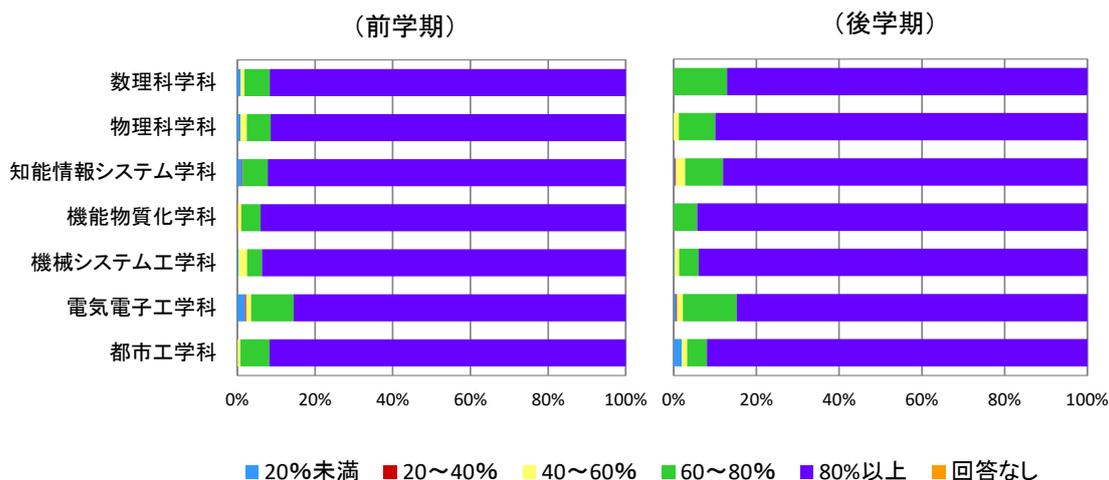
佐賀大学工学部、佐賀大学大学院工学系研究科
平成 30 年度「学生による授業評価アンケート」
組織別分析結果報告

理工学部

理工学部の全科目数は 422 件であり、授業評価アンケートの回答数は 389 件であり、回答率は 92%であった。ほとんどの科目について学生による授業評価が行われたものと考えられる。以下に各項目における分析を行う。

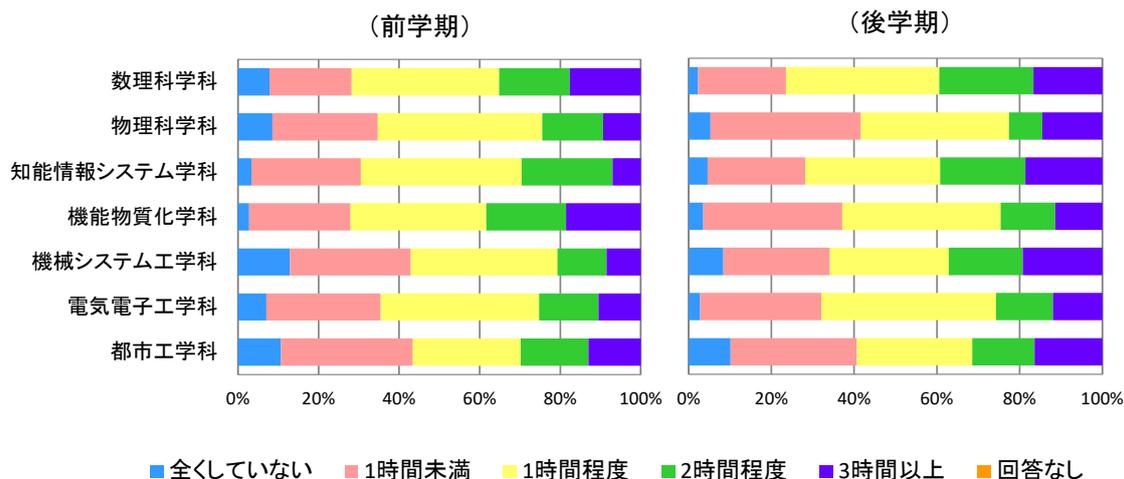
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



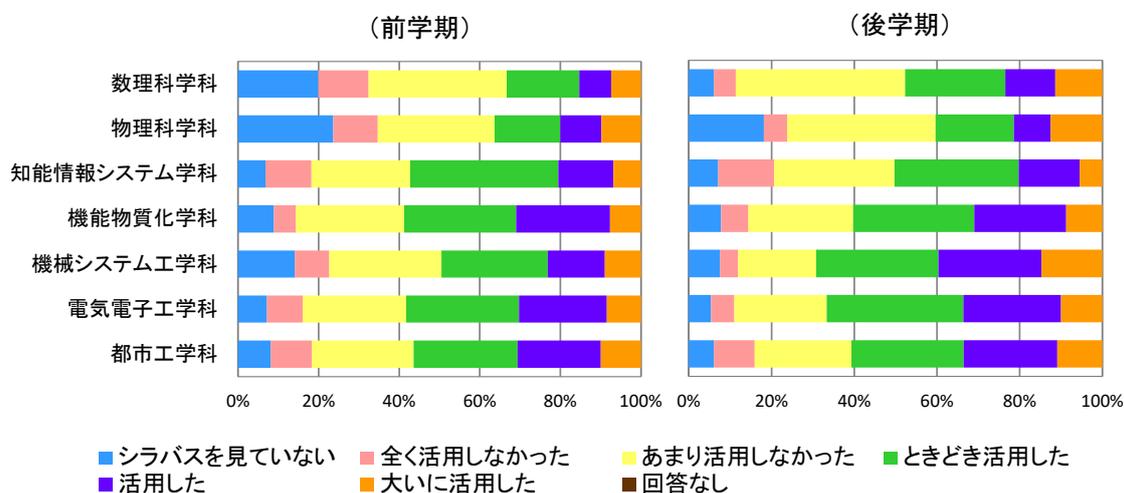
各学科とも、出席率80%以上の学生がほとんどであることがわかる。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



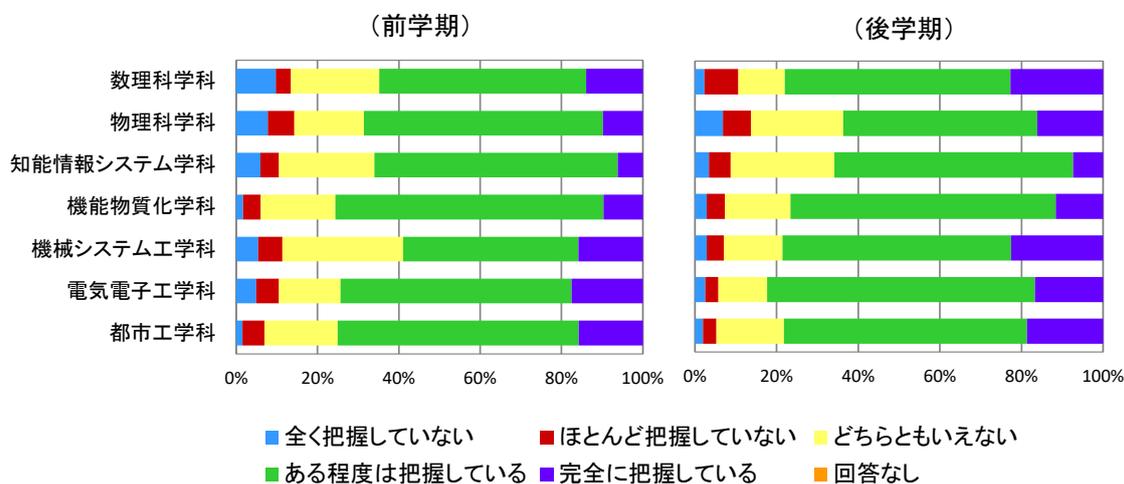
各学科とも、約60%以上の学生が、1時間以上の授業時間外学習を行っている。1コマ2単位の授業科目に対して、予習・復習をそれぞれ1時間以上行う必要があるので、かなり少ない。課題を課すなどの工夫が必要と考えられる。

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



学科によってばらつきがあるが、60%の学生が授業の選択・予習・復習などにシラバスを活用している。

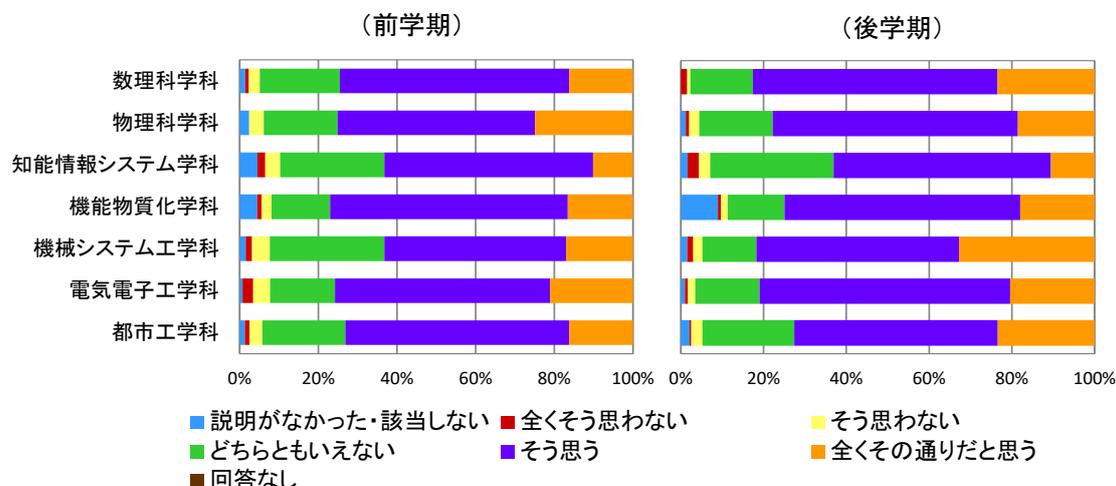
A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか



各学科を平均すると、学習到達目標や成績評価基準を70%以上の学生が把握している。

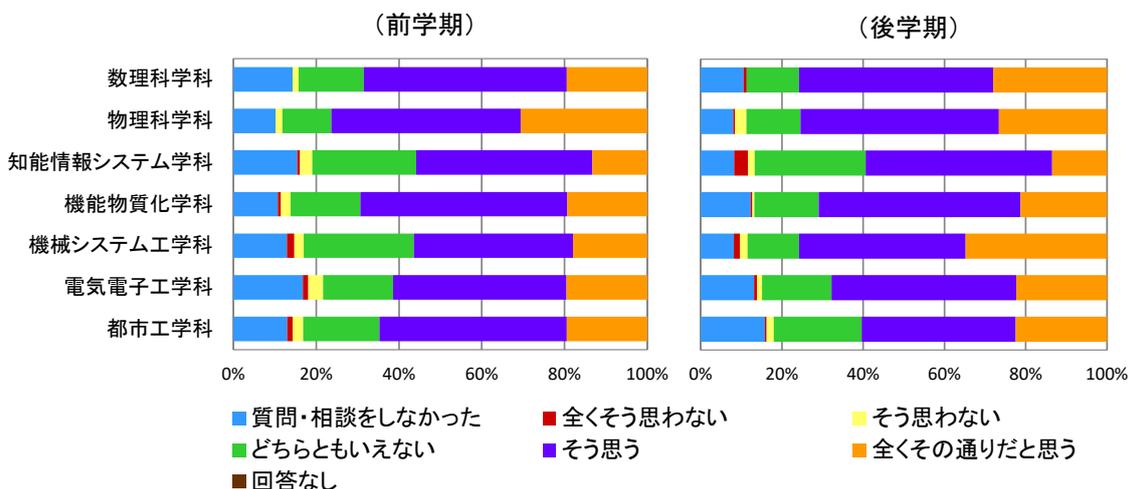
B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



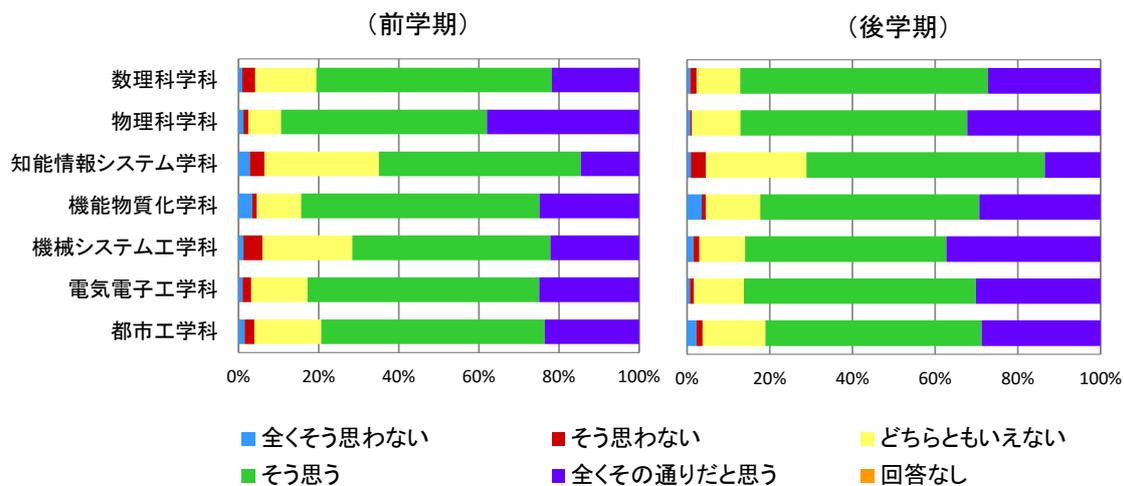
学科によって多少ばらつきはあるが、70%以上の学生が教員による教育方法や成績評価方法などの説明が有益と答えている。教員による説明が適切に行われている。

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



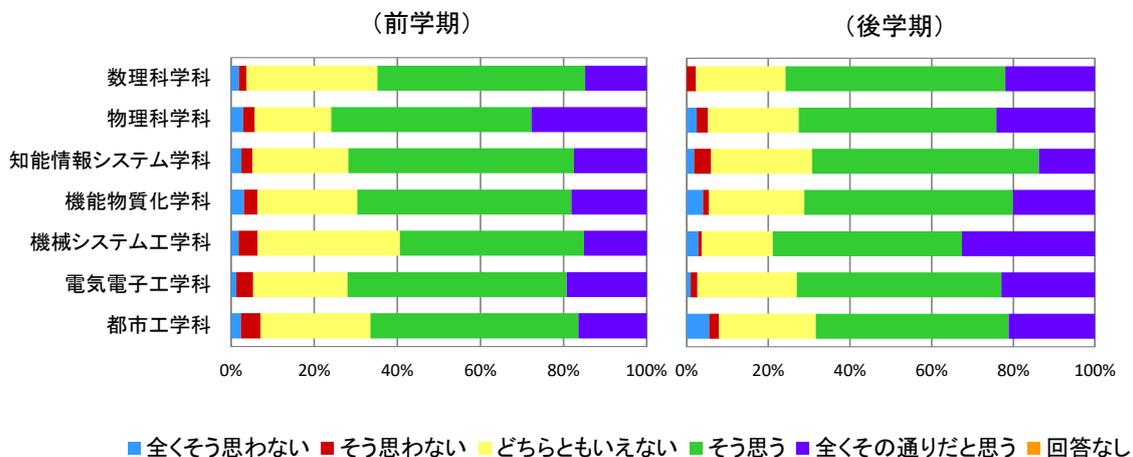
各学科によって多少ばらつきはあるが、15%程度の学生が質問や相談をしなかった、60%以上の学生が質問や相談に適切に対応してくれたと回答しているので、教員の対応は概ね適切に行われていると判断できる。

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか



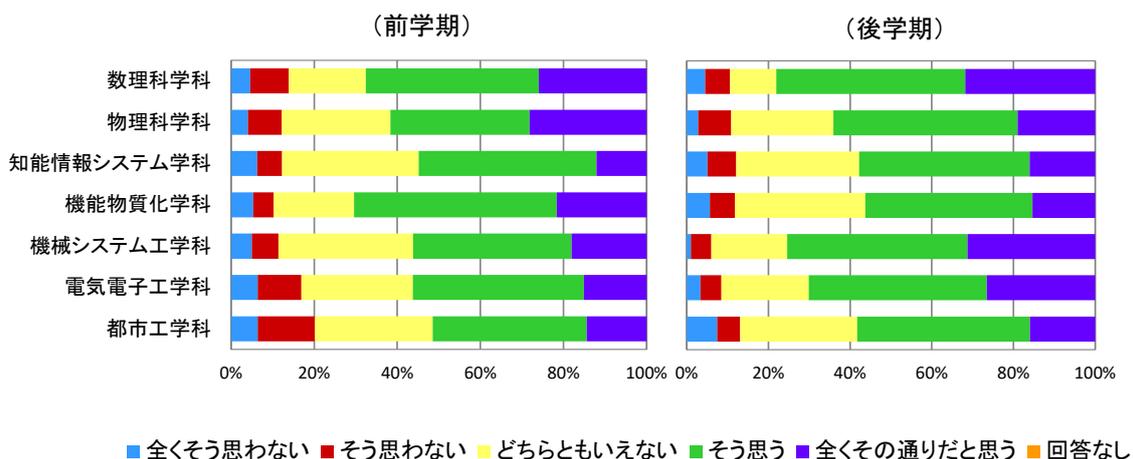
学科によって多少ばらつきはあるが、80%程度の学生がそう思うと回答していることから、教員は、概ね授業に対して意欲や熱意をもって取り組んでいることがわかる。

C-3 教材（教科書、配布資料）やICT環境（LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど）は授業の理解に役立ちましたか



70%程度の学生が教材やICT環境が授業の理解に役立っていると回答している。概ね、適切に教材やICT環境が授業で利用されている。

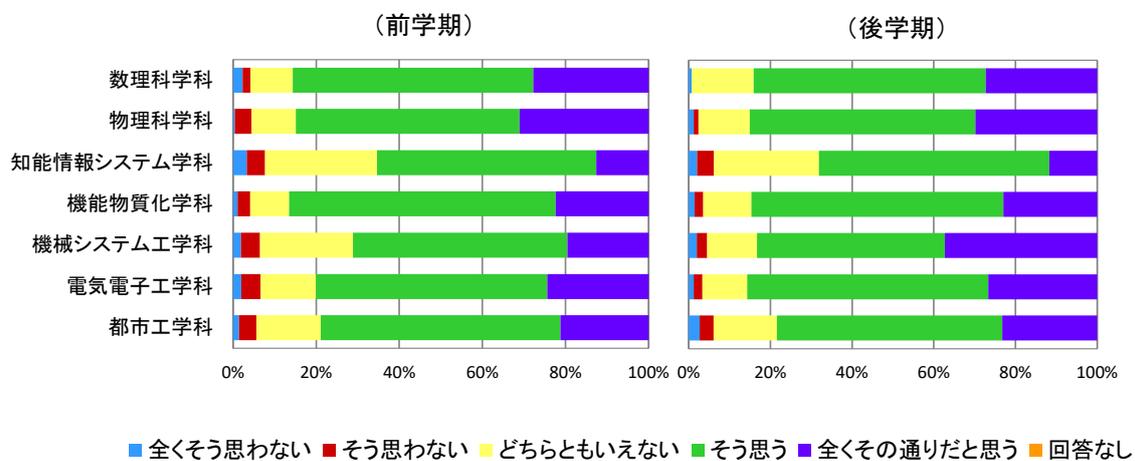
C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか



学科によって多少ばらつきはあるが、60%程度の学生がそう思うと回答している。実験や演習などで、適切にアクティブラーニングが実施されていることがわかる。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



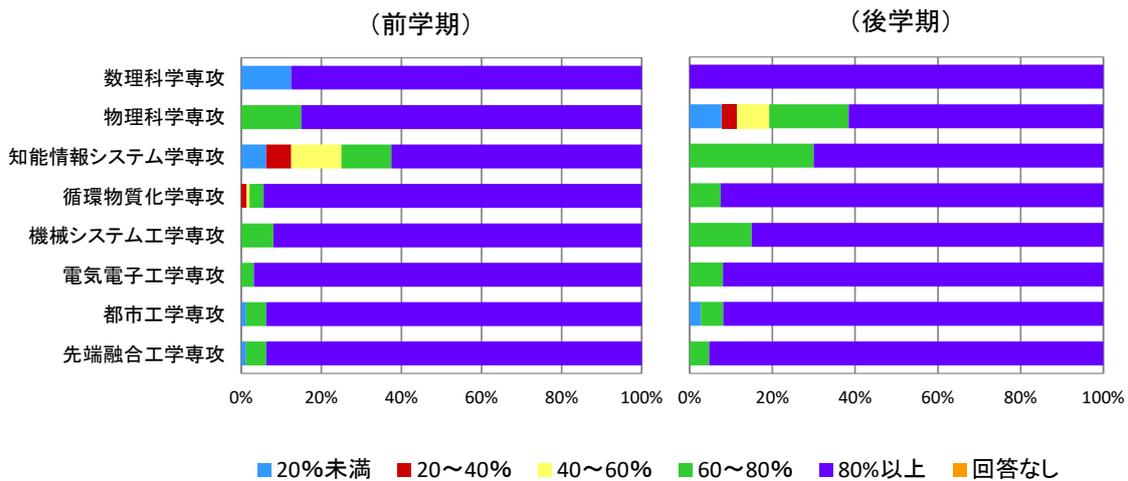
一部の学科を除いて、80%程度の学生が満足していると回答している。教員は適切に授業を行っていると考えられる。

工学系研究科の状況

工学系研究科で開講している科目数は 297 件あり、授業評価アンケートが行われた科目数は 198 件あり、回答率は 67%であった。平成 28 年度の 37%に比べて提出率が向上している。学生の授業評価への関心が深くなっていることを表している。以下の各項目について分析を行う。

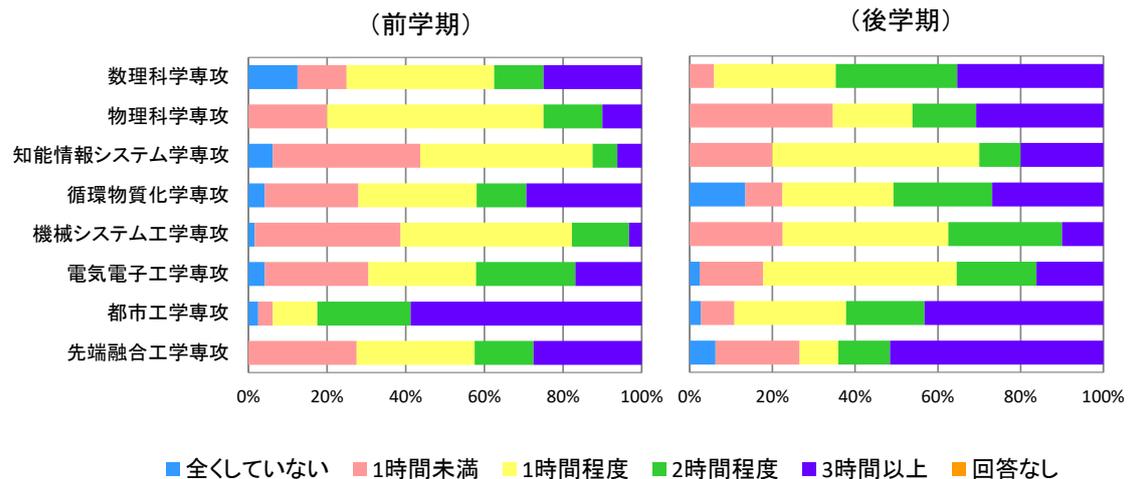
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



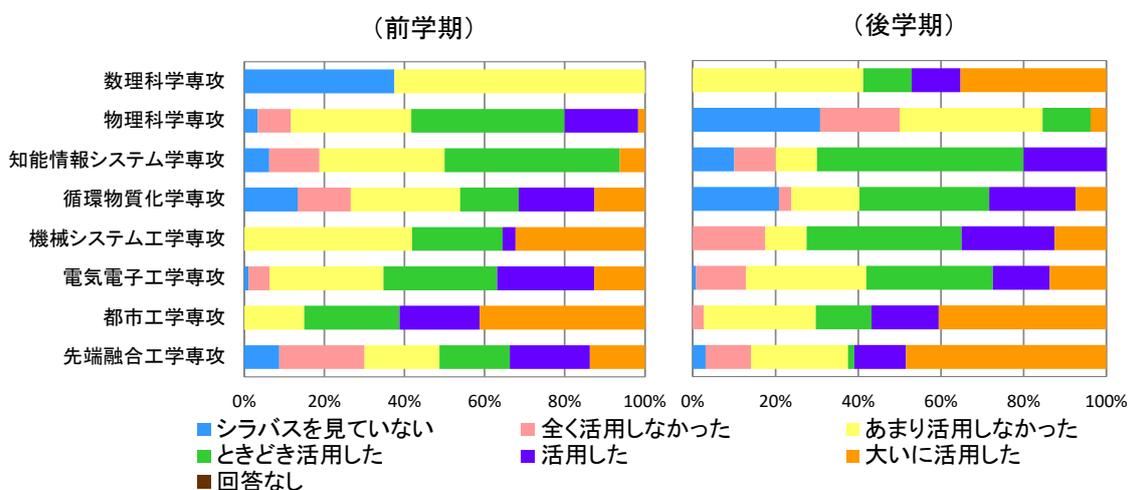
一部の専攻を除き、85%以上の学生が 80%以上出席している。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1 回の授業ごとにどの程度しましたか



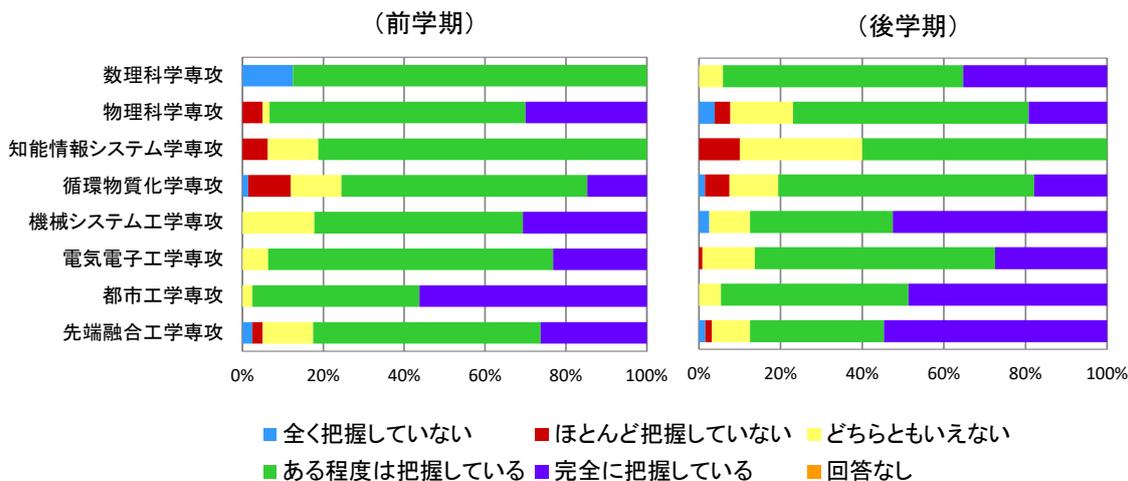
授業時間外学習の時間は、各専攻によってばらつきがある。一部の専攻を除いて、1 時間以上を行っている学生の割合は平均して 70%程度である。特定の専攻では、学生のほぼ 50%が 3 時間以上学習している。

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



一部の専攻を除いて、授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用した学生は、ほぼ半数程度である。講義などで周知する必要があると考えられる。

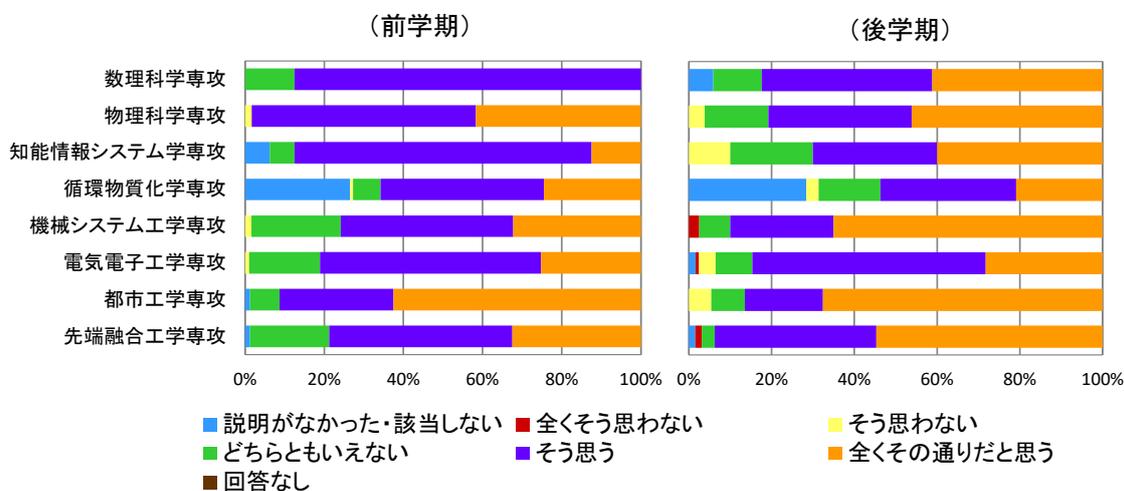
A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか



シラバスはあまり活用されていないが、学習到達目標や成績評価基準については、80%以上の学生が把握している。

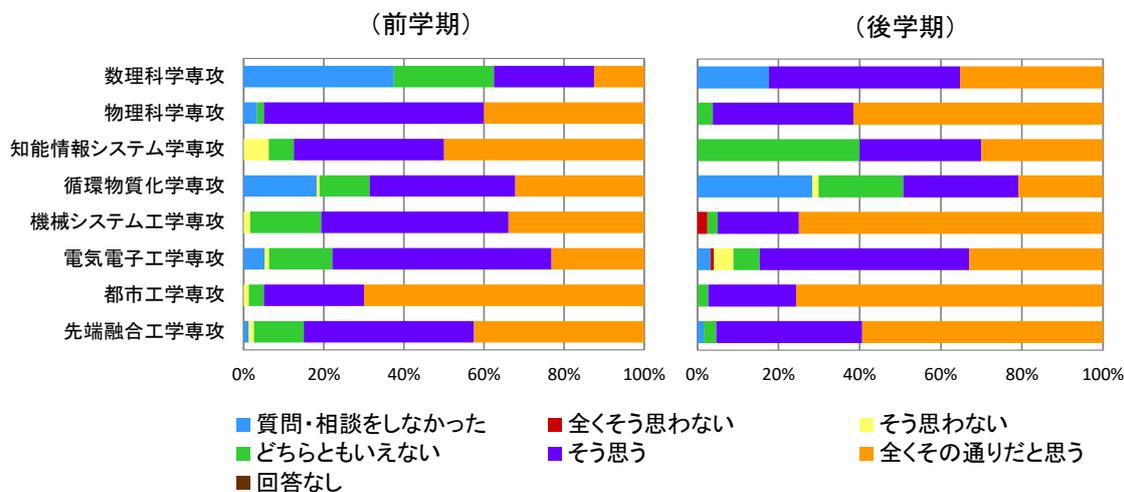
B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



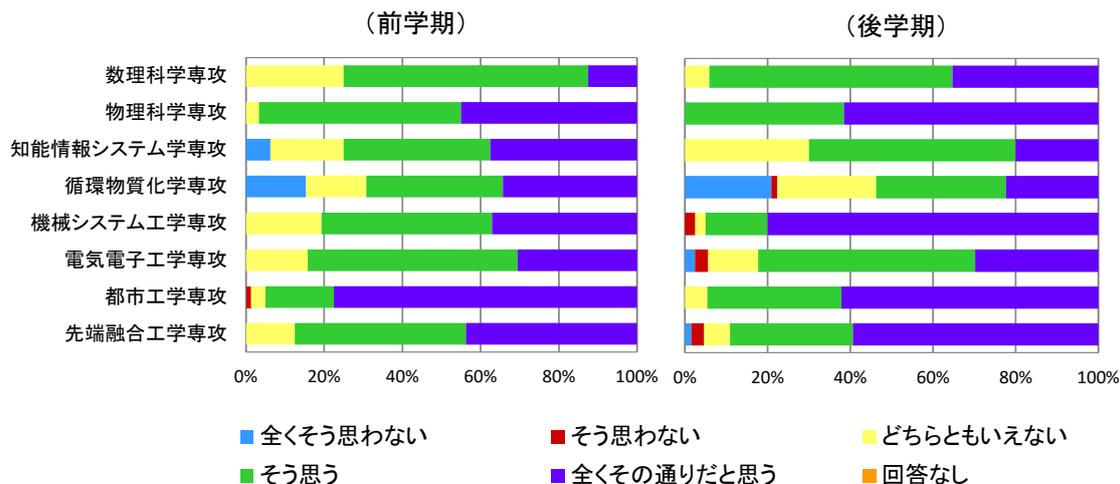
一部の専攻を除いて、教員による教育方法や成績評価方法などの説明については、80%以上の学生が有益であったと回答しており、十分な説明がなされている。

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



各専攻の教員は、概ね、学生の質問や相談に対して適切に対応している。

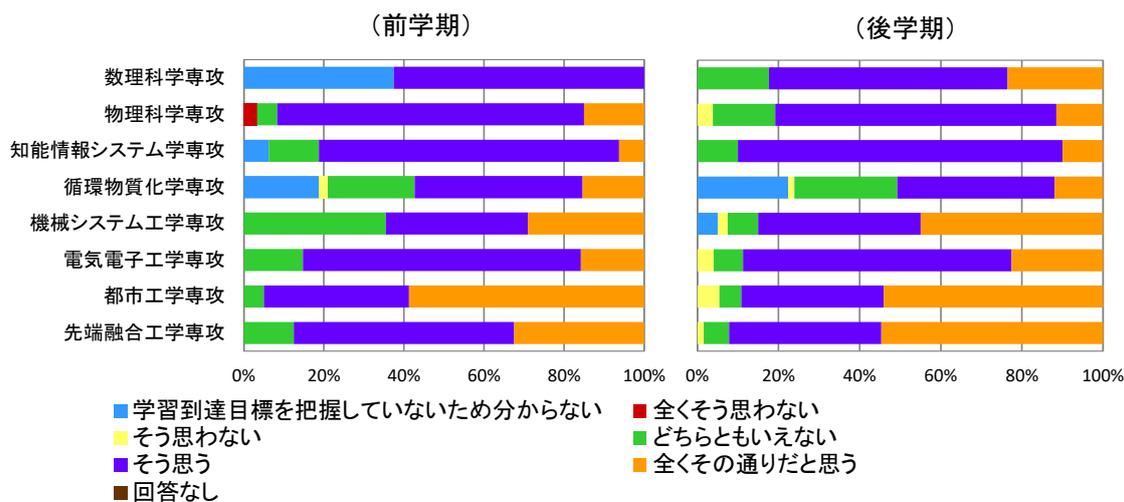
B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか



各専攻の教員は、概ね、授業に対して意欲や熱意をもって取り組んでいることがわかる。

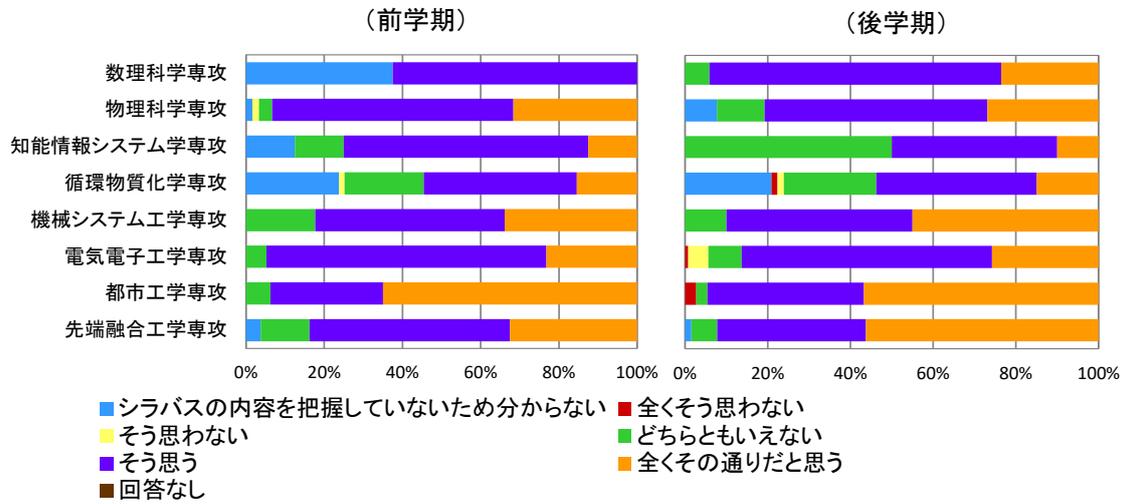
C. 授業内容および授業方法について

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか



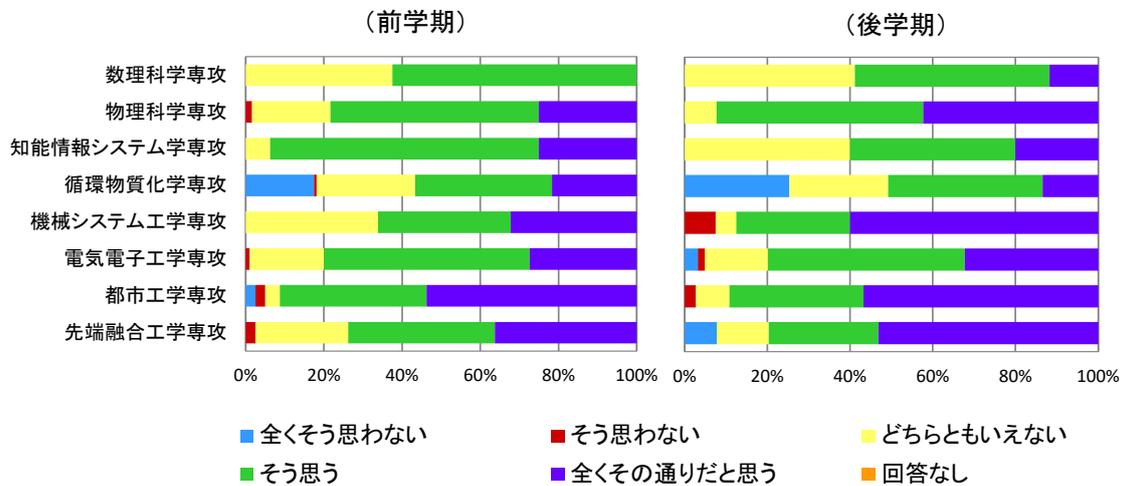
一部の専攻を除いて、80%以上の学生が学習到達目標を達成できたと回答している。これはB-3の教員の授業への取り組みの成果と考えられる。

G-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



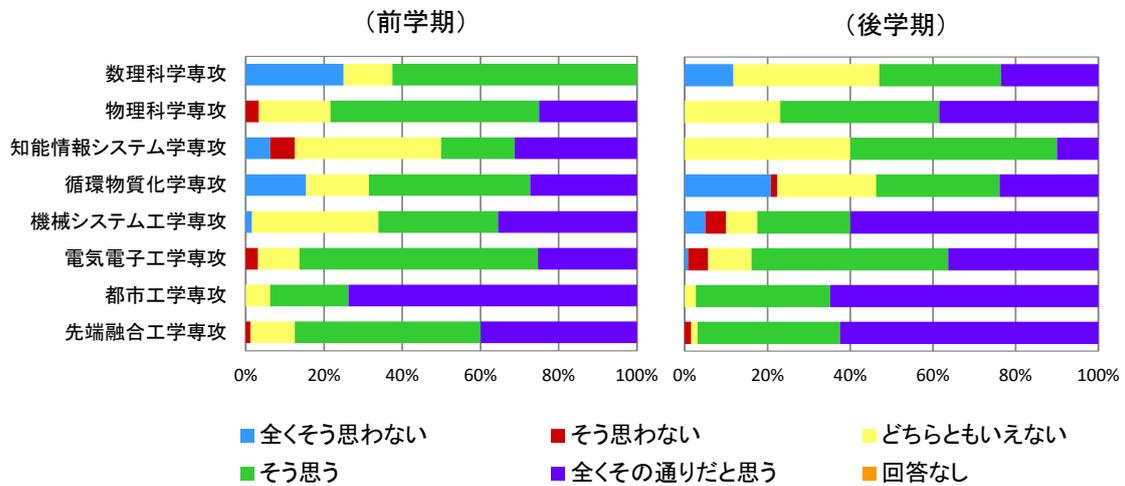
一部の専攻を除いて 80%以上の学生が授業内容はシラバスとおりに行われていると回答している。

G-3 教材（教科書、配布資料）やICT環境（LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど）は授業の理解に役立ちましたか



一部の専攻を除いて 80%以上の学生が、教材や ICT 環境は授業の理解に役立ったと回答している。各教員が教材や ICT 環境を授業にうまく活用していると考えられる。

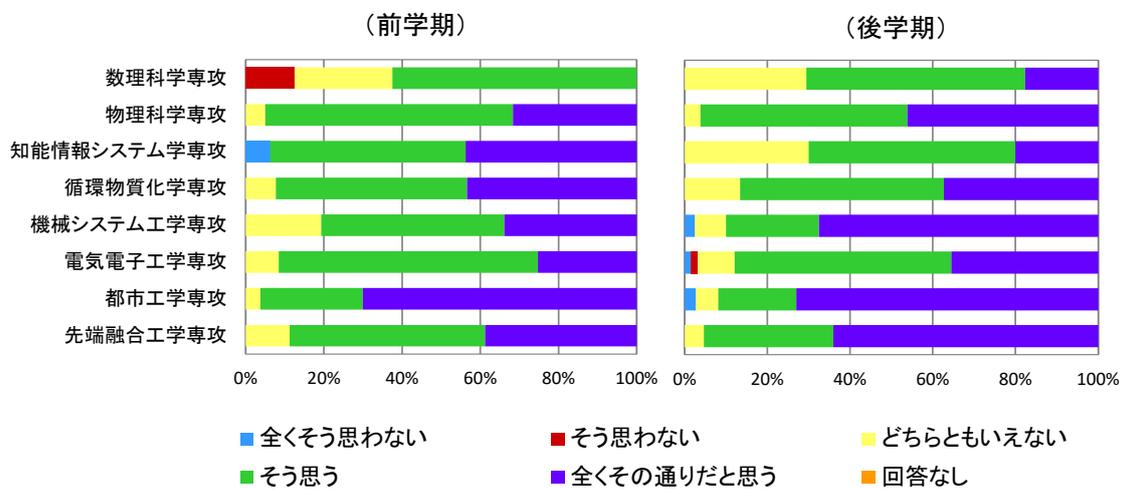
C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか



専攻によって、ばらつきがあるが、大学院科目についても、学生の理解度を促すために、アクティブラーニングを多く取り入れられている。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



各専攻とも、授業に対する学生の満足度は概ね高いことがわかる。

平成30年度 授業評価報告書

佐賀大学農学部

佐賀大学大学院農学研究科

はじめに

大学法人化後、佐賀大学は、高等教育機関としての機能を強化・充実することで社会的責任を果たすことを求められてきた。その方策のひとつとして、教育活動の実態を適確に把握し、課題を整理し、問題を解決するために、全ての授業科目について全学共通の様式を用いた「学生による授業評価アンケート」とその集計結果をうけての「科目担当教員による授業点検評価報告」による授業改善システムを構築し、運用を行ってきた。

農学部および農学研究科では、カリキュラムの見直しや単位実質化に関する改善など、教育改革や内部質保証のためのさまざまな取り組みとともに、平成18年度から授業評価アンケートを実施し、アンケート結果の集計・公表と、授業改善への利活用を進めている。

本報告には、平成30年度農学部及び農学研究科の開講科目に関する授業評価アンケートの結果(学科・コース別)取り纏めと、アンケート結果の分析に基づく授業改善を進めるための提言を記している。アンケートでは、学生側の課題として、学習到達目標や成績評価基準の理解度、出席率、授業時間外学習の時間、シラバスの活用度、満足度などについて調査し、分析した。教員側の課題としては、教育方法や成績評価方法の説明、シラバスに準拠した授業の実施、教材の満足度、アクティブラーニングへの配慮、質問や相談への対応などについて調査し、分析した。授業評価アンケートは、大学院農学研究科(修士課程)についても学部開講科目と同様の内容のアンケートを行い、取り纏めと結果の分析を行った。

以上の様な取り組みを通して、活力のある教育システムを構築・実践し、農学部・農学研究科で掲げる教育目標の実質化及び質の向上を達成することによって、教育・研究活動に貢献することを目指している。

令和元年9月

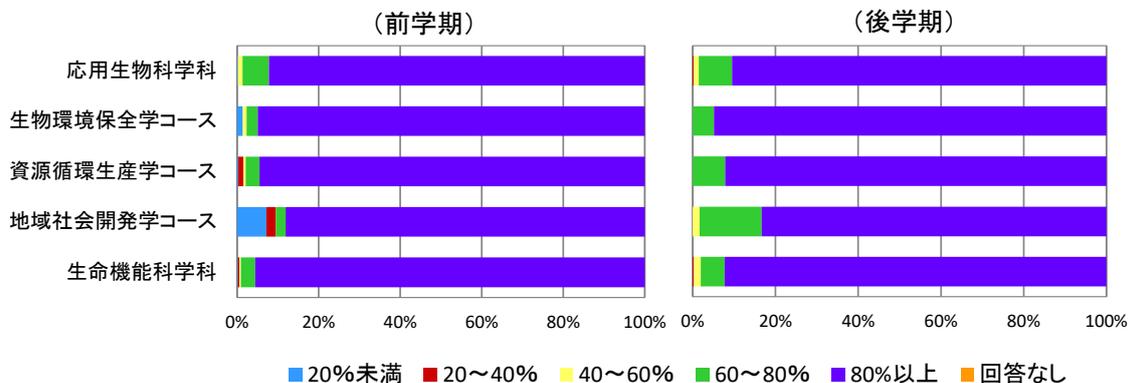
農学部FD委員会

大学院農学研究科 FD 委員会

農学部組織別授業評価分析結果

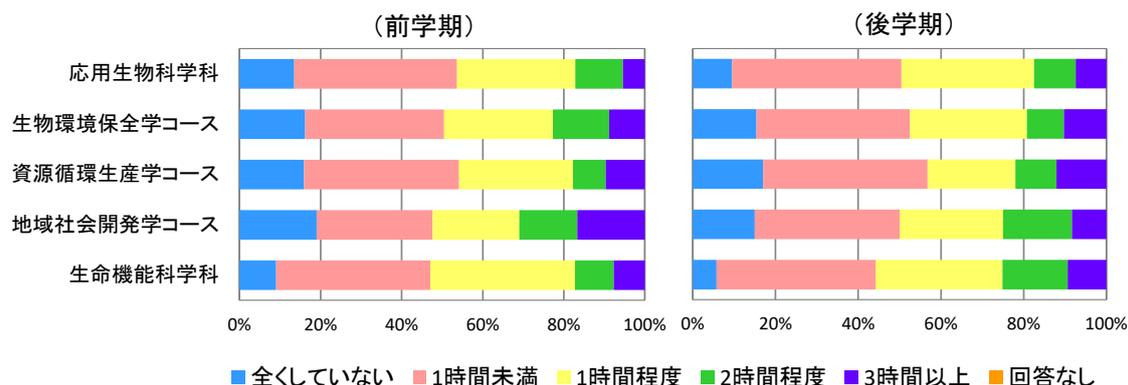
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



出席率が80%以上の学生は、前期では、応用生物科学科が92.2%、生物環境保全学コースが94.9%、資源循環生産学コースが94.5%、地域社会開発学コースが88.1%、生命機能科学科が95.6%であり、後期では、応用生物科学科が90.5%、生物環境保全学コースが94.9%、資源循環生産学コースが92.2%、地域社会開発学コースが83.3%、生命機能科学科が92.3%であった。いずれの学科・コースも出席状況は良好であったと言える。

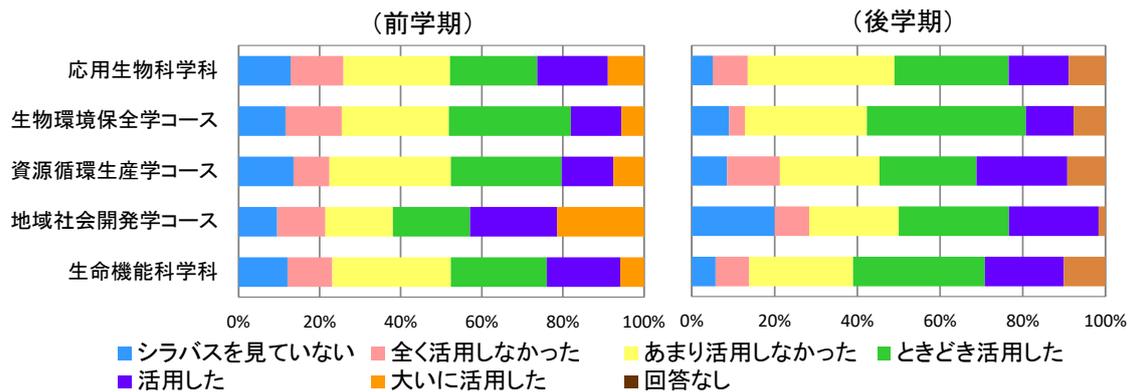
A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



「全くしていない」と回答した学生は、前期では、応用生物科学科が13.5%、生物環境保全学コースが16.2%、資源循環生産学コースが15.9%、地域社会開発学コースが19.0%、生命機能科学科が9.1%であり、後期では、応用生物科学科が9.5%、生物環境保全学コース

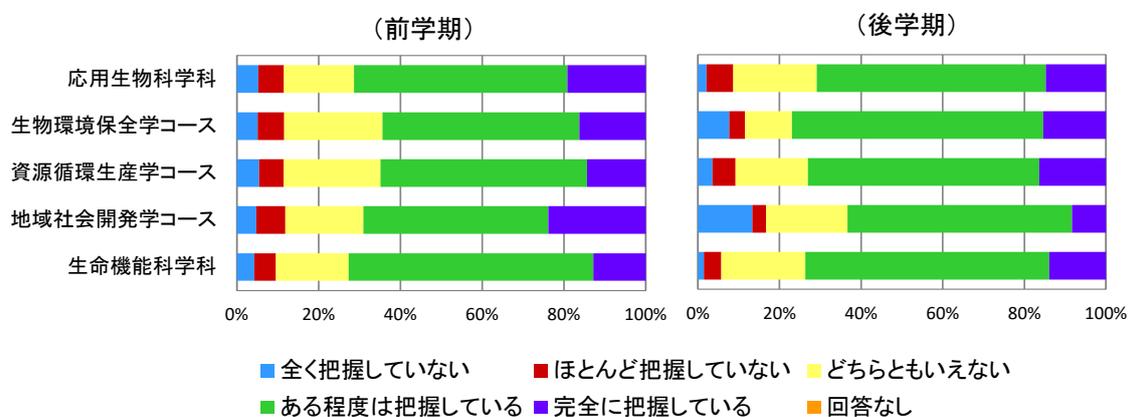
が 15.4%、資源循環生産学コースが 17.0%、地域社会開発学コースが 15.0%、生命機能科学科が 5.7%であった。これは概ね前年度と同様の割合である。一部のコースでは、前期よりも後期で割合が改善する傾向が見られるため、継続的な学習意欲を促す取り組みが重要であると考えられる。

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



シラバスを「大いに活用した」、「活用した」、「ときどき活用した」、と回答した学生の合計は、前期では応用生物科学科が 47.8%、生物環境保全学コースが 48.1%、資源循環生産学コースが 47.7%、地域社会開発学コースが 61.9%、生命機能科学科が 47.6%であり、後期では、応用生物科学科が 51.1%、生物環境保全学コースが 57.7%、資源循環生産学コースが 54.6%、地域社会開発学コースが 50.0%、生命機能科学科が 61.0%であった。いずれも前年度の数値を上回っており、シラバス活用を促す活動の成果が現れてきていると考えられる。

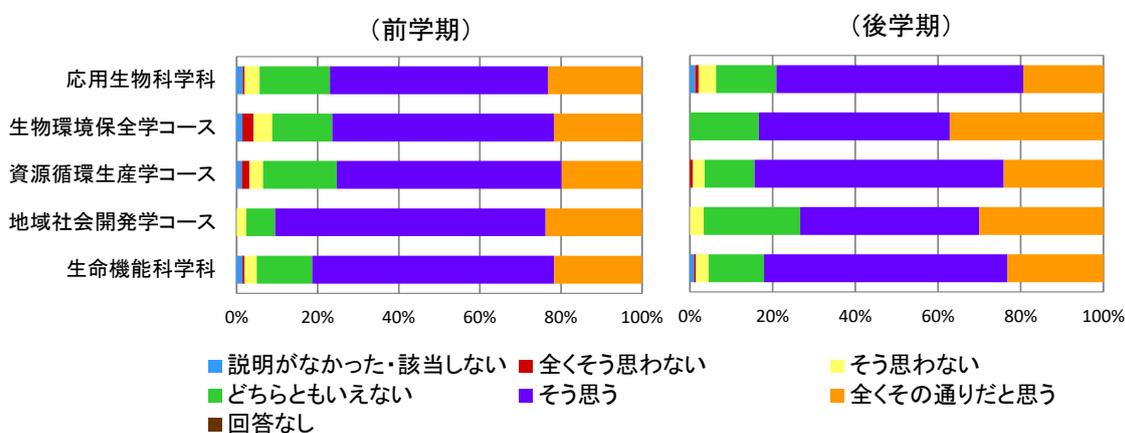
A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか



学習到達目標や成績評価基準を「完全に把握している」、「ある程度は把握している」、と答えた学生の合計は、前期では応用生物科学科が 71.3%、生物環境保全学コースが 64.4%、資源循環生産学コースが 64.8%、地域社会開発学コースが 69.0%、生命機能科学科が 72.6%、後期では、応用生物科学科が 70.9%、生物環境保全学コースが 76.9%、資源循環生産学コースが 73.0%、地域社会開発学コースが 63.3%、生命機能科学科が 73.7%であった。ほぼ全ての学・コースで前年度と比べ上昇しており、教員による学習到達目標や成績評価基準の周知が行き届きつつあると考えられる。

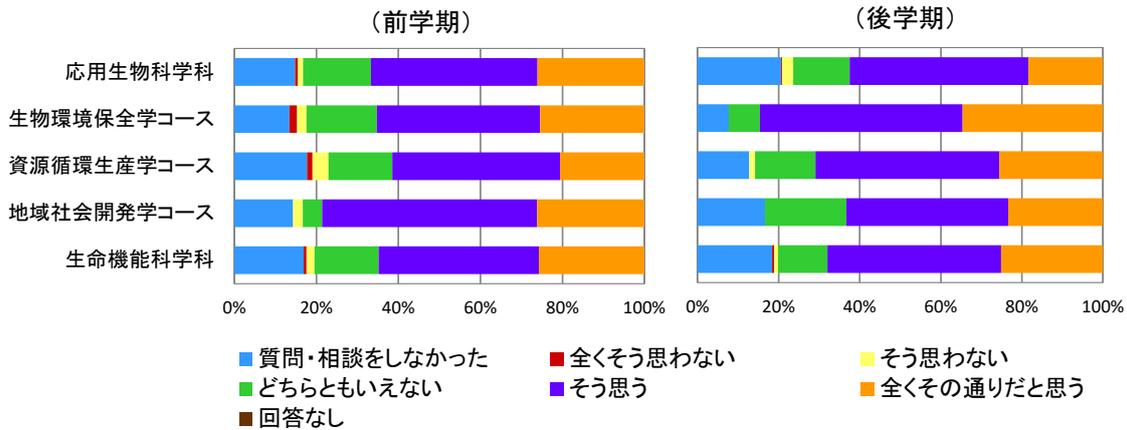
B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



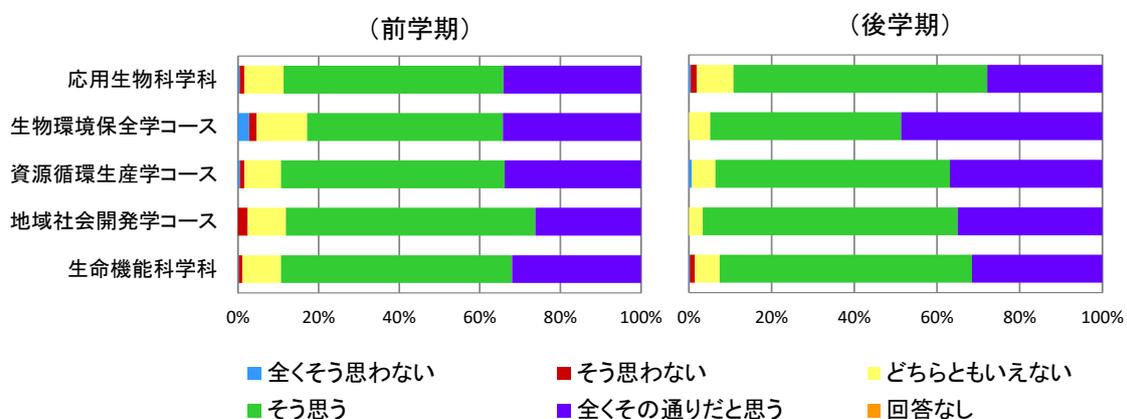
教育方法や成績評価方法等の説明が有益でしたかという問いに、「全くその通りだと思う」、「そう思う」と答えた学生の合計は、前期では応用生物科学科が 77.0%、生物環境保全学コースが 76.4%、資源循環生産学コースが 75.3%、地域社会開発学コースが 90.5%、生命機能科学科が 81.3%、後期では、応用生物科学科が 79.1%、生物環境保全学コースが 83.3%、資源循環生産学コースが 84.4%、地域社会開発学コースが 73.3%、生命機能科学科が 82.1%であった。いずれの学科・コースとも、前年度に比べて大きく上昇しており、教員による教育方法や成績評価方法等の説明が丁寧になされたと判断される。

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



質問や相談に適切に対応してくれたかという問いに対し、「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答した学生の合計は、前期では応用生物科学科が 66.7%、生物環境保全学コースが 65.3%、資源循環生産学コースが 61.5%、地域社会開発学コースが 78.6%、生命機能科学科が 64.8%、後期では、応用生物科学科が 62.4%、生物環境保全学コースが 84.6%、資源循環生産学コースが 70.9%、地域社会開発学コースが 63.3%、生命機能科学科が 67.9% であり、前年度とほぼ同様の値であった。一方、「質問・相談をしなかった」学生の割合が、前期では応用生物科学科が 14.8%、生物環境保全学コースが 13.4%、資源循環生産学コースが 17.7%、地域社会開発学コースが 14.3%、生命機能科学科が 16.9%、後期では、応用生物科学科が 20.7%、生物環境保全学コースが 7.7%、資源循環生産学コースが 12.8%、地域社会開発学コースが 16.7%、生命機能科学科が 18.4% あり、引き続き、学生の積極性を高めるとともに、質問しやすい環境を整えることによりこの割合を減らしていくことも重要である。

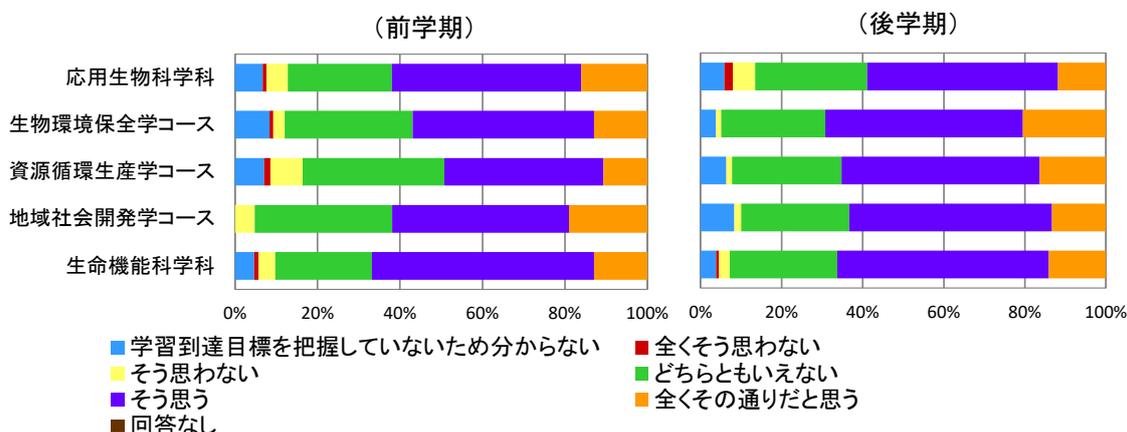
B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか



意欲や熱意が感じられたという問いに対し、「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答した学生の合計は、前期では応用生物科学科が88.7%、生物環境保全学コースが82.9%、資源循環生産学コースが89.3%、地域社会開発学コースが88.1%、生命機能科学科が89.3%、後期では、応用生物科学科が89.2%、生物環境保全学コースが94.9%、資源循環生産学コースが93.6%、地域社会開発学コースが96.7%、生命機能科学科が92.6%であった。前年度とほぼ同様か、前年度より高い値となっており、学生に対して教員の意欲や熱意は伝わっていると判断される。一方で、「全くそう思わない」、「そう思わない」とした学生もわずかではあるが存在するため、現状に満足せず、引き続き改善に努めることが必要である。

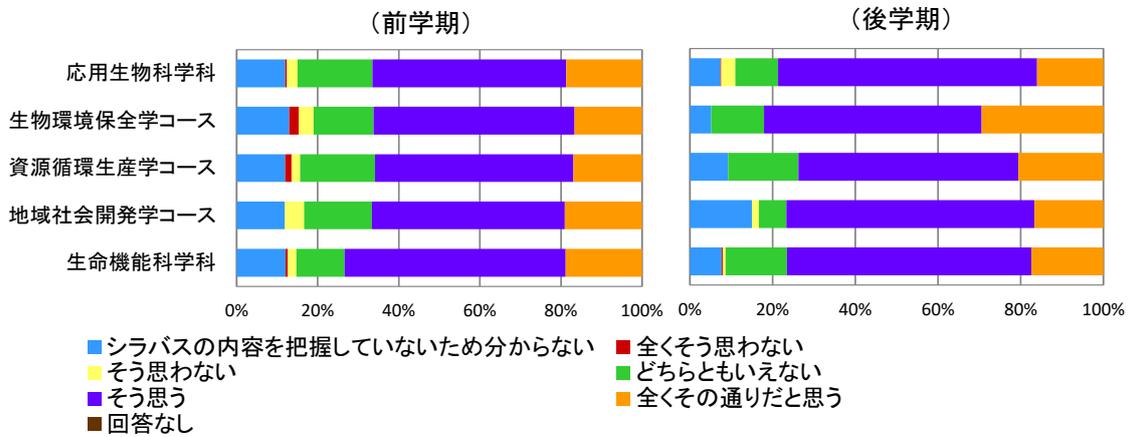
C. 授業内容および授業方法について

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか



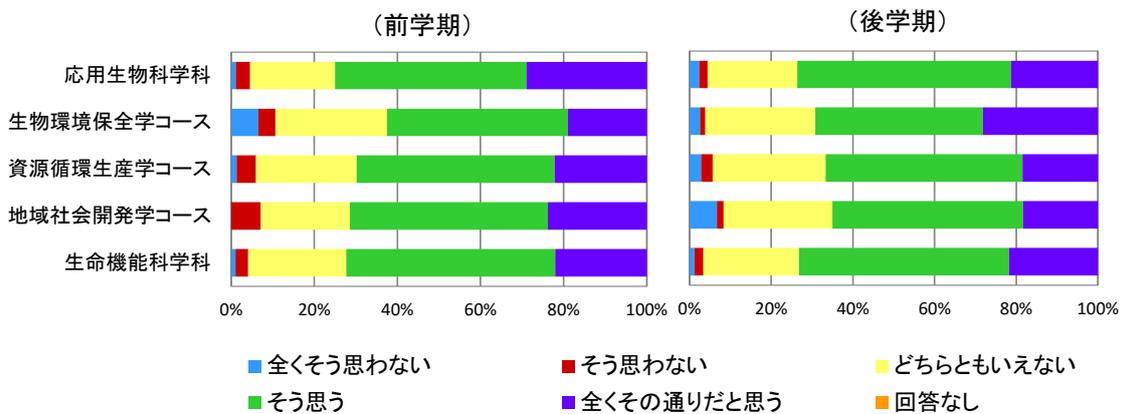
学習到達目標を達成できたかという問いに対し、「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答した学生の合計は、前期では応用生物科学科が62.0%、生物環境保全学コースが56.9%、資源循環生産学コースが49.2%、地域社会開発学コースが61.9%、生命機能科学科が66.8%、後期では、応用生物科学科が58.9%、生物環境保全学コースが69.2%、資源循環生産学コースが65.2%、地域社会開発学コースが63.3%、生命機能科学科が66.3%であった。前期は前年度とほぼ同様であったが、後期は全般的に割合が増加した。一方、「学習到達目標を把握していないため分からない」という回答も一定数見られ、目標の十分な周知も重要であると考えられる。

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



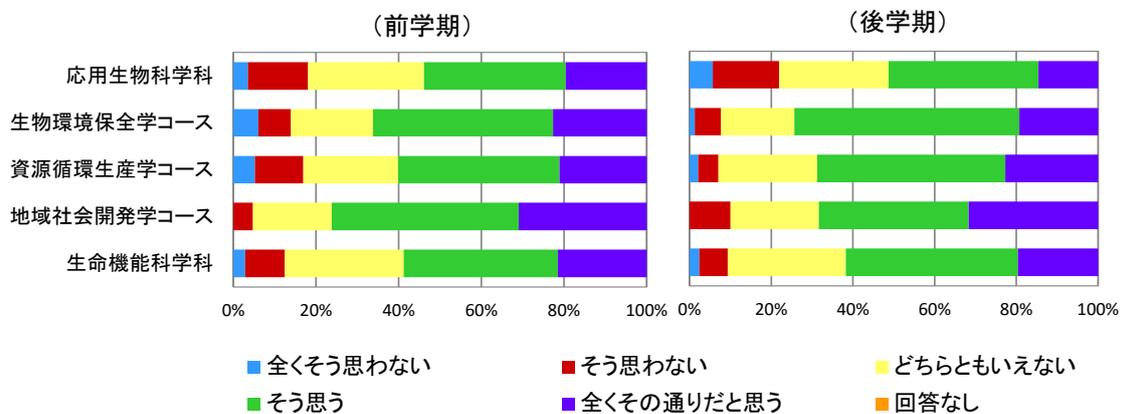
授業内容がシラバスに基づいていたかという問いに対し、「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答した学生の合計は、前期では応用生物科学科が 66.5%、生物環境保全学コースが 66.2%、資源循環生産学コースが 65.9%、地域社会開発学コースが 66.7%、生命機能科学科が 73.4%、後期では、応用生物科学科が 78.7%、生物環境保全学コースが 82.1%、資源循環生産学コースが 73.8%、地域社会開発学コースが 76.7%、生命機能科学科が 76.6%であった。前期は前年度とほぼ同様であったが、後期は全般的に割合が増加した。一方、「シラバスの内容を把握していないため分からない」と回答した学生も一定数いたことから、今後もシラバス活用の周知を一層図っていく必要がある。

C-3 教材（教科書、配布資料）やICT環境（LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど）は授業の理解に役立ちましたか



教材や ICT 環境が授業の理解に役立ったかという問いに対し、「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答した学生の合計は、前期では応用生物科学科が 75.0%、生物環境保全学コースが 62.5%、資源循環生産学コースが 69.8%、地域社会開発学コースが 71.4%、生命機能科学科が 72.3%、後期では、応用生物科学科が 73.6%、生物環境保全学コースが 69.2%、資源循環生産学コースが 66.7%、地域社会開発学コースが 65.0%、生命機能科学科が 73.2%であった。前年度に引き続き、概ね満足は得られているようであるが、学生の理解を高める資料の作成など、各教員が引き続き取り組む必要がある。

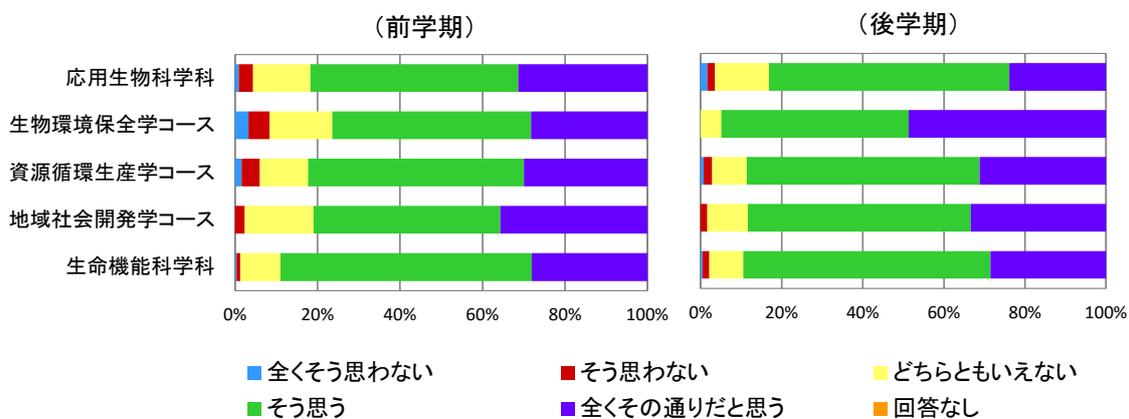
C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか



授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮があったかという問いに対し、「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答した学生の合計は、前期では応用生物科学科が 53.9%、生物環境保全学コースが 66.2%、資源循環生産学コースが 60.2%、地域社会開発学コースが 76.2%、生命機能科学科が 58.8%、後期では、応用生物科学科が 51.3%、生物環境保全学コースが 74.4%、資源循環生産学コースが 68.8%、地域社会開発学コースが 68.3%、生命機能科学科が 61.7%であり、概ね前年度よりと同様か、やや増加する傾向が見られた。引き続き、各教員がアクティブラーニングの積極的な導入を意識して授業に取り組む必要がある。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



授業に全体として満足できた（「全くその通りだと思う」、「そう思う」）と答えた学生の割合は、前期では応用生物科学科が 81.7%、生物環境保全学コースが 76.4%、資源循環生産学コースが 82.3%、地域社会開発学コースが 81.0%、生命機能科学科が 89.0%、後期では、応用生物科学科が 83.1%、生物環境保全学コースが 94.9%、資源循環生産学コースが 88.7%、地域社会開発学コースが 88.3%、生命機能科学科が 89.5%であった。いずれも前年度とほぼ同様の割合であり、大部分の学生が授業に満足していると判断できる。引き続きこの割合を高める努力をしていく必要がある。

総括

「学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準」

前年度までの報告でも述べたとおりであるが、学部内・学科内における各学科の内容（必須科目・非必須科目の違いを含む）や受講生数に違いがあるため、授業評価アンケートの回答結果を用いて比較を行うことは現状では困難である。しかし、現状で入手できる資料を用いて基準を精査することは重要である。

選考基準の一つとして、教員の授業に対する熱意や授業に対する全体の満足度などを質問したアンケートの質問事項B～Dにおいて高い評価を得ている科目が挙げられる。次に、講義だけでなく、自学によって高度な知識や見識を身に付けたり、知的好奇心が満たされたりすることから得られる満足感を評価する必要があると考えられるため、授業時間外学習が確保されている科目も選考基準の一つとして挙げられる。そして、学生によるアンケート入力率が高い科目も選考基準の一つとして考慮すべきであろう。

「授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点」

出席率に関しては、出席率80%以上の学生が前後期通じて83.3%～95.6%となり、前年度に引き続き高い値を示した。授業時間外学習に関しては、「全くしていない」と回答した学生は、平均すると前年度とほぼ同じような少ない割合であり、各教員が予習復習の重要性を説明している結果がでていいると考えられる。なお、今年度は、2時間以上の時間外学習をした学生の割合が前年度に比べて上昇していた。これは、各教員が学生意欲を高める取り組みを意識している結果だと考えられる。今後は、この割合を、より高めていくことが望まれる。また、今年度は、学習到達目標や成績評価基準を「完全に把握している」、「ある程度は把握している」、と答えた学生や教員の意欲や熱意が感じられたと答えが学生の割合が増加していた。これらの点は評価できる。しかし、一方で、シラバスの活用度やアクティブ・ラーニングの積極的な導入に関しては、以前課題が残っており、授業内での積極的活用をより一層促すなどの改善を行う必要があると考えられる。

「次年度の授業改善目標」

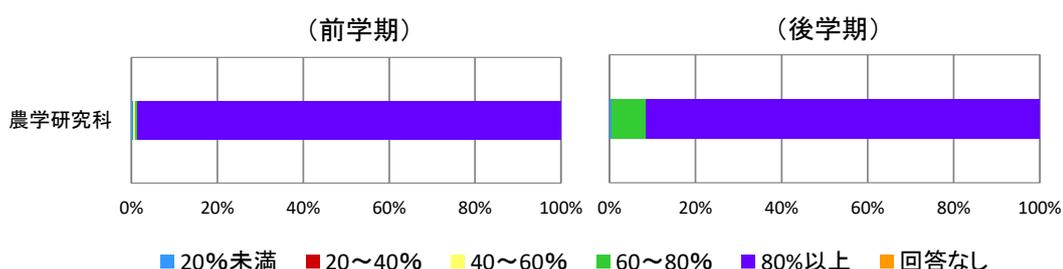
上記に示した改善を要する点の改善を目標とする。また、授業評価アンケートの入力率向上に取り組み、学習管理を支援するラーニングポートフォリオの活用を促す。また、引き続き、該当する科目についてルーブリック評価の導入・定着を図る。

大学院農学研究科授業評価分析結果

農学研究科は、応用生物科学、生物環境保全学、資源循環生産学、地域社会開発学、生命機能科学の5コースから構成される。授業評価アンケートは5コースの教員が担当する授業科目を一つに集約した結果に基づいて報告する。

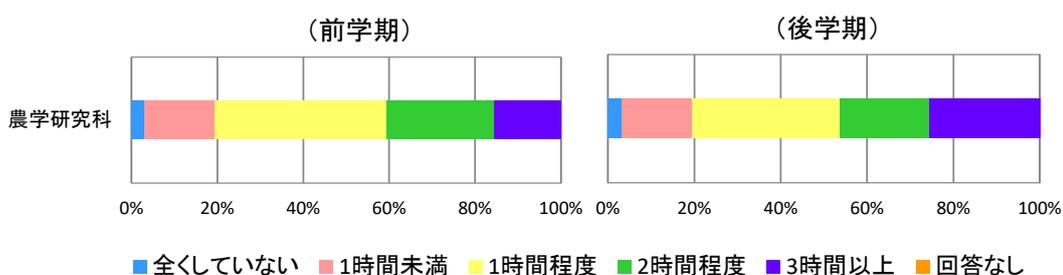
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



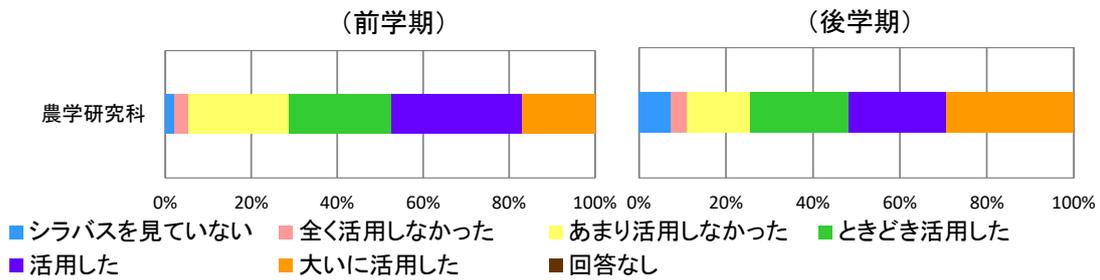
出席率が80%以上の学生は、前期は98.7%と極めて良好であったのに対し、後期は91.5%とやや低下した。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



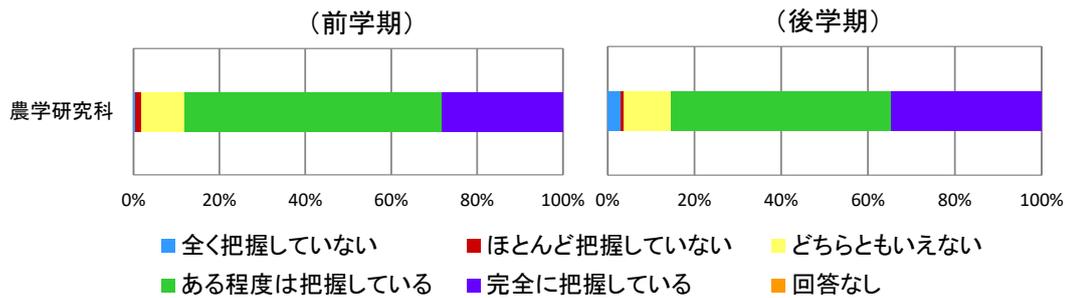
3時間以上と答えた学生は、前期では15.5%、後期では25.6%と前年度に比べ上昇していた。一方で、全くしていないと答えた学生が前期では3.1%、後期では3.0%であった。また、1時間未満と答えた学生は、前期では16.5%、後期では16.4%であった。いずれも前年度よりも改善しているものの、授業時間外学習が不足している学生が、依然として一定数存在していることが明らかになった。

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



シラバスを「大いに活用した」、「活用した」、「ときどき活用した」と回答した学生の合計は、前期では 71.2%、後期では 74.4%と、前年度から大きく改善が見られた。今後も学生に対してシラバスの活用を促す努力を継続する必要がある。

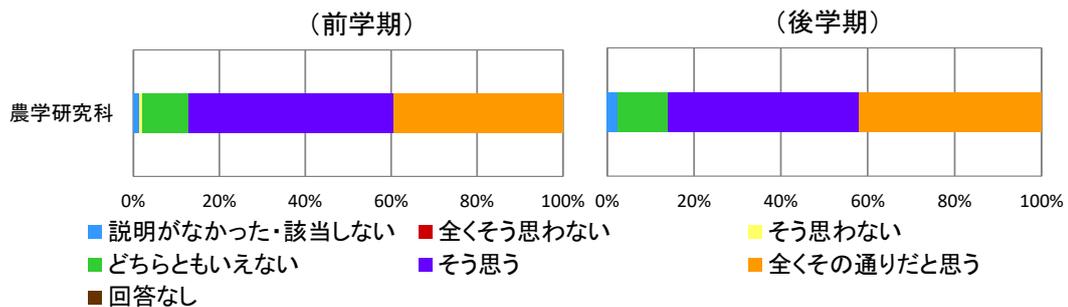
A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか



学習到達目標や成績評価基準を「完全に把握している」、「ある程度は把握している」と答えた学生の合計は、前期では 88.1%、後期では 85.4%であった。これは前年度とほぼ同様の割合であり、大部分の学生はこれらの情報を把握していると考えられた。

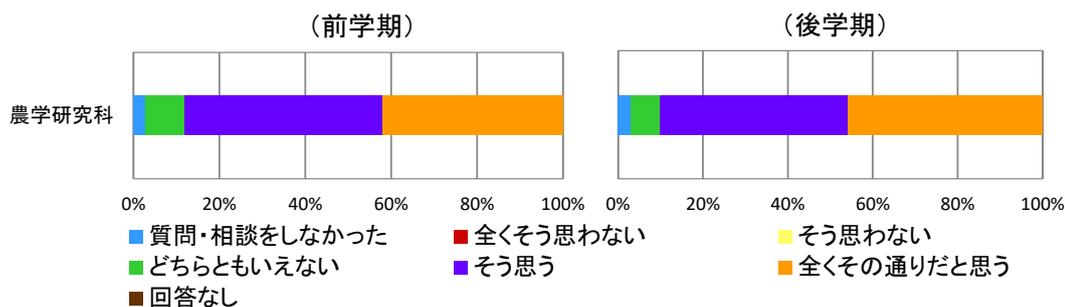
B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



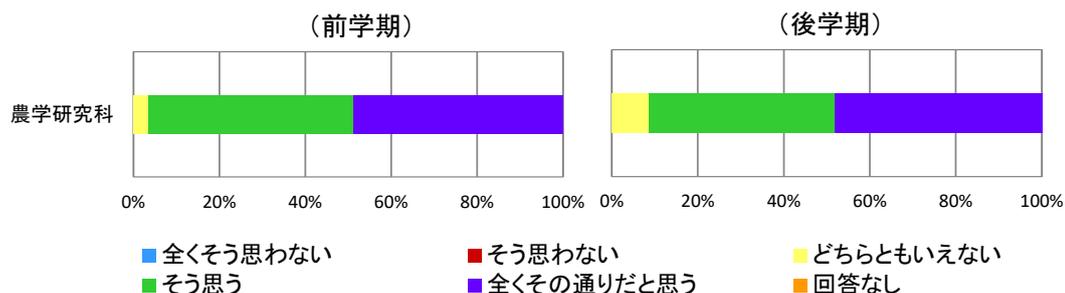
教育方法や成績評価方法等の説明が有益でしたかという問いに、「全くその通りだと思う」、「そう思う」と答えた学生の合計は、前期では 87.2%、後期では 86.0%であった。いずれも前年度とほぼ同様の値であり、満足が得られていると考えられた。

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



質問や相談に適切に対応してくれたかという問いに対し、「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答した学生の合計は、前期では 88.1%、後期では 90.2%であり、いずれも前年度よりも高い値となった。学生には概ね満足感が得られていると考えられた。一方で、質問・相談をしなかった学生の割合が前期では 2.7%、後期では 3.0%となっており、学生が積極的に質問や相談できる環境を今後も整えていく必要があると考えられる。

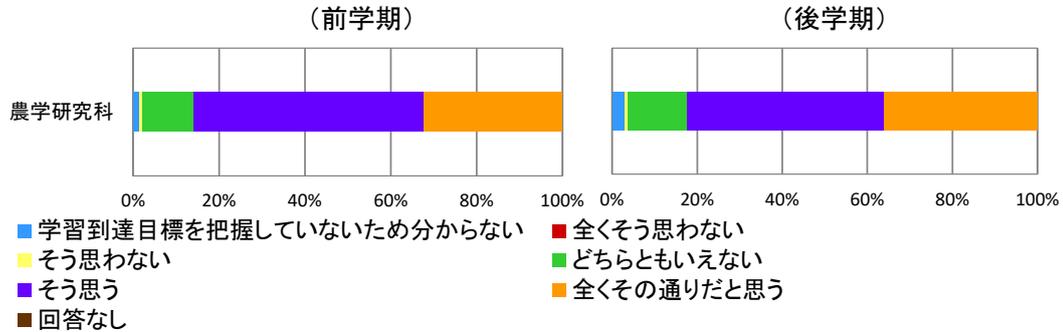
B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか



意欲や熱意が感じられたという問いに対し、「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答した学生の合計は、前期では 96.5%、後期では 91.0%であり、前年度に引き続き、高い満足感が得られていることがわかった。また、「全くそう思わない」、「そう思わない」とした学生は皆無であった。今後もこのような状況を継続していくことが重要である。

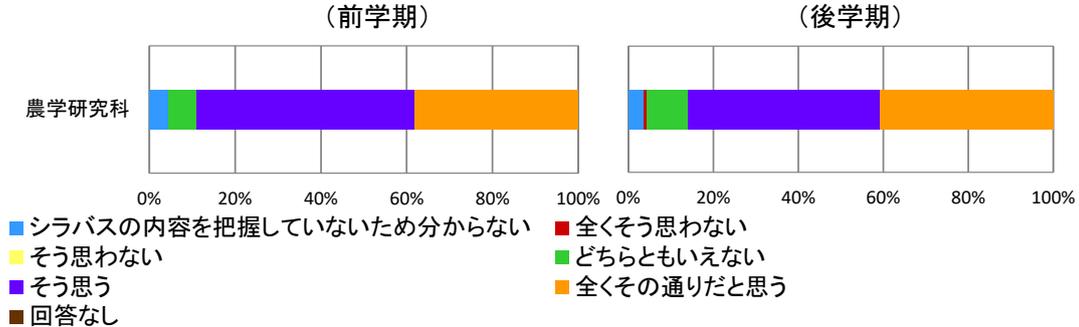
C. 授業内容および授業方法について

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか



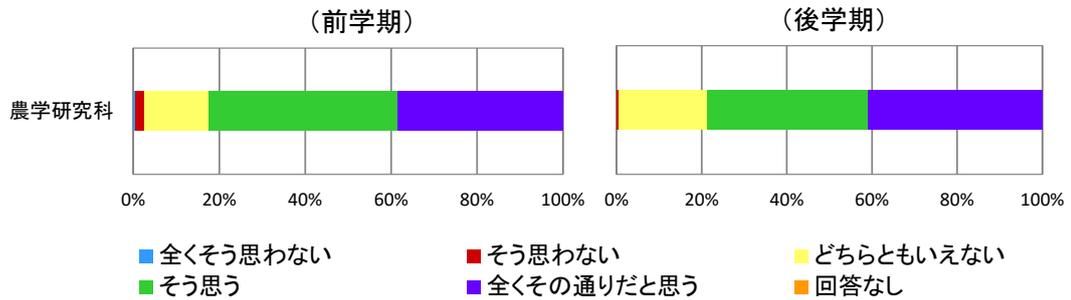
学習到達目標を達成できたかという問いに対し、「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答した学生の合計は、前期では 85.8%、後期では 82.3%であり、ほとんどの学生が目標を達成できたと考えていることが判明した。

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



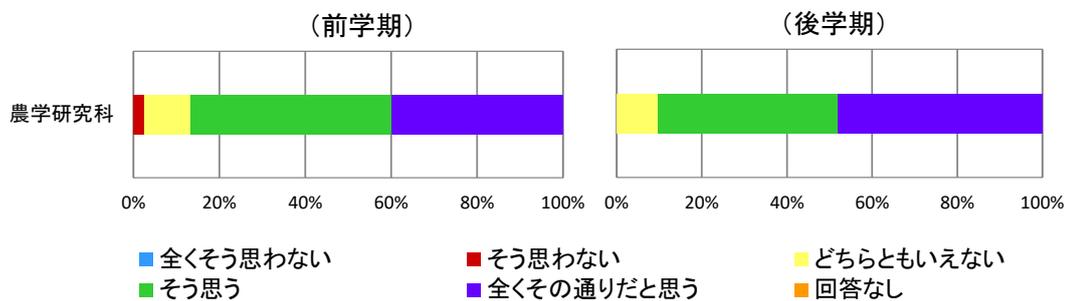
授業内容がシラバスに基づいていたかという問いに対し、「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答した学生の合計は、前期では 88.9%、後期では 86.0%であり、シラバス活用の周知が行き届いていることがわかった。

C-3 教材（教科書、配布資料）やICT環境（LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど）は授業の理解に役立ちましたか



教材やICT環境が授業の理解に役立ったかという問いに対し、「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答した学生の合計は、前期では82.3%、後期では78.7%であり、前年度に引き続き、かなり高い満足感が得られていることがわかった。

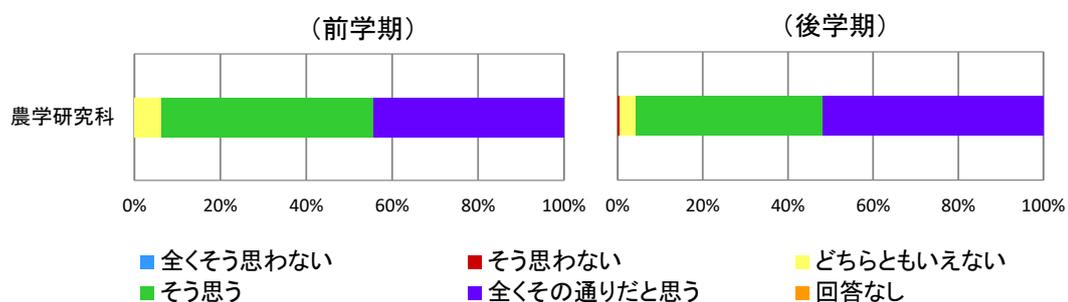
C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか



授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮があったかという問いに対し、「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答した学生の合計は、前期では86.7%、後期では90.2%であり、前年度に引き続き、おおむね良好な結果だと考えられる。今後、一層、この割合を高めていく必要がある。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



授業に全体として満足できた（「全くその通りだと思う」、「そう思う」）と答えた学生の割合は、前期では93.8%、後期では95.7%であり、前年度に引き続き、ほぼ全ての学生が高い満足度を得ていることがわかった。

総括

「学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準」

「学生から高い評価を得ている授業科目」については、学部の総括でも述べたとおり、授業評価アンケートの回答結果を用いて比較を行うことは困難であると判断した。特に、農学研究科では1科目の受講者数が少ないため、授業科目を選択することは適切ではないと考えられる。

「授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点」

出席率は、出席率80%以上の学生が、前期、後期とも90%以上と高く、教員の授業に対する意欲や熱意、並びに授業の全体としての満足度も良好であった。授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮があったかという問いに関しては、比較的良好な結果が得られたが、アクティブラーニングをより浸透させる点から、この割合を今後も一層高めている努力が必要であると考えられる。一方、授業時間外学習については、全くしていない、あるいは1時間未満と答えた学生が、依然として一定数存在することが明らかになった。大学院が自ら学ぶ場であることを考えた場合、この割合は満足できる値とは言い難いため、今後も引き続き時間外学習を促すような指導を行っていく必要があると考えられる。シラバスの活用状況は前年度より改善が見られた。今後も活用に関する周知を呼びかけ、更なる改善を図ることが必要であると考えられる。

「次年度の授業改善目標」

上記に示した改善を要する点の改善を目標とする。また、授業評価アンケートの入力率向上とポートフォリオシステム（研究指導実施報告）の効果的活用に取り組む。また、該当する科目（特別研究）について、引き続きルーブリック評価の導入・定着を図る。

佐賀大学全学教育機構
平成30年度 組織別授業評価報告書

1. 全学教育機構の状況

全学教育機構の授業評価と分析は、下記の分類に基づいて行われる。

共通基礎科目	<ul style="list-style-type: none">・外国語科目・健康・スポーツ科目（現：共通教職科目）・情報リテラシー科目
基本教養科目	<ul style="list-style-type: none">・自然科学と技術の分野・文化の分野・現代社会の分野
インターフェース科目	<ul style="list-style-type: none">・環境コース・文化と共生コース・生活と科学コース・医療・福祉と社会コース・地域・佐賀学コース

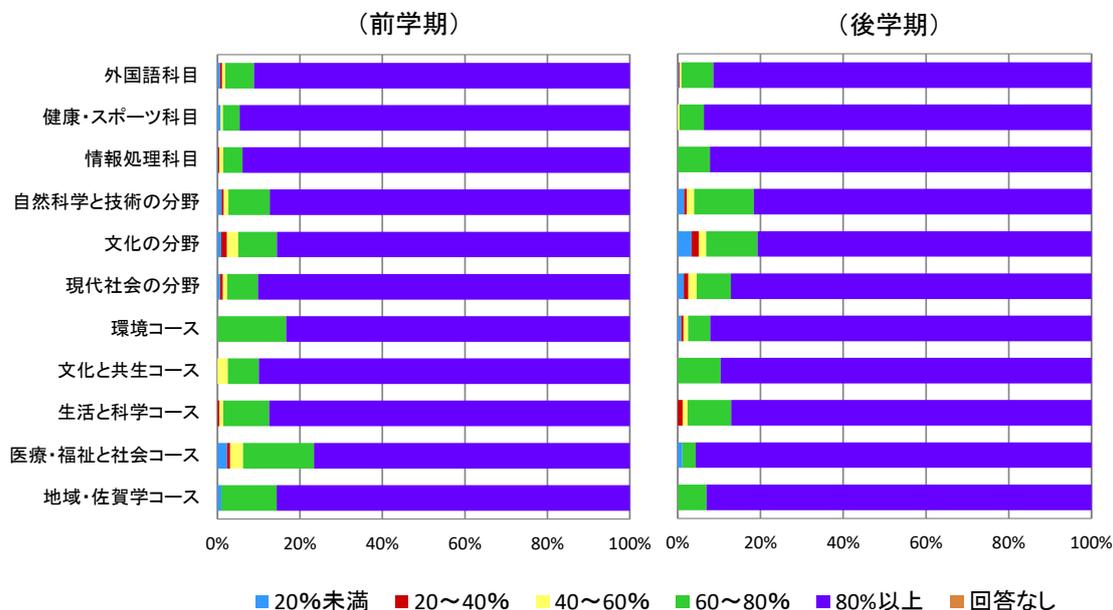
全学教育機構では、2018年度前・後期合わせて676科目が開講され、のべ受講者数は29,919名であった。授業アンケートは全学的にオンラインにより全授業科目で行われおり、回答が無かった科目は存在しない。前後期合わせた総回答数は11,479件と、のべ受講者の約44%である。これまでに引き続き1~2ポイントずつ回答率の上昇傾向はあるものの、まだ十分とは言えないため、履修登録と連動させるなどの、何か全学的に組織的な対応策を講じる必要がある。また、インターフェース科目のほとんどが教養科目平均44%よりもかなり下回っているため、原因を調べて対策を立てる必要がある。

回答の傾向としては、設問項目によっては分野による特徴が大きく現れる場合があるものの、いずれの分野・コースとも学生の授業への取り組みは良好であると思われる。特に、「出席率」や「教員の熱意」などの回答が良好であり、結果として「授業の満足度」が高く評価されている。一方で、授業時間外学習時間については演習的科目以外の分野では十分でないため、引き続き授業課題の設定などの見直しなどによる教育改善が必要だと思われる。

2. 授業アンケート結果と分析

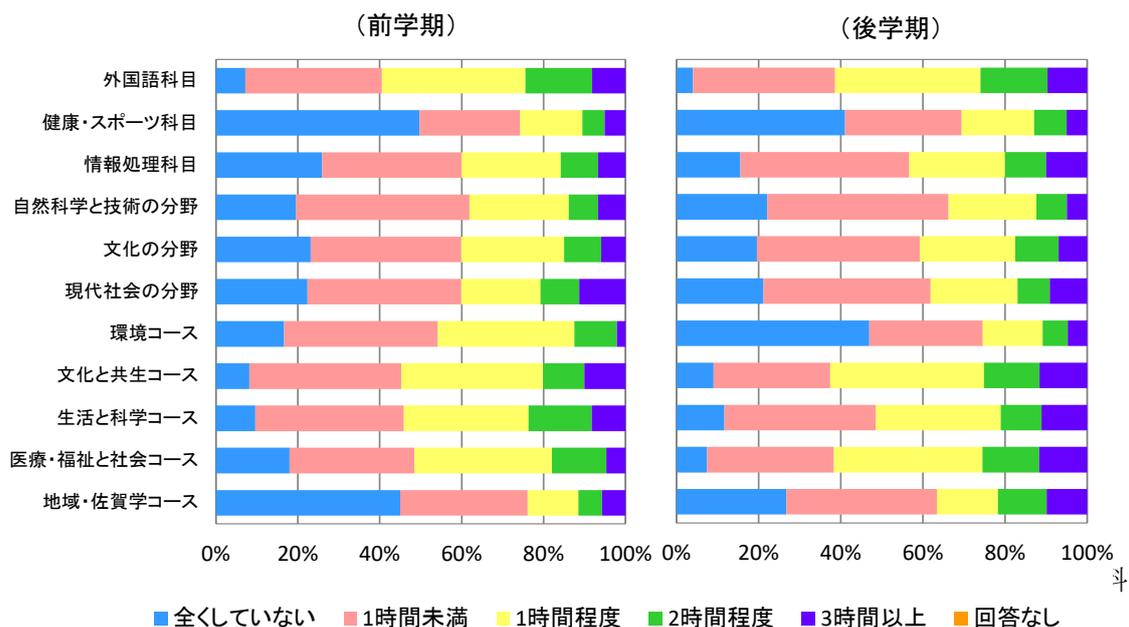
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



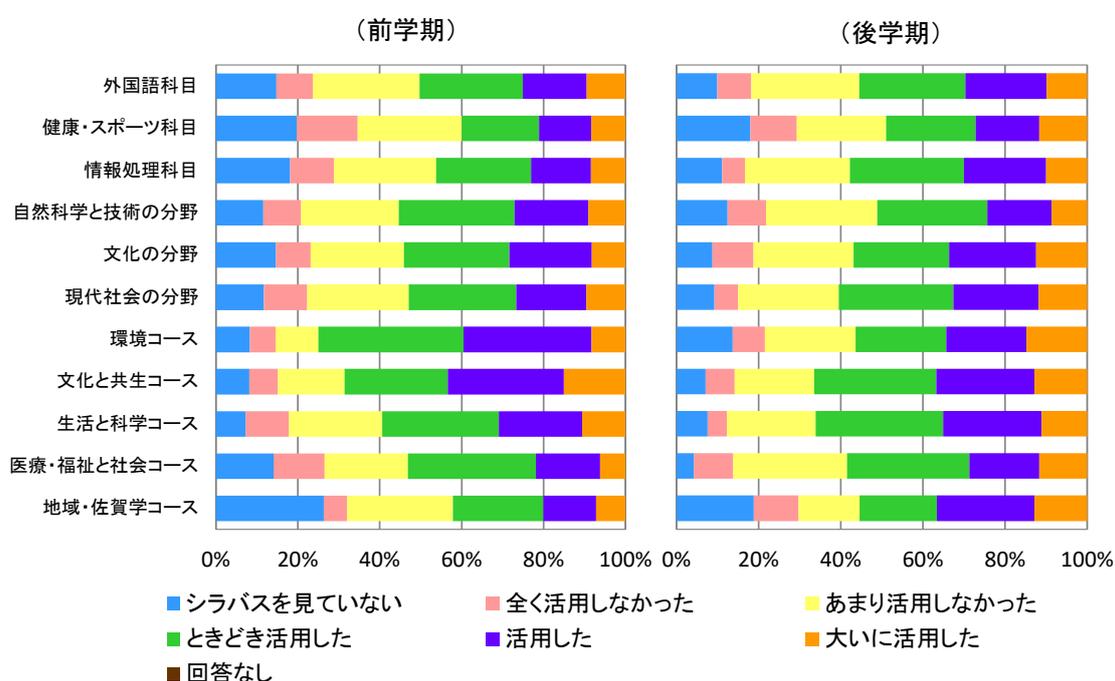
前期はいずれの科目群も「出席率 80%以上」が 9 割以上になっているが、後期は全体的に出席率がやや低下する傾向が見られる。特に、「文化の分野」では「20%未満」が急増している。一過性の事象かもしれないが、次年度以降も継続して注意する必要がある。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1 回の授業ごとにどの程度しましたか



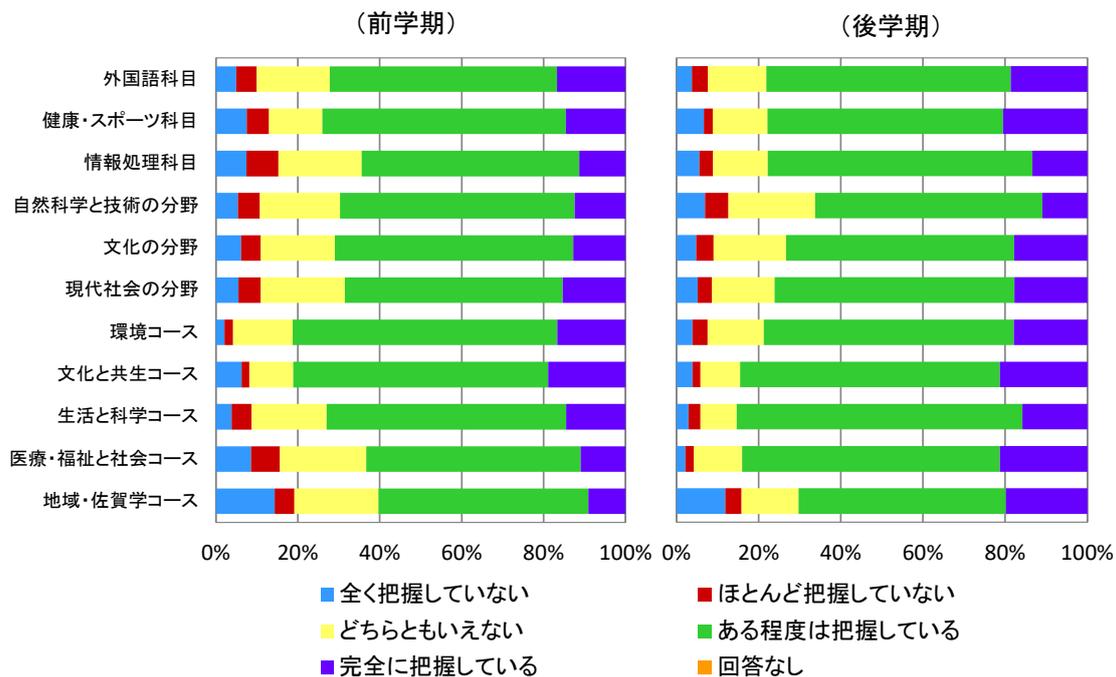
目以外は1時間以下の割合がほぼ半分を占めており、特に「健康・スポーツ科目」は7割、「医療・福祉と社会コース」では4割の学生が「全くしていない」点が問題視されていた。しかしながら今年度は大きく改善されており、それぞれ5割と2割まで減少している。『明確な課題を課す』あるいは『予習をしておかないと次の講義に対応できない』など、課題と授業が連動するような工夫が行われているものと評価される。一方で、後期の「環境コース」、前期の「地域・佐賀学コース」では割合が増加して4割を超えているため、シラバス等を再検討するなどして対策を講じる必要がある。

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



全体的に、約半数の学生がシラバスを活用していると判断できる。しかしながら、10%程度の学生はシラバスを見てもおらず、完全に受け身で授業を履修していると判断される。現在は、ほとんどの授業で最初の時間にシラバスの説明が行われているはずなので、そのことすら記憶にないということであるため、学生の学習意欲の低下と直結した問題だと判断される。学習意欲を引き出すための全学的な取り組みの必要性が感じられる。

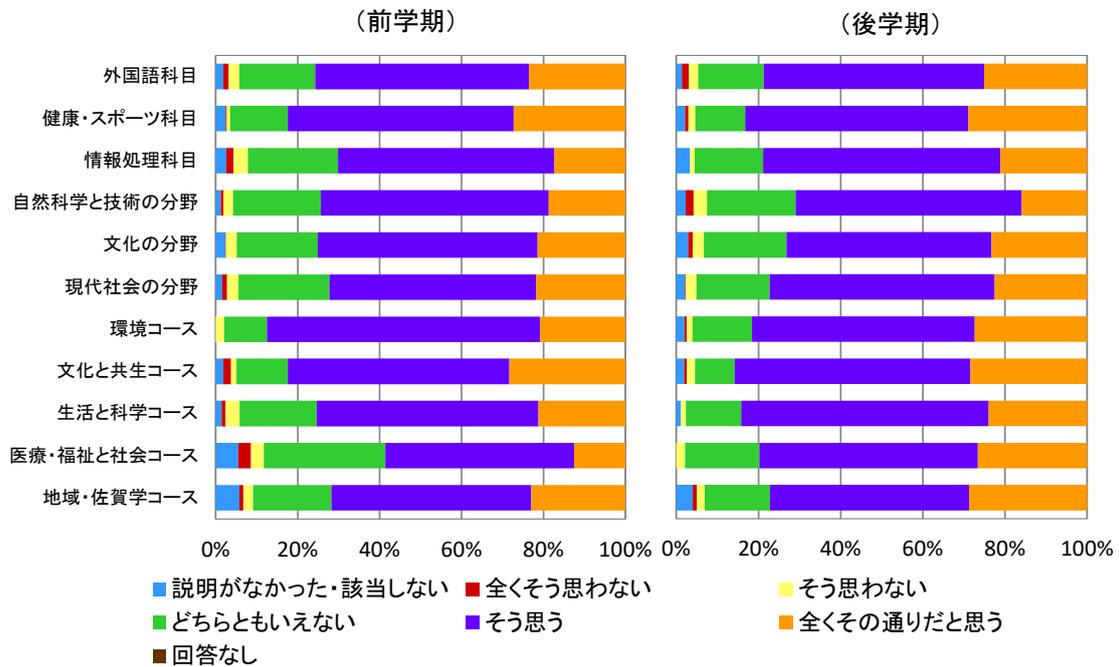
A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか



A-3 と A-4 は連動するように思えるのだが、A-4 の方が毎回把握率が高い。今回も 70～80%の学生が学習到達目標・成績評価基準を理解しているという結果である。

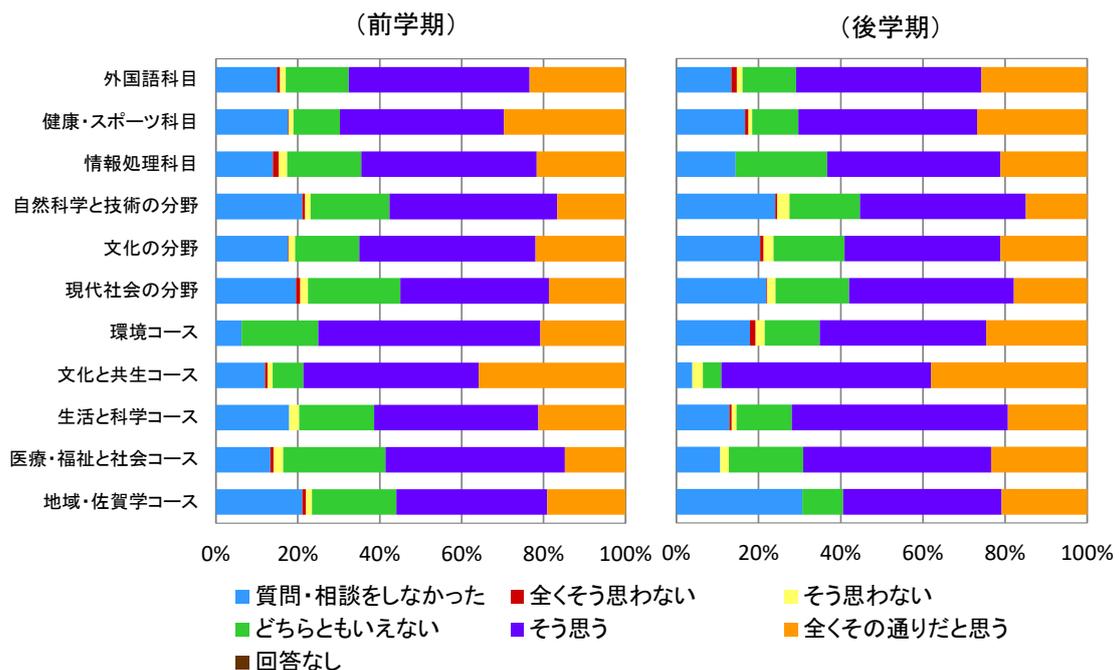
B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



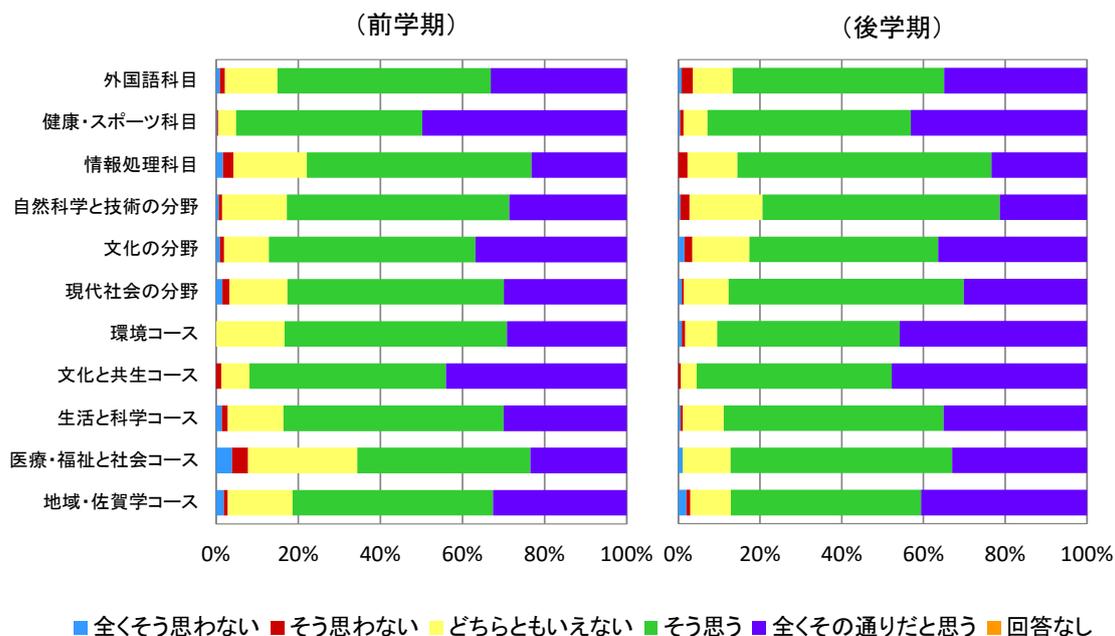
積極的な学生がアンケートに回答していると考えられるため、例年同様に有益だと思われる回答が8割程度を占め、批判的な回答は数%と少なかった。「医療・福祉と社会コース」前学期の「全くそう思わない」が急増しているように見えるが、同分野での今年度前期の回答率が非常に低かったことも要因と考えられる。

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



相談をしなかった人が約 20%で、専門科目の動向に比べると質問者数が少ない傾向がある。全体の 6 割（質問者の約 8 割）が教員の対応は適切であったと回答しており、丁寧な学習指導が行われていることがわかる。

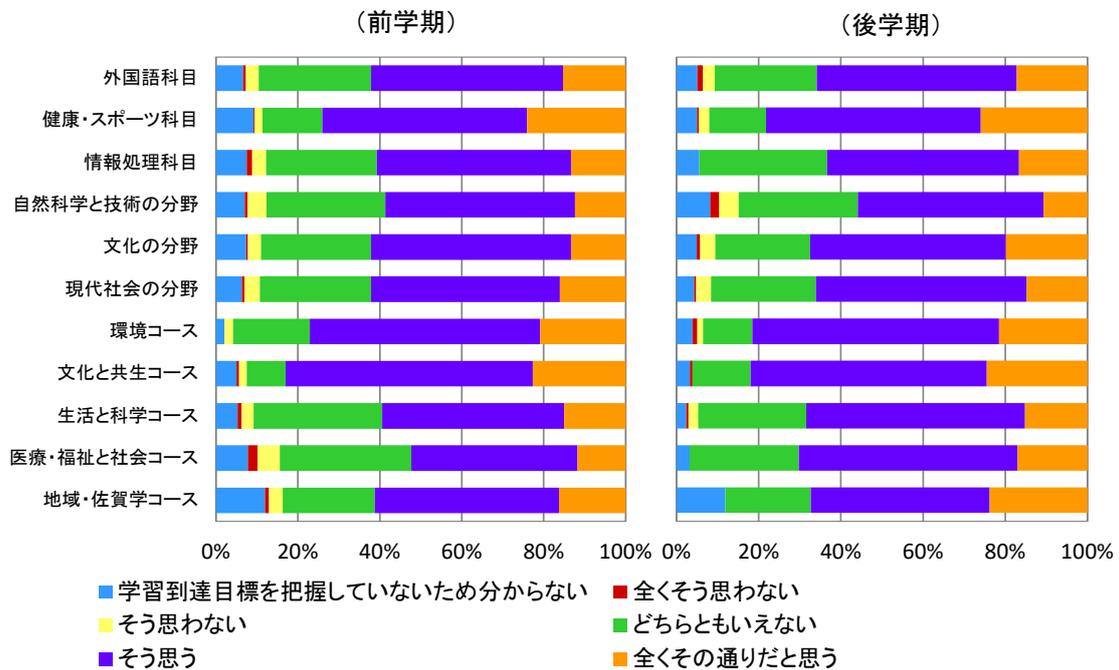
B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか



8 割以上の学生が、好意的な回答をしており、批判的な回答は数%であることから教員のお授業に対する熱意は十分であると判断できる。

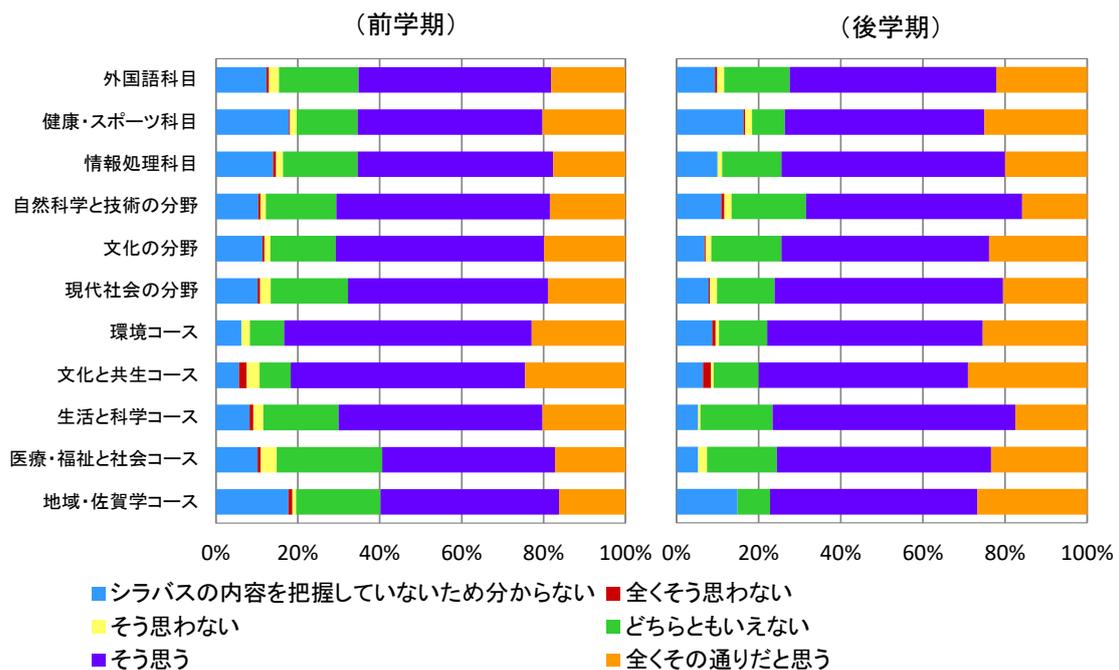
C. 授業内容および授業方法について

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか



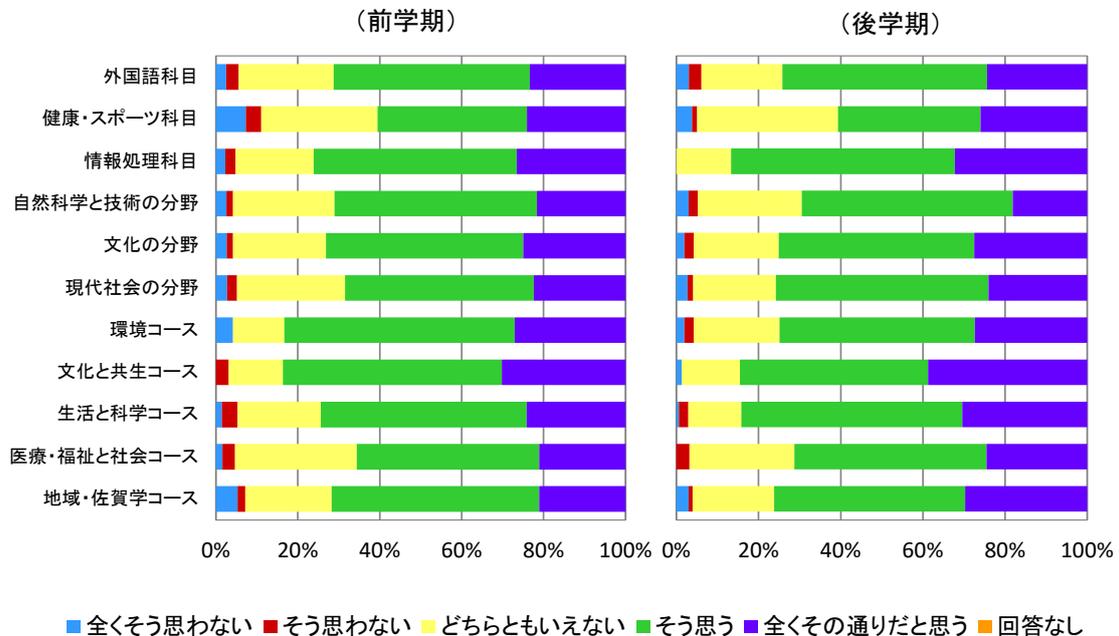
概ね6～8割の学生が学習到達目標を達成できたという実感しているようであるし、昨年度に比べて「全くその通りだと思う」の割合が増えて2割ほどになっているため、全分野で授業改善が浸透していつていることが示唆される。

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



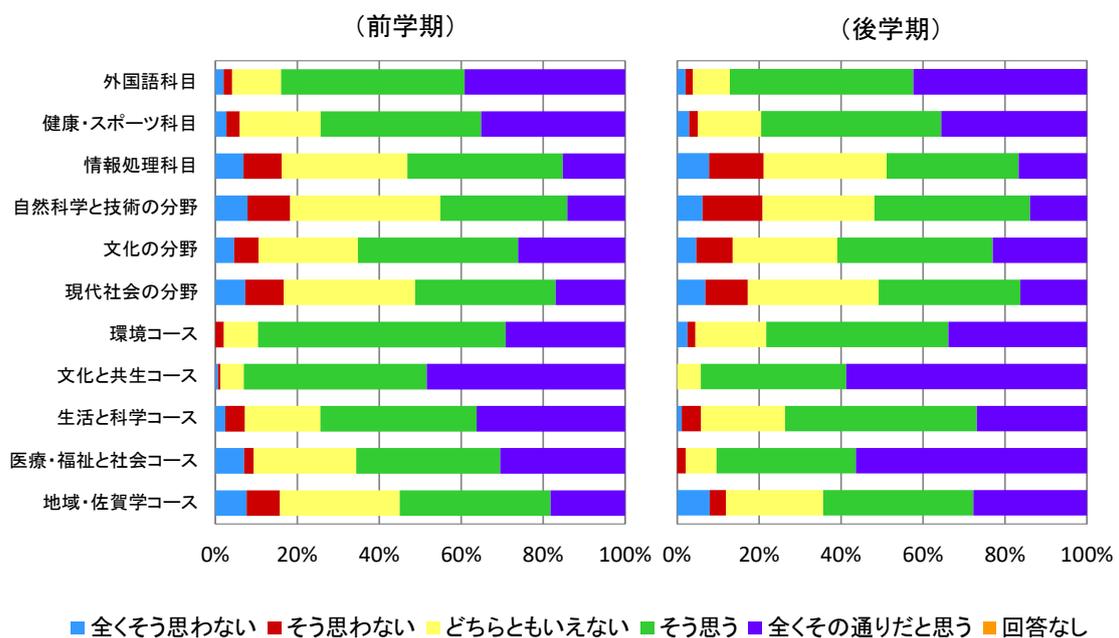
設問 A-4 と相関が良く出ており、到達目標の理解度の割合とほぼ同じ分布である。

C-3 教材（教科書、配布資料）や I C T 環境（LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用 Web ページ、ネット授業、e ラーニングなど）は授業の理解に役立ちましたか



「健康・スポーツ科目」の評価が例年低い傾向にあったが、本年度は大幅に改善された。結果として、好意的な回答が6～8割程度になり、全ての科目で教材や資料の改善がなされていると判断される。

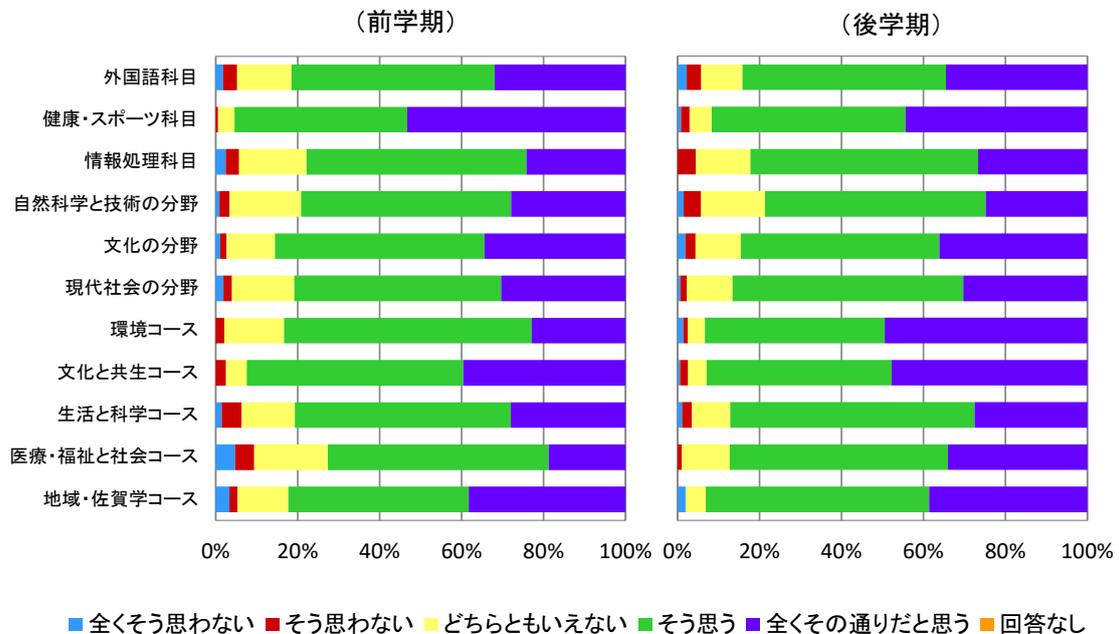
C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮があまり



全学的にアクティブ・ラーニングの導入を進めているところであり、導入状況調査アンケート結果から類推すると、もっと肯定的回答の割合が高くても良さそうに思われるが、「環境コース」「文化と共生コース」以外の科目は6～8割にとどまっている。特に個人での実習中心の「情報処理科目」や座学を中心とした基本教養科目では、グループワークを導入しにくいこともあり、半数程度しか主体的な学びを体験できていない。昨年度、他のインターフェース科目と比べて状況が悪かった「医療・福祉と社会コース」は本年度大幅に改善されている。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



全体を通してどの分野とも8割以上の学生が授業に対する満足しており、特に前期の「健康・スポーツ科目」「文化と共生コース」、そして後期の「環境コース」「文化と共生コース」「地域・佐賀学コース」の受講者は9割以上が満足している好結果となっている。一方で、満足できなかった学生も分野によっては5～10%存在する。各部会で分析を進めて改善につなげてもらいたい。

3. 学生から高い評価を得ている授業科目の選定基準

全学教育機構では、この項目に対する明確な選考基準の確定に至っていないが、佐賀大学教育功績等表彰（2号表彰）の選考時には授業アンケート結果も利用しており、平成30年度は教員1名が2号表彰を受けた。

4. 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

各開講科目分野の平均値を表に示す。平均値が「4以上」の項目を赤字、「2以下」の科目を青字表記としている。

H30 年度前期	A-1	A-2	A-3	A-4	B-1	B-2	B-3	C-1	C-2	C-3	C-4	D-1
外国語科目	4.80	2.91	2.60	3.81	3.91	3.63	4.21	3.59	3.47	3.99	4.21	4.09
健康・スポーツ科目	4.92	1.99	2.18	3.73	4.03	3.52	4.42	3.73	3.33	3.68	4.08	4.47
情報処理科目	4.93	2.44	2.37	3.55	3.74	3.43	3.95	3.45	3.37	3.94	3.47	3.91
自然科学と技術の分野	4.83	2.54	2.67	3.73	3.90	3.25	4.16	3.53	3.56	3.90	3.53	4.10
文化の分野	4.81	2.49	2.68	3.73	3.88	3.45	4.20	3.58	3.62	3.96	3.87	4.19
現代社会の分野	4.86	2.48	2.63	3.70	3.93	3.37	4.16	3.66	3.52	3.89	3.70	4.16
環境コース	4.87	2.40	2.79	3.86	4.05	3.75	4.03	3.95	3.72	4.02	4.14	4.11
文化と共生コース	4.87	2.64	2.97	3.83	3.86	3.55	4.28	3.78	3.70	4.03	4.34	4.20
生活と科学コース	4.85	2.76	2.66	3.70	3.90	3.40	4.15	3.62	3.51	4.04	4.05	4.15
医療・福祉と社会コース	4.70	2.63	2.36	3.67	3.62	3.61	4.02	3.48	3.43	3.85	4.15	4.03
地域・佐賀学コース	4.79	2.15	2.17	3.37	3.55	2.97	3.90	3.24	3.17	3.74	3.44	3.79

H30 年度後期	A-1	A-2	A-3	A-4	B-1	B-2	B-3	C-1	C-2	C-3	C-4	D-1
外国語科目	4.90	2.97	2.67	3.97	4.14	3.82	4.32	3.78	3.78	4.09	4.22	4.23
健康・スポーツ科目	4.94	2.04	2.27	3.87	4.05	3.44	4.35	3.95	3.47	3.74	4.12	4.34
情報処理科目	4.93	2.93	3.01	3.82	3.93	3.50	4.08	3.63	3.77	4.09	3.53	4.01
自然科学と技術の分野	4.67	2.44	2.50	3.56	3.72	3.08	4.01	3.31	3.46	3.81	3.51	4.00
文化の分野	4.75	2.59	2.87	3.86	3.94	3.38	4.25	3.80	3.87	4.08	3.85	4.26
現代社会の分野	4.77	2.39	2.94	3.84	3.94	3.19	4.18	3.72	3.84	3.99	3.58	4.20
環境コース	4.89	2.57	2.70	3.83	4.12	3.84	4.50	3.89	3.65	3.94	4.42	4.57
文化と共生コース	4.90	2.91	3.09	4.02	4.12	4.20	4.43	3.96	3.90	4.19	4.53	4.39
生活と科学コース	4.82	2.90	2.71	3.86	4.08	3.61	4.23	3.62	3.57	4.15	4.03	3.93
医療・福祉と社会コース	4.97	2.98	2.78	4.05	4.12	3.80	4.32	3.79	3.78	3.91	4.45	4.20
地域・佐賀学コース	4.95	2.63	2.59	3.70	4.07	3.16	4.32	3.63	3.70	4.23	4.10	4.45

優れた点：

表から分かるように、前後期ともにA-1（出席率）、B-3（教員の熱意）、D-1（満足度）が高い。昨年度結果と比較すると、B-1（教育方法の説明）、C-3（教材）、C-4（グループワー

ク)の評点の伸びが著しい。シラバス内容の説明や、教材の準備、アクティブ・ラーニングの導入など、あらゆる面での教育改善が行われていることをうかがわせる。また、2以下も本年度は「健康・スポーツ科目」のA-2のみであったことから、全学教育機構は全分野において満足のいく教育を行った結果であると評価できる。

改善すべき点：

組織的な授業改善に対する取り組みとして、シラバス組織的な点検、非常勤講師を対象としたシラバス作成と授業評価に関するFD講演会、教員会議におけるFD講演会の開催、授業評価アンケートの実施、TA実施報告書の作成、および授業点検・改善報告書のオンライン入力を行った。改善の兆候は見られるものの、やはり項目A-2（授業時間外学習時間）やA-3（シラバスの活用）の数値が低いため、時間外学習を促す課題設定や講義内ガイダンスでのシラバス説明の徹底などに取り組む必要がある。また、全体的に授業評価結果の向上が見られてはいるものの、否定的な評価がなくなっているわけではない点は無視できない。適切に状況を分析して、教育改善のサイクルを継続して行っていく。

5. 次年度の授業改善目標

平成31年度には、教員の退職や新しく設置されたサブスペシャリティコースが開講されるため、これらに伴って開講科目が大幅に変更される予定である。十分な開講数を確保するとともに、質の高い授業を提供できるよう、必要に応じて開講数や担当者の調整を図りながら継続的な教育改善を実施する。

[最上位](#) > [第17編 学務](#)

佐賀大学学生による授業評価実施要項

(趣旨)

第1条 授業改善を目的とする学生による授業評価（以下「授業評価」という。）の実施に関する事項は、この要項に定めるところによる。

(評価の実施)

第2条 授業を担当する教員（非常勤講師を含む。）は、学期毎、授業科目毎に授業評価（以下「個別授業評価」という。）を実施する。

2 学部及び学科等の教育組織（以下「教育組織」という。）は、前項の個別授業評価等を分析し、教育組織毎に授業評価（以下「組織別授業評価」という。）を実施する。

(評価の支援)

第3条 大学は、授業評価の実施に必要な全学共通のアンケートシステム（以下「授業評価アンケートシステム」という。）を提供し、集計を行うなどの方法により、前条の授業評価の実施を支援する。

(個別評価結果の利用)

第4条 個別授業評価の結果は、授業担当者に提供し、授業担当者は、個別授業評価の結果を授業の改善等に利用するものとする。

2 前項の規定は、各授業担当者による評価結果の公表又は提供及び組織別授業評価のための集計を妨げはない。

3 個別授業評価の結果は、教員個人の評価には用いない。

4 個別授業評価の結果は、学生個人の成績評価に利用してはならない。

(組織別評価結果の利用)

第5条 教育改善のための調査研究を行う組織は、佐賀大学教育委員会の了承を得て、授業評価の結果を利用することができる。

(調査項目等)

第6条 授業評価アンケートシステムを利用した調査項目等は別紙のとおりとする。

2 前項に規定する調査項目等を変更する場合（次項の規定により調査項目等を追加する場合を除く。）は、佐賀大学教育委員会において審議する。

3 前項の規定は、教員又は教育組織が調査項目等を追加することを妨げない。

(調査対象)

第7条 個別授業評価の対象となる授業科目は、次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 学部が開設する授業科目

(2) 全学教育機構が開設する授業科目

(3) 研究科が開設する授業科目

2 授業科目を開設する学部等（全学教育機構及び研究科を含む。）の長が、授業科目の特性により、授業評価アンケートシステムを用いて調査することが適切でないと判断した場合は、他の方法により調査することができるものとする。この場合において、授業評価アンケートシステムを用いない授業担当者は、佐賀大学教育委員会が指定する日までに当該授業科目名を教務課に届け出るものとする。

(実施方法)

第8条 個別授業評価の実施，集計及び集計結果の公表の方法については，佐賀大学教育委員会の議を経て，委員長が別に定める。

2 前項の規定は，教員又は教育組織が，独自の調査を実施することを妨げない。

(雑則)

第9条 この要項に定めるもののほか，授業評価の実施に関して必要な事項は，佐賀大学教育委員会の議を経て，委員長が定める。

附 則

1 この要項は，平成18年10月1日から実施する。

2 この要項は，当分の間，医学部・医学系研究科には適用しない。

附 則（平成22年11月22日改正）

この要項は，平成22年11月22日から実施する。

附 則（平成25年2月5日改正）

この要項は，平成25年4月1日から実施する。

附 則（平成26年2月18日改正）

この要項は，平成26年4月1日から実施する。

附 則（平成26年4月25日改正）

この要項は，平成26年4月25日から実施し，平成26年4月1日から適用する。

附 則（令和元年8月21日改正）

この要項は，令和元年8月21日から実施し，平成31年4月1日から適用する。

[別紙（第6条関係）](#)

[最上位](#) > [第17編 学務](#)

佐賀大学学生による授業評価結果を用いた授業改善実施要項

(平成18年12月22日制定)

(趣旨)

第1条 佐賀大学学生による授業評価実施要項(平成18年6月27日制定。以下「授業評価実施要項」という。)第2条に定める個別授業評価及び組織別授業評価の結果は、授業評価実施要項に定めるもののほか、この要項の定めるところにより、授業の改善を通じて教育の質の向上に利用する。

(報告)

第2条 授業を担当する教員(非常勤講師を含む。)は、授業科目ごとに実施する授業評価の結果及び授業の改善目標について、学期ごとに、ポートフォリオ学習支援統合システムを利用して、授業全体について又は授業科目別に報告する。

2 前項の規定にかかわらず、非常勤講師については、同項中「ポートフォリオ学習支援統合システムを利用して」とあるのを「別紙様式に定める授業点検・評価報告書に準じて」と読み替えて適用する。

3 学部又は学科等(以下「教育組織」という。)は、個別授業評価及び組織別授業評価の結果に基づき、次に掲げる事項について組織別授業点検・評価報告書を作成する。

- (1) 各種アンケートの学科等別及び授業科目別の集計結果
- (2) 各種アンケートの結果から総合的に判断して、学生から高い評価を得ていると教育組織が認定する授業科目
- (3) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目
- (4) 教育組織の授業改善の取組状況に係る優れた点及び改善を要する点
- (5) 次年度の学部又は学科等の授業改善目標

(報告書等の利用)

第3条 教育組織の長は、前条第3項に定める組織別授業点検・評価報告書に基づき、必要に応じて教育課程の見直し等の具体的かつ継続的な方策を講じる。

2 前条第1項及び第2項の規定による個別授業点検・評価報告書及び同条第3項の組織別授業点検・評価報告書は、教育組織が実施する研修会等に利用し、オンラインで公表する。

3 前条第3項第2号に該当する授業科目における取組は、授業の改善に広く資するよう、教育組織が実施する研修会等又は公開授業により周知する。

附 則

- 1 この要項は、平成18年12月22日から実施する。
- 2 この要項は、当分の間、医学部及び医学系研究科において実施される授業評価には適用しない

附 則

この要項は、平成20年2月8日から実施する。

附 則（平成25年9月12日改正）

この要項は、平成25年9月12日から実施する。

附 則（令和元年8月21日改正）

この要項は、令和元年8月21日から実施し、平成31年4月1日から適用する。

資料3 学生による授業アンケート様式

設問Aあなた自身について

設問A-1

出席率はどのくらいですか。 / What is the percentage of your own class attendance during the whole class?

選択肢A-1

・ 20%未満 (under 20%) ・ 20～40%未満 (20～40%) ・ 40～60%未満 (40～60%) ・ 60～80%未満 (60～80%) ・ 80%以上 (more than 80%)

設問A-2

授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか。 / How many hours did you spend doing your homework (the preparation and review of lessons, the writing of research papers, etc.) for each lesson?

選択肢A-2

・ 全くしていない (0 hours) ・ 1時間未満 (under 1 hour) ・ 1時間程度 (about 1 hour) ・ 2時間程度 (about 2 hours) ・ 3時間以上 (more than 3 hours)

設問A-3

この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか。 / Did you make use of a syllabus to choose this class or to prepare and review the lessons?

選択肢A-3

・ シラバスを見ていない (no idea) ・ 全く活用しなかった (never) ・ あまり活用しなかった (little) ・ ときどき活用した (sometimes) ・ 活用した (to some extent) ・ 大いに活用した (much)

設問A-4

この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか。 / I understand the objectives and assessment of academic achievement of this class.

選択肢A-4

・ 全く把握していない (Strongly Disagree) ・ ほとんど把握していない (Disagree) ・ どちらともいえない (Neutral) ・ ある程度は把握している (Agree) ・ 完全に把握している (Strongly Agree)

設問B教員の対応

設問B-1

教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか。 / The teacher's explanation of his/her teaching methods and information about the assessment based on his/her teaching philosophy was useful.

選択肢B-1

説明がなかった・該当しない (no idea) ・ 全くそう思わない (Strongly Disagree) ・ そう思わない (Disagree) ・ どちらともいえない (Neutral) ・ そう思う (Agree) ・ 全くその通りだと思う (Strongly Agree)

設問B-2

担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか。 / The teacher's responsiveness to students' questions and concerns was appropriate.

選択肢B-2

・ 質問・相談をしなかった (no idea) ・ 全くそう思わない (Strongly Disagree) ・ そう思わない (Disagree) ・ どちらともいえない (Neutral) ・ そう思う (Agree) ・ 全くその通りだと思う (Strongly Agree)

設問B-3

教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか。 / The teacher appeared enthusiastic and interested.

選択肢B-3

・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

設問C授業内容および授業方法について

設問C-1

この授業の学習到達目標を達成できましたか。 / I reached the class objectives.

選択肢C-1

・学習到達目標を把握していないため分からない (no idea) ・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

設問C-2

授業の内容はシラバスに基づいていましたか。 / The class was conducted based on the syllabus.

選択肢C-2

・シラバスの内容を把握していないため分からない (no idea) ・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

設問C-3

教材（教科書、配布資料）やICT環境（LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど）は授業の理解に役立ちましたか。 / The learning materials (textbooks, handouts, etc.) and the ICT environment (LiveCampus, Web pages for each class, e-learning, etc.) were useful.

選択肢C-3

・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

設問C-4

この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか。 / To support learning autonomy, the teacher prepared "writing", "speaking", and "presentation" activities with other students.

選択肢C-4

・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

設問D 満足度

設問D-1

・この授業は全体として満足できるものでしたか。 / Overall, the class was satisfactory.

選択肢D-1

・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

自由記述欄

この授業科目について気づいたことがあれば、何でもお書き下さい。 / Please give your comments about this class freely.

※学籍番号(8ケタ)を記入し、鉛筆で数字をマークしてください。

実施年月日：平成 年 月 日

資料4 共通様式以外のアンケート様式 〈医学部アンケート様式〉

※ 学 籍 番 号							
<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>
<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>
<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>
<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>
<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>
<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>
<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>
<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>
<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>
<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>

授 業 科目名

〔 注 意 事 項 〕

- 折り曲げたり、汚したりしないで下さい。
- 記入にはHBの黒鉛筆を使用して下さい。
- 訂正はプラスチック消しゴムで完全に消して下さい。
- < > の枠をはみ出さないようにぬりつぶして下さい。

良い例 悪い例

1. この授業に関して、あなた自身を5段階（5高い・4やや高い・3中間・2やや低い・1低い）で自己評価した数値をマークして下さい。	高	やや高い	中	やや低い	低
1) 講義に対する出席の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
2) 復習や関連事項の自己学習の程度(1回あたり、5[3時間以上]4[2時間程度]3[1時間程度]2[1時間未満]1[全くしていない])	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
3) 授業内容の修得，理解度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>

2-1. この授業科目全般の内容について5段階（5高い・4やや高い・3中間・2やや低い・1低い）で評価した数値をマークして下さい。	高	やや高い	中	やや低い	低
1) この授業に対する総合的満足度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
2) あなたが感じたこの教科目の重要性の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
3) 授業内容に対して抱いた興味の種類	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
4) 講義の編成や内容における一貫性，統合性の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
5) 講義の工夫，講義資料等の活用・有効性の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
6) この授業に対する配分時間の妥当性	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>

2-2. 上記の評価に関連して、以下の項目で該当するものがあれば（複数選択可），その記号をマークして下さい。
<input type="checkbox"/> A) 学習要項(シラバス)と講義の内容が一致していない <input type="checkbox"/> B) 講義の内容がばらばらである <input type="checkbox"/> C) 講義内容に無意味な重複がある <input type="checkbox"/> D) 一方的な講義で追いついていけない <input type="checkbox"/> E) 講義資料が分かりにくい <input type="checkbox"/> F) スライド，OHPなどが分かりにくい <input type="checkbox"/> G) 講義内容が多すぎる <input type="checkbox"/> H) 授業時間が多すぎる <input type="checkbox"/> I) もっと授業時間を増やして欲しい <input type="checkbox"/> J) 現行より早い時期に開講して欲しい <input type="checkbox"/> K) 現行より遅い時期に開講して欲しい

2-3. この授業科目について、上記以外で改善すべきと思うことを書いて下さい。

.....

.....

2-4. この授業科目について、よかったと思うことを書いて下さい。

.....

.....

※このアンケートと成績は関係ありません。

学生による授業評価アンケートⅡ (実習科目)

※学籍番号(8ケタ)を記入し、鉛筆で数字をマークしてください。

実施年月日：平成 年 月 日

氏名	
----	--

授業科目名	
-------	--

※学籍番号							
<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>
<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>
<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>
<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>
<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>
<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>
<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>
<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>
<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>
<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>

〔注意事項〕

- (1) 折り曲げたり、汚したりしないで下さい。
- (2) 記入にはHBの黒鉛筆を使用して下さい。
- (3) 訂正はプラスチック消しゴムで完全に消して下さい。
- (4) < > の枠をはみ出さないようにぬりつぶして下さい。



1. この実習に関して、あなた自身を5段階（5高い・4やや高い・3中間・2やや低い・1低い）で自己評価した数値をマークして下さい。	高	やや高い	中	やや低い	低
1) 実習に対する出席の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
2) 復習や関連事項の自己学習の程度(1回あたり,5[3時間以上]4[2時間程度]3[1時間程度]2[1時間未満]1[全くしていない])	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
3) 実習内容の修得, 理解度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>

2-1. この実習全般の内容について5段階（5高い・4やや高い・3中間・2やや低い・1低い）で評価した数値をマークして下さい。	高	やや高い	中	やや低い	低
1) この実習に対する総合的満足度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
2) あなたが感じたこの実習の重要性の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
3) 実習内容に対して抱いた興味の種類	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
4) 実習の編成や内容における一貫性, 統合性の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
5) 実習の工夫, 実習書や配布資料の活用・有効性の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
6) この実習に対する配分時間の妥当性	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
7) 実習環境の充実性	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>

2-2. 上記の評価に関連して、以下の項目で該当するものがあれば（複数選択可）、その記号をマークして下さい。
<input type="checkbox"/> A) 学習要項(シラバス)と実習の内容が一致していない <input type="checkbox"/> B) 実習内容が多すぎる <input type="checkbox"/> C) 実習時間が多すぎる <input type="checkbox"/> D) もっと実習時間を増やして欲しい <input type="checkbox"/> E) 現行より早い時期に開講して欲しい <input type="checkbox"/> F) もっと遅い時期に開講して欲しい <input type="checkbox"/> G) もっと指導教員の数を増やして欲しい <input type="checkbox"/> H) 実習書が分かりにくい <input type="checkbox"/> I) 機材が不足している <input type="checkbox"/> J) グループの人数が多すぎる

2-3. この実習について、上記以外で改善すべきと思うことを書いて下さい。

2-4. この実習について、よかったと思うことを書いて下さい。

学生による授業評価アンケートⅢ (PhaseⅢ授業科目)

※学籍番号(8ケタ)を記入し、鉛筆で数字をマークしてください。

実施年月日：平成 年 月 日

氏名	
----	--

授業科目名	
-------	--

※学籍番号							
<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>
<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>
<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>
<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>
<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>
<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>
<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>
<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>
<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>
<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>

〔注意事項〕

- 折り曲げたり、汚したりしないで下さい。
- 記入にはHBの黒鉛筆を使用して下さい。
- 訂正はプラスチック消しゴムで完全に消して下さい。
- < > の枠をはみ出さないようにぬりつぶして下さい。

良い例 悪い例

1. この授業に関して、あなた自身を5段階（5高い・4やや高い・3中間・2やや低い・1低い）で自己評価した数値をマークして下さい。	高	やや高い	中	やや低い	低
1) 講義に対する出席の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
2) 復習や関連事項の自己学習の程度(1回あたり、5[3時間以上]4[2時間程度]3[1時間程度]2[1時間未満]1[全くしていない])	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
3) 授業内容の修得，理解度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>

2-1. この授業科目全般の内容について5段階（5高い・4やや高い・3中間・2やや低い・1低い）で評価した数値をマークして下さい。	高	やや高い	中	やや低い	低
1) この授業に対する総合的満足度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
2) あなたが感じたこの教科目の重要性の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
3) 授業内容に対して抱いた興味の種類	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
4) 講義の編成や内容における統一性，統合性の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
5) シナリオに対する興味の種類	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
6) この授業に対する配分時間の妥当性	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>

2-2. 上記の評価に関連して、以下の項目で該当するものがあれば（複数選択可），その記号をマークして下さい。
<input type="checkbox"/> A 講義の内容がばらばらである <input type="checkbox"/> B 講義内容に重複がある <input type="checkbox"/> C 講義内容が少なすぎる <input type="checkbox"/> D 講義分担教員が多すぎる <input type="checkbox"/> E シラバスが統一されていない <input type="checkbox"/> F シナリオが複雑すぎる <input type="checkbox"/> G シナリオが単純すぎる <input type="checkbox"/> H もっと授業時間を増やして欲しい <input type="checkbox"/> I もっと実習時間を増やして欲しい <input type="checkbox"/> J 現行より早い時期に開講して欲しい <input type="checkbox"/> K もっと遅い時期に開講して欲しい

2-3. この授業科目について、上記以外で改善すべきと思うことを書いて下さい。

2-4. この授業科目について、よかったと思うことを書いて下さい。

※このアンケートと成績は関係ありません。

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20~40%	40~60%	60~80%	80%以上	回答なし
文化教育学部	2.0%	1.0%	4.0%	20.0%	73.0%	0.0%
教育学部	0.3%	0.3%	0.3%	6.8%	92.3%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.3%	0.3%	1.3%	12.2%	86.0%	0.0%
経済学部	1.1%	1.2%	2.0%	10.6%	85.1%	0.0%
理工学部	0.7%	0.1%	1.1%	6.6%	91.4%	0.0%
農学部	0.5%	0.5%	0.7%	4.2%	94.1%	0.0%
全学教育機構	0.7%	0.6%	1.2%	7.8%	89.7%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
文化教育学部	15.0%	38.0%	19.0%	16.0%	12.0%	0.0%
教育学部	14.1%	36.5%	29.3%	10.9%	9.2%	0.0%
芸術地域デザイン学部	8.8%	21.8%	33.4%	26.7%	9.3%	0.0%
経済学部	13.5%	46.0%	27.9%	8.1%	4.5%	0.0%
理工学部	7.9%	28.4%	35.2%	16.7%	11.7%	0.0%
農学部	13.0%	38.0%	30.6%	10.5%	7.9%	0.0%
全学教育機構	20.7%	35.5%	25.7%	10.5%	7.7%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
文化教育学部	11.0%	14.0%	27.0%	19.0%	17.0%	12.0%	0.0%
教育学部	13.6%	10.0%	26.2%	22.7%	16.6%	10.8%	0.0%
芸術地域デザイン学部	8.3%	13.5%	33.4%	27.2%	14.2%	3.4%	0.0%
経済学部	9.4%	6.6%	24.7%	32.5%	19.3%	7.5%	0.0%
理工学部	10.7%	9.2%	26.7%	27.2%	17.6%	8.6%	0.0%
農学部	12.5%	11.5%	27.9%	24.6%	16.0%	7.4%	0.0%
全学教育機構	14.6%	9.8%	24.3%	25.3%	16.9%	9.1%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
文化教育学部	2.0%	5.0%	13.0%	55.0%	25.0%	0.0%
教育学部	5.2%	6.9%	15.9%	55.0%	17.0%	0.0%
芸術地域デザイン学部	7.3%	3.1%	14.2%	64.0%	11.4%	0.0%
経済学部	4.6%	4.3%	21.3%	58.4%	11.3%	0.0%
理工学部	4.3%	5.2%	20.9%	56.2%	13.3%	0.0%
農学部	4.9%	5.9%	19.8%	53.7%	15.6%	0.0%
全学教育機構	6.2%	5.5%	18.7%	55.6%	14.0%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
文化教育学部	0.0%	1.0%	2.0%	14.0%	40.0%	43.0%	0.0%
教育学部	2.3%	1.1%	2.4%	14.3%	50.0%	29.9%	0.0%
芸術地域デザイン学部	1.3%	0.3%	1.8%	13.5%	62.4%	20.7%	0.0%
経済学部	1.2%	0.8%	2.9%	20.1%	56.5%	18.5%	0.0%
理工学部	2.3%	1.5%	3.7%	21.5%	54.0%	16.9%	0.0%
農学部	1.4%	1.1%	3.5%	15.7%	56.6%	21.7%	0.0%
全学教育機構	2.1%	1.1%	2.7%	20.1%	52.8%	21.2%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
文化教育学部	8.0%	0.0%	3.0%	9.0%	28.0%	52.0%	0.0%
教育学部	12.8%	1.0%	1.1%	11.1%	39.7%	34.3%	0.0%
芸術地域デザイン学部	11.4%	0.3%	1.6%	9.3%	50.5%	26.9%	0.0%
経済学部	22.0%	0.6%	2.2%	20.9%	38.1%	16.3%	0.0%
理工学部	13.5%	1.1%	2.6%	20.0%	43.9%	18.9%	0.0%
農学部	16.0%	1.0%	2.3%	15.8%	40.4%	24.6%	0.0%
全学教育機構	17.0%	0.8%	1.6%	17.7%	41.4%	21.5%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
文化教育学部	0.0%	1.0%	6.0%	37.0%	56.0%	0.0%
教育学部	0.9%	1.7%	7.3%	43.2%	46.9%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.3%	1.0%	8.8%	54.9%	35.0%	0.0%
経済学部	0.3%	1.8%	14.9%	55.8%	27.2%	0.0%
理工学部	1.8%	2.8%	17.6%	54.6%	23.2%	0.0%
農学部	0.7%	1.1%	9.9%	55.1%	33.2%	0.0%
全学教育機構	1.2%	1.5%	13.8%	52.0%	31.5%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
文化教育学部	5.0%	0.0%	2.0%	20.0%	51.0%	22.0%	0.0%
教育学部	7.0%	0.7%	2.5%	21.6%	47.3%	20.7%	0.0%

芸術地域デザイン学部	10.1%	0.0%	2.3%	21.5%	56.2%	9.8%	0.0%
経済学部	5.9%	0.7%	4.0%	32.0%	47.2%	10.2%	0.0%
理工学部	6.3%	1.4%	5.1%	27.6%	48.3%	11.3%	0.0%
農学部	6.1%	1.1%	5.1%	27.7%	46.5%	13.5%	0.0%
全学教育機構	7.1%	0.8%	3.4%	26.4%	47.3%	15.0%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
文化教育学部		9.0%	0.0%	3.0%	12.0%	49.0%	27.0%
教育学部		14.1%	1.4%	1.7%	15.6%	44.9%	22.3%
芸術地域デザイン学部		10.6%	0.5%	2.3%	16.6%	55.2%	14.8%
経済学部		9.9%	0.5%	2.3%	17.0%	53.6%	16.7%
理工学部		8.7%	0.8%	1.8%	18.4%	53.5%	16.8%
農学部		12.1%	1.0%	2.5%	15.7%	50.6%	18.1%
全学教育機構		11.9%	0.7%	2.0%	17.9%	48.7%	18.8%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
文化教育学部	0.0%	1.0%	15.0%	51.0%	33.0%	0.0%
教育学部	2.5%	3.2%	15.8%	46.1%	32.4%	0.0%
芸術地域デザイン学部	2.6%	3.1%	22.5%	53.1%	18.7%	0.0%
経済学部	1.3%	1.7%	21.5%	54.6%	20.9%	0.0%
理工学部	2.2%	3.8%	26.3%	50.1%	17.6%	0.0%
農学部	1.8%	3.8%	23.2%	47.6%	23.6%	0.0%
全学教育機構	2.8%	2.5%	23.1%	47.8%	23.9%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
文化教育学部	2.0%	9.0%	15.0%	37.0%	37.0%	0.0%
教育学部	2.9%	4.2%	13.8%	39.7%	39.3%	0.0%
芸術地域デザイン学部	1.8%	4.4%	17.4%	46.4%	30.1%	0.0%
経済学部	2.2%	8.5%	29.9%	43.6%	15.8%	0.0%
理工学部	5.7%	8.6%	27.5%	40.7%	17.5%	0.0%
農学部	3.9%	11.1%	25.8%	37.9%	21.3%	0.0%
全学教育機構	5.2%	6.6%	24.9%	38.4%	25.0%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
文化教育学部	0.0%	1.0%	10.0%	38.0%	51.0%	0.0%
教育学部	1.4%	3.3%	7.0%	43.8%	44.5%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.5%	2.1%	9.1%	55.4%	32.9%	0.0%
経済学部	1.3%	3.2%	14.8%	55.6%	25.1%	0.0%
理工学部	1.8%	4.1%	16.6%	56.2%	21.3%	0.0%
農学部	1.1%	3.0%	12.3%	54.0%	29.6%	0.0%
全学教育機構	1.6%	2.6%	13.9%	50.7%	31.2%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
文化教育学部	1.3%	0.0%	2.6%	10.4%	85.7%	0.0%
教育学部	0.2%	0.3%	0.6%	7.8%	91.1%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.3%	0.0%	1.3%	7.8%	90.7%	0.0%
経済学部	1.8%	1.2%	3.1%	12.6%	81.3%	0.0%
理工学部	0.6%	0.1%	1.2%	8.0%	90.1%	0.0%
農学部	0.0%	0.2%	1.2%	7.3%	91.3%	0.0%
全学教育機構	1.2%	0.7%	1.1%	9.1%	87.9%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
文化教育学部	5.2%	28.6%	29.9%	18.2%	18.2%	0.0%
教育学部	14.9%	31.5%	28.9%	14.2%	10.4%	0.0%
芸術地域デザイン学部	15.6%	31.9%	24.1%	15.1%	13.3%	0.0%
経済学部	12.2%	45.9%	29.8%	7.6%	4.4%	0.0%
理工学部	5.9%	28.9%	34.2%	15.6%	15.4%	0.0%
農学部	9.7%	39.4%	29.6%	12.4%	8.9%	0.0%
全学教育機構	19.0%	36.6%	25.5%	10.8%	8.1%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
文化教育学部	10.4%	10.4%	32.5%	15.6%	15.6%	15.6%	0.0%
教育学部	12.7%	7.3%	25.5%	23.3%	17.4%	13.8%	0.0%
芸術地域デザイン学部	16.8%	10.6%	34.9%	20.1%	11.8%	5.8%	0.0%
経済学部	5.7%	8.9%	24.1%	31.2%	20.8%	9.3%	0.0%
理工学部	7.5%	7.4%	25.0%	28.8%	20.7%	10.5%	0.0%
農学部	6.7%	8.5%	29.3%	29.3%	17.3%	8.9%	0.0%
全学教育機構	10.5%	8.2%	24.3%	25.6%	19.9%	11.4%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
文化教育学部	2.6%	2.6%	9.1%	55.8%	29.9%	0.0%
教育学部	4.5%	6.7%	12.6%	57.5%	18.7%	0.0%
芸術地域デザイン学部	6.0%	2.3%	11.6%	68.1%	12.1%	0.0%
経済学部	3.1%	3.9%	18.3%	63.3%	11.5%	0.0%
理工学部	2.9%	4.3%	16.5%	59.8%	16.4%	0.0%
農学部	3.0%	5.3%	19.6%	57.8%	14.3%	0.0%
全学教育機構	4.9%	3.7%	15.1%	58.7%	17.6%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
文化教育学部	1.3%	1.3%	0.0%	9.1%	44.2%	44.2%	0.0%
教育学部	1.4%	0.5%	1.8%	15.1%	50.5%	30.6%	0.0%
芸術地域デザイン学部	3.8%	0.5%	1.3%	8.5%	65.1%	20.9%	0.0%
経済学部	1.5%	1.3%	2.9%	18.9%	54.8%	20.7%	0.0%
理工学部	2.4%	1.1%	2.2%	18.3%	54.3%	21.7%	0.0%
農学部	0.9%	0.6%	3.3%	14.4%	57.7%	23.1%	0.0%
全学教育機構	2.0%	1.0%	2.3%	17.0%	53.8%	23.9%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
文化教育学部	2.6%	1.3%	0.0%	2.6%	44.2%	49.4%	0.0%
教育学部	13.9%	0.5%	0.7%	11.2%	38.5%	35.2%	0.0%
芸術地域デザイン学部	10.1%	0.3%	0.8%	7.0%	49.7%	32.2%	0.0%
経済学部	17.8%	0.9%	1.9%	17.8%	43.3%	18.3%	0.0%
理工学部	11.5%	1.1%	1.5%	18.0%	44.0%	23.9%	0.0%
農学部	17.8%	0.3%	1.6%	13.3%	44.0%	23.0%	0.0%
全学教育機構	17.9%	0.8%	1.9%	15.0%	42.3%	22.2%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
文化教育学部	0.0%	2.6%	5.2%	40.3%	51.9%	0.0%
教育学部	0.4%	1.5%	7.0%	46.9%	44.2%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.0%	0.5%	4.0%	54.0%	41.5%	0.0%
経済学部	1.3%	2.1%	12.9%	56.2%	27.5%	0.0%
理工学部	1.6%	1.5%	14.3%	53.8%	28.9%	0.0%
農学部	0.3%	1.0%	6.9%	59.7%	32.0%	0.0%
全学教育機構	0.9%	1.6%	11.0%	51.9%	34.7%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
文化教育学部	2.6%	1.3%	0.0%	13.0%	55.8%	27.3%	0.0%
教育学部	6.2%	0.7%	1.9%	18.8%	51.1%	21.3%	0.0%

芸術地域デザイン学部	6.8%	0.3%	0.5%	17.1%	62.1%	13.3%	0.0%
経済学部	3.3%	1.0%	3.2%	26.0%	54.5%	11.9%	0.0%
理工学部	4.1%	1.9%	4.0%	26.2%	49.1%	14.8%	0.0%
農学部	5.2%	1.1%	3.5%	27.0%	49.4%	13.8%	0.0%
全学教育機構	5.0%	1.0%	2.8%	23.1%	50.3%	17.8%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし	
文化教育学部		7.8%	1.3%	1.3%	6.5%	51.9%	31.2%	0.0%
教育学部		14.1%	1.3%	1.7%	16.2%	44.1%	22.6%	0.0%
芸術地域デザイン学部		17.6%	1.0%	0.8%	15.1%	51.5%	14.1%	0.0%
経済学部		6.6%	1.0%	1.8%	15.4%	58.4%	16.8%	0.0%
理工学部		6.8%	0.7%	1.5%	16.3%	54.6%	20.1%	0.0%
農学部		7.9%	0.2%	1.7%	12.7%	59.4%	18.0%	0.0%
全学教育機構		8.9%	0.5%	1.4%	14.8%	52.2%	22.2%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
文化教育学部	0.0%	1.3%	22.1%	41.6%	35.1%	0.0%
教育学部	2.3%	2.8%	17.8%	44.6%	32.6%	0.0%
芸術地域デザイン学部	6.0%	2.8%	29.9%	44.7%	16.6%	0.0%
経済学部	1.9%	3.0%	18.0%	54.6%	22.5%	0.0%
理工学部	2.9%	2.1%	22.6%	49.7%	22.8%	0.0%
農学部	2.2%	2.1%	23.7%	50.5%	21.4%	0.0%
全学教育機構	2.4%	2.1%	21.0%	48.9%	25.7%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
文化教育学部	0.0%	3.9%	7.8%	28.6%	59.7%	0.0%
教育学部	2.2%	7.3%	15.8%	39.5%	35.2%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.3%	2.8%	22.1%	49.0%	25.9%	0.0%
経済学部	3.2%	6.9%	30.2%	45.5%	14.2%	0.0%
理工学部	4.3%	5.9%	24.8%	43.1%	22.0%	0.0%
農学部	3.5%	10.6%	26.4%	41.0%	18.5%	0.0%
全学教育機構	4.0%	6.3%	20.3%	39.9%	29.4%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
文化教育学部	0.0%	1.3%	7.8%	40.3%	50.6%	0.0%
教育学部	1.4%	1.4%	8.9%	46.6%	41.8%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.8%	1.8%	5.5%	53.0%	38.9%	0.0%
経済学部	2.4%	3.2%	14.9%	54.4%	25.1%	0.0%
理工学部	1.8%	2.6%	14.5%	55.4%	25.7%	0.0%
農学部	0.9%	1.7%	10.2%	58.6%	28.5%	0.0%
全学教育機構	1.5%	2.5%	10.0%	51.1%	35.0%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
全体	0.3%	0.3%	0.3%	6.8%	92.3%	0.0%
幼小連携教育コース	0.4%	0.2%	0.1%	7.1%	92.2%	0.0%
小中連携教育コース	0.2%	0.2%	0.1%	7.7%	91.7%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
全体	14.1%	36.5%	29.3%	10.9%	9.2%	0.0%
幼小連携教育コース	16.1%	39.2%	27.2%	9.0%	8.5%	0.0%
小中連携教育コース	16.6%	37.6%	28.0%	8.9%	9.0%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
全体	13.6%	10.0%	26.2%	22.7%	16.6%	10.8%	0.0%
幼小連携教育コース	13.4%	9.5%	25.6%	24.1%	16.3%	11.0%	0.0%
小中連携教育コース	13.5%	9.0%	24.4%	24.2%	16.9%	12.0%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
全体	5.2%	6.9%	15.9%	55.0%	17.0%	0.0%
幼小連携教育コース	4.7%	7.8%	16.3%	55.1%	16.1%	0.0%
小中連携教育コース	4.7%	8.1%	17.5%	52.7%	16.9%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	2.3%	1.1%	2.4%	14.3%	50.0%	29.9%	0.0%
幼小連携教育コース	1.8%	0.9%	2.8%	13.8%	52.4%	28.4%	0.0%
小中連携教育コース	2.0%	1.1%	3.3%	14.3%	49.9%	29.4%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	12.8%	1.0%	1.1%	11.1%	39.7%	34.3%	0.0%
幼小連携教育コース	14.5%	0.8%	1.0%	11.3%	41.1%	31.2%	0.0%
小中連携教育コース	14.0%	0.9%	1.2%	12.0%	41.1%	30.8%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	0.9%	1.7%	7.3%	43.2%	46.9%	0.0%
幼小連携教育コース	0.8%	1.8%	6.0%	46.2%	45.3%	0.0%
小中連携教育コース	0.9%	2.1%	7.1%	46.4%	43.4%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	7.0%	0.7%	2.5%	21.6%	47.3%	20.7%	0.0%
幼小連携教育コース	6.9%	0.6%	2.2%	22.5%	49.5%	18.3%	0.0%
小中連携教育コース	6.8%	0.7%	2.4%	23.7%	47.5%	19.0%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	14.1%	1.4%	1.7%	15.6%	44.9%	22.3%	0.0%
幼小連携教育コース	14.4%	0.9%	1.9%	14.0%	47.2%	21.6%	0.0%
小中連携教育コース	13.7%	1.2%	2.1%	14.5%	45.9%	22.6%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	2.5%	3.2%	15.8%	46.1%	32.4%	0.0%
幼小連携教育コース	2.3%	3.1%	15.6%	46.9%	32.1%	0.0%
小中連携教育コース	2.8%	3.6%	16.8%	45.1%	31.6%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	2.9%	4.2%	13.8%	39.7%	39.3%	0.0%
幼小連携教育コース	2.8%	5.7%	14.9%	43.0%	33.6%	0.0%
小中連携教育コース	2.8%	5.5%	14.8%	42.7%	34.2%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	1.4%	3.3%	7.0%	43.8%	44.5%	0.0%
幼小連携教育コース	1.4%	2.6%	7.7%	46.4%	41.9%	0.0%
小中連携教育コース	1.8%	3.2%	8.5%	46.3%	40.2%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
全体	0.2%	0.3%	0.6%	7.8%	91.1%	0.0%
幼小連携教育コース	0.0%	0.3%	0.6%	7.7%	91.4%	0.0%
小中連携教育コース	0.0%	0.4%	0.2%	7.2%	92.2%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
全体	14.9%	31.5%	28.9%	14.2%	10.4%	0.0%
幼小連携教育コース	15.0%	32.0%	27.9%	13.6%	11.4%	0.0%
小中連携教育コース	13.0%	30.4%	28.9%	15.2%	12.5%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
全体	8.4%	29.3%	26.7%	19.9%	15.8%	0.0%	0.0%
幼小連携教育コース	12.7%	7.1%	27.3%	24.8%	16.9%	11.3%	0.0%
小中連携教育コース	13.0%	6.0%	26.0%	26.0%	19.0%	10.1%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
全体	4.5%	6.7%	12.6%	57.5%	18.7%	0.0%
幼小連携教育コース	2.7%	6.4%	13.9%	60.7%	16.3%	0.0%
小中連携教育コース	3.1%	6.3%	12.5%	62.4%	15.7%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	0.6%	1.8%	15.3%	51.2%	31.1%	0.0%	0.0%
幼小連携教育コース	1.4%	0.5%	1.4%	16.8%	51.7%	28.2%	0.0%
小中連携教育コース	1.1%	0.7%	1.3%	16.3%	52.3%	28.2%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	0.5%	0.8%	13.0%	44.7%	40.9%	0.0%	0.0%
幼小連携教育コース	14.9%	0.2%	1.1%	12.2%	38.9%	32.8%	0.0%
小中連携教育コース	12.3%	0.2%	1.1%	12.8%	40.5%	33.1%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	0.4%	1.5%	7.0%	46.9%	44.2%	0.0%
幼小連携教育コース	0.3%	1.1%	7.2%	48.4%	42.9%	0.0%
小中連携教育コース	0.4%	1.3%	6.9%	48.8%	42.5%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	0.8%	2.0%	20.1%	54.4%	22.7%	0.0%	0.0%
幼小連携教育コース	4.4%	0.5%	2.2%	20.2%	53.1%	19.6%	0.0%
小中連携教育コース	4.5%	0.4%	2.2%	19.2%	52.8%	20.8%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	1.5%	2.0%	18.9%	51.4%	26.3%	0.0%	0.0%
幼小連携教育コース	12.7%	0.9%	1.7%	18.7%	43.6%	22.4%	0.0%
小中連携教育コース	13.4%	1.3%	1.8%	15.7%	44.5%	23.3%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	2.3%	2.8%	17.8%	44.6%	32.6%	0.0%
幼小連携教育コース	1.7%	2.8%	20.7%	42.9%	31.8%	0.0%
小中連携教育コース	2.2%	2.9%	21.0%	42.7%	31.1%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	2.2%	7.3%	15.8%	39.5%	35.2%	0.0%
幼小連携教育コース	2.0%	7.4%	18.5%	39.2%	32.9%	0.0%
小中連携教育コース	2.5%	5.8%	14.3%	40.9%	36.5%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	1.4%	1.4%	8.9%	46.6%	41.8%	0.0%
幼小連携教育コース	1.1%	1.1%	9.4%	48.6%	39.8%	0.0%

小中連携教育コース	1.3%	1.6%	8.3%	47.9%	40.9%	0.0%
-----------	------	------	------	-------	-------	------

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
学校教育課程	3.2%	0.0%	3.2%	14.3%	79.4%	0.0%
国際文化課程	0.0%	5.9%	5.9%	17.6%	70.6%	0.0%
人間環境課程	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	84.6%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	0.0%	14.3%	85.7%	0.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
学校教育課程	11.1%	44.4%	19.0%	9.5%	15.9%	0.0%
国際文化課程	0.0%	23.5%	23.5%	41.2%	11.8%	0.0%
人間環境課程	53.8%	15.4%	23.1%	7.7%	0.0%	0.0%
美術・工芸課程	14.3%	57.1%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
学校教育課程	11.1%	12.7%	27.0%	20.6%	14.3%	14.3%	0.0%
国際文化課程	0.0%	17.6%	29.4%	5.9%	29.4%	17.6%	0.0%
人間環境課程	30.8%	0.0%	23.1%	23.1%	23.1%	0.0%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	42.9%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
学校教育課程	3.2%	7.9%	11.1%	49.2%	28.6%	0.0%
国際文化課程	0.0%	0.0%	17.6%	64.7%	17.6%	0.0%
人間環境課程	0.0%	0.0%	23.1%	61.5%	15.4%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	0.0%	0.0%	71.4%	28.6%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育課程	0.0%	1.6%	3.2%	17.5%	41.3%	36.5%	0.0%
国際文化課程	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	47.1%	47.1%	0.0%
人間環境課程	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	23.1%	61.5%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%	57.1%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育課程	11.1%	0.0%	4.8%	9.5%	30.2%	44.4%	0.0%
国際文化課程	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	29.4%	64.7%	0.0%
人間環境課程	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	15.4%	69.2%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	28.6%	57.1%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育課程	0.0%	1.6%	6.3%	42.9%	49.2%	0.0%
国際文化課程	0.0%	0.0%	5.9%	23.5%	70.6%	0.0%
人間環境課程	0.0%	0.0%	7.7%	30.8%	61.5%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	71.4%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育課程	7.9%	0.0%	3.2%	19.0%	49.2%	20.6%	0.0%
国際文化課程	0.0%	0.0%	0.0%	23.5%	47.1%	29.4%	0.0%
人間環境課程	0.0%	0.0%	0.0%	23.1%	46.2%	30.8%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	85.7%	0.0%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育課程	14.3%	0.0%	3.2%	9.5%	49.2%	23.8%	0.0%
国際文化課程	0.0%	0.0%	5.9%	17.6%	52.9%	23.5%	0.0%
人間環境課程	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	46.2%	38.5%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	42.9%	42.9%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育課程	0.0%	1.6%	12.7%	54.0%	31.7%	0.0%
国際文化課程	0.0%	0.0%	11.8%	58.8%	29.4%	0.0%
人間環境課程	0.0%	0.0%	23.1%	38.5%	38.5%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	0.0%	28.6%	28.6%	42.9%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育課程	1.6%	14.3%	14.3%	39.7%	30.2%	0.0%
国際文化課程	0.0%	0.0%	5.9%	41.2%	52.9%	0.0%
人間環境課程	7.7%	0.0%	30.8%	23.1%	38.5%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	0.0%	14.3%	28.6%	57.1%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育課程	0.0%	1.6%	12.7%	41.3%	44.4%	0.0%
国際文化課程	0.0%	0.0%	5.9%	35.3%	58.8%	0.0%
人間環境課程	0.0%	0.0%	7.7%	30.8%	61.5%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	71.4%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
学校教育課程	0.0%	0.0%	2.3%	9.3%	88.4%	0.0%
国際文化課程	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	71.4%	0.0%
人間環境課程	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	85.7%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	0.0%	5.0%	10.0%	85.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
学校教育課程	0.0%	25.6%	30.2%	25.6%	18.6%	0.0%
国際文化課程	28.6%	14.3%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%
人間環境課程	0.0%	42.9%	14.3%	0.0%	42.9%	0.0%
美術・工芸課程	10.0%	35.0%	35.0%	5.0%	15.0%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
学校教育課程	14.0%	14.0%	30.2%	16.3%	16.3%	9.3%	0.0%
国際文化課程	14.3%	14.3%	42.9%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%
人間環境課程	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%	14.3%	42.9%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	5.0%	40.0%	10.0%	20.0%	25.0%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
学校教育課程	2.3%	4.7%	9.3%	53.5%	30.2%	0.0%
国際文化課程	14.3%	0.0%	42.9%	42.9%	0.0%	0.0%
人間環境課程	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%	57.1%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	0.0%	0.0%	70.0%	30.0%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育課程	2.3%	2.3%	0.0%	11.6%	30.2%	53.5%	0.0%
国際文化課程	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	85.7%	0.0%	0.0%
人間環境課程	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	28.6%	57.1%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	65.0%	35.0%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育課程	2.3%	2.3%	0.0%	2.3%	41.9%	51.2%	0.0%
国際文化課程	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	71.4%	28.6%	0.0%
人間環境課程	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	71.4%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	50.0%	45.0%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育課程	0.0%	4.7%	7.0%	37.2%	51.2%	0.0%
国際文化課程	0.0%	0.0%	0.0%	57.1%	42.9%	0.0%
人間環境課程	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	85.7%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	0.0%	0.0%	55.0%	45.0%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育課程	0.0%	2.3%	0.0%	11.6%	60.5%	25.6%	0.0%
国際文化課程	14.3%	0.0%	0.0%	28.6%	42.9%	14.3%	0.0%
人間環境課程	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	42.9%	42.9%	0.0%
美術・工芸課程	5.0%	0.0%	0.0%	10.0%	55.0%	30.0%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育課程	7.0%	2.3%	0.0%	11.6%	46.5%	32.6%	0.0%
国際文化課程	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	71.4%	14.3%	0.0%
人間環境課程	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%	42.9%	0.0%
美術・工芸課程	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	60.0%	30.0%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育課程	0.0%	2.3%	25.6%	41.9%	30.2%	0.0%
国際文化課程	0.0%	0.0%	14.3%	42.9%	42.9%	0.0%
人間環境課程	0.0%	0.0%	14.3%	42.9%	42.9%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	0.0%	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育課程	0.0%	4.7%	4.7%	20.9%	69.8%	0.0%
国際文化課程	0.0%	14.3%	14.3%	42.9%	28.6%	0.0%
人間環境課程	0.0%	0.0%	28.6%	14.3%	57.1%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	0.0%	5.0%	45.0%	50.0%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育課程	0.0%	2.3%	7.0%	34.9%	55.8%	0.0%
国際文化課程	0.0%	0.0%	28.6%	42.9%	28.6%	0.0%
人間環境課程	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	85.7%	0.0%
美術・工芸課程	0.0%	0.0%	0.0%	65.0%	35.0%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.3%	0.3%	1.3%	12.2%	86.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
芸術地域デザイン学部	8.8%	21.8%	33.4%	26.7%	9.3%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
芸術地域デザイン学部	8.3%	13.5%	33.4%	27.2%	14.2%	3.4%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
芸術地域デザイン学部	7.3%	3.1%	14.2%	64.0%	11.4%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	1.3%	0.3%	1.8%	13.5%	62.4%	20.7%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	11.4%	0.3%	1.6%	9.3%	50.5%	26.9%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.3%	1.0%	8.8%	54.9%	35.0%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	10.1%	0.0%	2.3%	21.5%	56.2%	9.8%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	10.6%	0.5%	2.3%	16.6%	55.2%	14.8%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	2.6%	3.1%	22.5%	53.1%	18.7%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	1.8%	4.4%	17.4%	46.4%	30.1%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.5%	2.1%	9.1%	55.4%	32.9%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.3%	0.0%	1.3%	7.8%	90.7%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
芸術地域デザイン学部	15.6%	31.9%	24.1%	15.1%	13.3%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
芸術地域デザイン学部	16.8%	10.6%	34.9%	20.1%	11.8%	5.8%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
芸術地域デザイン学部	6.0%	2.3%	11.6%	68.1%	12.1%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	3.8%	0.5%	1.3%	8.5%	65.1%	20.9%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	10.1%	0.3%	0.8%	7.0%	49.7%	32.2%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.0%	0.5%	4.0%	54.0%	41.5%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	6.8%	0.3%	0.5%	17.1%	62.1%	13.3%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	17.6%	1.0%	0.8%	15.1%	51.5%	14.1%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	6.0%	2.8%	29.9%	44.7%	16.6%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.3%	2.8%	22.1%	49.0%	25.9%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.8%	1.8%	5.5%	53.0%	38.9%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
1年次科目	0.6%	0.7%	1.5%	7.8%	89.4%	0.0%
経済学科	3.2%	2.4%	2.4%	15.0%	77.1%	0.0%
経営学科	1.8%	1.8%	3.2%	16.2%	77.0%	0.0%
経済法学科	0.9%	1.7%	3.5%	14.7%	79.2%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
1年次科目	13.5%	47.1%	26.2%	7.8%	5.4%	0.0%
経済学科	14.6%	44.3%	28.1%	9.9%	3.2%	0.0%
経営学科	10.4%	48.2%	32.4%	5.9%	3.2%	0.0%
経済法学科	14.7%	39.8%	32.9%	9.5%	3.0%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
1年次科目	9.2%	6.5%	21.8%	34.1%	20.0%	8.3%	0.0%
経済学科	10.7%	6.7%	30.0%	26.5%	20.9%	5.1%	0.0%
経営学科	8.1%	6.8%	32.4%	34.7%	11.7%	6.3%	0.0%
経済法学科	10.0%	6.9%	26.4%	29.0%	20.8%	6.9%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
1年次科目	4.2%	4.5%	24.8%	55.6%	10.9%	0.0%
経済学科	5.5%	5.1%	15.0%	62.5%	11.9%	0.0%
経営学科	4.5%	2.3%	18.5%	61.3%	13.5%	0.0%
経済法学科	5.6%	4.3%	13.0%	66.2%	10.8%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	0.8%	0.8%	3.0%	22.8%	54.8%	17.8%	0.0%
経済学科	3.2%	1.2%	3.6%	17.8%	56.1%	18.2%	0.0%
経営学科	0.5%	0.9%	3.2%	18.9%	54.5%	22.1%	0.0%
経済法学科	1.7%	0.4%	1.7%	9.5%	68.0%	18.6%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	19.6%	0.6%	2.1%	24.7%	38.0%	15.0%	0.0%
経済学科	22.9%	0.8%	3.6%	15.0%	40.7%	17.0%	0.0%
経営学科	24.3%	0.9%	2.3%	16.7%	35.1%	20.7%	0.0%
経済法学科	31.2%	0.0%	1.3%	11.3%	38.1%	18.2%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	0.2%	1.8%	16.8%	56.8%	24.3%	0.0%
経済学科	1.2%	2.8%	15.4%	48.6%	32.0%	0.0%
経営学科	0.0%	2.3%	10.4%	55.0%	32.4%	0.0%
経済法学科	0.0%	0.4%	8.2%	59.3%	32.0%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	4.3%	0.8%	4.1%	35.9%	44.6%	10.2%	0.0%
経済学科	8.3%	1.2%	5.1%	20.9%	54.9%	9.5%	0.0%
経営学科	8.6%	0.0%	2.7%	24.8%	52.3%	11.7%	0.0%
経済法学科	9.5%	0.0%	3.5%	30.3%	47.2%	9.5%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	8.4%	0.6%	2.0%	19.0%	53.1%	16.9%	0.0%
経済学科	14.2%	0.4%	3.2%	13.0%	51.8%	17.4%	0.0%
経営学科	10.8%	0.5%	2.3%	15.8%	52.3%	18.5%	0.0%
経済法学科	11.7%	0.0%	3.0%	12.6%	59.3%	13.4%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	0.5%	1.2%	24.0%	55.1%	19.1%	0.0%
経済学科	3.2%	3.6%	17.8%	51.8%	23.7%	0.0%
経営学科	1.8%	2.7%	18.5%	55.0%	22.1%	0.0%
経済法学科	3.0%	0.9%	15.6%	55.0%	25.5%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
--	----------	--------	-----------	------	------------	------

1年次科目	1.7%	7.8%	30.9%	44.1%	15.5%	0.0%
経済学科	5.1%	9.5%	28.1%	39.1%	18.2%	0.0%
経営学科	2.7%	10.4%	20.7%	49.5%	16.7%	0.0%
経済法学科	1.7%	9.1%	35.5%	39.8%	13.9%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	1.2%	3.2%	16.9%	55.7%	22.9%	0.0%
経済学科	2.0%	5.1%	15.0%	47.8%	30.0%	0.0%
経営学科	0.9%	2.7%	6.3%	59.5%	30.6%	0.0%
経済法学科	1.3%	1.3%	11.7%	60.2%	25.5%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
1年次科目	0.6%	0.8%	2.6%	7.5%	88.5%	0.0%
経済学科	2.9%	2.9%	1.9%	16.3%	76.0%	0.0%
経営学科	2.1%	0.4%	3.1%	13.0%	81.4%	0.0%
経済法学科	2.7%	1.1%	6.6%	19.2%	70.3%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
1年次科目	11.9%	49.8%	28.2%	5.2%	4.8%	0.0%
経済学科	8.7%	41.7%	32.1%	12.2%	5.4%	0.0%
経営学科	14.4%	43.5%	31.2%	6.9%	4.0%	0.0%
経済法学科	13.2%	48.9%	26.9%	8.2%	2.7%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
1年次科目	7.1%	9.3%	25.0%	34.3%	15.3%	9.1%	0.0%
経済学科	5.8%	9.3%	21.8%	31.1%	24.4%	7.7%	0.0%
経営学科	4.4%	7.5%	23.8%	29.3%	23.6%	11.3%	0.0%
経済法学科	5.5%	11.0%	26.4%	28.0%	22.0%	7.1%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
1年次科目	3.0%	5.6%	21.4%	58.9%	11.1%	0.0%
経済学科	2.6%	4.8%	15.1%	68.3%	9.3%	0.0%
経営学科	3.6%	2.7%	18.4%	60.9%	14.4%	0.0%
経済法学科	2.7%	0.5%	14.8%	73.1%	8.8%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	2.0%	2.4%	4.0%	19.6%	50.6%	21.4%	0.0%
経済学科	1.0%	0.3%	1.3%	18.6%	59.6%	19.2%	0.0%
経営学科	1.7%	1.0%	3.3%	19.9%	51.5%	22.6%	0.0%
経済法学科	0.5%	0.5%	1.1%	14.8%	66.5%	16.5%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	13.7%	1.4%	2.0%	18.3%	43.1%	21.4%	0.0%
経済学科	15.4%	0.3%	1.9%	20.2%	47.8%	14.4%	0.0%
経営学科	19.7%	1.0%	2.3%	16.7%	41.2%	19.0%	0.0%
経済法学科	28.6%	0.0%	0.5%	15.4%	41.2%	14.3%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	1.8%	2.6%	13.5%	51.0%	31.0%	0.0%
経済学科	0.6%	1.6%	11.9%	61.5%	24.4%	0.0%
経営学科	1.5%	2.3%	14.4%	54.6%	27.2%	0.0%
経済法学科	0.5%	1.1%	8.8%	65.4%	24.2%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	3.0%	1.2%	3.0%	25.0%	55.2%	12.5%	0.0%
経済学科	3.2%	1.3%	3.5%	24.4%	59.6%	8.0%	0.0%
経営学科	4.0%	0.6%	3.6%	27.8%	49.4%	14.6%	0.0%
経済法学科	2.7%	1.1%	2.2%	26.9%	57.1%	9.9%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	8.3%	2.2%	1.6%	14.5%	55.0%	18.3%	0.0%
経済学科	6.1%	0.3%	2.2%	17.6%	59.3%	14.4%	0.0%
経営学科	6.1%	0.2%	2.1%	15.9%	57.5%	18.2%	0.0%
経済法学科	4.4%	0.5%	1.1%	12.6%	68.1%	13.2%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	2.6%	2.8%	15.9%	53.8%	24.8%	0.0%
経済学科	0.6%	3.5%	16.7%	60.3%	18.9%	0.0%
経営学科	2.5%	3.1%	22.2%	50.0%	22.2%	0.0%
経済法学科	0.5%	2.2%	14.8%	59.3%	23.1%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
--	----------	--------	-----------	------	------------	------

1年次科目	3.8%	4.6%	29.2%	47.2%	15.1%	0.0%
経済学科	2.9%	7.1%	31.1%	46.5%	12.5%	0.0%
経営学科	3.1%	8.2%	29.7%	44.6%	14.4%	0.0%
経済法学科	2.2%	9.9%	32.4%	41.8%	13.7%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	3.8%	3.2%	12.5%	52.0%	28.4%	0.0%
経済学科	0.6%	3.5%	16.3%	56.4%	23.1%	0.0%
経営学科	2.5%	3.6%	16.1%	54.0%	23.8%	0.0%
経済法学科	1.1%	1.6%	15.4%	58.8%	23.1%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20~40%	40~60%	60~80%	80%以上	回答なし
数理科学科	0.9%	0.0%	0.9%	6.5%	91.7%	0.0%
物理科学科	0.8%	0.0%	1.6%	6.1%	91.4%	0.0%
知能情報システム学科	1.2%	0.2%	0.0%	6.5%	92.1%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.2%	0.9%	4.9%	94.0%	0.0%
機械システム工学科	0.4%	0.0%	2.2%	3.8%	93.7%	0.0%
電気電子工学科	2.0%	0.3%	1.3%	10.9%	85.5%	0.0%
都市工学科	0.1%	0.0%	0.7%	7.5%	91.7%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
数理科学科	7.9%	20.4%	36.6%	17.6%	17.6%	0.0%
物理科学科	8.6%	26.1%	40.8%	15.1%	9.4%	0.0%
知能情報システム学科	3.3%	27.1%	39.9%	22.6%	7.0%	0.0%
機能物質化学科	2.8%	25.2%	33.7%	19.8%	18.6%	0.0%
機械システム工学科	12.9%	29.9%	36.4%	12.2%	8.5%	0.0%
電気電子工学科	7.0%	28.4%	39.3%	14.8%	10.5%	0.0%
都市工学科	10.7%	32.7%	26.8%	16.8%	13.0%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
数理科学科	19.9%	12.5%	34.3%	18.1%	7.9%	7.4%	0.0%
物理科学科	23.7%	11.0%	29.0%	16.3%	10.2%	9.8%	0.0%
知能情報システム学科	6.8%	11.4%	24.5%	36.8%	13.7%	6.8%	0.0%
機能物質化学科	8.9%	5.5%	26.8%	27.8%	23.3%	7.7%	0.0%
機械システム工学科	14.1%	8.5%	27.9%	26.3%	14.1%	9.0%	0.0%
電気電子工学科	7.2%	8.9%	25.7%	28.0%	21.8%	8.5%	0.0%
都市工学科	8.1%	10.3%	25.2%	25.8%	20.6%	10.0%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
数理科学科	9.7%	3.7%	21.8%	50.9%	13.9%	0.0%
物理科学科	7.8%	6.5%	17.1%	58.8%	9.8%	0.0%
知能情報システム学科	6.0%	4.6%	23.5%	59.9%	6.1%	0.0%
機能物質化学科	1.7%	4.3%	18.4%	66.0%	9.7%	0.0%
機械システム工学科	5.4%	6.0%	29.7%	43.1%	15.8%	0.0%
電気電子工学科	4.9%	5.6%	15.2%	56.8%	17.5%	0.0%
都市工学科	1.5%	5.4%	18.1%	59.3%	15.7%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	1.4%	0.9%	2.8%	20.4%	58.3%	16.2%	0.0%
物理科学科	2.4%	0.0%	3.7%	18.8%	50.2%	24.9%	0.0%
知能情報システム学科	4.6%	1.9%	3.9%	26.4%	53.1%	10.2%	0.0%
機能物質化学科	4.4%	1.1%	2.6%	14.9%	60.4%	16.6%	0.0%
機械システム工学科	1.6%	1.6%	4.6%	29.1%	46.2%	17.0%	0.0%
電気電子工学科	0.7%	2.7%	4.3%	16.5%	54.7%	21.1%	0.0%
都市工学科	1.3%	1.2%	3.3%	21.1%	57.0%	16.2%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	14.4%	0.0%	1.4%	15.7%	49.1%	19.4%	0.0%
物理科学科	10.2%	0.0%	1.6%	11.8%	45.7%	30.6%	0.0%
知能情報システム学科	15.4%	0.7%	3.0%	25.0%	42.6%	13.3%	0.0%
機能物質化学科	10.7%	0.8%	2.3%	16.9%	50.0%	19.3%	0.0%
機械システム工学科	12.9%	1.8%	2.3%	26.6%	38.4%	18.0%	0.0%
電気電子工学科	16.8%	1.3%	3.6%	16.9%	41.9%	19.5%	0.0%
都市工学科	13.0%	1.3%	2.6%	18.4%	45.3%	19.5%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.9%	3.2%	15.3%	58.8%	21.8%	0.0%
物理科学科	1.2%	1.2%	8.2%	51.4%	38.0%	0.0%
知能情報システム学科	2.8%	3.7%	28.5%	50.4%	14.5%	0.0%
機能物質化学科	3.4%	1.2%	11.0%	59.5%	24.8%	0.0%
機械システム工学科	1.2%	4.8%	22.4%	49.5%	22.2%	0.0%
電気電子工学科	1.0%	2.2%	14.1%	57.8%	25.0%	0.0%
都市工学科	1.5%	2.5%	16.6%	55.8%	23.6%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	10.6%	0.5%	2.8%	27.3%	43.1%	15.7%	0.0%
物理科学科	9.4%	1.6%	7.8%	22.9%	43.3%	15.1%	0.0%

知能情報システム学科	8.2%	1.6%	4.4%	32.0%	47.1%	6.7%	0.0%
機能物質化学科	5.5%	0.9%	4.4%	21.2%	58.4%	9.5%	0.0%
機械システム工学科	6.9%	1.3%	5.9%	34.9%	39.4%	11.6%	0.0%
電気電子工学科	5.5%	2.3%	5.3%	22.5%	52.8%	11.6%	0.0%
都市工学科	3.8%	1.3%	4.8%	28.3%	49.1%	12.8%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	18.5%	0.0%	0.9%	19.4%	49.5%	11.6%	0.0%
物理科学科	17.1%	0.4%	1.6%	17.1%	47.3%	16.3%	0.0%
知能情報システム学科	8.8%	0.9%	3.2%	21.4%	55.0%	10.9%	0.0%
機能物質化学科	7.4%	0.5%	1.1%	13.0%	59.0%	19.0%	0.0%
機械システム工学科	9.3%	0.8%	1.8%	25.3%	45.5%	17.2%	0.0%
電気電子工学科	7.0%	1.4%	2.3%	16.8%	53.7%	18.8%	0.0%
都市工学科	5.3%	0.7%	1.5%	15.1%	58.7%	18.6%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	1.9%	1.9%	31.5%	50.0%	14.8%	0.0%
物理科学科	2.9%	2.9%	18.4%	48.2%	27.8%	0.0%
知能情報システム学科	2.5%	2.6%	23.1%	54.3%	17.5%	0.0%
機能物質化学科	3.1%	3.2%	24.1%	51.5%	18.1%	0.0%
機械システム工学科	1.8%	4.6%	34.3%	44.3%	15.1%	0.0%
電気電子工学科	1.3%	4.0%	22.7%	52.8%	19.2%	0.0%
都市工学科	2.3%	4.7%	26.5%	50.1%	16.4%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	4.6%	9.3%	18.5%	41.7%	25.9%	0.0%
物理科学科	4.1%	8.2%	26.1%	33.5%	28.2%	0.0%
知能情報システム学科	6.3%	6.0%	32.9%	42.7%	12.1%	0.0%
機能物質化学科	5.4%	4.9%	19.3%	48.8%	21.6%	0.0%
機械システム工学科	5.0%	6.3%	32.5%	38.1%	18.1%	0.0%
電気電子工学科	6.5%	10.5%	26.8%	41.2%	15.1%	0.0%
都市工学科	6.4%	13.7%	28.4%	37.0%	14.4%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	2.3%	1.9%	10.2%	57.9%	27.8%	0.0%
物理科学科	0.4%	4.1%	10.6%	53.9%	31.0%	0.0%
知能情報システム学科	3.3%	4.4%	27.0%	52.7%	12.6%	0.0%
機能物質化学科	1.1%	3.1%	9.4%	64.1%	22.4%	0.0%
機械システム工学科	1.9%	4.6%	22.4%	51.6%	19.5%	0.0%
電気電子工学科	2.0%	4.6%	13.3%	55.7%	24.4%	0.0%
都市工学科	1.4%	4.2%	15.5%	57.7%	21.2%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	12.9%	87.1%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	1.2%	8.9%	89.9%	0.0%
知能情報システム学科	0.2%	0.2%	2.3%	9.2%	88.1%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	5.7%	94.3%	0.0%
機械システム工学科	0.2%	0.0%	1.2%	4.7%	94.0%	0.0%
電気電子工学科	0.6%	0.3%	1.4%	13.1%	84.7%	0.0%
都市工学科	1.9%	0.0%	1.3%	4.8%	92.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
数理科学科	2.3%	21.2%	37.1%	22.7%	16.7%	0.0%
物理科学科	5.2%	36.3%	35.9%	8.1%	14.5%	0.0%
知能情報システム学科	4.6%	23.6%	32.6%	20.6%	18.6%	0.0%
機能物質化学科	3.5%	33.6%	38.3%	13.2%	11.3%	0.0%
機械システム工学科	8.4%	25.8%	28.8%	17.9%	19.2%	0.0%
電気電子工学科	2.8%	29.3%	42.2%	13.8%	11.9%	0.0%
都市工学科	10.1%	30.6%	27.9%	15.1%	16.4%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
数理科学科	6.1%	5.3%	40.9%	24.2%	12.1%	11.4%	0.0%
物理科学科	18.1%	5.6%	35.9%	19.0%	8.9%	12.5%	0.0%
知能情報システム学科	7.1%	13.5%	29.1%	30.0%	14.7%	5.5%	0.0%
機能物質化学科	7.8%	6.6%	25.3%	29.3%	22.2%	8.7%	0.0%
機械システム工学科	7.5%	4.3%	18.9%	29.6%	24.9%	14.7%	0.0%
電気電子工学科	5.4%	5.6%	22.4%	33.1%	23.6%	10.0%	0.0%
都市工学科	6.1%	9.8%	23.4%	27.1%	22.7%	10.9%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
数理科学科	2.3%	8.3%	11.4%	55.3%	22.7%	0.0%
物理科学科	6.9%	6.9%	22.6%	47.6%	16.1%	0.0%
知能情報システム学科	3.4%	5.3%	25.5%	58.5%	7.3%	0.0%
機能物質化学科	2.8%	4.5%	16.1%	65.0%	11.6%	0.0%
機械システム工学科	2.8%	4.2%	14.4%	56.0%	22.6%	0.0%
電気電子工学科	2.5%	3.2%	11.9%	65.7%	16.7%	0.0%
都市工学科	1.9%	3.3%	16.5%	59.6%	18.6%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	1.5%	0.8%	15.2%	59.1%	23.5%	0.0%
物理科学科	1.2%	0.8%	2.4%	17.7%	59.3%	18.5%	0.0%
知能情報システム学科	1.6%	2.8%	2.8%	29.8%	52.5%	10.6%	0.0%
機能物質化学科	9.0%	0.7%	1.7%	13.7%	57.0%	18.0%	0.0%
機械システム工学科	1.5%	1.5%	2.2%	13.0%	49.0%	32.8%	0.0%
電気電子工学科	1.0%	0.7%	1.8%	15.6%	60.6%	20.4%	0.0%
都市工学科	2.1%	0.4%	2.7%	22.2%	49.2%	23.4%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	10.6%	0.8%	0.0%	12.9%	47.7%	28.0%	0.0%
物理科学科	8.1%	0.4%	2.8%	13.3%	48.8%	26.6%	0.0%
知能情報システム学科	8.3%	3.4%	1.6%	27.3%	45.9%	13.5%	0.0%
機能物質化学科	12.3%	0.5%	0.5%	15.8%	49.6%	21.3%	0.0%
機械システム工学科	8.2%	1.5%	1.8%	12.7%	41.0%	34.8%	0.0%
電気電子工学科	13.2%	0.7%	1.3%	17.1%	45.4%	22.4%	0.0%
都市工学科	15.8%	0.4%	1.8%	21.6%	37.9%	22.5%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.8%	1.5%	10.6%	59.8%	27.3%	0.0%
物理科学科	0.8%	0.4%	11.7%	54.8%	32.3%	0.0%
知能情報システム学科	0.9%	3.7%	24.3%	57.6%	13.5%	0.0%
機能物質化学科	3.5%	0.9%	13.2%	53.0%	29.3%	0.0%
機械システム工学科	1.5%	1.5%	11.0%	48.7%	37.3%	0.0%
電気電子工学科	0.7%	1.0%	12.1%	56.1%	30.1%	0.0%
都市工学科	2.2%	1.5%	15.2%	52.3%	28.8%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	7.6%	0.0%	4.5%	27.3%	42.4%	18.2%	0.0%
物理科学科	5.6%	0.8%	2.8%	27.8%	47.6%	15.3%	0.0%

知能情報システム学科	2.8%	3.4%	4.6%	35.3%	48.2%	5.7%	0.0%
機能物質化学科	7.8%	1.4%	5.0%	24.1%	50.6%	11.1%	0.0%
機械システム工学科	4.3%	1.2%	3.3%	21.6%	45.5%	24.1%	0.0%
電気電子工学科	2.1%	0.3%	3.2%	22.6%	54.4%	17.4%	0.0%
都市工学科	3.4%	4.2%	4.6%	28.6%	48.1%	11.0%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	12.9%	0.0%	0.8%	15.9%	51.5%	18.9%	0.0%
物理科学科	16.1%	0.8%	1.6%	16.5%	48.0%	16.9%	0.0%
知能情報システム学科	8.9%	1.8%	1.4%	24.1%	54.1%	9.6%	0.0%
機能物質化学科	9.0%	0.0%	0.5%	16.3%	57.0%	17.3%	0.0%
機械システム工学科	6.0%	1.2%	1.3%	14.4%	46.8%	30.3%	0.0%
電気電子工学科	3.5%	0.4%	2.2%	13.5%	57.2%	23.2%	0.0%
都市工学科	3.9%	0.1%	1.6%	15.9%	60.5%	17.9%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	2.3%	22.0%	53.8%	22.0%	0.0%
物理科学科	2.4%	2.8%	22.2%	48.4%	24.2%	0.0%
知能情報システム学科	1.8%	4.1%	24.8%	55.5%	13.8%	0.0%
機能物質化学科	4.0%	1.4%	23.4%	51.1%	20.1%	0.0%
機械システム工学科	2.8%	0.8%	17.4%	46.3%	32.6%	0.0%
電気電子工学科	1.0%	1.7%	24.3%	50.1%	22.9%	0.0%
都市工学科	5.5%	2.4%	23.7%	47.2%	21.2%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	4.5%	6.1%	11.4%	46.2%	31.8%	0.0%
物理科学科	2.8%	8.1%	25.0%	45.2%	19.0%	0.0%
知能情報システム学科	5.0%	7.1%	30.0%	41.7%	16.1%	0.0%
機能物質化学科	5.7%	6.1%	31.9%	40.9%	15.4%	0.0%
機械システム工学科	1.0%	5.0%	18.6%	44.1%	31.3%	0.0%
電気電子工学科	3.3%	5.1%	21.4%	43.6%	26.5%	0.0%
都市工学科	7.5%	5.7%	28.6%	42.3%	15.9%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.8%	0.0%	15.2%	56.8%	27.3%	0.0%
物理科学科	1.2%	1.2%	12.5%	55.2%	29.8%	0.0%
知能情報システム学科	2.1%	4.1%	25.7%	56.4%	11.7%	0.0%
機能物質化学科	1.4%	2.1%	11.8%	61.7%	22.9%	0.0%
機械システム工学科	2.0%	2.5%	12.2%	46.0%	37.3%	0.0%
電気電子工学科	1.3%	2.1%	11.0%	59.0%	26.7%	0.0%
都市工学科	2.7%	3.4%	15.5%	55.1%	23.2%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20~40%	40~60%	60~80%	80%以上	回答なし
応用生物科学科	0.2%	0.0%	1.1%	6.5%	92.2%	0.0%
生物環境保全学コース	1.4%	0.0%	0.9%	2.8%	94.9%	0.0%
資源循環生産学コース	0.3%	1.3%	0.5%	3.4%	94.5%	0.0%
地域社会開発学コース	7.1%	2.4%	0.0%	2.4%	88.1%	0.0%
生命機能科学科	0.2%	0.4%	0.4%	3.6%	95.6%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
応用生物科学科	13.5%	40.2%	29.1%	11.7%	5.4%	0.0%
生物環境保全学コース	16.2%	34.3%	26.9%	13.9%	8.8%	0.0%
資源循環生産学コース	15.9%	38.3%	28.1%	8.1%	9.6%	0.0%
地域社会開発学コース	19.0%	28.6%	21.4%	14.3%	16.7%	0.0%
生命機能科学科	9.1%	38.0%	35.7%	9.6%	7.6%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
応用生物科学科	12.8%	13.0%	26.3%	21.5%	17.4%	8.9%	0.0%
生物環境保全学コース	11.6%	13.9%	26.4%	30.1%	12.5%	5.6%	0.0%
資源循環生産学コース	13.5%	8.9%	29.9%	27.3%	12.8%	7.6%	0.0%
地域社会開発学コース	9.5%	11.9%	16.7%	19.0%	21.4%	21.4%	0.0%
生命機能科学科	12.1%	11.0%	29.3%	23.6%	18.1%	5.9%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
応用生物科学科	5.2%	6.3%	17.2%	52.2%	19.1%	0.0%
生物環境保全学コース	5.1%	6.5%	24.1%	48.1%	16.2%	0.0%
資源循環生産学コース	5.5%	6.0%	23.7%	50.5%	14.3%	0.0%
地域社会開発学コース	4.8%	7.1%	19.0%	45.2%	23.8%	0.0%
生命機能科学科	4.3%	5.3%	17.8%	59.9%	12.8%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	1.5%	0.4%	3.7%	17.4%	53.7%	23.3%	0.0%
生物環境保全学コース	1.4%	2.8%	4.6%	14.8%	54.6%	21.8%	0.0%
資源循環生産学コース	1.3%	1.8%	3.4%	18.2%	55.5%	19.8%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	2.4%	7.1%	66.7%	23.8%	0.0%
生命機能科学科	1.4%	0.5%	3.0%	13.7%	59.7%	21.7%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	14.8%	0.7%	1.3%	16.5%	40.7%	26.1%	0.0%
生物環境保全学コース	13.4%	1.9%	2.3%	17.1%	39.8%	25.5%	0.0%
資源循環生産学コース	17.7%	1.3%	3.9%	15.6%	40.9%	20.6%	0.0%
地域社会開発学コース	14.3%	0.0%	2.4%	4.8%	52.4%	26.2%	0.0%
生命機能科学科	16.9%	0.7%	2.0%	15.6%	39.1%	25.8%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.4%	1.1%	9.8%	54.6%	34.1%	0.0%
生物環境保全学コース	2.8%	1.9%	12.5%	48.6%	34.3%	0.0%
資源循環生産学コース	0.5%	1.0%	9.1%	55.5%	33.9%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	2.4%	9.5%	61.9%	26.2%	0.0%
生命機能科学科	0.2%	0.9%	9.6%	57.4%	32.0%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	6.7%	0.9%	5.2%	25.2%	45.9%	16.1%	0.0%
生物環境保全学コース	8.3%	0.9%	2.8%	31.0%	44.0%	13.0%	0.0%
資源循環生産学コース	7.0%	1.6%	7.8%	34.4%	38.5%	10.7%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	4.8%	33.3%	42.9%	19.0%	0.0%
生命機能科学科	4.6%	1.1%	4.1%	23.4%	53.8%	13.0%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	12.0%	0.4%	2.6%	18.5%	47.8%	18.7%	0.0%
生物環境保全学コース	13.0%	2.3%	3.7%	14.8%	49.5%	16.7%	0.0%
資源循環生産学コース	12.0%	1.6%	2.1%	18.5%	49.0%	16.9%	0.0%
地域社会開発学コース	11.9%	0.0%	4.8%	16.7%	47.6%	19.0%	0.0%
生命機能科学科	12.1%	0.5%	2.1%	11.9%	54.5%	18.8%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	1.1%	3.5%	20.4%	46.1%	28.9%	0.0%
生物環境保全学コース	6.5%	4.2%	26.9%	43.5%	19.0%	0.0%
資源循環生産学コース	1.3%	4.7%	24.2%	47.7%	22.1%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	7.1%	21.4%	47.6%	23.8%	0.0%
生命機能科学科	1.1%	3.0%	23.6%	50.3%	22.0%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	3.5%	14.6%	28.0%	34.3%	19.6%	0.0%
生物環境保全学コース	6.0%	7.9%	19.9%	43.5%	22.7%	0.0%
資源循環生産学コース	5.2%	11.7%	22.9%	39.1%	21.1%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	4.8%	19.0%	45.2%	31.0%	0.0%
生命機能科学科	2.8%	9.6%	28.8%	37.3%	21.5%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.9%	3.5%	13.9%	50.4%	31.3%	0.0%
生物環境保全学コース	3.2%	5.1%	15.3%	48.1%	28.2%	0.0%
資源循環生産学コース	1.6%	4.4%	11.7%	52.3%	29.9%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	2.4%	16.7%	45.2%	35.7%	0.0%
生命機能科学科	0.4%	0.9%	9.8%	60.9%	28.1%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20~40%	40~60%	60~80%	80%以上	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.2%	1.3%	8.0%	90.5%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	5.1%	94.9%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	7.8%	92.2%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	1.7%	15.0%	83.3%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.2%	1.7%	5.7%	92.3%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
応用生物科学科	9.5%	40.9%	32.1%	10.1%	7.4%	0.0%
生物環境保全学コース	15.4%	37.2%	28.2%	9.0%	10.3%	0.0%
資源循環生産学コース	17.0%	39.7%	21.3%	9.9%	12.1%	0.0%
地域社会開発学コース	15.0%	35.0%	25.0%	16.7%	8.3%	0.0%
生命機能科学科	5.7%	38.5%	30.6%	15.8%	9.3%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
応用生物科学科	5.1%	8.4%	35.4%	27.6%	14.6%	8.9%	0.0%
生物環境保全学コース	9.0%	3.8%	29.5%	38.5%	11.5%	7.7%	0.0%
資源循環生産学コース	8.5%	12.8%	24.1%	23.4%	22.0%	9.2%	0.0%
地域社会開発学コース	20.0%	8.3%	21.7%	26.7%	21.7%	1.7%	0.0%
生命機能科学科	5.7%	8.1%	25.1%	31.8%	19.1%	10.0%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
応用生物科学科	2.1%	6.5%	20.5%	56.1%	14.8%	0.0%
生物環境保全学コース	7.7%	3.8%	11.5%	61.5%	15.4%	0.0%
資源循環生産学コース	3.5%	5.7%	17.7%	56.7%	16.3%	0.0%
地域社会開発学コース	13.3%	3.3%	20.0%	55.0%	8.3%	0.0%
生命機能科学科	1.4%	4.3%	20.6%	59.8%	13.9%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	1.3%	0.8%	4.2%	14.6%	59.7%	19.4%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	46.2%	37.2%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.7%	2.8%	12.1%	60.3%	24.1%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	3.3%	23.3%	43.3%	30.0%	0.0%
生命機能科学科	1.0%	0.5%	3.1%	13.4%	58.9%	23.2%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	20.7%	0.2%	2.7%	13.9%	44.1%	18.4%	0.0%
生物環境保全学コース	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	50.0%	34.6%	0.0%
資源循環生産学コース	12.8%	0.0%	1.4%	14.9%	45.4%	25.5%	0.0%
地域社会開発学コース	16.7%	0.0%	0.0%	20.0%	40.0%	23.3%	0.0%
生命機能科学科	18.4%	0.5%	1.0%	12.2%	42.8%	25.1%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.4%	1.5%	8.9%	61.4%	27.8%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	5.1%	46.2%	48.7%	0.0%
資源循環生産学コース	0.7%	0.0%	5.7%	56.7%	36.9%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	3.3%	61.7%	35.0%	0.0%
生命機能科学科	0.2%	1.2%	6.0%	61.0%	31.6%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	5.9%	2.1%	5.5%	27.6%	47.0%	11.8%	0.0%
生物環境保全学コース	3.8%	0.0%	1.3%	25.6%	48.7%	20.5%	0.0%
資源循環生産学コース	6.4%	0.0%	1.4%	27.0%	48.9%	16.3%	0.0%
地域社会開発学コース	8.3%	0.0%	1.7%	26.7%	50.0%	13.3%	0.0%
生命機能科学科	3.8%	0.7%	2.6%	26.6%	52.2%	14.1%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	7.4%	0.2%	3.4%	10.3%	62.7%	16.0%	0.0%
生物環境保全学コース	5.1%	0.0%	0.0%	12.8%	52.6%	29.5%	0.0%
資源循環生産学コース	9.2%	0.0%	0.0%	17.0%	53.2%	20.6%	0.0%
地域社会開発学コース	15.0%	0.0%	1.7%	6.7%	60.0%	16.7%	0.0%
生命機能科学科	7.7%	0.2%	0.7%	14.8%	59.1%	17.5%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニング)などは授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	2.3%	2.1%	21.9%	52.3%	21.3%	0.0%
生物環境保全学コース	2.6%	1.3%	26.9%	41.0%	28.2%	0.0%
資源循環生産学コース	2.8%	2.8%	27.7%	48.2%	18.4%	0.0%
地域社会開発学コース	6.7%	1.7%	26.7%	46.7%	18.3%	0.0%
生命機能科学科	1.2%	2.2%	23.4%	51.4%	21.8%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	5.7%	16.2%	26.8%	36.7%	14.6%	0.0%
生物環境保全学コース	1.3%	6.4%	17.9%	55.1%	19.2%	0.0%
資源循環生産学コース	2.1%	5.0%	24.1%	46.1%	22.7%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	10.0%	21.7%	36.7%	31.7%	0.0%
生命機能科学科	2.4%	6.9%	28.9%	42.1%	19.6%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	1.7%	1.9%	13.3%	59.3%	23.8%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	5.1%	46.2%	48.7%	0.0%
資源循環生産学コース	0.7%	2.1%	8.5%	57.4%	31.2%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	1.7%	10.0%	55.0%	33.3%	0.0%
生命機能科学科	0.5%	1.7%	8.4%	61.0%	28.5%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20~40%	40~60%	60~80%	80%以上	回答なし
外国語科目	0.6%	0.5%	0.8%	6.9%	91.1%	0.0%
健康・スポーツ科目	0.8%	0.0%	0.5%	4.1%	94.6%	0.0%
情報処理科目	0.2%	0.3%	0.9%	4.7%	93.9%	0.0%
自然科学と技術の分野	1.0%	0.6%	1.1%	10.0%	87.3%	0.0%
文化の分野	0.9%	1.4%	2.7%	9.4%	85.5%	0.0%
現代社会の分野	0.7%	0.7%	1.0%	7.5%	90.1%	0.0%
環境コース	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%
文化と共生コース	0.0%	0.0%	2.5%	7.5%	89.9%	0.0%
生活と科学コース	0.0%	0.5%	1.0%	11.1%	87.4%	0.0%
医療・福祉と社会コース	2.3%	0.8%	3.1%	17.2%	76.6%	0.0%
地域・佐賀学コース	1.0%	0.0%	0.0%	13.4%	85.6%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
外国語科目	7.2%	33.4%	35.0%	16.3%	8.2%	0.0%
健康・スポーツ科目	49.7%	24.6%	15.1%	5.4%	5.1%	0.0%
情報処理科目	25.9%	34.1%	24.3%	9.1%	6.7%	0.0%
自然科学と技術の分野	19.5%	42.4%	24.2%	7.2%	6.7%	0.0%
文化の分野	23.1%	36.8%	25.1%	9.0%	6.0%	0.0%
現代社会の分野	22.4%	37.5%	19.3%	9.5%	11.3%	0.0%
環境コース	16.7%	37.5%	33.3%	10.4%	2.1%	0.0%
文化と共生コース	8.2%	37.1%	34.6%	10.1%	10.1%	0.0%
生活と科学コース	9.7%	36.2%	30.4%	15.5%	8.2%	0.0%
医療・福祉と社会コース	18.0%	30.5%	33.6%	13.3%	4.7%	0.0%
地域・佐賀学コース	45.0%	31.1%	12.4%	5.7%	5.7%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
外国語科目	14.8%	8.9%	26.0%	25.2%	15.6%	9.5%	0.0%
健康・スポーツ科目	19.7%	14.9%	25.4%	18.9%	12.7%	8.4%	0.0%
情報処理科目	18.1%	10.7%	25.0%	23.2%	14.6%	8.5%	0.0%
自然科学と技術の分野	11.5%	9.2%	23.9%	28.3%	18.0%	9.1%	0.0%
文化の分野	14.6%	8.5%	22.8%	25.7%	20.1%	8.2%	0.0%
現代社会の分野	11.7%	10.6%	24.8%	26.3%	17.1%	9.5%	0.0%
環境コース	8.3%	6.3%	10.4%	35.4%	31.3%	8.3%	0.0%
文化と共生コース	8.2%	6.9%	16.4%	25.2%	28.3%	15.1%	0.0%
生活と科学コース	7.2%	10.6%	22.7%	28.5%	20.3%	10.6%	0.0%
医療・福祉と社会コース	14.1%	12.5%	20.3%	31.3%	15.6%	6.3%	0.0%
地域・佐賀学コース	26.3%	5.7%	25.8%	22.0%	12.9%	7.2%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
外国語科目	4.9%	5.0%	17.8%	55.4%	16.8%	0.0%
健康・スポーツ科目	7.6%	5.4%	13.0%	59.5%	14.6%	0.0%
情報処理科目	7.5%	7.8%	20.3%	53.1%	11.3%	0.0%
自然科学と技術の分野	5.4%	5.4%	19.5%	57.3%	12.4%	0.0%
文化の分野	6.2%	4.8%	18.1%	58.2%	12.8%	0.0%
現代社会の分野	5.5%	5.4%	20.6%	53.2%	15.4%	0.0%
環境コース	2.1%	2.1%	14.6%	64.6%	16.7%	0.0%
文化と共生コース	6.3%	1.9%	10.7%	62.3%	18.9%	0.0%
生活と科学コース	3.9%	4.8%	18.4%	58.5%	14.5%	0.0%
医療・福祉と社会コース	8.6%	7.0%	21.1%	52.3%	10.9%	0.0%
地域・佐賀学コース	14.4%	4.8%	20.6%	51.2%	9.1%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
外国語科目	1.9%	1.3%	2.6%	18.5%	52.2%	23.5%	0.0%
健康・スポーツ科目	2.4%	0.3%	0.8%	14.1%	55.1%	27.3%	0.0%
情報処理科目	2.5%	1.8%	3.5%	22.0%	52.9%	17.3%	0.0%
自然科学と技術の分野	1.2%	0.7%	2.4%	21.4%	55.6%	18.7%	0.0%
文化の分野	2.3%	0.2%	2.6%	19.8%	53.6%	21.5%	0.0%
現代社会の分野	1.6%	1.1%	2.8%	22.2%	50.4%	21.8%	0.0%
環境コース	0.0%	0.0%	2.1%	10.4%	66.7%	20.8%	0.0%
文化と共生コース	1.9%	1.9%	1.3%	12.6%	54.1%	28.3%	0.0%
生活と科学コース	1.4%	1.0%	3.4%	18.8%	54.1%	21.3%	0.0%
医療・福祉と社会コース	5.5%	3.1%	3.1%	29.7%	46.1%	12.5%	0.0%
地域・佐賀学コース	5.7%	1.0%	2.4%	19.1%	48.8%	23.0%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
外国語科目	14.9%	0.8%	1.4%	15.4%	44.1%	23.5%	0.0%
健康・スポーツ科目	17.6%	0.3%	1.1%	11.4%	40.0%	29.7%	0.0%

情報処理科目	13.9%	1.4%	2.1%	18.1%	42.8%	21.7%	0.0%
自然科学と技術の分野	21.1%	0.7%	1.3%	19.3%	40.9%	16.7%	0.0%
文化の分野	17.6%	0.1%	1.6%	15.7%	43.0%	22.0%	0.0%
現代社会の分野	19.6%	1.1%	1.8%	22.5%	36.3%	18.7%	0.0%
環境コース	6.3%	0.0%	0.0%	18.8%	54.2%	20.8%	0.0%
文化と共生コース	11.9%	0.6%	1.3%	7.5%	42.8%	35.8%	0.0%
生活と科学コース	17.9%	0.0%	2.4%	18.4%	40.1%	21.3%	0.0%
医療・福祉と社会コース	13.3%	0.8%	2.3%	25.0%	43.8%	14.8%	0.0%
地域・佐賀学コース	21.1%	1.0%	1.4%	20.6%	36.8%	19.1%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
外国語科目	0.9%	1.3%	12.8%	51.9%	33.1%	0.0%
健康・スポーツ科目	0.3%	0.3%	4.3%	45.4%	49.7%	0.0%
情報処理科目	1.7%	2.5%	17.9%	54.7%	23.2%	0.0%
自然科学と技術の分野	0.7%	0.8%	15.8%	54.1%	28.6%	0.0%
文化の分野	0.9%	1.0%	10.9%	50.3%	36.8%	0.0%
現代社会の分野	1.5%	1.8%	14.1%	52.7%	29.9%	0.0%
環境コース	0.0%	0.0%	16.7%	54.2%	29.2%	0.0%
文化と共生コース	0.0%	1.3%	6.9%	47.8%	44.0%	0.0%
生活と科学コース	1.4%	1.4%	13.5%	53.6%	30.0%	0.0%
医療・福祉と社会コース	3.9%	3.9%	26.6%	42.2%	23.4%	0.0%
地域・佐賀学コース	1.9%	1.0%	15.8%	48.8%	32.5%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	<small>学習到達目標を把握していないため分からない</small>	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
外国語科目	6.6%	0.7%	3.1%	27.4%	46.9%	15.3%	0.0%
健康・スポーツ科目	9.2%	0.3%	1.9%	14.6%	50.0%	24.1%	0.0%
情報処理科目	7.6%	1.3%	3.4%	27.0%	47.4%	13.3%	0.0%
自然科学と技術の分野	7.1%	0.7%	4.6%	29.0%	46.3%	12.3%	0.0%
文化の分野	7.4%	0.5%	3.2%	26.9%	48.8%	13.3%	0.0%
現代社会の分野	6.3%	0.6%	3.7%	27.2%	46.1%	16.0%	0.0%
環境コース	2.1%	0.0%	2.1%	18.8%	56.3%	20.8%	0.0%
文化と共生コース	5.0%	0.6%	1.9%	9.4%	60.4%	22.6%	0.0%
生活と科学コース	5.3%	1.0%	2.9%	31.4%	44.4%	15.0%	0.0%
医療・福祉と社会コース	7.8%	2.3%	5.5%	32.0%	40.6%	11.7%	0.0%
地域・佐賀学コース	12.0%	1.0%	3.3%	22.5%	45.0%	16.3%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	<small>シラバスの内容を把握していないため分からない</small>	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
外国語科目	12.3%	0.6%	2.4%	19.5%	46.9%	18.2%	0.0%
健康・スポーツ科目	17.8%	0.3%	1.6%	14.9%	45.1%	20.3%	0.0%
情報処理科目	13.9%	0.8%	1.7%	18.2%	47.7%	17.7%	0.0%
自然科学と技術の分野	10.3%	0.6%	1.3%	17.2%	52.1%	18.5%	0.0%
文化の分野	11.4%	0.5%	1.5%	16.0%	50.7%	20.0%	0.0%
現代社会の分野	10.2%	0.7%	2.5%	18.9%	48.8%	18.9%	0.0%
環境コース	6.3%	0.0%	2.1%	8.3%	60.4%	22.9%	0.0%
文化と共生コース	5.7%	1.9%	3.1%	7.5%	57.2%	24.5%	0.0%
生活と科学コース	8.2%	1.0%	2.4%	18.4%	49.8%	20.3%	0.0%
医療・福祉と社会コース	10.2%	0.8%	3.9%	25.8%	42.2%	17.2%	0.0%
地域・佐賀学コース	17.7%	1.0%	1.0%	20.6%	43.5%	16.3%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
外国語科目	2.5%	3.1%	23.2%	47.9%	23.4%	0.0%
健康・スポーツ科目	7.3%	3.8%	28.4%	36.5%	24.1%	0.0%
情報処理科目	2.3%	2.5%	19.1%	49.5%	26.6%	0.0%
自然科学と技術の分野	2.6%	1.6%	24.8%	49.4%	21.6%	0.0%
文化の分野	2.6%	1.6%	22.7%	48.1%	25.0%	0.0%
現代社会の分野	2.7%	2.4%	26.4%	46.1%	22.4%	0.0%
環境コース	4.2%	0.0%	12.5%	56.3%	27.1%	0.0%
文化と共生コース	0.0%	3.1%	13.2%	53.5%	30.2%	0.0%
生活と科学コース	1.4%	3.9%	20.3%	50.2%	24.2%	0.0%
医療・福祉と社会コース	1.6%	3.1%	29.7%	44.5%	21.1%	0.0%
地域・佐賀学コース	5.3%	1.9%	21.1%	50.7%	21.1%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
外国語科目	2.0%	2.1%	12.0%	44.8%	39.2%	0.0%
健康・スポーツ科目	2.7%	3.2%	19.7%	39.2%	35.1%	0.0%
情報処理科目	6.9%	9.3%	30.7%	37.9%	15.3%	0.0%
自然科学と技術の分野	7.8%	10.4%	36.7%	30.9%	14.1%	0.0%

文化の分野	4.6%	6.0%	24.3%	39.1%	26.1%	0.0%
現代社会の分野	7.3%	9.4%	32.1%	34.3%	17.0%	0.0%
環境コース	0.0%	2.1%	8.3%	60.4%	29.2%	0.0%
文化と共生コース	0.6%	0.6%	5.7%	44.7%	48.4%	0.0%
生活と科学コース	2.4%	4.8%	18.4%	38.2%	36.2%	0.0%
医療・福祉と社会コース	7.0%	2.3%	25.0%	35.2%	30.5%	0.0%
地域・佐賀学コース	7.7%	8.1%	29.2%	36.8%	18.2%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
外国語科目	1.8%	3.4%	13.3%	49.6%	32.0%	0.0%
健康・スポーツ科目	0.0%	0.5%	4.1%	42.2%	53.2%	0.0%
情報処理科目	2.4%	3.3%	16.4%	53.7%	24.2%	0.0%
自然科学と技術の分野	0.9%	2.5%	17.5%	51.2%	27.9%	0.0%
文化の分野	1.1%	1.5%	11.8%	51.1%	34.4%	0.0%
現代社会の分野	1.8%	2.1%	15.2%	50.5%	30.3%	0.0%
環境コース	0.0%	2.1%	14.6%	60.4%	22.9%	0.0%
文化と共生コース	0.0%	2.5%	5.0%	52.8%	39.6%	0.0%
生活と科学コース	1.4%	4.8%	13.0%	52.7%	28.0%	0.0%
医療・福祉と社会コース	4.7%	4.7%	18.0%	53.9%	18.8%	0.0%
地域・佐賀学コース	3.3%	1.9%	12.4%	44.0%	38.3%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
外国語科目	0.3%	0.2%	0.4%	7.7%	91.4%	0.0%
健康・スポーツ科目	0.0%	0.0%	0.4%	5.9%	93.7%	0.0%
情報処理科目	0.0%	0.0%	0.0%	7.8%	92.2%	0.0%
自然科学と技術の分野	1.5%	0.7%	1.7%	14.4%	81.6%	0.0%
文化の分野	3.3%	1.8%	1.8%	12.4%	80.7%	0.0%
現代社会の分野	1.5%	1.1%	2.0%	8.2%	87.2%	0.0%
環境コース	0.8%	0.6%	1.1%	5.3%	92.2%	0.0%
文化と共生コース	0.0%	0.0%	0.0%	10.3%	89.7%	0.0%
生活と科学コース	0.0%	1.2%	1.2%	10.5%	87.1%	0.0%
医療・福祉と社会コース	1.1%	0.0%	0.0%	3.2%	95.7%	0.0%
地域・佐賀学コース	0.0%	0.0%	0.0%	6.9%	93.1%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
外国語科目	4.1%	34.5%	35.4%	16.3%	9.7%	0.0%
健康・スポーツ科目	41.0%	28.5%	17.6%	7.9%	5.0%	0.0%
情報処理科目	15.6%	41.1%	23.3%	10.0%	10.0%	0.0%
自然科学と技術の分野	22.1%	44.2%	21.3%	7.4%	5.0%	0.0%
文化の分野	19.6%	39.7%	23.3%	10.5%	7.0%	0.0%
現代社会の分野	21.2%	40.7%	21.2%	7.9%	9.1%	0.0%
環境コース	46.9%	27.7%	14.5%	6.1%	4.7%	0.0%
文化と共生コース	9.0%	28.4%	37.4%	13.5%	11.6%	0.0%
生活と科学コース	11.7%	36.8%	30.4%	9.9%	11.1%	0.0%
医療・福祉と社会コース	7.4%	30.9%	36.2%	13.8%	11.7%	0.0%
地域・佐賀学コース	26.7%	36.6%	14.9%	11.9%	9.9%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
外国語科目	10.0%	8.2%	26.3%	25.8%	19.8%	9.9%	0.0%
健康・スポーツ科目	18.0%	11.3%	21.8%	21.8%	15.5%	11.7%	0.0%
情報処理科目	11.1%	5.6%	25.6%	27.8%	20.0%	10.0%	0.0%
自然科学と技術の分野	12.4%	9.4%	27.0%	26.8%	15.6%	8.7%	0.0%
文化の分野	8.8%	10.0%	24.4%	23.3%	21.2%	12.4%	0.0%
現代社会の分野	9.2%	5.8%	24.5%	27.9%	20.8%	11.8%	0.0%
環境コース	13.7%	7.8%	22.1%	22.1%	19.6%	14.8%	0.0%
文化と共生コース	7.1%	7.1%	19.4%	29.7%	23.9%	12.9%	0.0%
生活と科学コース	7.6%	4.7%	21.6%	31.0%	24.0%	11.1%	0.0%
医療・福祉と社会コース	4.3%	9.6%	27.7%	29.8%	17.0%	11.7%	0.0%
地域・佐賀学コース	18.8%	10.9%	14.9%	18.8%	23.8%	12.9%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
外国語科目	3.8%	3.9%	14.2%	59.5%	18.7%	0.0%
健康・スポーツ科目	6.7%	2.1%	13.4%	57.3%	20.5%	0.0%
情報処理科目	5.6%	3.3%	13.3%	64.4%	13.3%	0.0%
自然科学と技術の分野	6.9%	5.7%	21.1%	55.3%	10.9%	0.0%
文化の分野	4.8%	4.2%	17.6%	55.5%	17.8%	0.0%
現代社会の分野	5.2%	3.4%	15.3%	58.4%	17.7%	0.0%
環境コース	3.9%	3.6%	13.7%	60.9%	17.9%	0.0%
文化と共生コース	3.9%	1.9%	9.7%	63.2%	21.3%	0.0%
生活と科学コース	2.9%	2.9%	8.8%	69.6%	15.8%	0.0%
医療・福祉と社会コース	2.1%	2.1%	11.7%	62.8%	21.3%	0.0%
地域・佐賀学コース	11.9%	4.0%	13.9%	50.5%	19.8%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
外国語科目	1.4%	1.7%	2.2%	16.0%	53.7%	25.0%	0.0%
健康・スポーツ科目	2.1%	0.8%	1.7%	12.1%	54.4%	28.9%	0.0%
情報処理科目	3.3%	0.0%	1.1%	16.7%	57.8%	21.1%	0.0%
自然科学と技術の分野	2.2%	2.0%	3.2%	21.6%	55.1%	15.9%	0.0%
文化の分野	2.9%	1.1%	2.7%	20.1%	49.9%	23.3%	0.0%
現代社会の分野	2.1%	0.2%	2.6%	17.8%	54.7%	22.5%	0.0%
環境コース	2.0%	0.6%	1.4%	14.5%	54.2%	27.4%	0.0%
文化と共生コース	1.9%	0.6%	1.9%	9.7%	57.4%	28.4%	0.0%
生活と科学コース	1.2%	0.0%	1.2%	13.5%	60.2%	24.0%	0.0%
医療・福祉と社会コース	0.0%	0.0%	2.1%	18.1%	53.2%	26.6%	0.0%
地域・佐賀学コース	4.0%	1.0%	2.0%	15.8%	48.5%	28.7%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
外国語科目	13.3%	1.4%	1.4%	13.1%	45.2%	25.7%	0.0%
健康・スポーツ科目	16.7%	0.8%	0.8%	11.3%	43.5%	26.8%	0.0%

情報処理科目	14.4%	0.0%	0.0%	22.2%	42.2%	21.1%	0.0%
自然科学と技術の分野	24.1%	0.5%	3.0%	17.1%	40.4%	14.9%	0.0%
文化の分野	20.4%	0.8%	2.5%	17.2%	38.0%	21.1%	0.0%
現代社会の分野	21.9%	0.2%	2.0%	18.0%	40.1%	17.8%	0.0%
環境コース	17.9%	1.4%	2.2%	13.4%	40.5%	24.6%	0.0%
文化と共生コース	3.9%	0.0%	2.6%	4.5%	51.0%	38.1%	0.0%
生活と科学コース	12.9%	0.6%	1.2%	13.5%	52.6%	19.3%	0.0%
医療・福祉と社会コース	10.6%	0.0%	2.1%	18.1%	45.7%	23.4%	0.0%
地域・佐賀学コース	30.7%	0.0%	0.0%	9.9%	38.6%	20.8%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
外国語科目	0.8%	2.8%	9.7%	51.8%	34.9%	0.0%
健康・スポーツ科目	0.4%	0.8%	5.9%	49.8%	43.1%	0.0%
情報処理科目	0.0%	2.2%	12.2%	62.2%	23.3%	0.0%
自然科学と技術の分野	0.5%	2.2%	17.9%	58.1%	21.3%	0.0%
文化の分野	1.5%	1.9%	14.0%	46.2%	36.4%	0.0%
現代社会の分野	0.9%	0.5%	10.9%	57.6%	30.1%	0.0%
環境コース	0.8%	0.8%	7.8%	44.7%	45.8%	0.0%
文化と共生コース	0.0%	0.6%	3.9%	47.7%	47.7%	0.0%
生活と科学コース	0.6%	0.6%	9.9%	53.8%	35.1%	0.0%
医療・福祉と社会コース	1.1%	0.0%	11.7%	54.3%	33.0%	0.0%
地域・佐賀学コース	2.0%	1.0%	9.9%	46.5%	40.6%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	<small>学習到達目標を把握していないため分からない</small>	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
外国語科目	5.0%	1.5%	2.8%	24.9%	48.6%	17.2%	0.0%
健康・スポーツ科目	5.0%	0.4%	2.5%	13.8%	52.3%	25.9%	0.0%
情報処理科目	5.6%	0.0%	0.0%	31.1%	46.7%	16.7%	0.0%
自然科学と技術の分野	8.2%	2.2%	4.7%	29.0%	45.2%	10.7%	0.0%
文化の分野	4.9%	0.8%	3.7%	23.1%	47.6%	19.8%	0.0%
現代社会の分野	4.3%	0.5%	3.6%	25.6%	51.3%	14.8%	0.0%
環境コース	3.9%	1.1%	1.4%	12.0%	60.1%	21.5%	0.0%
文化と共生コース	3.2%	0.6%	0.0%	14.2%	57.4%	24.5%	0.0%
生活と科学コース	2.3%	0.6%	2.3%	26.3%	53.2%	15.2%	0.0%
医療・福祉と社会コース	3.2%	0.0%	0.0%	26.6%	53.2%	17.0%	0.0%
地域・佐賀学コース	11.9%	0.0%	0.0%	20.8%	43.6%	23.8%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	<small>シラバスの内容を把握していないため分からない</small>	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
外国語科目	9.4%	0.6%	1.6%	16.0%	50.3%	22.1%	0.0%
健康・スポーツ科目	16.3%	0.4%	1.7%	7.9%	48.5%	25.1%	0.0%
情報処理科目	10.0%	0.0%	1.1%	14.4%	54.4%	20.0%	0.0%
自然科学と技術の分野	10.9%	0.7%	1.7%	18.1%	52.6%	15.9%	0.0%
文化の分野	6.8%	0.3%	1.4%	17.1%	50.5%	23.9%	0.0%
現代社会の分野	7.9%	0.2%	1.7%	14.0%	55.6%	20.5%	0.0%
環境コース	8.7%	0.8%	0.8%	11.7%	52.5%	25.4%	0.0%
文化と共生コース	6.5%	1.9%	0.6%	11.0%	51.0%	29.0%	0.0%
生活と科学コース	5.3%	0.0%	0.6%	17.5%	59.1%	17.5%	0.0%
医療・福祉と社会コース	5.3%	0.0%	2.1%	17.0%	52.1%	23.4%	0.0%
地域・佐賀学コース	14.9%	0.0%	0.0%	7.9%	50.5%	26.7%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
外国語科目	3.0%	3.1%	19.7%	49.8%	24.4%	0.0%
健康・スポーツ科目	3.8%	1.3%	34.3%	34.7%	25.9%	0.0%
情報処理科目	0.0%	0.0%	13.3%	54.4%	32.2%	0.0%
自然科学と技術の分野	3.0%	2.2%	25.3%	51.4%	18.1%	0.0%
文化の分野	1.9%	2.3%	20.7%	47.6%	27.5%	0.0%
現代社会の分野	2.7%	1.4%	20.2%	51.8%	24.0%	0.0%
環境コース	2.0%	2.2%	20.9%	47.5%	27.4%	0.0%
文化と共生コース	1.3%	0.0%	14.2%	45.8%	38.7%	0.0%
生活と科学コース	0.6%	2.3%	12.9%	53.8%	30.4%	0.0%
医療・福祉と社会コース	0.0%	3.2%	25.5%	46.8%	24.5%	0.0%
地域・佐賀学コース	3.0%	1.0%	19.8%	46.5%	29.7%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
外国語科目	2.0%	1.8%	9.0%	44.8%	42.4%	0.0%
健康・スポーツ科目	2.9%	2.1%	15.5%	43.9%	35.6%	0.0%
情報処理科目	7.8%	13.3%	30.0%	32.2%	16.7%	0.0%
自然科学と技術の分野	6.2%	14.6%	27.3%	38.0%	13.9%	0.0%

文化の分野	4.7%	8.9%	25.6%	37.9%	23.0%	0.0%
現代社会の分野	6.9%	10.3%	32.0%	34.6%	16.2%	0.0%
環境コース	2.5%	2.0%	17.3%	44.4%	33.8%	0.0%
文化と共生コース	0.0%	0.0%	5.8%	35.5%	58.7%	0.0%
生活と科学コース	1.2%	4.7%	20.5%	46.8%	26.9%	0.0%
医療・福祉と社会コース	0.0%	2.1%	7.4%	34.0%	56.4%	0.0%
地域・佐賀学コース	7.9%	4.0%	23.8%	36.6%	27.7%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
外国語科目	2.2%	3.6%	10.1%	49.6%	34.5%	0.0%
健康・スポーツ科目	0.8%	2.1%	5.4%	47.3%	44.4%	0.0%
情報処理科目	0.0%	4.4%	13.3%	55.6%	26.7%	0.0%
自然科学と技術の分野	1.5%	4.2%	15.6%	53.8%	24.8%	0.0%
文化の分野	1.9%	2.5%	11.1%	48.4%	36.1%	0.0%
現代社会の分野	0.7%	1.6%	11.1%	56.3%	30.3%	0.0%
環境コース	1.4%	1.1%	4.2%	43.9%	49.4%	0.0%
文化と共生コース	0.6%	1.9%	4.5%	45.2%	47.7%	0.0%
生活と科学コース	1.2%	2.3%	9.4%	59.6%	27.5%	0.0%
医療・福祉と社会コース	0.0%	1.1%	11.7%	53.2%	34.0%	0.0%
地域・佐賀学コース	2.0%	0.0%	5.0%	54.5%	38.6%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	99.1%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	25.7%	38.9%	26.5%	8.8%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
学校教育学研究科	0.9%	5.3%	8.8%	49.6%	32.7%	2.7%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
学校教育学研究科	0.9%	0.9%	8.8%	81.4%	8.0%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	2.7%	6.2%	71.7%	19.5%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.9%	10.6%	46.9%	41.6%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	3.5%	46.9%	49.6%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	1.8%	23.9%	65.5%	8.8%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.9%	1.8%	4.4%	14.2%	55.8%	23.0%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.9%	11.5%	62.8%	24.8%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	1.8%	7.1%	43.4%	47.8%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.9%	0.9%	2.7%	51.3%	44.2%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	97.8%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	37.8%	51.1%	4.4%	6.7%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	20.0%	33.3%	37.8%	8.9%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	2.2%	20.0%	68.9%	8.9%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	62.2%	17.8%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	6.7%	0.0%	0.0%	8.9%	64.4%	20.0%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	8.9%	57.8%	33.3%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	2.2%	11.1%	73.3%	13.3%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	2.2%	22.2%	53.3%	22.2%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	2.2%	11.1%	73.3%	13.3%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	4.4%	11.1%	51.1%	33.3%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	4.4%	8.9%	57.8%	28.9%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
地域デザイン研究科	2.8%	0.0%	0.0%	8.3%	88.9%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	11.1%	38.9%	36.1%	13.9%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	55.6%	38.9%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	2.8%	2.8%	41.7%	52.8%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	2.8%	2.8%	30.6%	63.9%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	27.8%	69.4%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%	77.8%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分らない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	38.9%	58.3%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分らない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	36.1%	61.1%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	5.6%	25.0%	69.4%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	2.8%	0.0%	0.0%	30.6%	66.7%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	2.8%	27.8%	69.4%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	94.4%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
地域デザイン研究科	5.6%	0.0%	16.7%	52.8%	25.0%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	8.3%	11.1%	5.6%	38.9%	36.1%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	2.8%	52.8%	44.4%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	80.6%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	80.6%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	2.8%	0.0%	0.0%	8.3%	88.9%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	36.1%	61.1%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	27.8%	69.4%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	2.8%	0.0%	0.0%	33.3%	63.9%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	2.8%	0.0%	0.0%	27.8%	69.4%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	2.8%	0.0%	0.0%	22.2%	75.0%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20~40%	40~60%	60~80%	80%以上	回答なし
数理科学専攻	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	87.5%	0.0%
物理科学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	15.0%	85.0%	0.0%
知能情報システム学専攻	6.3%	6.3%	12.5%	12.5%	62.5%	0.0%
循環物質化学専攻	0.0%	1.4%	0.7%	3.5%	94.4%	0.0%
機械システム工学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	8.1%	91.9%	0.0%
電気電子工学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	96.8%	0.0%
都市工学専攻	1.3%	0.0%	0.0%	5.0%	93.8%	0.0%
先端融合工学専攻	1.3%	0.0%	0.0%	5.0%	93.8%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
数理科学専攻	12.5%	12.5%	37.5%	12.5%	25.0%	0.0%
物理科学専攻	0.0%	20.0%	55.0%	15.0%	10.0%	0.0%
知能情報システム学専攻	6.3%	37.5%	43.8%	6.3%	6.3%	0.0%
循環物質化学専攻	4.2%	23.8%	30.1%	12.6%	29.4%	0.0%
機械システム工学専攻	1.6%	37.1%	43.5%	14.5%	3.2%	0.0%
電気電子工学専攻	4.2%	26.3%	27.4%	25.3%	16.8%	0.0%
都市工学専攻	2.5%	3.8%	11.3%	23.8%	58.8%	0.0%
先端融合工学専攻	0.0%	27.5%	30.0%	15.0%	27.5%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
数理科学専攻	37.5%	0.0%	62.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学専攻	3.3%	8.3%	30.0%	38.3%	18.3%	1.7%	0.0%
知能情報システム学専攻	6.3%	12.5%	31.3%	43.8%	0.0%	6.3%	0.0%
循環物質化学専攻	13.3%	13.3%	27.3%	14.7%	18.9%	12.6%	0.0%
機械システム工学専攻	0.0%	0.0%	41.9%	22.6%	3.2%	32.3%	0.0%
電気電子工学専攻	1.1%	5.3%	28.4%	28.4%	24.2%	12.6%	0.0%
都市工学専攻	0.0%	0.0%	15.0%	23.8%	20.0%	41.3%	0.0%
先端融合工学専攻	8.8%	21.3%	18.8%	17.5%	20.0%	13.8%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
数理科学専攻	12.5%	0.0%	0.0%	87.5%	0.0%	0.0%
物理科学専攻	0.0%	5.0%	1.7%	63.3%	30.0%	0.0%
知能情報システム学専攻	0.0%	6.3%	12.5%	81.3%	0.0%	0.0%
循環物質化学専攻	1.4%	10.5%	12.6%	60.8%	14.7%	0.0%
機械システム工学専攻	0.0%	0.0%	17.7%	51.6%	30.6%	0.0%
電気電子工学専攻	0.0%	0.0%	6.3%	70.5%	23.2%	0.0%
都市工学専攻	0.0%	0.0%	2.5%	41.3%	56.3%	0.0%
先端融合工学専攻	2.5%	2.5%	12.5%	56.3%	26.3%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	87.5%	0.0%	0.0%
物理科学専攻	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	56.7%	41.7%	0.0%
知能情報システム学専攻	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%	75.0%	12.5%	0.0%
循環物質化学専攻	26.6%	0.0%	0.7%	7.0%	41.3%	24.5%	0.0%
機械システム工学専攻	0.0%	0.0%	1.6%	22.6%	43.5%	32.3%	0.0%
電気電子工学専攻	0.0%	0.0%	1.1%	17.9%	55.8%	25.3%	0.0%
都市工学専攻	1.3%	0.0%	0.0%	7.5%	28.8%	62.5%	0.0%
先端融合工学専攻	1.3%	0.0%	0.0%	20.0%	46.3%	32.5%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学専攻	37.5%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	12.5%	0.0%
物理科学専攻	3.3%	0.0%	0.0%	1.7%	55.0%	40.0%	0.0%
知能情報システム学専攻	0.0%	0.0%	6.3%	6.3%	37.5%	50.0%	0.0%
循環物質化学専攻	18.2%	0.0%	0.7%	12.6%	36.4%	32.2%	0.0%
機械システム工学専攻	0.0%	0.0%	1.6%	17.7%	46.8%	33.9%	0.0%
電気電子工学専攻	5.3%	0.0%	1.1%	15.8%	54.7%	23.2%	0.0%
都市工学専攻	0.0%	0.0%	1.3%	3.8%	25.0%	70.0%	0.0%
先端融合工学専攻	1.3%	0.0%	1.3%	12.5%	42.5%	42.5%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学専攻	0.0%	0.0%	25.0%	62.5%	12.5%	0.0%
物理科学専攻	0.0%	0.0%	3.3%	51.7%	45.0%	0.0%
知能情報システム学専攻	6.3%	0.0%	18.8%	37.5%	37.5%	0.0%
循環物質化学専攻	15.4%	0.0%	15.4%	35.0%	34.3%	0.0%
機械システム工学専攻	0.0%	0.0%	19.4%	43.5%	37.1%	0.0%
電気電子工学専攻	0.0%	0.0%	15.8%	53.7%	30.5%	0.0%

都市工学専攻	0.0%	1.3%	3.8%	17.5%	77.5%	0.0%
先端融合工学専攻	0.0%	0.0%	12.5%	43.8%	43.8%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	<small>学習到達目標を把握していないため分からない</small>	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学専攻	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	62.5%	0.0%	0.0%
物理科学専攻	0.0%	3.3%	0.0%	5.0%	76.7%	15.0%	0.0%
知能情報システム学専攻	6.3%	0.0%	0.0%	12.5%	75.0%	6.3%	0.0%
循環物質化学専攻	18.9%	0.0%	2.1%	21.7%	42.0%	15.4%	0.0%
機械システム工学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	35.5%	35.5%	29.0%	0.0%
電気電子工学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	14.7%	69.5%	15.8%	0.0%
都市工学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	36.3%	58.8%	0.0%
先端融合工学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	55.0%	32.5%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	<small>シラバスの内容を把握していないため分からない</small>	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学専攻	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	62.5%	0.0%	0.0%
物理科学専攻	1.7%	0.0%	1.7%	3.3%	61.7%	31.7%	0.0%
知能情報システム学専攻	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	62.5%	12.5%	0.0%
循環物質化学専攻	23.8%	0.0%	1.4%	20.3%	39.2%	15.4%	0.0%
機械システム工学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	17.7%	48.4%	33.9%	0.0%
電気電子工学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	71.6%	23.2%	0.0%
都市工学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	28.8%	65.0%	0.0%
先端融合工学専攻	3.8%	0.0%	0.0%	12.5%	51.3%	32.5%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学専攻	0.0%	0.0%	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%
物理科学専攻	0.0%	1.7%	20.0%	53.3%	25.0%	0.0%
知能情報システム学専攻	0.0%	0.0%	6.3%	68.8%	25.0%	0.0%
循環物質化学専攻	17.5%	0.7%	25.2%	35.0%	21.7%	0.0%
機械システム工学専攻	0.0%	0.0%	33.9%	33.9%	32.3%	0.0%
電気電子工学専攻	0.0%	1.1%	18.9%	52.6%	27.4%	0.0%
都市工学専攻	2.5%	2.5%	3.8%	37.5%	53.8%	0.0%
先端融合工学専攻	0.0%	2.5%	23.8%	37.5%	36.3%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学専攻	25.0%	0.0%	12.5%	62.5%	0.0%	0.0%
物理科学専攻	0.0%	3.3%	18.3%	53.3%	25.0%	0.0%
知能情報システム学専攻	6.3%	6.3%	37.5%	18.8%	31.3%	0.0%
循環物質化学専攻	15.4%	0.0%	16.1%	41.3%	27.3%	0.0%
機械システム工学専攻	1.6%	0.0%	32.3%	30.6%	35.5%	0.0%
電気電子工学専攻	0.0%	3.2%	10.5%	61.1%	25.3%	0.0%
都市工学専攻	0.0%	0.0%	6.3%	20.0%	73.8%	0.0%
先端融合工学専攻	0.0%	1.3%	11.3%	47.5%	40.0%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学専攻	0.0%	12.5%	25.0%	62.5%	0.0%	0.0%
物理科学専攻	0.0%	0.0%	5.0%	63.3%	31.7%	0.0%
知能情報システム学専攻	6.3%	0.0%	0.0%	50.0%	43.8%	0.0%
循環物質化学専攻	0.0%	0.0%	7.7%	49.0%	43.4%	0.0%
機械システム工学専攻	0.0%	0.0%	19.4%	46.8%	33.9%	0.0%
電気電子工学専攻	0.0%	0.0%	8.4%	66.3%	25.3%	0.0%
都市工学専攻	0.0%	0.0%	3.8%	26.3%	70.0%	0.0%
先端融合工学専攻	0.0%	0.0%	11.3%	50.0%	38.8%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20~40%	40~60%	60~80%	80%以上	回答なし
数理科学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
物理科学専攻	7.7%	3.8%	7.7%	19.2%	61.5%	0.0%
知能情報システム学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	30.0%	70.0%	0.0%
循環物質化学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	7.5%	92.5%	0.0%
機械システム工学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	15.0%	85.0%	0.0%
電気電子工学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	8.1%	91.9%	0.0%
都市工学専攻	2.7%	0.0%	0.0%	5.4%	91.9%	0.0%
先端融合工学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	4.7%	95.3%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
数理科学専攻	0.0%	5.9%	29.4%	29.4%	35.3%	0.0%
物理科学専攻	0.0%	34.6%	19.2%	15.4%	30.8%	0.0%
知能情報システム学専攻	0.0%	20.0%	50.0%	10.0%	20.0%	0.0%
循環物質化学専攻	13.4%	9.0%	26.9%	23.9%	26.9%	0.0%
機械システム工学専攻	0.0%	22.5%	40.0%	27.5%	10.0%	0.0%
電気電子工学専攻	2.4%	15.3%	46.8%	19.4%	16.1%	0.0%
都市工学専攻	2.7%	8.1%	27.0%	18.9%	43.2%	0.0%
先端融合工学専攻	6.3%	20.3%	9.4%	12.5%	51.6%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
数理科学専攻	0.0%	0.0%	41.2%	11.8%	11.8%	35.3%	0.0%
物理科学専攻	30.8%	19.2%	34.6%	11.5%	0.0%	3.8%	0.0%
知能情報システム学専攻	10.0%	10.0%	10.0%	50.0%	20.0%	0.0%	0.0%
循環物質化学専攻	20.9%	3.0%	16.4%	31.3%	20.9%	7.5%	0.0%
機械システム工学専攻	0.0%	17.5%	10.0%	37.5%	22.5%	12.5%	0.0%
電気電子工学専攻	0.8%	12.1%	29.0%	30.6%	13.7%	13.7%	0.0%
都市工学専攻	0.0%	2.7%	27.0%	13.5%	16.2%	40.5%	0.0%
先端融合工学専攻	3.1%	10.9%	23.4%	1.6%	12.5%	48.4%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
数理科学専攻	0.0%	0.0%	5.9%	58.8%	35.3%	0.0%
物理科学専攻	3.8%	3.8%	15.4%	57.7%	19.2%	0.0%
知能情報システム学専攻	0.0%	10.0%	30.0%	60.0%	0.0%	0.0%
循環物質化学専攻	1.5%	6.0%	11.9%	62.7%	17.9%	0.0%
機械システム工学専攻	2.5%	0.0%	10.0%	35.0%	52.5%	0.0%
電気電子工学専攻	0.0%	0.8%	12.9%	58.9%	27.4%	0.0%
都市工学専攻	0.0%	0.0%	5.4%	45.9%	48.6%	0.0%
先端融合工学専攻	1.6%	1.6%	9.4%	32.8%	54.7%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学専攻	5.9%	0.0%	0.0%	11.8%	41.2%	41.2%	0.0%
物理科学専攻	0.0%	0.0%	3.8%	15.4%	34.6%	46.2%	0.0%
知能情報システム学専攻	0.0%	0.0%	10.0%	20.0%	30.0%	40.0%	0.0%
循環物質化学専攻	28.4%	0.0%	3.0%	14.9%	32.8%	20.9%	0.0%
機械システム工学専攻	0.0%	2.5%	0.0%	7.5%	25.0%	65.0%	0.0%
電気電子工学専攻	1.6%	0.8%	4.0%	8.9%	56.5%	28.2%	0.0%
都市工学専攻	0.0%	0.0%	5.4%	8.1%	18.9%	67.6%	0.0%
先端融合工学専攻	1.6%	1.6%	0.0%	3.1%	39.1%	54.7%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学専攻	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%	47.1%	35.3%	0.0%
物理科学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	34.6%	61.5%	0.0%
知能情報システム学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	30.0%	30.0%	0.0%
循環物質化学専攻	28.4%	0.0%	1.5%	20.9%	28.4%	20.9%	0.0%
機械システム工学専攻	0.0%	2.5%	0.0%	2.5%	20.0%	75.0%	0.0%
電気電子工学専攻	3.2%	0.8%	4.8%	6.5%	51.6%	33.1%	0.0%
都市工学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	21.6%	75.7%	0.0%
先端融合工学専攻	1.6%	0.0%	0.0%	3.1%	35.9%	59.4%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学専攻	0.0%	0.0%	5.9%	58.8%	35.3%	0.0%
物理科学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	38.5%	61.5%	0.0%
知能情報システム学専攻	0.0%	0.0%	30.0%	50.0%	20.0%	0.0%
循環物質化学専攻	20.9%	1.5%	23.9%	31.3%	22.4%	0.0%
機械システム工学専攻	0.0%	2.5%	2.5%	15.0%	80.0%	0.0%
電気電子工学専攻	2.4%	3.2%	12.1%	52.4%	29.8%	0.0%

都市工学専攻	0.0%	0.0%	5.4%	32.4%	62.2%	0.0%
先端融合工学専攻	1.6%	3.1%	6.3%	29.7%	59.4%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	<small>学習到達目標を把握していないため分からない</small>					
	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	17.6%	58.8%	23.5%
物理科学専攻	0.0%	0.0%	3.8%	15.4%	69.2%	11.5%
知能情報システム学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	80.0%	10.0%
循環物質化学専攻	22.4%	0.0%	1.5%	25.4%	38.8%	11.9%
機械システム工学専攻	5.0%	0.0%	2.5%	7.5%	40.0%	45.0%
電気電子工学専攻	0.0%	0.0%	4.0%	7.3%	66.1%	22.6%
都市工学専攻	0.0%	0.0%	5.4%	5.4%	35.1%	54.1%
先端融合工学専攻	0.0%	0.0%	1.6%	6.3%	37.5%	54.7%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	<small>シラバスの内容を把握していないため分からない</small>					
	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	70.6%	23.5%
物理科学専攻	7.7%	0.0%	0.0%	11.5%	53.8%	26.9%
知能情報システム学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	40.0%	10.0%
循環物質化学専攻	20.9%	1.5%	1.5%	22.4%	38.8%	14.9%
機械システム工学専攻	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	45.0%	45.0%
電気電子工学専攻	0.0%	0.8%	4.8%	8.1%	60.5%	25.8%
都市工学専攻	0.0%	2.7%	0.0%	2.7%	37.8%	56.8%
先端融合工学専攻	1.6%	0.0%	0.0%	6.3%	35.9%	56.3%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学専攻	0.0%	0.0%	41.2%	47.1%	11.8%	0.0%
物理科学専攻	0.0%	0.0%	7.7%	50.0%	42.3%	0.0%
知能情報システム学専攻	0.0%	0.0%	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%
循環物質化学専攻	25.4%	0.0%	23.9%	37.3%	13.4%	0.0%
機械システム工学専攻	0.0%	7.5%	5.0%	27.5%	60.0%	0.0%
電気電子工学専攻	3.2%	1.6%	15.3%	47.6%	32.3%	0.0%
都市工学専攻	0.0%	2.7%	8.1%	32.4%	56.8%	0.0%
先端融合工学専攻	7.8%	0.0%	12.5%	26.6%	53.1%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学専攻	11.8%	0.0%	35.3%	29.4%	23.5%	0.0%
物理科学専攻	0.0%	0.0%	23.1%	38.5%	38.5%	0.0%
知能情報システム学専攻	0.0%	0.0%	40.0%	50.0%	10.0%	0.0%
循環物質化学専攻	20.9%	1.5%	23.9%	29.9%	23.9%	0.0%
機械システム工学専攻	5.0%	5.0%	7.5%	22.5%	60.0%	0.0%
電気電子工学専攻	0.8%	4.8%	10.5%	47.6%	36.3%	0.0%
都市工学専攻	0.0%	0.0%	2.7%	32.4%	64.9%	0.0%
先端融合工学専攻	0.0%	1.6%	1.6%	34.4%	62.5%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学専攻	0.0%	0.0%	29.4%	52.9%	17.6%	0.0%
物理科学専攻	0.0%	0.0%	3.8%	50.0%	46.2%	0.0%
知能情報システム学専攻	0.0%	0.0%	30.0%	50.0%	20.0%	0.0%
循環物質化学専攻	0.0%	0.0%	13.4%	49.3%	37.3%	0.0%
機械システム工学専攻	2.5%	0.0%	7.5%	22.5%	67.5%	0.0%
電気電子工学専攻	1.6%	1.6%	8.9%	52.4%	35.5%	0.0%
都市工学専攻	2.7%	0.0%	5.4%	18.9%	73.0%	0.0%
先端融合工学専攻	0.0%	0.0%	4.7%	31.3%	64.1%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
農学研究科	0.4%	0.0%	0.4%	0.4%	98.7%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
農学研究科	3.1%	16.4%	39.8%	25.2%	15.5%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
農学研究科	2.2%	3.1%	23.5%	23.9%	30.5%	16.8%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
農学研究科	0.4%	1.3%	10.2%	59.7%	28.3%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	1.3%	0.0%	0.9%	10.6%	47.8%	39.4%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	2.7%	0.0%	0.0%	9.3%	46.0%	42.0%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	0.0%	0.0%	3.5%	47.8%	48.7%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	1.3%	0.0%	0.9%	11.9%	53.5%	32.3%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	4.4%	0.0%	0.0%	6.6%	50.9%	38.1%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	0.4%	2.2%	15.0%	43.8%	38.5%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	0.0%	2.7%	10.6%	46.9%	39.8%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	0.0%	0.0%	6.2%	49.6%	44.2%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
農学研究科	0.6%	0.0%	0.0%	7.9%	91.5%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
農学研究科	3.0%	16.5%	34.1%	20.7%	25.6%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
農学研究科	7.3%	3.7%	14.6%	22.6%	22.6%	29.3%	0.0%

A-4 この授業の学習到達目標や成績評価基準を把握していますか

	全く把握していない	ほとんど把握していない	どちらともいえない	ある程度は把握している	完全に把握している	回答なし
農学研究科	3.0%	0.6%	11.0%	50.6%	34.8%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	2.4%	0.0%	0.0%	11.6%	43.9%	42.1%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	3.0%	0.0%	0.0%	6.7%	44.5%	45.7%	0.0%

B-3 教員の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	0.0%	0.0%	8.5%	43.3%	48.2%	0.0%

C-1 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	3.0%	0.0%	0.6%	14.0%	46.3%	36.0%	0.0%

C-2 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	3.7%	0.6%	0.0%	9.8%	45.1%	40.9%	0.0%

C-3 教材(教科書、配布資料)やICT環境(LiveCampus、講義配信システム、各授業の講義用Webページ、ネット授業、eラーニングなど)は授業の理解に役立ちましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	0.0%	0.6%	20.7%	37.8%	40.9%	0.0%

C-4 この授業では、必要に応じて学生に発言を促したり、グループワークやディスカッションを実施する等、授業内容について学生自身が考えることを促すための配慮がありましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	0.0%	0.0%	9.8%	42.1%	48.2%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	0.0%	0.6%	3.7%	43.9%	51.8%	0.0%